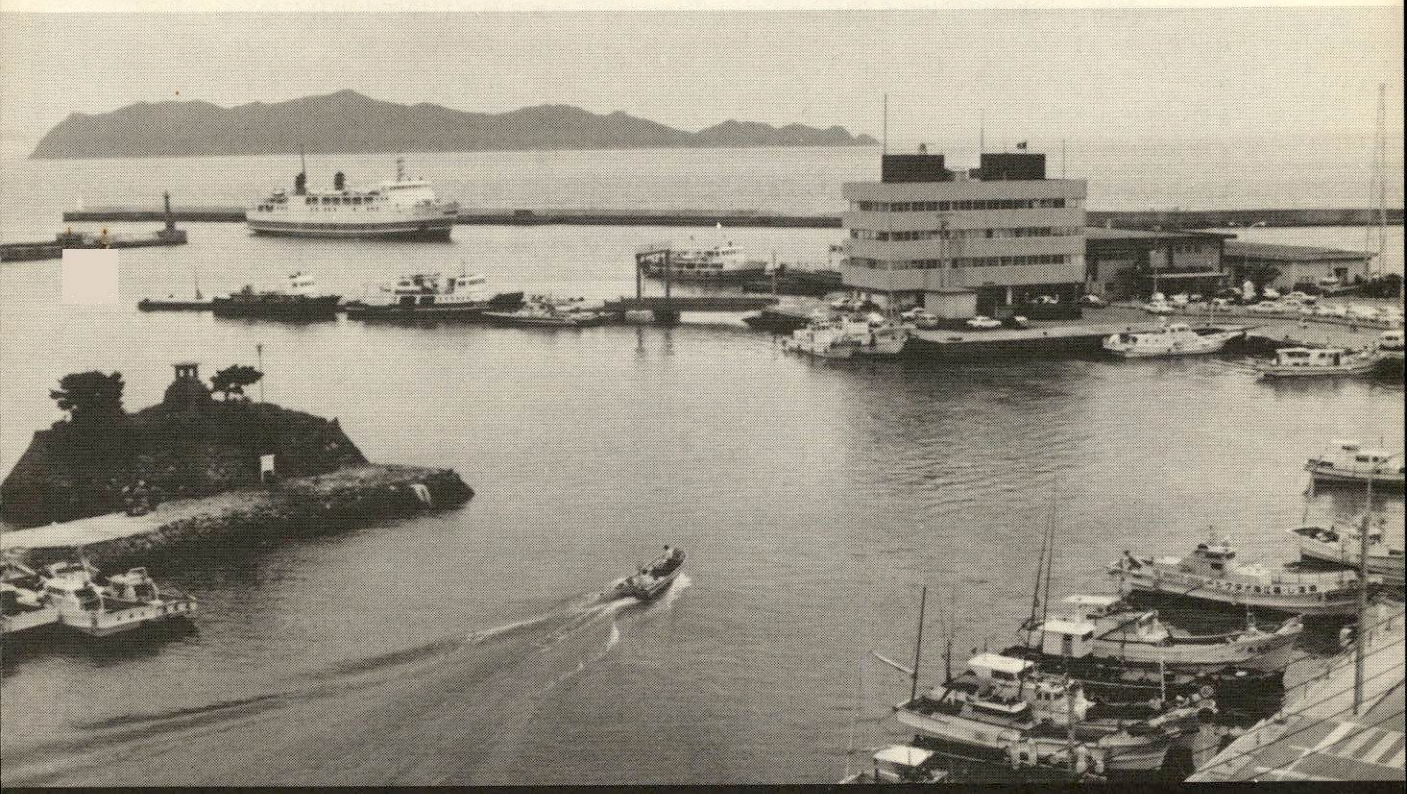
週報

福江ロータリークラブ

昭和 60 年 6 月 28 日

1984～1985年週報第 46 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長	平山禎己
副会長	池田敏郎
幹　事	佐々野邦久
雑誌会報委員長	的野圭志

出席表	現在会員 53 名			前回の欠席者 8 名								
本日	出席 47 名			欠席 6 名			出席率 88.68 %					
前回	出席 45 名			MAKE UP 7 名			修正出席率 98.11 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37	97.34	96.76	98.12	
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（それでこそロータリー）
◆四つのテスト唱和
◆誕生祝
　井関　哲郎君（S10．6.22）
　江川　京次君（T12．6.28）
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆会長挨拶
◆副会長挨拶
◆幹事挨拶
◆ＳＡＡ挨拶
◆幹事報告
◆引き継ぎ式
◆懇親会

誕生祝

井関　哲郎君

誕生祝ありがとうございました。ロータリーでは3回めの誕生祝です。ロータリーの楽しさもやっとわかってきました。先輩たちの歩いてきた道を一生懸命後からついて行きたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。

江川　京次君

誕生祝ありがとうございます。6月28日はズバリでございます。めったにないということで、しかも又今日のような最終例会の懇親会の席でお祝をしていただき嬉しく思います。

次年度は親睦委員長という大役をおゝせつかりました。酒も飲めない、ゴルフも出来ない、マージャンも出来ない。何もできない者が親睦委員長の役がつとまるものかどうかとまどいましたがよくよく考えてみますと、飲めなくてもいいんじゃないか、飲んでいただく、やっていただく、サービス精神を旺盛にして、サービス専門でやって行こうと思っています。よろしくご指導の程お願いします。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆**欠席者**　中村　繁春君　　才津　金人君
　向原　正雄君　　清滝　実雄君
　才津　為夫君　　久米　哲彦君

◆**メークアップ**

●6月25日福江中央ＲＣに
　野田　久雄君　　嵩　　則雄君
　向原　正雄君　　山下　　昇君
　清滝　実雄君　　久米　哲彦君

●地区協議会出席で補塡
　中村　繁春君

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆平山　禎己君　一年間大へんお世話になりました。次年度もよろしく。
◆池田　敏郎君　同　上
◆佐々野邦久君　同　上
◆江川　京次君　ズバリの誕生祝ありがとうございました。
◆井関　哲郎君　誕生祝ありがとうございました。
◆山下　　昇君　古切手の集収誠にありがとうございます。

合計　50,000円

愛の古切手報告

委員長　**山下　　昇君**

松本　繁男君　5000枚　畑中　一徳君　150枚
計　5150枚

今年度は皆様の御盡力により多くの古切手が集まりました。ベスト10は次のとおりです。

総数　141,337枚

1位	松本　繁男君	30,743枚
2位	山下　　昇君	17,337枚
3位	宇本　　功君	12,487枚
4位	中村　繁春君	8,300枚
5位	佐々野邦久君	7,764枚
6位	引地　　寛君	5,500枚
7位	久米　哲彦君	4,800枚
8位	山下弥太郎君	4,008枚
9位	才津　圭策君	3,737枚
10位	才津卯喜男君	2,188枚
次点	池田　忠志君	2,150枚

新記録達成、ご協力ありがとうございました。

会長挨拶

平山　禎己君

最終例会にあたり、一言御礼を申し上げます。

一年の永きに渡り副会長、幹事さん、理事、役員、会員の皆様の友情にささえられ、何とか大過なく努めさせて頂きました事に対し厚く御礼を申し上げます。

しかし、私の不勉強、不行届きで、大変御迷惑をおかけ致しました事に対し、深くお詫び申し上げます。

さて、一年をかえりみまして、各委員会におかれましては、立派な成果を収められました。

そして又、長崎での年次大会には遠路会員を始め、御夫人五十数名の方々の御出席をいたゞき、友情の輪を大きく、ゆるぎなきものにしていたゞいた事に対し、更めて厚く御礼を申し上げます。

私退任の後も、福江クラブの一会員として皆様にいたゞいた友情を裏切る事なく、超我の奉仕をめざして地域社会の発展の為に努力していきます。どうか今後もよろしく御指導賜ります様お願いいたしますと共に、次期福島会長さんの御活躍を祈念致しまして、私の御礼の御挨拶にかえさせていたゞきます。

副会長挨拶

池田　敏郎君

一番ひまな役を一年させていただきましてどうもありがとうございました。

おかげで定席でずっとすごしてきましたが来週からは自分の席を探して歩くということになります。

何も出来ませんでした。お詫び申しあげましてごあいさつと致します。どうもありがとうございました。

幹事挨拶

佐々野邦久君

いよいよ最終例会を迎えました。私なりに出来るだけのことをやってきたつもりですが手落ちばかりで、皆様に大変御迷惑をおかけしました。深くおわび申し上げます。御協力本当にありがとうございました。

SAA挨拶

貞方　利夫君

つまらないＳＡＡで、進行がおくれたりして皆様方に大へんご迷惑をおかけしましたが、皆様方のご協力を得て、今日をもちまして無事終了することができました。本当にありがとうございました。



多くの妨害にあい布教はなかなか進まず、一時は布教を諦めて引き揚げる寸前にまで追いこまれた。しかし純定のあとをつぐ純堯の受洗などで、やがては４千人とも報告された信者が誕生するまでになる。当時の布教の様子や宣教師を感嘆させたドン＝ルイス純堯の敬虔な信者ぶりは、フロイスの『日本史』や『イエズス会士日本通信』に詳しく書かれている。

純堯35歳で世を去り、あとをついだ純玄は家臣にかつがれて反キリシタンに走る。文禄元年（1592）秀吉の朝鮮出兵に宇久姓を五島姓に改めて出陣した純玄は、朝鮮で病を得て陣没した。そして純堯の弟でキリシタンの玄雅が領主となってふたたびキリシタンは力を盛り返したが、やがて徳川氏が天下をとり、江戸幕府のキリシタン禁制で五島のキリシタンは跡かた無いまでに壊滅してしまう。

寛政９年（1797）五島盛運は大村藩主に農民の五島移住を要請した。この時大村領外海地方の潜伏キリシタンは、農民として競って五島へ移住を開始した。一説に 3,000人とも言われ、こうしてまた五島にキリシタンの復活がなった。明治初年に島内でキリシタン大迫害があり、この事件がきっかけとなってわが国は信仰の自由の日を迎える。以後宣教師の指導の下に入ったカトリックと、なおそのまま隠れ続ける「隠れキリシタン」の二つに別れて現在に及んでいる。現在教会の数52、信者は全島人の約20パーセントをしめる。

6　苦しい藩財政

江戸時代になって五島盛利は、元和３年（1617）炎上した江川城にかわって石田の浜に石田陣屋を構築し、前後して五島各地の家臣たちの福江城下集中を強行、寛永11年（1634）までに藩士 170余家の「福江直り」を完了した。翌12年には領内の石高を改正すると同時に藩士の知行高を改め、ここに五島家の藩制確立の基礎が出来上った。

寛文元年（1661）盛利三男盛清は、福江領56カ村のうち20カ村の 3千石をもって富江に分知し、旗本となり柳の間交代寄合を命ぜられた。これで福江領は１万2530石となった。

もともと藩域は五島列島だけに限られており，江戸幕府から軍役として課せられていた異国船に対する海岸防備の出費や、自然的地理的条件による低生産力などで、藩の財政は苦しかった。中世の終り頃から、五島に漁場を求めてやって来た紀州や中国・四国の漁業家たちによって、マグロ網・カマス網・カツオ網などが行なわれるようになってきたが、最も活況を呈したのは捕鯨で、慶長年間には年々80頭から90頭の捕獲があった。こうして漁業資本家たちは莫大な利益をあげた。逼迫した藩財政は、これら漁業資本家や、あるいは領外から島内に定着した商業資本家の献金に頼らざるをえなかった。そして献金の代償として、新しい網代権や新田開発、相応の士分格などを手に入れ、ますます大資本家へと成長していった。

一方、苦しい藩財政は必然的に年貢徴収の強化となり、農漁村は疲弊の度を加え農業生産力は減退していった。寛政年間のキリシタン復活のもとになった大村領からの農村移住は、こうした農村の生産力を補うためのものであった。

天保年間の藩の借財は、江戸・大阪商人などのものだけでも１万３、４千両と莫大なもので、当時の藩収入状況からみて返済はとうてい不可能な金額であった。おりもおり、日本近海にはロシヤ・イギリス・アメリカなど外国の軍艦が来航、辺境の守りを厳にするために嘉永２年（1849）福江城の築城命令が江戸幕府より達せられ、さらに藩財政窮迫に拍車をかけることになった。江戸時代には異国船警備や流人の話もあるが紙数が尽きたので割愛する。

慶応３年（1867）大政奉還が行なわれ、五島には福江県が置かれたが、間もなく長崎県に合併されて今日に至っているが、これからも日本西端の地としての宿命のもとに、その歴史を刻み続けて行くことだろう。

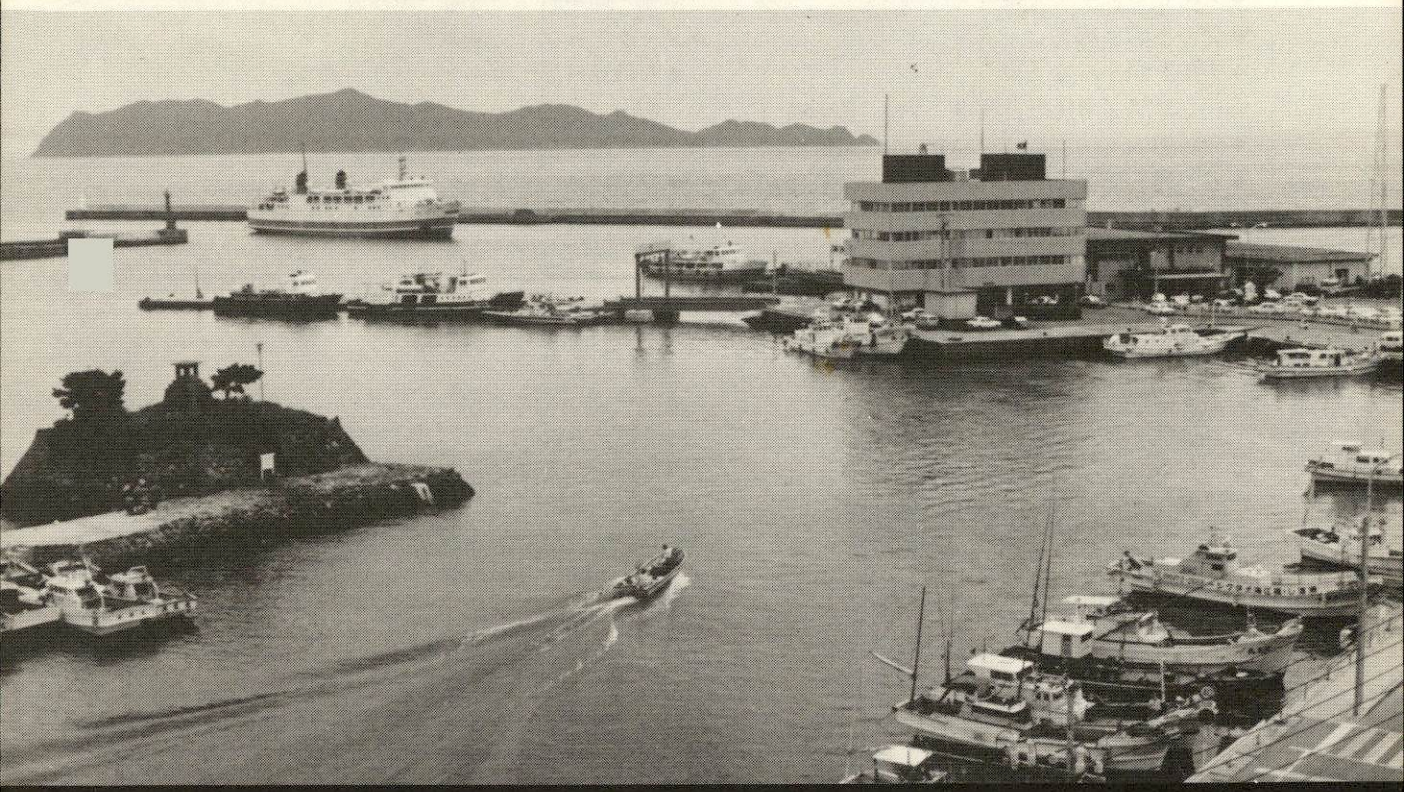
週報

福江ロータリークラブ

昭和 60 年 6 月 21 日

1984～1985年週報第 45 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長	平山禎己
副会長	池田敏郎
幹　事	佐々野邦久
雑誌会報委員長	的野圭志

出席表	現在会員 53 名			前回の欠席者 7 名								
本日	出席 45 名			欠席 8 名			出席率 84.91 %					
前回	出席 46 名			MAKE UP 4 名			修正出席率 94.33 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37	97.34	96.76	98.12	
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（我等の生業）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　嵩　則雄君（T9.6.21）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆一年を顧りみて
　クラブ奉仕担当理事　平山　徳一君
◆会計報告
◆点　鐘

誕生祝

嵩　　則雄君

ただいま誕生祝をしていただきどうもありがとうございました。

本日は丁度ズバリでございまして、入会して2回めのズバリではないかと思います。

65歳になりました。少年期、青年期、壮年期、老年期とありますが、統計上では65歳からが老齢期と言われていますので最後の老齢期の節目に今日さしかゝって来たわけでございます。

大体人口の一割が老齢人口だと言うことですが21世紀になりますと2割が老齢人口になると言われています。

私もとうとう老齢期が来たなーと複雑な気持です。日々老化していきますけれど、心とか気力においては老化することなく若いつもりで大いに余生を頑張っていきたいと思います。

私どもの医師年金も65歳から支給されるようになっておりますので、私の方にもどうするかと問い合せがきました。まだまだ私は現役で働いていますので年金をもらう年ではないと考えまして「70から年金をいただきましょう」と返事を致しました。

従いまして、まだあと5年間現役でバリバリやっていきたいと思っておりますので、どうか会員皆様方のごべんたつをお願いしましてごあいさつにかえさせていただきます。
本日はありがとうございました。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆**ビジター**　福江中央ロータリークラブより
　山口　喜史君

◆**欠席者**
平山　禎己君　　中村　繁春君
今村　甚吉君　　池田　忠志君
伊達　仲一君　　清滝　実雄君

◆**メークアップ**
● 6月18日福江中央ロータリークラブに
　増山　順一君　　貞方　利夫君
　今村　甚吉君　　川尻伊之昭君
●諫早北ロータリークラブに
　平山　禎己君
●年次大会出席で補填
　池田　忠志君
●地区協議会出席で補填
　中村　繁春君
●ローターアクト出席で補填
　清滝　実雄君

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆水田　亘昭君　今日から3日間ショッパーズプラザで「ニューメディア展」を開催しています。よろしく。
◆安永　克己君　悪天候の中、只今の飛行機で無事帰りました。
◆嵩　　則雄君　ズバリの誕生祝ありがとうございました。
◆福島　義範君　眼の検査の結果嵩先生より糖尿の病状なく、動脈、水晶体共に健全との診断をいただきました。
◆西津　繁矢君　的野　圭志君　特別奉仕金
　合計　10,500円

愛の古切手報告

副委員長　**才津　金人君**

山下　昇君　5680枚　松本　繁男君　4500枚
宇本　功君　870枚　長谷川庫一君　475枚
井上　晃君　226枚　福島　良岡君　443枚
才津祐造君　1432枚　向原　正雄君　612枚
的野圭志君　250枚　佐々野利一郎君
　合計　14,588枚

幹事報告

佐々野邦久君

●例会変更の通知が来ております。諫早北ロータリークラブ6月27日㈭の例会を、親睦ゴルフ大会のため同日午後6時30分より仙竜ホテルへ変更との事です。

●井田ノミニーより、エドワード・F・ガドマン次期RI会長の来日と歓迎会の案内が来ております。九州地区では、9月2日に福岡で開催されますが、多数のロータリアンが夫人同伴で出席されることをお願いするとの事です。出席される会員は7月20日までに次期早瀬幹事さんに連絡下さい。

1年の回顧

クラブ奉仕担当理事　**平山　徳一君**

―クラブ奉仕はロータリーの礎石である―とよく言われますが、まさしくそのとおりでクラブ運営が円滑に行われてこそ他の奉仕部門も効果的に活動できますことは申すまでもありません。

そこでロータリー活動の歯車となってその役割を果さなければと滑り出しの意気ごみはよかったのですが、いつとはなしに竜頭蛇尾に終ってしまいました。

担当理事の役割について細則の言葉を借りますと各小委員会の監督調整という僅か4字に集約されていますが、その4字の持つ意味が計り知れないほどの深遠さがあって、担当理事が出すぎると各委員会の自主性、個性を損うし、引っこみすぎると怠慢に堕するというその手加減が難しく、遂に消極的になってずるずると1年が経過いたしました。

しかし怪我の功名でむしろ私自身怠慢だったればこそ各委員会が個性豊かなしかも立派な成果を収められたのだと自慰いたしております。

そこで6月11日小委員長会さん方のお集りを願って反省会を持ちましたのでその概要を一括ご報告いたします。

(1)　出席委員会

出席の１００％族より８５％出席してロータリーのためなにか価値あることをするロータリーアンがのぞましいとガバナーが申されましたが、これは出席を軽視した意味でなく、活動を重視した言葉であって、出席から活動が始まることは申すまでもありません。

そこで出席委員会としては年度頭初に

㈠　無断欠席者の絶滅

㈡　遅刻早退者の督励

㈢　メークアップの督励

など出席率の向上を努力目標に掲げましたが、その結果としては無断欠席の絶滅は後一歩というところで食事の件もありますので当日の10時まで必ず連絡して欲しいと思います。

遅刻早退は仕事の都合もありますので、できる範囲でご協力を願います。

(2)　親睦委員会

親睦はロータリーの原動力であってその任は重いと思います。

㈠そこで多くの行事を完全に消化するよう努力すること。

㈡　年次大会への婦人の協力体制を強化すること。

㈢　訪問客の応待に万全を期すること。

などが当初の努力事項でありましたが、行事は釣大会を除いて全部消化し、年次大会も婦人の協力を得まして動員ができましたし、スマイルもご協力を得まして現時点で74万1千円で80万目標は手が届くところまでになりました。

最後の追いこみをよろしくお願いします。

(3)　雑誌会報委員会

会報は新聞が社会の基礎であるように、クラブの基礎であって、ニュースソースとして、討論の場として、評論家、教育者としての役割は実に大きいと思います。

そこで当初に

㈠　記録者としての役割

㈡　出席督励

㈢　愛読奨励

などを挙げて努力してきましたが、原稿の協力は後一歩というところで、特にスマイルのような些細なことなどミニ情報を提供して欲しいと思います。

さらにロータリーの友を事前に頂いて必要箇所など愛読するよう推奨したらと思いました。

(4)　増強関係の3委員会

われわれの手がロータリーの手である。

その手が多ければ多いほど奉仕の理想はさらに効率的に達成されると言われるとおり会員増強は大切な仕事であります。

そこで年度当初純増4名を目標にご協力を頂きまして3名の入会を見ましたが、退会者2名ありましたので結局純増1名ということになりました。尚十八銀行の支店長さんの更迭による移動がありましたことも付記しておきます。

(5) プログラム委員会

プログラムはロータリーの骨格をなすものであるだけに、年度当初各委員会の協力のもとに年間プログラムを樹立して例会の充実に努力して参りました。

年度当初の努力事項として

(イ) 1時間の例会を有意義に過すための工夫。
(ロ) 卓話をスムーズに推進する。

など掲げてきましたが、部内卓話を10回部外卓話を7回実施初期の計画を順調に消化しました。

尚委員会活動は活発に実施されていながらも委員会報告が少ないのが心残りでした。

次年度の努力目標に掲げて欲しいと思います。

(6) 広報委員会

立派な行いは広く社会に認められるという理念のとおり、ロータリーの存在を認めてもらうための広報活動は大切な仕事である。

そこで社会をよくし、ニーズに応えるため年度当初に

(イ) 報道機関との連繋
(ロ) 行事の周知徹底

など掲げて努力して参りました。

報道機関との懇談会を実施しましたが全員出席ではありませんでした。しかしかなりの成果が有ったものと思います。

新聞も長崎、五島新聞など地方新聞の方がスペースが貰えるような気がします。行事の宣伝についてはその都度記者クラブに届けて居きました。

離島老人の映画観賞に招待したときの記事を広報しなかったことについて反省しています。

(7) 情報委員会

情報はロータリー運動の精神の正しい理解者であり知識であると言われますように豊かな知識を持つために自ら努力することからはじめなければならないし大変な仕事だと思います。

そこで年度当初

(イ) ロータリーの歴史、綱領細則などの情報を周知させる。
(ロ) 新会員は勿論全会員の研修の場をつくる。
(ハ) 大会など研修の場への出席督励をする。

など努力事項として掲げましたが、会員のご協力で新入会員の研修四つのテストの指導など実施しましたが結果は好評だったと思います。ミニ情報をもう少し提供すべきだったと反省しています。

(8) 記録保存委員会

創立20周年の記念誌に協力してきました。各年度の委員会のご協力によりまして資料も豊富でしたのでその点助かりました。

本年度は予算の残が出ましたが必ずしも不必要だった訳ではありませんので次年度減額なさらないようお願いします。

(9) ＳＡＡ

集会の秩序と品位を保ち例会が楽しいものになるためのＳＡＡの役割は実に大きいと思います。

そこで当初

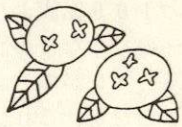
(イ) 楽しい例会づくり
(ロ) 時間厳守
(ハ) 環境整備
(ニ) 秩序を保たせる

などを努力事項に掲げましたが、ご協力によりまして初期の目的を達成したものと思います。

反省事項としては品位あるムードを保たせるため高尚な音楽を使用する工夫が必要だったと思います。

以上簡単に申しあげましたが、本年度のターゲット、「見つけよう奉仕の新生面」にどれだけ歩み寄ったかと問われますと、―それは全会員の胸の中―と答えてこの場を逃れたいと思います。

一年間のご努力を感謝いたします。



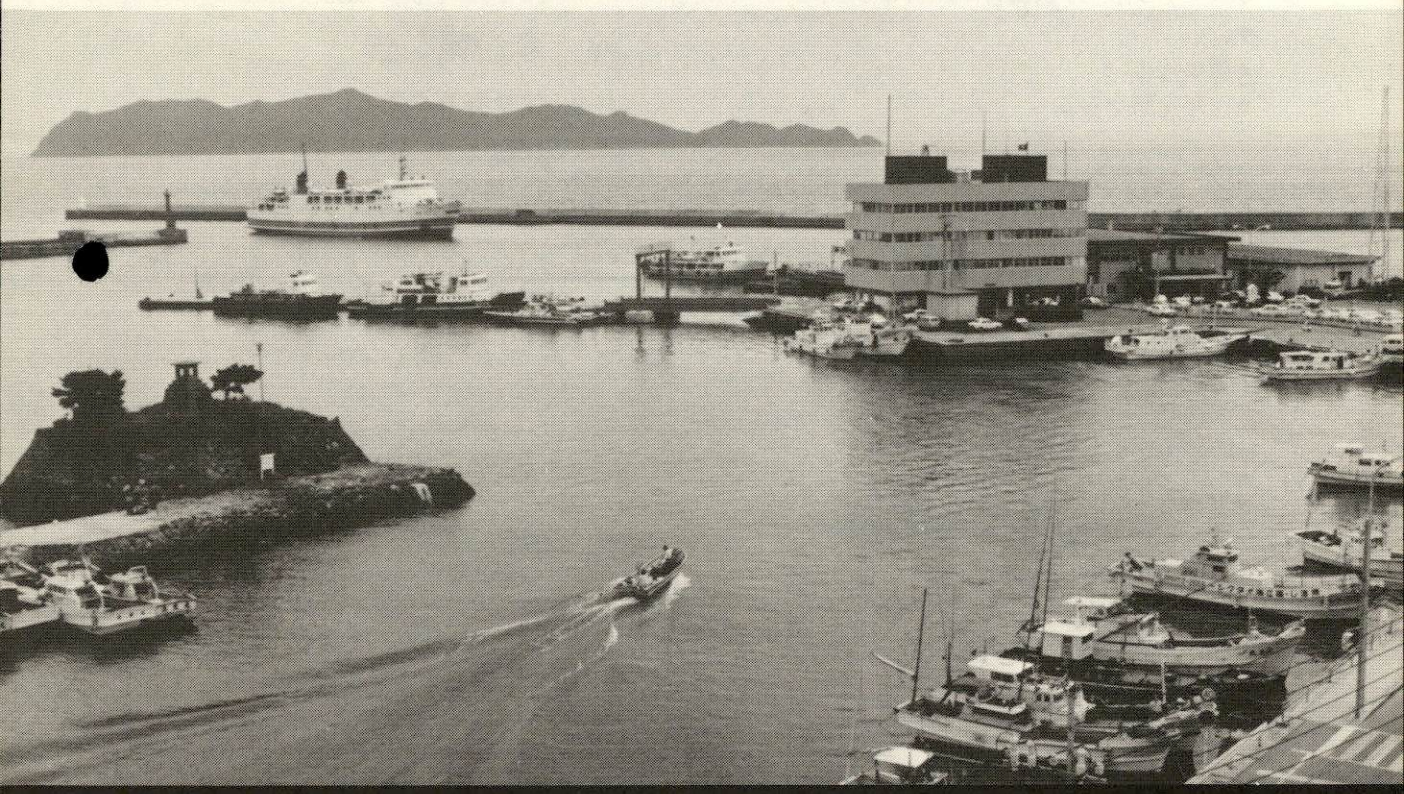
週報

福江ロータリークラブ

昭和 60 年 6 月 14 日

1984～1985年週報第 44 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町 8－4
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 53 名			前回の欠席者 7 名								
本日	出席 45 名			欠席 8 名			出席率 84.91 %					
前回	出席 46 名			MAKE UP 4 名			修正出席率 94.33 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37	97.34	96.76	98.12	
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（手に手つないで）
◆ビジター紹介
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆一年を顧りみて
　社会奉仕委員長
　職業奉仕委員長
　国際奉仕委員長
　青少年奉仕委員長
　クラブ奉仕担当理事
◆点　鐘

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター
◆福江中央ロータリークラブより
藤原　正廣君　増山　勲君

◆欠席者
牟田　宣昭君　　今村　甚吉君
平山　禎己君　　川尻伊之昭君
水田　亘昭君　　増山　順一君
西津　繁矢君　　伊達　仲一君

◆メークアップ
●６月11日福江中央ロータリークラブに
水田　亘昭君　　久米　哲彦君
●年次大会出席分で補塡
牟田　宣昭君
●ＩＧＦ出席分で補塡
今村　甚吉君　　平山　禎己君

スマイルボックス報告

委員長　**才津　卯喜男君**

◆山口七之助君　老夫婦で１町３反（130アール）の田植えを無事終了しました。
◆野田　久雄君　今村伊之次君
北島千代福君　嵩　則雄君　特別奉仕金
合計　4,000円

愛の古切手報告

副委員長　**才津　金人君**

平村　和男君　500枚　佐々野邦久君 780枚
宇本　功君　170枚　松本　繁男君　3000枚
池田　忠志君　2150枚　安永　克己君 162枚
才津　圭策君　850枚
合計　7612枚

幹事報告

幹事　**佐々野邦久君**

●例会変更の通知が来ております。東長崎ロータリークラブ６月25日㈫の例会を、年度末懇親会の為同日午後６時肥前屋へ変更、佐世保西ロータリークラブ６月25日㈫の例会を、新旧役員交代式の為同日午後６時30分山水楼本館へ変更とのことです。
●　263地区の年次大会の案内、佐世保ロータリークラブ週報を現在回覧しております。
●次週の例会は、全体協議会と致します。

一年を顧りみて

社会奉仕委員会　才津　圭策委員長

早いもので社会奉仕委員となってもう一年が経過し、今ここで一年を顧みての報告となりました。この一年間社会奉仕委員の方々、会員皆様の力強い御協力を頂き予定した行事を終了いたしましたことを有難く厚くお礼申し上げます。私初めての社会奉仕委員長の役務でしたが、やってみますと、福祉行政がすみずみまでよく行き届いていることが感銘深く感じました。例えば各海水浴場の清掃のことですが、市が民間へそれぞれ委託して清掃を行なっていることです。又福祉行政にしてもきめ細かい温かい手が搓し伸べられていることを痛感いたしました。

次に行事の第一項に、ロータリー桜の害虫駆除と剪定とありますが、これは来年度から五島支庁の道路課長力安さんのお力添えで、街の美化の点から今後は県で面倒をみてもらうことになりました。会員皆様のなかでお知り合いの方もあるかと思います。どうぞ皆様からも厚くお礼申し上げて下さいますようお願い致します。私も会長と一緒に行ってお礼を申し上げます。

次に辺地無医村地区の健康相談その他につ

いては、実施に当ってよく調べてみますと既に五島病院の方で、赤島、黄島の全住民の方々の健康診断が行なわれており、カルテも作成されている状況で、今更私達が行って健康診断をやっても混乱するばかりだとのお話があり、中止することにしました。

恒例のクリスマスの慈恵院慰問、これは私が一番印象に残った行事でありました。才津卯喜男さん、今はいませんが堀本さんの力強い御協力を得まして、年末の24日という一番御多忙の時にもかかわらず20数名の会員の御協力で2斗という餅つきをやってのけたことです。これはロータリーの奉仕の精神の現れであり、又深い友情の賜だと思います。ここに重ねて皆様に厚くお礼申し上げ、感謝いたします。

次にホタルの幼虫の放し飼いの件ですが、今まで色々と御指導頂いている方の子供さんの御病気で協力をえられず、残念ですが本年度は断念せざるをえない状態になりました。計画では本年度中に、せめて専門家に河川の選定を済ましていますと、あと幼虫の飼育はどうにかなると考えていましたが、ほんとうに残念でした。

私思いますに、河川改修が立派に施行され、洪水の心配は一応なくなりましたが、一方ホタルとか、昆虫類の成育環境が破壊されているのではないかと考えています。又各家庭からの排水の汚濁もこういったホタル類の成育に大変な影響をあたえているのではないかと心配しています。これらの改善は、大きな問題であり、一朝一夕には改善出来るものではないことは充分承知していますが、大変な問題であり、市民全員が取り組まなければならない問題だと考えています。

以上行事のなかで印象深かったもの、予定した行事が出来なかったことについてお詫びを申し上げ、私の報告とします。

◆職業奉仕委員会　川口　博正委員長

大きな事業報告を申し上げます。去る12月下旬中央ロータリークラブと合同で商業高校の3年生男女生徒を皆様方の事業所へ地元職場実習生として受け入れていただき、6日間皆様方のご協力をえました。結果的には各事業主の方々より感謝されましたうえに学生も一人一人感謝の手紙をいただき、この企画は成功裡に終ったと思っております。

今後も恒例事業として行われると思いますので、皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

又5月に会議所主催で地元就職者激励会が行われましたが職業奉仕委員会が祝辞を述べるのが恒例となっていましたので出席致しました。

地元就職者の出席は約60名程度で中卒から短大、大学卒者までおりましたが、私は三つの事柄を申しました。

第一に心の幅を広げること、第二に広い視野で物事を判断し、決して付和雷同しないこと、第三に今後ますます余暇の時間がふえて来ますので積極的な活用を考え、奥行きの深さを感じる教養を身につけていただきたいことをお願い致しました。

又10月に行われました「4つのテスト」のパネル討論会、これは情報委員会の主催で職業奉仕委員会のサブの形で行われましたが、一つ一つの項目について深く堀り下げ、秋の夜長に聞かせていただきましたことが強く記憶に残っております。この席をかりまして厚くパネラーになられた方々に感謝申し上げます。

以上三つが活動状況でありますが、もう一つ予定しておりました職場訪問の事業消化が私の怠慢で残念ながら出来ませんでした。向原さんに約束を実行出来なかったことをお許し願いたいと思います。

最後に私の委員会の皆様方に、この一年間ご協力下さいましたことを感謝申し上げまして私の報告といたします。

◆青少年奉仕委員会　牟田　恒昭委員長

事業計画の中で自転車安全運転競技会を計画していましたが県主催のものが6月に行われるということで、当クラブのものは見合せました。

他の事業はおかげ様で無事終えることが出来ました。ローターアクトは会員数が少なくどうなるかと思っていましたが、出席率も良く、なかなか活発に活動していました。又来期は15周年をひかえて益々張りきっているのでよろしくお願いします。

剣道大会は年々参加がふえ、今年は 200名以上の小、中学生が参加しました。協会の方

の話では大会に参加するのを楽しみにして練習しているということです。

印象に残っているのは子供坐禅会で、言うことをきかない子供も坐禅となると真剣になり、それが印象に残りました。

辯論大会、市中パレード、相撲大会など後援で参加しました。

以上で報告を終ります。一年間どうもありがとうございました。

◆国際奉仕委員会　　山下　　昇委員長

国際奉仕委員になることは大へん国際性のある男だと皆さんから思われているせいだと大へん誇に思っています。

今年度は才津さん、松本先生と大へん国際性豊かな委員さんに恵まれて大へんに幸に思っております。

今年度は野田先生が地区の世界社会奉仕委員になられましたので国際奉仕もそういうことで何かをしなければと思っていましたが例の如く三日坊主で終ってしまっています。

先づ第一にやりましたのは世界社会奉仕への基金ですが月信12号にインド・フイリッピンに送られているのが掲載されています。

第二に留学生ですが中央ロータリークラブがリーダーシップをとり、同クラブ10周年記念式典の折行っております。

例年このクラブでやっております古切手収集は松本委員が「今年は新記録を作ろう」ということで尻をひっぱたかれ、会員の皆様方とか学校とか、そういった處に古切手の収集箱、袋を廻してはと思いましたが、考えつくのはやさしいのですが実行はなかなかむつかしくとうとう実行できなかったことを残念に思っております。

前の人の記録を破ることは大へんなことです。次期の委員長さんは松本先生です。切手を集めることについては当クラブ随一ですので盛んにハッパをかけられるのではないかと思いますが是非協力したいと思っております。

簡単ですが三つの事についてご報告を致します。

（クラブ奉仕の報告は次週にまとめて掲載します）

郷土の知識⑭　　五島の風土と歴史（その２）

ところが宇久氏の五島支配に対し、福江島玉之浦の豪族玉之浦納は永正４年（1507）反乱を企て、辰の口城に夜討をかけた。宇久囲は黒島で自刃、室は平戸松浦氏の女であったので三歳の盛定と平戸に逃れた。盛定は大永元年（1521）松浦氏の援助を得て納を破って本領を回復した。この「玉之浦納の乱」の平定で、宇久氏は戦国大名としての地位を確保すると共に、五島支配の実権を獲得することが出来た。

天文年間に勘合貿易が中止されると、東支那海は倭寇の活動の舞台となった。その東支那海に位置し、中国大陸に最も近い五島列島が、倭寇に何らか関係があったのではないかということは推測に難くない。島の豪族たちはどういう動きをしていたか、海賊行為をやっていたかどうかは文献がなく不明である。島内には倭寇の遺跡とみられるものもあり、食料・飲料水補給の基地として五島列島が利用されたのは考えられるところである。

天文９年（1540）明の商人王直は、福江に来航し宇久盛定に通商を乞うた。盛定は王直を歓待し屋敷を与え福江に居住させた。

その後平戸を根拠地として次第に勢力を増大させ、武装して密貿易に走り倭寇の頭目となった。この王直も弘治３年（1557）福江に居たところを明に謀られて帰国し、捕えられ処刑された。わが国の倭寇取り締りもあり、倭寇の歴史は終焉をむかえる。

天正15年（1587）島津征伐に九州に下向して来た豊臣秀吉は、九州の諸大名の所領安堵を行なったが、宇久純玄は１万5530石の朱印状状を得た。しかし宇久氏の所領は五島列島全体に渡っていたのではない。それまでの松浦氏・宇久氏・青方氏らの所領争いや漁業権をめぐる争いが反映して平戸松浦氏の所領が入りこみ、いわゆる「二方領」「三方領」と呼ばれる領地もあって、錯綜した構造を形づくっていた。

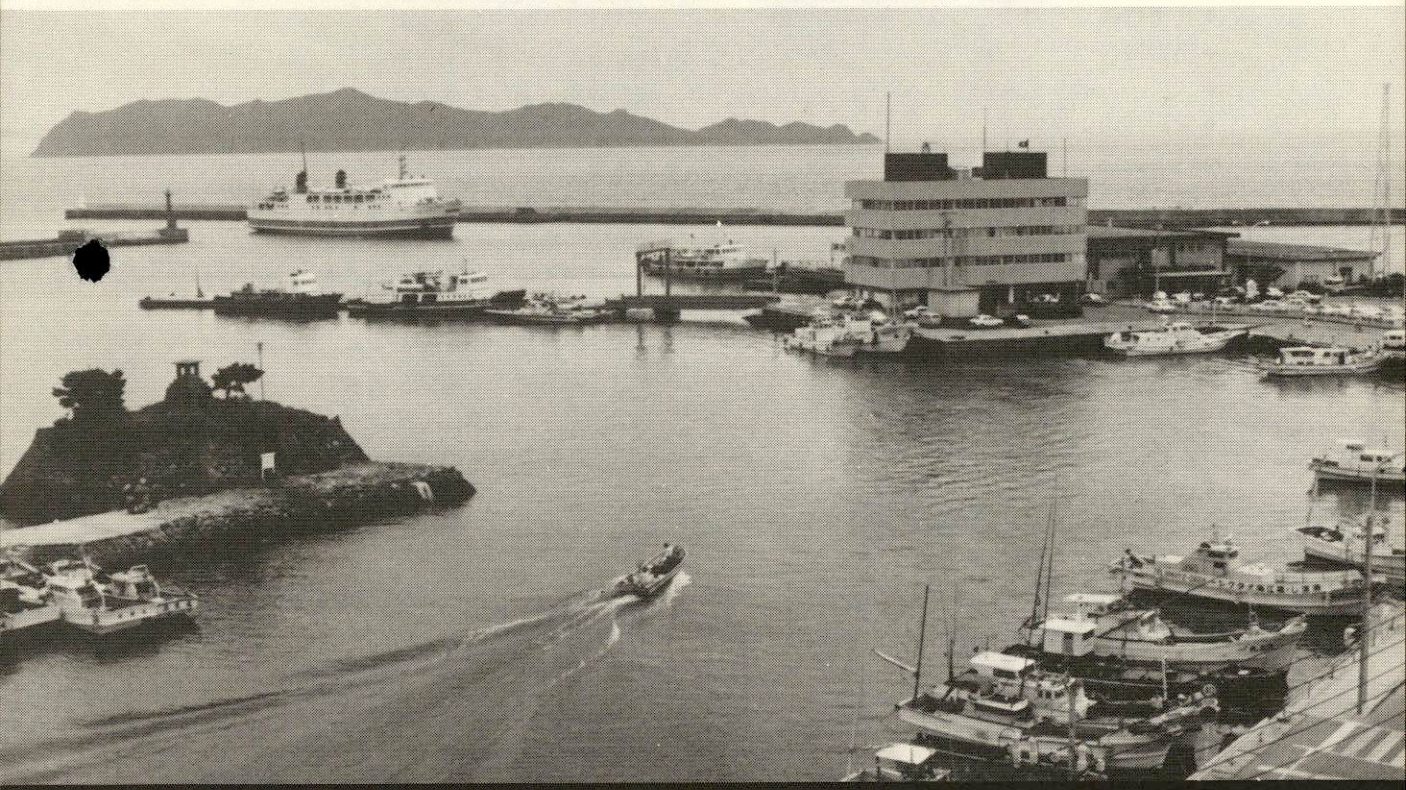
５キリシタン哀史と島人のくらし

さて、近世五島の歴史はキリシタンの伝道から始まるといわれているが、厳密に言えば、五島に始めて宣教師がやって来たのは中世末期の永禄９年（1566）である。宇久純定の要請で、日本キリシタン史のなかでも名だたる二人の布教者、いるまんルイス・アルメイダと、いるまんロレンソが福江を訪れた。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 6 月 7 日
1984～1985年週報第 43 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長	平山禎己
副会長	池田敏郎
幹 事	佐々野邦久
雑誌会報委員長	的野圭志

出席表	現在会員 53 名			前回の欠席者 6 名								
本日	出席 47 名			欠席 6 名			出席率 88.68 %					
前回	出席 47 名			MAKE UP 4 名			修正出席率 96.23 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37	97.34	96.76	98.12	
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆君が代斉唱
◆ロータリーソング（奉仕の理想）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　山下弥太郎君
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆ローターアクトクラブの時間
◆点　鐘

誕生祝

山下　弥太郎君

本日は、誕生祝をして戴きまして有難うございました。去る6月3日で満69才となりました。

私の誕生日が来ますと、6月ですから、ロータリーでは、年度の最後の月でございます。福江クラブが出来て、21回も誕生祝を戴きますと、毎年の事ですので、記念品を渡される会長さんの手を通じて、いよいよ今月でお仕舞いだという喜びが、伝ってくるような気がいたします。

クラブの20周年行事は、終った後でしたが、今度は中央クラブの10周年行事にかかり、会長さん幹事さん、大変ご苦労様でございました。心からねぎらいの言葉を申し上げます。

私も毎週例会に出席させて戴き、会員皆様の暖い友情に支えられて、又沢山の人の中に出ることが、健康に良いのか、お蔭様で元気で毎日を過しております。

次年度は、山口さんと、松岡さんは休んでいますが、ロータリー財団を受持つことになっております。精一杯勤めたいと思いますので、前任者の今村さん、伊達さん同様ご愛顧ご協力の程をお願いしまして、簡単ではございますが、誕生祝のお礼の言葉といたします。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター
・福江中央ロータリークラブより
今村　七雄君　　坂井　寅雄君
・福江ローターアクトクラブより
会　長　　卯田　達也君
来期会長　切江　孝太君
来期幹事　南　安住子君
来期職業奉仕委員長　片山　辰憲君

◆欠席者
伊達　仲一君　　才津　祐造君
野田　久雄君　　今村伊之次君
池田　忠志君　　久米　哲彦君

◆メークアップ
・6月4日福江中央ロータリークラブに
水田　亘昭君　　福島　義範君
・地区協議会出席分で補塡
野田　久雄君
・ローターアクトクラブ出席分で補塡
池田　忠志君

スマイルボックス報告

委員長　**才津　卯喜男君**

◆山下弥太郎君　誕生祝ありがとうございました。
◆宇本　功君　ロータリーの友62頁をごらん下さい。みごとな禿頭が光っております。
◆水田　亘昭君　ポケットベルが100個を超えました。
◆山田　和嘉君　建築士会五島支部創立30周年記念式典が無事終了しました。
◆西津　繁矢君　井上　晃君　川口　博正君
才津　為夫君　以上特別奉仕金
合計　11,000円

愛の古切手報告

副委員長　**才津　金人君**

山田　和嘉君　165枚　水田　亘昭君 300枚
合計　465枚

幹事報告

幹事　**佐々野　邦久君**

・例会変更の通知が来ております。佐世保東ロータリークラブ６月20日㈭の例会を新旧交替式の為、同日午後６時30分より魚荘に変更大村ロータリークラブ６月11日㈫の例会を「しょうぶ観賞会」の為、同日午後７時よりひらきやに変更との事です。

・ 273地区の地区大会の案内が来ております。60年10月12日㈯～13日㈰宮崎市において開催されるそうです。

・第６回ＲＹＬＡの記録誌と、大村ロータリークラブよりの週報を現在回覧しております。

ローターアクトの時間

会長　**卯田　達也君**　今期１年間の事業報告と１年をふり返っての問題点などについて意見、感想がのべられた。

来期会長　**切江　孝太君**　来期会長を引き受けることになった決意と、次年度事業計画、ロータリークラブへの希望がのべられた。

来期幹事　**南　安住子君**　来期幹事としての決意をのべる。

来期職業奉仕委員長　**片山　辰憲君**　来期の活動計画について説明、感想がのべられた。

郷土の知識(13)　五島の風土と歴史（その１）

１　島のなりたち

五島列島は、九州西海岸からさらに西方100キロの海上に、北端宇久島から南端福江島まで約90キロにわたって、東北から南西にかけて斜走している。島の数 120、うち常住島は18で、福江島を最大として、中通島・若松島・奈留島・久賀島の五つの島を主島とする。

地質は大部分が古第三紀の砂岩・礫岩・頁岩および玢岩からなる。地形は極めて複雑で、火山群をともなった沈降性傾動地塁島群で、多くの溺れ谷をもち、水成岩・玢岩地帯の海岸には、東支那海の荒波を受けてみごとな海蝕崖が連なっている。

黒潮暖流の影響で年平均気温は16.6度と温暖である。従って植物は南方系に属するが、そのなかには熱帯性のもの、暖地性のもの、九州のみに生育するもの、南方系植物の北限のもの、北方系植物の南限のものと、バラエティに富み学術的にも貴重な島である。

五島を離れて西に航路をとると、これから先は日本の領土は無い。行きつく所は中国大陸である。こうした日本西端に位置し、東支那海に浮かぶ列島という地理的条件のもとに、原始時代から今日まで、あるいは遣唐使船寄泊地のごとく中国大陸渡航の風待ちの地として利用されたり、あるいは倭寇の根拠地、キリシタン伝導、漁業、異国船警備、流人などの特質的な歴史が流れて来た。

２　海洋文化の華

五島列島における人間の歴史はいつ頃から始まり、そしてそれら人間は、どこからやって来た人たちだったのだろうか。

縄文・弥生時代の遺跡は島内いたる所に見ることが出来る。長崎県教育委員会の調査で約 120を数えるというが、現在ではもっと増加していると思われる。そしてこれらの遺跡の本格的な発掘調査が始まったのは昭和37年であった。これまでの調査で最も古い時代のものは、昭和44年に発掘調査がなされた福江市下大津町の江湖海底貝塚で、縄文前期のものであった。

今後の発掘調査にまたねばならぬが、島内からは縄文早期の土器片や旧石器時代の石器も発見されているので、五島人の歴史は１万年以前にさかのぼるのではないかと推測される。

これまでの島内各地での発掘で出土した土器・石器などから、九州本土との広い交流活動があったことは解明ずみであり、またペンダント・貝輪など貝を材料とした装身具には五島に産しない南海産のものもあり、柳田国男先生の「海上の道」を思わせて興味深い。また縄文時代の遺跡が約80と弥生のそれに比較して倍以上もあることは、海流に乗って北上して来た人や、日本列島がまだ大陸と陸続きであった時代に渡って来た人びとによってつくられた遺跡ではないかともいわれている。そしてこれらの数多い遺跡が語る最も五島的な原始時代の特色は、島という立地条件から当然のことではあるが、クジラ、イルカ、サメ、巨大なアワビ、サザエなど、驚くほど豊富な

海の幸の食物に恵まれていたことである。米作りの技術が入って来ても、依然として縄文時代の伝統である狩猟・漁撈による生活が、弥生時代になってもなお継続されていたほどである。

3　中国渡航要衝の地

五島列島の古名は値嘉島である『古事記』のイザナギの大八島の生成に「次に知訶島を生みき。亦の名は天之忍男と謂ふ」とあり、また『肥前風土記』にも値賀郷として地名の由来、住民、産物などが詳しく述べられている。

この値嘉島が日本歴史の中に登場してくるのは、遣唐使の寄港地としてである。難波津を出港して瀬戸内海の諸港に泊まりを重ね、大津浦（博多）から壱岐・対馬・朝鮮西岸・黄海を渡り中国大陸に入る北路をとっていたわが国は、天武天皇五年（676）に新羅が朝鮮半島を統一し、日本と新羅との外交関係が悪化したため、以後はこのコースをとる事が不可能となり、大津浦から九州西岸沿いに南下して、薩南諸島・沖縄諸島を経由して中国に行く南島路をとるようになる。しかしこれでは日数がかかった。同じ危険を冒すなら最短距離を行こうと五島で風待ちをし、一気に東支那海を横断する南路をとるようになったのは、宝亀六年（775）第14次遣唐使からである。

延暦23年（804）第16次遣唐使船には、最澄・空海の姿も見られた。承和3、4年（836、7）と二度の渡航も遭難で挫折、翌5年3度めにようやく成功、事実上最後の遣唐となった第17次遣唐使の一行には『入唐求法巡礼行記』の著者円仁も乗っていた。『続日本紀』『続日本後紀』『肥前風土記』などにみられる遣唐使と関係のある五島の地名は、現在の上五島町青方湾、福江島の玉之浦湾、岐宿町川原、久賀島田之浦などと考えられる。

造船・航海の技術が幼稚だった当時、中国に渡ることは容易なことではなかった。多くの遣唐船が遭難し、海底の藻屑となった者も多かった。福江島西北端の三井楽町柏の岬と、その指呼の間にある姫島との間を通過すると、もうそれから西は島は無い。今生の見おさめになるかも知れない日本最後の五島の島影を食い入るように眺めながら、悲愴な覚悟で一行は東支那海に乗り出して行ったに違いない。藤原道綱の母の手になる『蜻蛉日記』や、あるいは源俊頼の『散木奇歌集』、能因法師の『坤元儀』にみられる「死者に逢えるみみらく（三井楽）の島」の記述は、こういった史実によって平安時代の都の人たちの間に広く流布された伝説であったかも知れない。

寛平6年（894）遣唐使派遣が中止された後も、承和―貞観年間にかけて、博多から中国への往路帰路に中国の貿易船に便乗した多くの僧侶が五島に立寄った。なかには五島で楠で船を造って渡航する商人もいた。それら僧侶の中には恵運・仁好・円珍の他、平城天皇の第三皇子で薬子の乱で朝廷を追われて仏門に入った真如法親王、宗叡などの名がみられる『三代実録』に「大唐新羅人来者、本朝入唐使等、莫不経歴此島――此地是当国枢轄之地」と書かれてあるほど五島列島は当時日本・中国国交の第一線基地であったのである。

4　宇久氏五島を統一

中世に入ると、島の各地に豪族としての武士団が発生した。平安末期に小値賀島地頭職として小値賀・浦部（中通島）を支配していた青方氏、文治3年（1187）宇久島に渡来し後の五島家となる宇久氏や、有川・白魚・江・白浜・奈摩・藤原・奈留・桑原・多尾・峯などの各氏が知られている。これらのうち数家は松浦党の一族としてその一揆契諾状に名を連ねているが、宇久氏や青方氏のようにそれぞれ独自の小党を組織し、さらに親党の松浦党に参加することによって領主としての地位を保つものもいた。

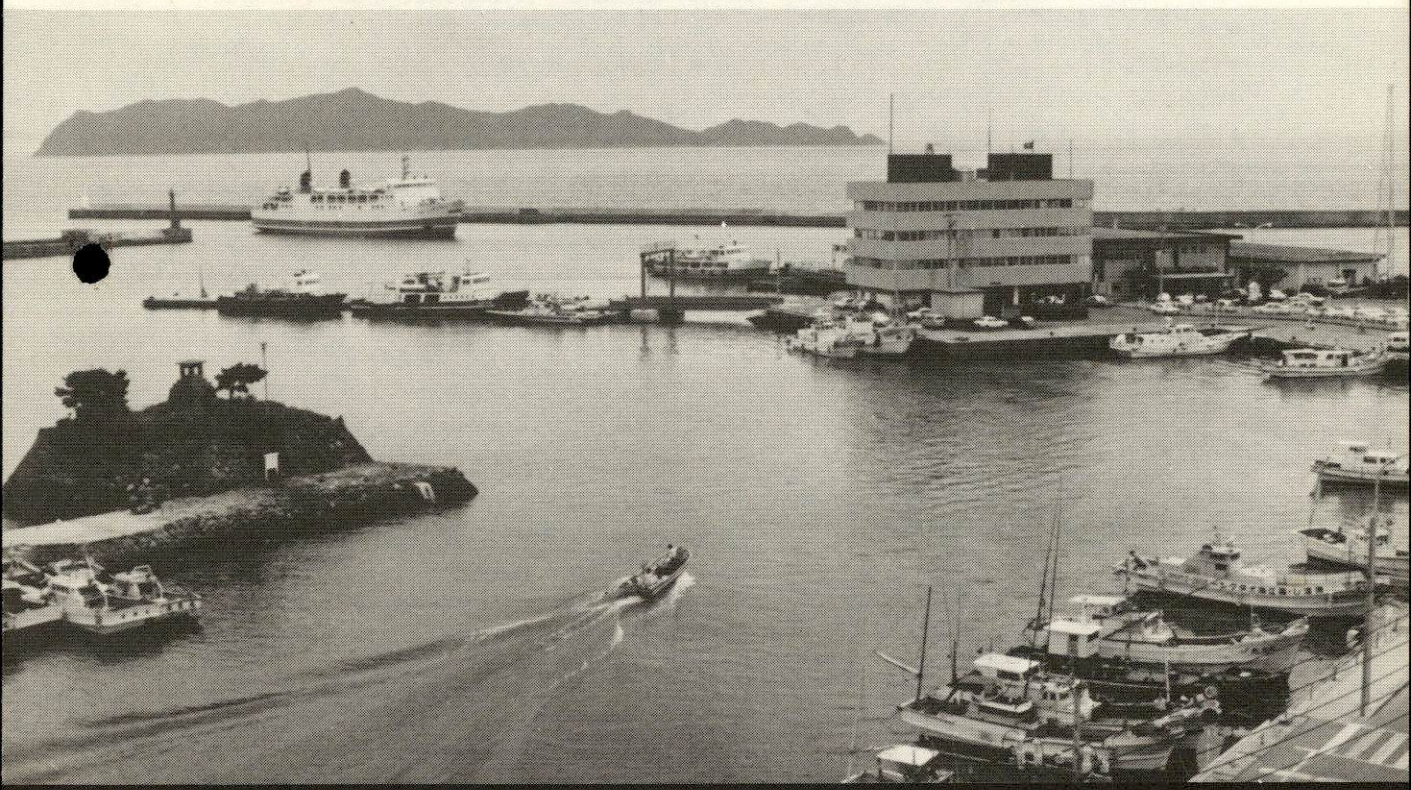
応永20年（1413）「一味同心の思をなし、松熊丸（宇久勝）をとり立申、公私のつとめをはけまし申へく候」と〝重契約宇久・有河・青方一諾条〟および〝宇久浦中御契諾条々之事〟の五カ条の規約をもうけ、始祖宇久家盛渡来から二百年余にして、ようやく宇久家の五島統一の基礎が出来上った。

これより先、弘和3年（1383）宇久覚は宇久島から大値賀島（福江島）の岐宿に移り、さらに覚のあとをついだ勝は元中5年（1388）福江辰の口城に移住していた。五島を統一するためには「親党」の勢力の及ばない新天地をみつけ、そこに勢力を伸すことが必要であり、宇久覚が列島最大の福江島に目をつけ移住して来たことは卓見であり、五島統一を可能ならしめた最大の理由だった。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 5 月 31 日
1984～1985年週報第 42 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長	平山禎己
副会長	池田敏郎
幹 事	佐々野邦久
雑誌会報委員長	的野圭志

出席表													
本日	現在会員 53 名			欠席 7 名			前回の欠席者 3 名			出席率 86.79 %			
前回	出席 50 名			MAKE UP 2 名			修正出席率 98.11 %						
月別出席率%		7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
	本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37	97.34	96.76		
	前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（それでこそロータリー）
◆ビジター紹介
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆部外卓話　　梶山　　了氏
◆部内卓話　　才津　金人君
◆点　鐘

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター　中央ＲＣより
今利　紋治君　増山　　勲君
◆欠席者
水田　亘昭君　今村伊之次君
福島　義範君　才津　為夫君
松本　繁男君　川口　博正君
福島　良岡君
◆メークアップ
地区協議会出席分で補塡
松本　繁男君　福島　良岡君

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

真名井六三君　記念誌をいただき有難うございます。拝読致しなつかしく大変感激を覚えました。
◆森田　孝嗣氏（講談社）お世話になります。
◆伊達　仲一君　特別奉仕金
合計　13,000円

愛の古切手報告

副委員長　**才津　金人君**

牟田　恒昭君　600枚　嵩　則雄君　552枚
川尻伊之昭君　203枚　宇本　功君　337枚
早瀬　博道君　500枚　野田　久雄君 320枚
合計　2512枚

幹事報告

幹事　**佐々野邦久君**

●各委員会の委員長さんにお願い致します。各委員会で支払れました費用でまだ未請求のものがありましたら委員会ごとにとりまとめ私の方まで請求して下さい。年度末で会計さんの経理のとりまとめもございますのでなるべく早くお願い致します。
●全防連誌を現在回覧しております。

部外卓話

報道の自由と職務

朝日新聞五島通信部　**梶山　了氏**

新聞記者は特権階級のように思われています。又自からもそういう気持になっているような感がします。チヤホヤされると、ついついその気になっているようですが、本当は新聞記者なんてたいして偉くはないと思います。

現在は情報の時代です。いっぱいある情報の内で、どれが皆さんに役に立つ情報なのか確かなものなのかということが一番大事なことではないかと思います。

あれも、これも流せばいいというものではない。報道の自由、なんでもかんでもよいというのではなく、その裏には責任があります。いいころかげんなことをいいころかげんで報道した時にはこれはマイナス勘定になります。

新聞、雑誌ということになりますと、やれ文化の向上とか貢献とか申します。野放しにそれをやった時には、へたをすると流言飛語の元になるのではないかと思います。ですから取捨選択して、しかもそれを適格に報道すべきです。正しくないものは正しくない。正しいものは正しい。或いは法律にてらしてどうだ。右の話もあれば左の話もある。そして結論は皆様方にいかにあるべきか、どれが正しいかをわかっていただく、これが報道の責務ではないかと思います。

一、不偏不党の地に立って言論の自由を貫き民主国家の完成と世界平和の確立に寄与する。

一、正義人道にもとづいて国民の幸福に献身し、一切の不法暴力を排して腐敗と戦う。

一、真実を公正迅速に報道し、評論は進歩的精神を持してその中正を期す。

一、常に寛容の心を忘れず、信義と責任を重んじ、生新にして重厚の風を尊ぶ。

これは朝日新聞の綱領です。すくなくとも自分自からを戒めなければ物は書けません。若い頃は、あれもこれも書きなぐればよいと思っていましたが、今になってみると書くことがこわくなってきました。へたすると天に向ってつばを吐いたことになってしまいます。報道の責務がいかに大きいかを知ると簡単には書けません。

五島の部数からいえば長崎版での五島の割りあて記事は2行もらえればいい方です。しかしそのニュースの価値観においては地方版だけでなく社会面の記事に勝負することにかゝっています。場合によっては3ケ月、半年がかり、1年がかりで勝負する場合もあります。

新聞は野放しにしてはいけません。読者の皆さんが監視し監督して嘘だったら嘘だったときめつけて結構です。でなければ新聞はまともになっていきません。正義を見守るとか言われますが、新聞は何もすべてが正しいものとばかりは言えません。皆さんが読んで正しくないことがあったら、びしびし新聞社の方に申し出、忠告していただいてよりよい自分たちの新聞というものを育てていくようにしていただきたいと思います。

部内卓話

雑　　感

才津　金人君

流通業界といいますか、サービス業界が只今大へんな不況に悩んでいます。要因は政府の行革にかゝわる政策が一番関係しておりますが、それではなくて一般消費者の方々のいわゆる価値観の相異が出ているのじゃないかと思います。一昔前までは家庭の消費の中心になっています奥さんの考え方というのはサシスセソの行でありました。裁縫であり習字であり、炊事、洗濯、掃除でありました。これが今までの過去の主婦業でありました。

今はどうであるかと言いますとカキクケコ行になっております。カはカルチャーつまり文化の関心が高くなっており、キは金利に対する関心、使うより貯める、貯めることから増やすという感覚が主婦にあるわけです。それからクはクッキング、料理、ケは健康、コは交際です。ホームパーテーを開くなど最近は交際が広がっています。

21世紀はＳＫＥＴＣＨの時代と言われています。Ｓ、スポーツに対する関心が高くなるであろう。Ｋ、カルチャー文化教養はずっと続くであろう。Ｅ、エデュケイション。勉強するという関心、それからＴはテイスト、つまり本物指向、味音痴をなくそうという事です。Ｃはちょっと忘れましたがＨはヘルス、健康であります。つまり21世記の消費者像はこう変ってくるであろうと言われています。

それと一番大切なことは今主婦の34％がパートとか何かの職をもって外に出ています。家業に従事しておられる人が17％、つまり主婦の51％は職業をもっておられるということです。従って買物に行く暇はありません。だから業界の立場からすると夜間営業をするとか、時間を延ばして働く主婦のための買物の場所を作ってやらなければならないでしょう。都会では24時間営業の店が大繁盛しています。大企業との企業摩擦の関係で昼は売れないけれど、大企業が閉店した後の時間帯に大いに業績をあげています。

もう一つ身近な業界の話をしますと、あれほど栄光を誇った大企業が皆だめになっております。つまり地場産業でみますと寿屋さんを始めダイエー、ユニード皆赤字決算です。これはそれぞれ規模が大きいからたちゆかなくなっているので、小型店の専門化の時代がいよいよ到来したと思っております。

今我々が目指さねばならないことはお客さんのニーズは一体何なのかということで、ニーズということはこれからシーズに変らねばならないと思っています。というのはお客さんの要望だけをあてにするのではなくて種まきをしていかねばならないと思います。

これから先の5年10年という大きな変化に対して我々はどう考えるんだということは、つまり10年先に向った今から種まきをしなければ間に合わない。かように思っております。それが現在我々の取り組んでいる大きな変化だろうと思っております。

「奢る者は久しからず」といいますが創業100年の企業 200社を日本全国から抽出した日

経の調査がありましたが、その中で今日栄々と隆盛を誇っているのはわづか３％しかなかったという統計がありました。そのように企業を50年 100年と維持させる事は大へんなことです。

それから業界が20年、30年というサイクルでどんどん変化していきます。ところが福江をみてみますと、終戦から40年になりますがあまりたいした売り方とか、物を提供する方法について変化がないように思います。つまり、あまり競争がないという時代が今日福江のおかれている大きな欠陥ではないかと思います。

やはり企業というものは、ある意味ではいい意味での競争という社会でないと、競争原理が働かない社会は衰亡していくだろうと思います。以上考えていることの一端を申し上げました。

郷土の知識(12)　五　島　藩　校

28代五島盛運公は藩士の教育を重視し、安永９年（1780）長門の国の儒者永富数馬を五島に招聘し儒学を講ぜしめられました。校舎に石田陣屋内（現五島家邸のあたり）にあり至善堂と名づけられました。

数馬は亀山（キザン）と号し、名は友、字は充国と称し長州豊浦の出身で天下の名医とうたわれ、学者でもあった永富独嘯庵の長男として生まれました。

父親の独嘯庵は７歳で句読を受け古人の節を慕って好んで聖賢の書を読むという並はづれた子供でした。12歳の時赤馬関の医者永富友庵の養子となります。13歳の時萩に出て山県周南に師事して儒学の勉強を始めます。

14歳、藩候について江戸に赴き、官医井上氏に師事、さらに当氏随一の学者服部南郭と大宰春台に教えを受けます。

17歳の時郷里に帰り塾をひらいて六経を講説します。その頃「君は医者であるのに六経を講義するのは見当はづれではないか」と注言を受け、それに対して「いや、自分は５年この方医学を勉強してきたが、今の医学のあり方、医者の考え方に疑問をもっている」と答へますと、「君は人に益なき医者ばかりみていて本当の医学を知らない。香川修庵、山脇東洋両先生のことを聞いたことはないのか」と、山脇東洋門下の学生になることをすゝめられます。そこで翌年18歳の時京都に出て、長州の栗山文仲の紹介で東洋の門下生となります。

当時山脇東洋46歳、４年後には日本で始めての解剖を行い「臓志」を著した人で、まさに我が国「古医方」の泰斗でありました。

独嘯庵の勉強ぶりは真剣そのもの、たちまち先輩門弟を追い越し塾長に抜擢されるまでになりました。東洋は「師弟の間は益友と謂ふべし。吾の鳳（独嘯庵の名前）に於けるや一敵国（自分と優劣のないこと）を得るが如し」と語っていたということです。「吾が道是よりして興らん」という最大の讃辞をうけ秘蔵弟子として師の愛撫を一身に受けたのです。彼は早くも西洋医学に着眼し、その学ぶべきを説いたのは蘭学が創始される10年も前のことで杉田玄白の「蘭学事始」にも独嘯庵の名前が見られます。

明和３年３月若冠35歳で独嘯庵はこの世を去ります。亀山数馬は幼くして父を亡い独嘯庵の高弟黒田藩の亀井南溟にあづけられ、安永９年、その才を五島候にみとめられて福江に来るようになったのです。その才能は父独嘯庵に勝るとも劣らないものがあったといいます。

亀山数馬は皇漢詩文を講じ聖人の道を説き五島藩の学風大いにあがりました。さらに藩財政の振興を図るために養蚕業を進言し桑園を開き蚕系の業を拡めるなど教育、産業経済と大活躍をしました。任期が来て亀山は五島を去り江戸に出て講義をします。

29代盛繁公は至善堂を育英館と改称講堂を増築、さらに30代盛公は城外の北郭小松原（現裁判所）に移します。この時建立された記念碑「育英館記」が現在福江小学校玄関前に立っています。「肥前為吾邦之西陲而五島則在其西極島嶼数十基布星羅大小相望而最大者有五所以得名也」で始まるこの文章は幕府の学校昌平校の先生で日本の当時の大学者佐藤一斉先生の作文です。

育英館の教育は至善堂開校の本旨に従いもっぱら漢学で、教科書は孝経、大学、中庸、論語、孟子、詩経、書経で初学年の必修科目これを修了したものは春秋、十八史略、日本外史、史記などを習いました。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 5 月 24 日
1984～1985年週報第 41 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 7 名								
本日	出席 51 名			欠席 3 名			出席率 94.44 %					
前回	出席 47 名			MAKE UP 6 名			修正出席率 98.15 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37	97.34	96.76		
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング　四つのテスト
◆ビジター紹介
◆誕生祝　今村伊之次君　（T．11．4.29）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆会長の時間
◆退会ごあいさつ　堀本　一造君
◆幹事報告
◆委員会報告　地区協議会報告
　平山　徳一君
◆点　鐘

誕生祝

今村伊之次君

誕生祝まことにありがとうございます。私雑用のため欠席ばかりで大へん申し訳なく思っております。４月の誕生祝も一と月おくれになりました。あしからずお詫びを申し上げる次第です。

４月29日でございます。大正11年でございますから63回めの誕生日だと思っております。年をとりますとすべての意味におきまして思わくばかりに終る今日この頃でございます。今後ともよろしくお願いを申し上げます。ありがとうございました。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆**ビジター**　福江中央ＲＣより
富山　勇君　今村　七雄君　西　福夫君
増山　勲君　坂井　寅雄君
◆**欠席者**
伊達　仲一君　　野田　久雄君
早瀬　博道君
◆**メークアップ**　●５月21日福江中央ＲＣに
才津　金人君　　久米　哲彦君
●地区協議会出席分で補塡
野田　久雄君　早瀬　博道君

スマイルボックス報告

委員長 **才津　卯喜男君**

◆今村伊之次君　誕生祝ありがとうございました。
◆池田　忠志君　市ＰＴＡ連合会長に就任
◆堀本　一造君　退会致すことになりました。永年お世話様にあづかりありがたく御礼申し上げます。
◆久米　哲彦君　嵩　則雄君　今村伊之次君
以上特別奉仕金
合計13,500円

愛の古切手報告

副委員長　**才津　金人君**

西津　繁矢君 520枚　山本　鶴男君 180枚
久米　哲彦君4,800枚 江川　京次君 200枚
堀本　一造君 480枚　合計　6,180枚

会長の時間

会　長　**平山　禎己君**

残念ですが今日堀本さんの退会についてのご報告をいたすことになりました。

堀本さんの退会につきましては早速理事役員の皆様と退会を思いとどまっていただくよう論議されたわけですがご本人の退会のご意志は強くご意志を尊重して退会届を受理したわけでございます。

堀本さんは昭和41年１月入会、今日まで20年の長きにわたりまして理事役員会長と地域社会の発展のために大へん努力してこられました。こんな立派なロータリアンとお別れするのは大へん残念なことでございます。しかし堀本さんも福江にずっとおられることでございますので今後も今まで同様友人として長くおつきあいをお願いし、福江クラブ発展のためにご指導ご協力を賜りますようお願い致します。最後になりましたが堀本さんの今後のご健勝ご多幸をお祈りしてご報告と致します。

退会ごあいさつ

堀本　一造君

只今、会長さんのご報告のとおり私このたびクラブを退会させていただくことになりました。皆様ご承知の方も多いと思いますが、私会社の経営を近くやめたいと思っております。

皆様には長い間お引きたてにあづかり本当に有難うございました。厚く御礼申し上げます。なお退会にあたりましては「企業をやめてもシニアアクチブ会員だからぜひ残るように」と強い要請も受け又理事会のこともお聞きしましたがそのご厚意にもそうことが出来ませず退会いたすことになりましてはなはだ申し訳なく思っております。

私は41年の１月から今日までロータリーの会員の中にあって楽しくすごさせていただきました。私のつとめもすべての会員の方々のロータリーの厚い友情があったればこそでありまして忘れることが出来ない有難さを感じております。かさねて皆様に厚く御礼申し上げます。退会しましてもどうか今までどおりご交情を賜りますようくれぐれもお願い申し上げます。福江ロータリークラブの益々のご繁栄と会員の皆様方のお幸せをお祈りしまして退会のごあいさつと致します。本当にお世話になりました。

幹事報告

幹事　佐々野　邦久君

◦ 272地区地区大会の案内が来ております。11月16日㈯17日㈰八代市に於て開催との事です。

◦認証状伝達式の案内が来ております。諫早西ロータリークラブ６月22日㈯午後１時より諫早文化会館に於てとの事です。登録の会員がおられましたら私まで申し込み下さい。

◦例会場及び事務局の移転の通知が来ております。牛津ロータリークラブ５月31日㈮より例会場、事務局共牛津町の佐賀銀行牛津支店に移転との事です。

◦「よねやまだより」が来ておりますので、現在回覧しております。

地区協議会終わる

クラブ奉仕部門リーダー
平山　徳一君

去る５月１９日佐賀のホテル龍頭園に於て１９８５年より86年度地区協議会に出席義務者会長以下７名、クラブ奉仕部会世話人として野田カウンセラー以下４名の者が出席しましたので代表しましてその顛末の概要を報告いたします。

(1)　長崎から佐賀へ

１８日長崎に集結、かわくらで前夜祭が実施され、協議会に望む意欲もさることながら、次年度に向って―。あなたは鍵である。―とのターゲットのもとに努力して欲しいと次期会長より志気が鼓舞され、酔うほどに意気揚々となり前夜祭は盛りあがっていった。

翌日は雨のしよぼ降る中を酔眼もうろうとして８時１５分のかもめ４号で佐賀へ向う。

佐賀駅からタクシーで北へ約２０分、屏風のような山並を背に佐賀平野を一望するホテル龍頭園に到着、降り立つ玄関口は５階とかでいささか戸惑を感じる。

(2)　開会まで

いよいよ次期は福江クラブが地区協議会のホストであるだけに厳しく佐賀大会を評価しておきたい。

㈠　行き届いた案内状と男性女性混っての館内ガイドによって淀なく捌いていたのには先ず敬服

㈡　私たち４人は12時から打ち合わせ会場へ、そこでは印刷費の整理でもあるのかと思いきや、ただ昼食の接待だけ。
私たちの世話人全部が同一クラブであったため打ち合せの必要なし。

(3)　全体会

２階と言っても玄関の５階から下へ降りた大広間。

㈠　１３時点鐘によって幕開け、例によって開会の辞、祝辞と続いたが、登録人員の誤算だったのか椅子の搬入でてんやわんや。



(ロ) 岩永ガバナーの3つの心残りと題して挨拶

- お願いしておいた会長賞の該当クラブが7つだけ、そのなかに福江中央クラブも。
- 新クラブの誕生は長崎西、諫早西とそれに3つが後一歩と言うところ
- 婦人の既存の協力クラブのプログラムは昨年の倍になったがクラブ数は増えない。

(ハ) 園田ガバナーノミニーの抱負

- 1人1人が鍵である。
  誰かがやると思うな。
- 2万1千のクラブが1人ずつ純増すると会員は百万人になる。
- 特別寄附を増額して財団の充実を。
- 婦人の協力団体の設置を。

以上マイクが悪いのか、使用する人の不手際か、部屋の音響効果が悪いのか、耳触りの悪い1時間40分であった。

(4) 部門別研究部会へ

約400人の会員が蟻の集団が蠢動するように2階から8階の会場へ移動。

アコーデオンドアで間仕切りした部屋で鮨詰めの討議を2時間。

(5) 全体会

再度2階の大広間へ

(イ) 予算、情報

(ロ) 部門別研究会の報告

5分の予定が一。時間がなくなりましたから3分程度にお願いします。一のSAAの言葉に動転、原稿を急きょ半分に削減。SAA心すべき？

(6) 懇親会

再度2階から懇親会場（部門別研究会場）の8階へ。

登録者の誤算が産んだ悪戯だろうかここも立錐の余地もない混雑ぶり。

その悲鳴の陰には盛会の喜びが潜んでいたかも。

目をみはらせるもの

「ロータリアンになってから人生観の変わった人が沢山いる。自国にも海外にも奉仕の機会があることを知るからである」

ポール・ハリス

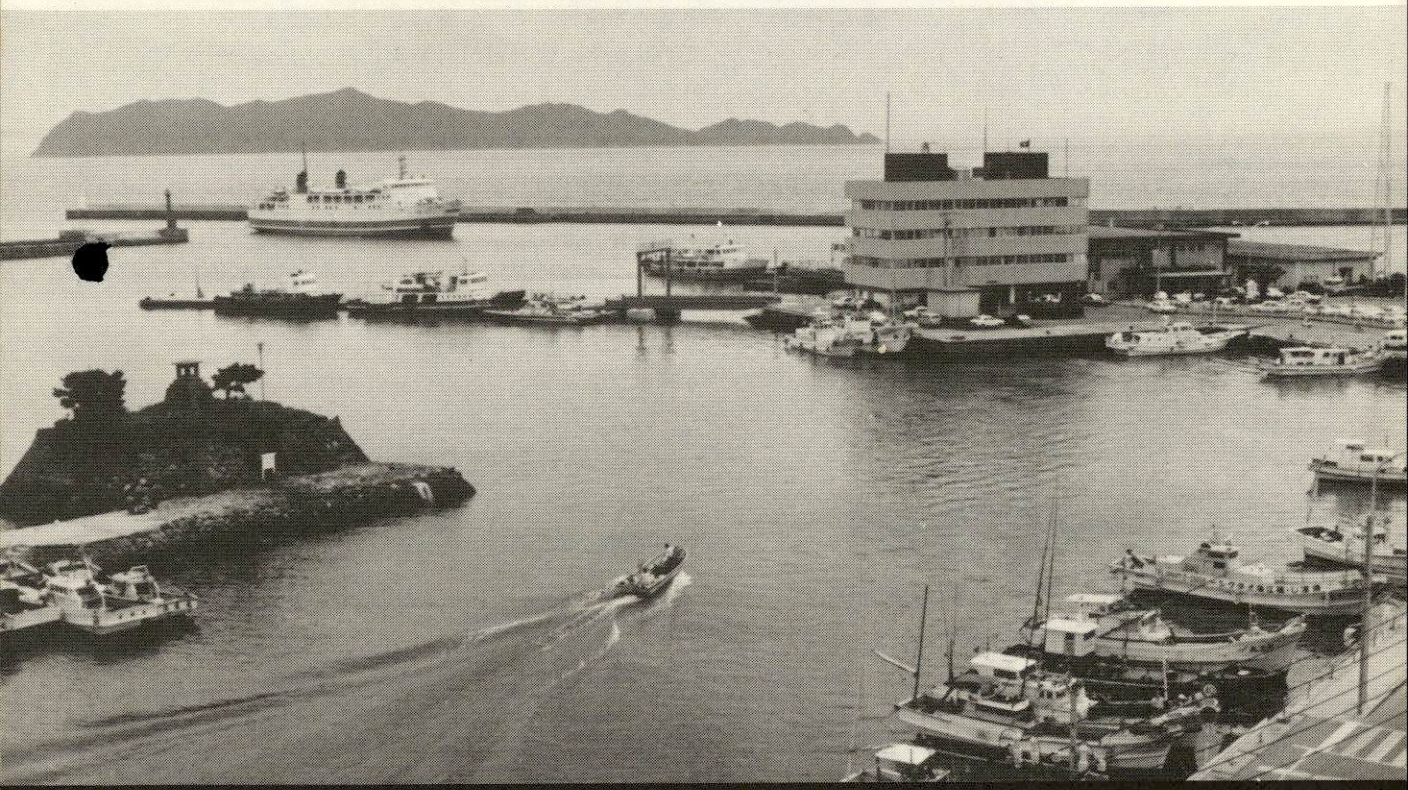
週報

福江ロータリークラブ

昭和 60 年 5 月 17 日

1984～1985年週報第 40 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8－4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 5 名								
本日	出席 47 名			欠席 7 名			出席率 87.04 %					
前回	出席 49 名			MAKE UP 5 名			修正出席率 100 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37	97.34	96.76		
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（我等の生業）
◆誕生祝　宇本　功君（T.9.5.14）
◆食事懇談
◆ゲストの時間　五島商業高校教頭
　鬼塚弥太郎先生
　同主任　牛水　稔先生
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆委員会報告
◆会長の時間
◆20周年記念誌発刊　才津　金人前会長
　宇本　功委員長
◆５分間スピーチ
　今村　甚吉君　寺田　誠二君
　平村　和男君　増山　順一君
　川尻伊之昭君
◆点　鐘

誕生祝

宇本　功君

本日は誕生祝有難うございます。５月１４日で満６５才になりました。今月から医師年金が貰えます。飲み代が増えることは嬉しいことです。お年よりの８０％は古稀のお祝をされる時代となりました。まだまだ現役です。健康に注意して更に頑張りたいと思っておりますので、一そうの御交誼を賜ります様お願い致します。

ゲストの時間

五島商業高校教頭　**鬼塚弥太郎先生**

貴重な時間を削いていただきありがとうございます。校長に急用ができ県の方に出張いたしましたので私からお礼とお願いのため出席いたしました。

昨年始めて体験学習の一つとして校外実習をさせていただきました。いろいろな面でご配慮いただきましてありがとうございました。一応形としては成功したのではないかと思っております。その時のいろいろなことを具体的に一冊の報告書としてまとめましたのでお閑のおりにでも読んでいただき又今後のいろいろな面でご指摘いただければ幸であると思っています。今年度も12月の半ば頃からさせていただきたいと思っております。ここにお見えになっていない事業所にも声をかけていただければ非常に幸だと思っております。

報告書の中にアンケート用紙を入れておりますので、できましたら５月28日頃までに各事業所で検討してご返事いただければと思っております。報告書が出来ましたこととお願いを申し上げました。

出席報告

副委員長　**池田　忠志君**

◆**欠席者**　長谷川庫一君　平山　徳一君
　今村伊之次君　才津卯喜男君
　川口博正君　安永　克己君
　久米　哲彦君
◆**メークアップ**　５月14日福江中央ＲＣに
　野田　久雄君　嵩　則雄君
　福江中央ＲＣ10周年出席分補塡
　安永　克己君　長谷川庫一君
　平山　徳一君　川口　博正君
　才津卯喜男君
　年次大会出席分で補塡
　久米　哲彦君

スマイルボックス報告

副委員長　**北島千代福君**

◆中村和正君　長男の結婚式12日にとどこおりなくすませました。
◆宇本　功君　誕生祝ありがとうございました。
　記念誌がたいへん遅くなり申し訳ございません
◆増山　順一君　特別奉仕金。

合計16,000円

愛の古切手報告

副委員長　**才津　金人君**

増山　順一君	1000枚	山田　和嘉君	842枚
佐々野邦久君	1000枚	宇本　功君	560枚
才津　金人君	500枚	平山　禎己君	360枚
山下弥太郎君	716枚	熊川運送様	1346枚

合計　6324枚

幹事報告

幹事　佐々野邦久君

●例会変更の通知が来ております。諫早西ロータリークラブ６月５日㈬の例会を12時30分より諫早文化会館リハーサル室に場所を変更との事です。

●交換学生と派遣財団奨学生募集の案内が来ております。交換学生は、昭和43年４月１日以降誕生の高校生で、行き先及び期間は米国と豪州に１年間です。財団奨学生の方は、18才以上の者です。交換学生は、ロータリアンの子弟も応募出来ますが、財団奨学生はロータリアンの子弟は除外されます。心当りの方があれば私まで申し込み下さい。

●ロータリアン誌と長崎ロータリークラブよりの週報を現在回覧しております。

会長の時間

会長　平山　禎己君

20周年記念誌ができあがりました。発刊までの編集委員会の宇本委員長さん、委員の方々、久米先生の航空写真、山田さんのいろいろな写真資料の提供などのご努力でできあがったわけです。この一年半の宇本先生はお仕事もそっちのけで本当にご苦労様でした。あつく御礼申し上げます。

20周年記念誌発刊

前会長　才津　金人君

ただいま平山会長さんよりごあいさつがございましたように、編纂委員会の皆さんの大へんなご努力によりまして期待した以上のものができました。大へんありがたく存じます。

これで私の片方の荷も完全におりるということになります。これまでなにか借金を負った気で今日まで来ておりましたが本当に肩の荷が下りたという感じがしております。

そういう意味で会員あげてお祝ににたものをと思っておりましたが残念ながら予算がありませんでしたのでお礼を申し上げるだけであります。

この一年に及ぶご努力は評価しますと莫大なものになると思っております。従って予算以上の仕事をしていただいたし又将来を展望しますとき、このような活字で組めるものはもうできないのではないかと思います。又皆様方お一人お一人のご協力があって出来たことでありますからいずれ機会をみて何らかの形でお礼を申し上げたいと思っておりますがとりあえず委員長さんを始めとしまして皆様方に厚くお礼を申し上げます。

創立20周年記念誌編纂委員長

宇本　功君

発刊が大変遅れて申し訳ございませんでした。本日皆様に記念誌をお届け致します。

委員会の皆様の御盡力、御協力に心から感謝申し上げますとともに、歴代記録保存委員会の御努力に敬意を表します。又、才津会長を初め会員の皆様、歴代会長の絶大なる御支援、御協力に厚く御礼申し上げます。

輝かしい福江ＲＣの歴史の一頁を記録して残すことが出来たことを大変うれしく、大変光栄に存じております。

「２０年の歩み」の題字は才津卯喜男さんの揮毫です。久米さんに愛機を操縦して戴き秋の福江市の航空写真を撮影して巻頭を飾りました。又江川さんに挿絵を書いて戴だき記念誌に花を添えて戴きました。厚く御礼申し上げます。最後になりましたが、才津印刷所社長才津圭策さんには御多忙のなか、又限られた予算の中で、この様な立派な記念誌をつくって戴きまして大変有難う御座いました。

５分間スピーチ

今村　甚吉君

五島の建設業の実態についてお話致します。

長崎県建設業協会五島支部に加入している業者は上五島の25社、下五島で55社の80社です。業種別に大別しますと港湾業者11社、舗装業者４社、建築業12社、一般土木28社です。

59年度は80社で受註した金額が 205億7600万円、このうち下五島55社の受註額は 119億8000万円で下五島58％上五島42％の割合になっています。１社あたりでは下五島で２億1700万円、上は３億4000万円になっています。

下五島の業種別受註高は港湾業者が56億円で下五島受註額の46.9％、１社あたり５億900万円です。舗装は10億円で 8.3％、１社あたり２億5000万円、一般土木40億円、34％、１社あたり１億4600万円、建築13億円、10.8％１社あたり１億8000万円で今年度は約14億円の文化会館が県外の大手業者の受註になっ

たのでかなり落ちたと思います。

港湾工事は先行き明るい希望を私は持っています。舗装工事は業者数が少ないこと、県道など未改良箇所が多いことからまあまあと思っております。一般土木は仕事量はまあまあですが、業者が多いので大へんでしょう。建築は学校とか公共設備が一応終りましたのでこれから先大へんだろうと思っております。

寺田　誠二君

私が入会して何回となくロータリークラブの行事に参加しましたが、すべてが始めての経験で皆様の後から一生懸命ついて行くのがやっとの気持です。

設備工事を始めましてから15年がたちますが今は時代の流れに苦労しております。

昔は設備工事といえば炊事場と風呂場など限られたものだけでしたが現在では設備工事はめざましい進歩をしました。新しい技術、新製品が開発されるたびに試験、資格、講習と一週間、二週間と長崎、福岡まで出かけねばなりません。資格をとらないと入札指名からはづされることもあります。免許だけでも全部とりますと10種に余ります。とにかくなにもかも免許免許の世の中です。

ロータリークラブの活動も今は自分の仕事にその精神をプラスする努力をしていますがやはり5年、10年と勉強しなければ一人前のロータリアンにはなれないと思っております。「自分で決めた職業には少なくとも20年は苦労しなければならない。その時始めてその職業に感謝するだろう」という言葉があります。私もまだまだ苦労して仕事にもロータリアンとしても感謝の気持を持ちたいと思います。

平村　和男君

職業分類で私の名札は「自動車修理」になっていますが、どちらかといいますと「自動車整備」が正しいのではないかと思います。なぜなら昔は故障して動けなくなった車を修理していたので修理工場と呼んでも差しつかえなかったのですが現在では自動車社会の環境も大きくかわり昔のような故障修理が主体でなく、故障してからでなく保安基準にもとづき点検整備することを義務づけられているからです。

それに従って私たちは仕事をしているわけです。保安基準に従った作業内容を説明してみますと自動車の事故防止のためにとられているのが定期検査です。この目的の一つは自動車の構造及び欠陥を早期に発見し常に支障のないように整備しておくことにあります。

最近のように自動車の激増、多種多様な車種の出現、使用者の多様化で自動車の事故が急増している現状では自動車の定期検査は増々重要になってまいります。

たとえば灯火の一つを例にとってみましても自動車前面の灯火の色は白又は淡黄色、後側につけられているのは赤色に決められています。白いあかりが見えれば自分に向って来車です。赤い灯火は自分から遠ざかって行く車であるわけです。夜間テールランプがこわれた車では赤が白に見えますので全く逆となり大事故をひきおこすことにもなりかねません。私たちは車のすべての部分を保安基準によって定められている基準に適合するように日夜作業を進めている次第です。

増山　順一君

私は昭和10年生れの49歳です。長崎市出身で小学3年まで長崎におりましたが19年小浜に強制疎開となり中学まですごし高校になって又長崎に戻ってまいりました。東校から長大経済学部、33年に18銀行本店に入社しました。

家族は高校2年を頭に男ばかり3名です。福江にまいって3ケ月になります。人情豊かで釣、ゴルフも出来こんなにいいところはないんじゃないかと思っています。

福江ロータリークラブに入会させていただき感謝致しております。せっかく入会させていただきましたのでいろいろご指導いただきましてロータリアンとして恥かしくないよう頑張りたいと思っております。よろしくお願い致します。

川尻伊之昭君

自動車のタイヤが安全性を目的としてチューブレスになりましたのは15年前でしたが最近ではメーカーはワイヤレスだけでなくスチールラヂアルタイヤを開発いたしました。ピアノ線を横に入れて釘がぬかるのを防ぐと同時に燃費の節約にもつながる構造になっております。タイヤの空気圧も安全性につながりますので点検は是非やっていただきたい。少ないとタイヤの両側が、多ければタイヤの中央がすりへるということにもなります。

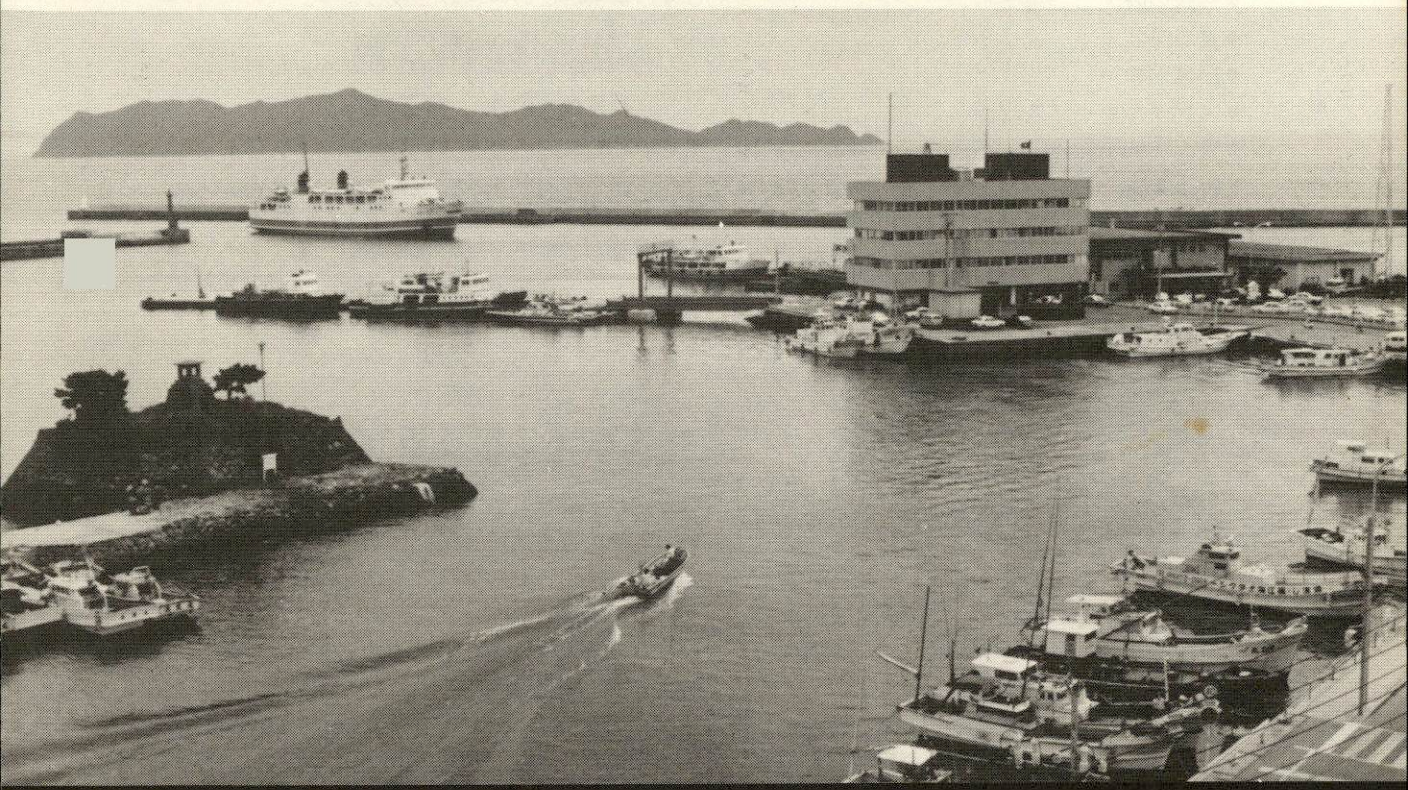
週報

福江ロータリークラブ

昭和 60 年 5 月 10 日

1984～1985年週報第 39 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員	54 名	前回の欠席者	4 名
本日	出席 50 名	欠席 4 名	出席率	92.59 %
前回	出席 50 名	MAKE UP 2 名	修正出席率	96.29 %

月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37	97.34	96.76		
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆君が代斉唱
◆ロータリーソング（奉仕の理想）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　　的野　圭志君（T11. 4.30）
◆会長の時間
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆地区大会役員について　野田　久雄君
　　嵩　　則雄君
◆部外卓話　大板部島遺跡について
　　福江市教育委員会　林　敏則氏
◆点　鐘

誕生祝

的野　圭志君

誕生祝ありがとうございました。

「あれよ、あれよと言うまに63歳になってしまいました。ともかく体力をつけることが一番肝要かと思います。そこで誕生日をきっかけに私の体重を50キロの大台にのせる事にチャレンジする事を決意しました。

昨夜風呂に入る時に体重計に乗ってみました。いぜんとして47.5キロで少しも増えていませんでしたが、来年の誕生祝には、「おかげ様で51キロになりました」とご報告できますよう頑張りたいと思います。

今後ともよろしくご指導いただきますようお願い致します。本日はありがとうございました。

ごあいさつ

福江中央ＲＣ会長　**山本良勝君**

10周年記念には皆様方には大へんお世話様になりました。まことにありがとうございました。

おかげ様で万事都合よく式典を終了することができました。心から厚く御礼を申し上げます。会員一同重荷をおろしたような気持で喜びでいっぱいでございます。これもひとえに皆様方のお力添えのたまものでございます。

特に私どもではできないいろいろの準備のためにご加勢をいただきました方々に対しまして深く感謝致しております。ありがとうございました。今後ともなおいっそうのご指導ごべんたつをお願い申し上げます。私どもも又福江ロータリークラブのためにご協力いたしますことをお誓い申し上げまして簡単ではございますがごあいさつと致します。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆**ビジター**　福江中央ＲＣより
　　山本　良勝君　坪内　律国君
　　山口　郁男君　山下　信泰君
◆**欠席者**　牟田　宣昭君　増山　順一君
　　今村伊之次君　久米　哲彦君
◆**メークアップ**5月6日福江中央ＲＣに
　　今村伊之次君　増山　順一君
　　牟田　宣昭君

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆山本　良勝君　10周年記念式典誠にお世話になりました。
◆山口　郁男君　同　上
◆坪内　律国君　同　上
◆山下　信泰君　同　上
◆平山　徳一君　三男が薬剤士の国家試験にパスしました。
◆松林　行一君　中央ＲＣ10周年記念コンペ10位の会長杯をいただきました。
◆野田　久雄君　長崎県社会教育委員会より表彰されました。
◆池田　忠志君　60年度福江中ＰＴＡ会長に就任、副会長は貞方利夫君
◆的野　圭志君　誕生祝ありがとうございました。
◆水田　亘昭君　特別奉仕金

合計　33,500円

愛の古切手報告

副委員長　**才津　金人君**

松本　繁男君1268枚　福島　義範君 500枚
合計　1768枚

●古切手についての集計ができつゝあります

がまだ20%の方々からいただいておらないようです。ベスト5を申しあげますと松本繁男先生、宇本先生、中村繁春さん、山下昇先生佐々野邦久さん以上の方々でございます。

量より質でございます。我々の善意が国際社会にお役に立ちます。20%の方々10枚でも20枚でも結構です。来月期間中に何枚でもご寄贈下さい。お願い致します。

幹事報告

幹事　佐々野邦久君

●第 267地区（高知）の地区大会の案内が来ております。10月19日(土)～20日(日)とのことです。

●第 258地区久米島ロータリークラブ認証状伝達式の案内が来ております。6月15日(土)とのことです。出席される方がおられましたら私まで申し込み下さい。

●大村ロータリークラブより週報．佐世保ロータリークラブより佐世保少年院の作文集「つくも」が来ております。現在回覧しております。

●最後に5月19日の地区協議会へ出席の方々へ連絡致します。当日佐賀駅北口より会場までの連絡バスが出るそうです。詳しいことは早瀬次期幹事さんにおたずね下さい。

地区大会役員について

野田　久雄君

地区の役員としてガバナー事務所の幹事さん、会計さん、全体会の委員長さん分区代理、地区委員こういった人選をガバナーノミニーは解決しなければなりません。地区委員、分区代理は直前ガバナー、ガバナーと私三人で協議をし、地区全般をみながら決定をします。12月末になろうかと思います。

ガバナー事務所の役職と年次大会の委員長さんをお願いしご快諾をいただいております。地区幹事に中村繁春君、宇本先生、山田和嘉君、長谷川庫一さんの4名をお願いし代表者として中村繁春君をお願いしました。

地区の会計には佐々野邦久君を、地区年次大会の委員長に嵩先生をお願いしました。よろしく皆様ご協力のほどお願い致します。

地区大会役員について

嵩　則雄君

地区大会の委員長をおゝせつかりました。幹事に山下先生を事務局長に久米先生をお願いしました。

地区大会を廻ってみますと厖大な人員と施設が必要です。果して交通、宿泊などの問題もあるこのような離島で､会員も両クラブ100人そこそこでやれるのか、考えてみましてどうもむつかしい。といって長崎、佐世保の母屋を借りてやりましても、今度は両クラブから大挙して出かけねばならず相当のエネルギーを向うで費すことになると思います。これ又むつかしいことになります。

このことにつきまして、中央ロータリー10周年記念式典においでになった岩永ガバナーに不安を率直に申し上げ相談いたしました．ガバナーは「絶対に福江でやりなさい」と要請と激励を受けました。

施設は貧弱ではありましても会員が熱意をもって歓迎すればどこの地区大会にも負けない、離島型の地区大会とはこんなものだという会がもてるのではないかと思います。

宿泊につきましては一年以前から予約をしなければなりません。秋頃に地区大会をもつよう野田先生とも話をしておりますので夏頃までには旅館の確保、日程の決定もしなければなりません。早い時期に役員のメンバーをお願いしたいと思っております。

会員の絶大なる協力なしには大会を成功させる道はありません。100人位で地区大会をもつわけでございますから一人が三人分を働くという意気ごみでご協力をたまわれば必ず成功するのではないかと思います。よろしくご協力をお願いして経過報告といたします。

情報抄録

海を越えて手と手をつなごう

クラブが小さすぎて世界社会奉仕に参加できないということはない。自分の力にあまる問題に直面したクラブは、世界社会奉仕によって、海外のクラブの援助を求めることができる。私達のクラブがどのようなプロジェクトを実施できるか「情報要請書式」に記入できる。「情報要請書式」を日本支局から入手

して、「見つけよう　奉仕の新生面」。中央事務局は、この「書式」を受け取ると、一つまたはいくつかのプロジェクトに関する情報を知らせてくれる。プロジェクトは、マレーシアのハイスクールに書籍を贈ることから、チリの二つの農村に救急車を贈ることに至るまで様々である。手をさし伸べ、握手しよう！

会長のテーマを環境保全に活用しよう

私達の地域社会、公園、川などに自然のバランスを取り戻すことによって、「見つけよう奉仕の新生面」を実施してはどうだろうか？問題の発生源を指摘し、廃棄物の流出を防ぐことによって、汚染物質と闘うことができる。例えば、地域社会の清掃、教育意識の推進、公害防止法の検討などである。大自然から恵まれた美を社会のゴミで傷つけてはならない。

老いを知らぬ計画に敬意を払おう

高齢者には、老後を安心して過ごせるよう力を貸してくれる家族や年金や政府機関がないことがよくある。しかし、多くのロータリー・クラブが、高齢者のこの状況を覆すために懸命に努力してきた。高齢者が買物に行ったり、医者に行けるように相乗りをしたリバンを寄贈してきた。寝たきりの人に毎日温かい食事を届けたり、家の修理や庭の手入を手伝ってきた。また、高齢者が共に集えるレクリエーション会場を提供してきた。養護施設にいる高齢者には、公園、スポーツ行事、地域社会の活動に出かける手配をしてきた。高齢者を助けることによって、地元で「見つけよう　奉仕の新生面」

郷土の知識(11)　宗　念　寺

芳春山、華顔院、宗念寺。ご本尊様は阿彌陀如来、脇侍は観音菩薩、勢至菩薩の二佛です。

浄土宗僧として異色の人、以八上人が諸国巡遊の途次福江に滞在し元亀２年（1571）石田の浜（現在の裁判所の場所）に小さな庵を建てたのがその始まりです。

寛永11年（1634）３月五島藩主22代の盛利公の実母芳春尼がなくなりましたので石田の浜の小庵を現在の場所に移し、芳春山宗念寺と改めてお母さんの菩提所としたものです。

華顔院、花顔院とも書いてありますが、花のかんばせ、そのとおり芳春尼は絶世の美人でした。「玉容雪肌」とも旧記に書かれてあり、雪のように色白の美人でもあったのでしょう。

芳春尼のお父さんは大村藩の家老富永因幡、出張で福江にやって来た時江川町の娘との間にできた子供だと言われています。長じて山本十左衛門の妻となり、十左衛門壮年で歿した後五島家の一族宇久盛長に再嫁し盛利公が生まれます。盛長慶長４年（1599）歿し、大久保孫兵衛に又再婚します。盛利公は後、「親孝行をしたいから」と孫兵衛から芳春尼をとりあげて朝夕孝養をつくすことになります。このことは五島家のお家騒動「大浜主水事件」の原因の一つにもなります。

芳春尼のお墓は本堂の裏にあります。実は芳春尼は盛長のお妾さんでありました。殿様の正妻のお墓は菩提寺大円寺にありますが、殿様のお妾さんで、その子供が殿様になった人のお墓が芳春尼の墓と並んで建っています。25代盛暢公のお妾さんで26代盛住公の実母、盛住公のお妾さんで27代盛道公の実母、盛道公のお妾さんで28代盛運公の実母、盛運公のお妾さんで29代盛繁公の実母、盛繁公のお妾さんで福江城を築城した30代盛成公の実母の六墓です。

その他、幕府の命により日本沿岸測量のため来島した伊能忠敬の副隊長坂部貞兵衛の墓。彼は福江で病を発し文化10年６月（1813）本町の太田平策邸で死去しました。五島藩絵師大坪玄能の墓もあります。この人は明星院の本堂の格天井の絵を書いた人で、すずり石に墨が立っている墓です。それから白浜徴先生のお墓もあります。東京美術学校教授で、その胸像は東京芸大の校庭にあります。

その他古香、田尾、紙上、又野、大浜、白浜等旧藩家老格の墓もあります。

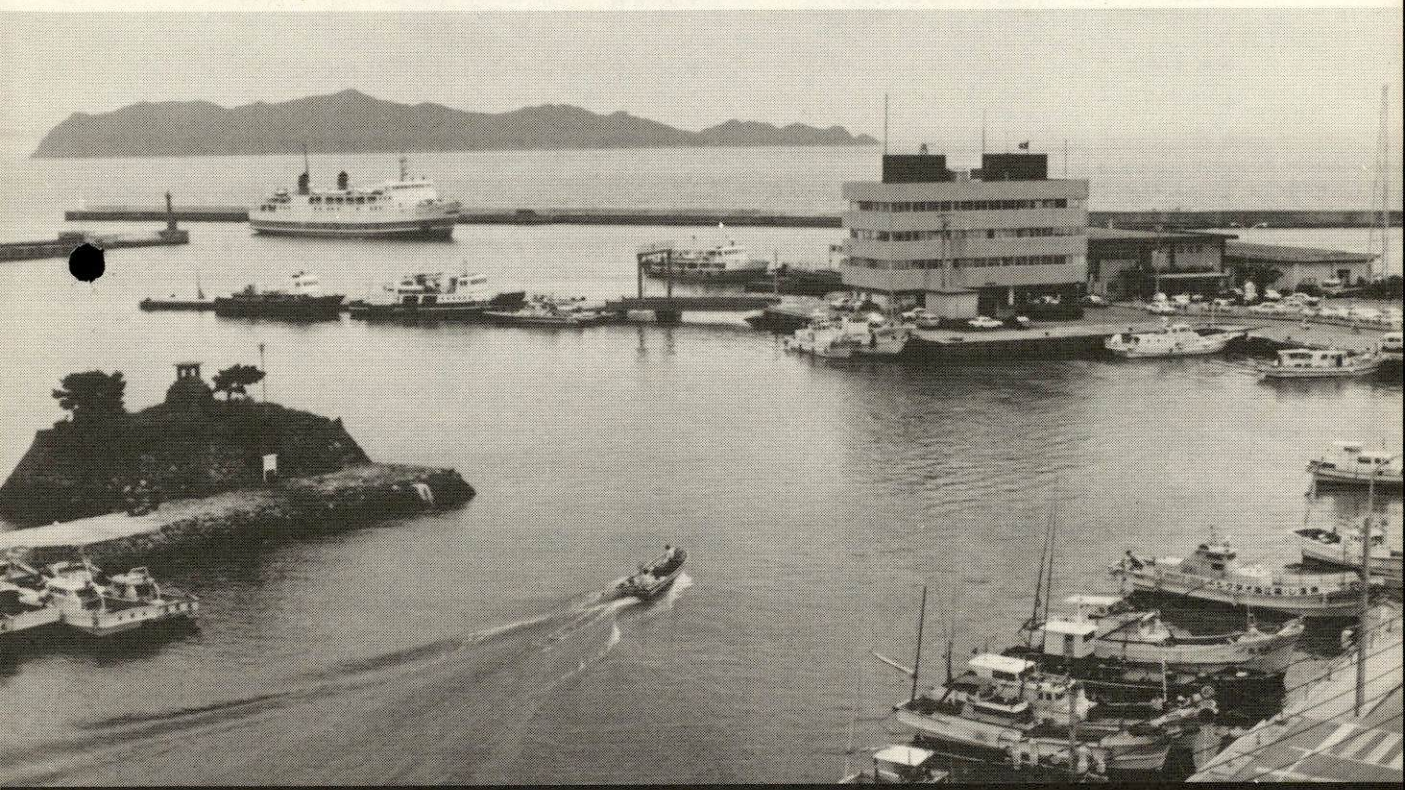
又いぼ地蔵さんも祀られています。首から唐辛子をレイにしてかけています。年の数だけ唐辛子を供えて祈るといぼをおとしてくれるということです。とても霊験あらたかだそうで福江市外、他の地方からもわざわざ願かけに来る人が多いそうです。

お葬式にでも出かけられた時、墓地を廻られると大へん勉強になると思います。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 4 月 26 日
1984～1985年週報第 38 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
ＴＥＬ(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内 ＴＥＬ(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 9 名								
本日	出席 50 名			欠席 4 名			出席率 92.59 %					
前回	出席 45 名			MAKE UP 7 名			修正出席率 96.29 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37	97.34			
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆四つのテスト唱和
◆ロータリーソング（それでこそロータリー）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　早瀬　博道君（S2.4.14）
　　牟田　恒昭君（S24. 4.20）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆部会卓話「福江市政報告」
　　福江中央ＲＣ川村嘉久男君
◆点　鐘

誕生祝

早瀬　博道君

誕生祝どうもありがとうございます。

先週は用事のために欠席致しまして失礼しました。昭和２年４月14日生れで58歳になりました。早いものでクラブ入会以来、19回めの誕生祝かと存じます。

ごらんのようにおつむの方は還暦を過ぎ古稀を思わせるような白髪で久しく人生の悲哀をかこっております。どなたか回春の妙薬をご存知の方がおられましたらお教えいただければ幸いです。

次期は幹事を命ぜられました。いろいろとお世話になることと思いますが一層のご協力ご指導たまわりますようせつにお願い致します。本日はどうもありがとうございました。

牟田　恒昭君

誕生祝どうもありがとうございました。20日で36歳になりました。昭和24年生れで丁度戦後のベビーブームのピークの時に生まれまして、私たちが年をとる頃には老人が一番ふえて日本の国も大へん困るのではないかと思っております。

なるべく年をとらないよう頑張りたいと思います。本日はどうもありがとうございました。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆**ビジター**　福江中央ＲＣより
　藤原　正廣君　樺島　末重君
　坂井　寅雄君　今村　七雄君
　増山　　勲君　川村嘉久男君
◆**欠席者**　才津　金人君　今村伊之次君
　才津　為夫君　川尻伊之昭君
◆**メークアップ**　４月23日福江ＲＣに
　才津　金人君　青山　岩夫君

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆牟田　恒昭君　誕生祝ありがとうございました。
◆早瀬　博道君　誕生祝ありがとうございました。
◆福島　義範君　誕生祝ありがとうございました。（先週分）
◆才津卯喜男君　息子が恵比寿レンタカーを開店しました。よろしく。
◆福島　義範君　ボーリングトリオ戦で優勝。
◆山下弥太郎君　伊達　仲一君（欠席２回）
　平村　和男君　以上３名特別奉仕金
　合計　14,500円

愛の古切手報告

委員長　**山下　昇君**

宇本　功君 800枚　松林　行一君 713枚
合計　1513枚

幹事報告

幹事　**佐々野邦久君**

●例会変更の通知が来ています。福江中央ロータリークラブ５月７日(火)の例会は、10周年記念式典の為５月６日(月)午後２時より福江文化会館へ変更。諫早北ロータリークラブ５月２日(木)の例会を朝例会（座禅）の為、同日午前７時天祐寺に変更との事です。

●地区大会の案内が来ています。250地区（東北海道）10月５日(土)～６日(日)との事です。

●認証状伝達式の案内が来ております。姫路中央ロータリークラブ６月15日(土)午後１時30分からとの事です。以上２つの式典に出席される方がおりましたら私まで申し出て下さい。

●財団法人日本ユニセフ協会よりユニセフニュース誌が来ております。現在回覧しております。

委員会報告

◎国際奉仕委員会　　山下　昇委員長

5月6日福江中央ＲＣ10周年に交換学生6名が来島します。5日の夕方の船で、地区の役員岸川さんが同道して福江着、宿泊は今年は「坂の上民宿」です。

五高のインターアクト32名との交歓が主で6日の記念式典に出席し、その後の島内案内に中央クラブが多忙のため、当クラブより2３名の方の参加をお願い致します。

地区から20万円の旅費宿泊などの費用が出ますが、オーバーするようなことになれば中央さんと折半して国際奉仕の予算でまかないたいと思いますのでご了解下さい。

部外卓話

福江市政報告

福江中央ＲＣ　川村嘉久男君

3月定例議会を中心にしてご報告をさせていただきます。

3月議会は年度最後の補正が主で又来る新年度の予算案、事業計画が審議されます。

10年に一度作成され、今後10年間の市政の目標になります基本構想も審議されましたので、この件と財政についてお話を致します。

新年度の予算は前年より8.7%のダウンでございますが、これは、福江市はこの6、7年の間に大型事業をやってきまして昨年度で終了、その為に減額というよりも、もとにもどったという解釈が正しいと思います。

当市は自主財源に乏しく、税収をみましても例年予算の14%～15%にすぎず、財源の大半を国、県に依存しており底の浅い、弾力性のとぼしい財政機構となっております。

この厳しい財政状況の中で、ごみ焼却場、屎尿處理場、運動公園、福祉センター、文化会館と大きな事業が進んできました。ゴミ消却場13億2000万円、屎尿處理場９億1000万円運動公園９億8000万円、福祉センター２億4000万円、文化会館13億5000万円の事業費でございます。

そのために大きな借金をいたしまして、これにかゝる元利償還金も年々増加をしております。さらに一般財源は先程申しましたようにその大半を地方交付税にたよっているのですが国の財政再建でこの交付税につきましても２年間連続して減額でございまして厳しい状況にあるわけでございます。

当市の予算について申しますと一般会計で85億3100万円、昨年は93億4500万円でございましたので 8.7%の減でございます。特別会計は31億6000万円で昨年は28億800万円でかなりのびておりますがトータルして 3.8%の減となっております。

大型事業が一応すみましたので借金は昨年は11億1400万円起債を起しましたが今年度は５億 700万円と半額に満たない起債になっております。そういうことで一般会計では 8.7%減となっているのでございます。

さて自主財源の最も大きいものは市税でございます。58年度14億5800万円、59年度14億9500万円、60年度見込15億5700万円でございますから若干増加しております。今年度自主財源の比率は22.9%、あとは国と県に依存してその率は77.1%です。これを金額にしますと65億7800万円、自主財源が19億5300万円でありますから底の浅い弾力性のない財政状況であることがおわかりになると思います。

ちなみに市の人件費は16億 800万円ですから市税15億5700万円は人件費にもつたない市税でございます。さらに義務的経費の合計が45億5300万円ですから一般会計の半分を占めているわけです。

気になるのは公債費の状況だと思います。公債費とは起債償還金の財源負担の状況を求めるときに使う計算でございます。

公債費に充当された一般財源が一般財源の総額に占める比率が構成比率です。この構成比で健全性をおびやかさない借金は10%であるといわれています。15%を超過しますと非常に苦しくなります。当市は58年は14.9%、59年16.4%、これは大へん苦しい財政状態にみまわれているということになります。

それでは起債の残高はどうなっているかといいますと58年度元利合計で 120億8100万円59年度が 133億円、60年度は見込みですが131億4000万円という金を借りておるというこ

とになります。

それではこれをどんな年賦で払うかといいますと元利合計で58年度に８億2700万円の支払、59年度９億4900万円、60年10億6500万円、61年11億6700万円、62年11億9500万円でピークがこの62年度で、63年度は11億7600万円、64年11億1800万円になりますが、これはこれからの起債で又変ってまいります。

自主財源の大きなものは税金ですがこの市税の滞納は現在１億1000万円でございます。当市は集合課税の方法をとっておりますが、国民健康保険税が高いということが足を引っぱっておるむきもあり、この集合課税がいいのか中央でも検討が加えられているようです。

それから大型事業が出来ましたがこれには維持管理費がのしかゝってきます。清掃センターに約5300万円の持出し、屎尿處理場に9900万円、運動公園1200万円、勤労福祉センター・文化会館6300万円となっています。市は文化会館を中央公民館、地区公民館として利用したいという考えもあり、そうなりますと使用料は無料となりますので、この活動の内容をどう選別するかが今後の課題となってまいります。諫早、島原の文化会館は6000万円の持ち出しがあっているようでございます。人口的にみて島原、諫早両市より少ない当市としてどれだけの使用があるのか、少なければ持ち出しが増えてくるという結果にもなります。

財政は大まかに大体以上のようなことになっております。

三月議会には10年の将来を目標とし、これからの市政の方針となります基本構想も上提されました。非常に大きな関心が持たれます。

この基本構想というのは地方自治法によって「地域における綜合的かつ計画的な行政の運営をはかるために基本構想を定めて、これに則して行政を進めねばならない」と義務づけがなされており又必ず実現出来る内容のものでなければなりません。

基本構想には福江市の都市像を「この恵まれた自然環境を積極的に生かし、生産生活の場を充実し明るく健康で文化の香り高い潤いのある都市を目指す」とうたってあり、高尚な表現といいますか、つかみにくいといいますか、多くの可能性を秘めた表現になっております。

この基本構想をどのような手段をもって、或いはどのような財源を確保して実現するか充分に勉強をし、努力をしていかねばならないと思っております。どうか皆様方の卓越した智識を私どものために活用させていただきますようよろしくお願い致します。

郷土の知識(10)　城　山　神　社

城山神社は五島家８代の覚公（サトル）がまだ宇久島の領主であった弘和元年（1381）始祖家盛公の霊を祀るために創建されたものです。

覚公はのち岐宿に、９代勝公は福江に移りましたが同社はそのまゝ宇久島に置かれたままで、代々の殿様自から参拝し、或いは家臣に代参をさせていました。

しかし崇祭に不便だということで29代盛繁公は文政８年（1825）山崎の地（現在の善教寺門前）に同社を移し、家盛公所持の鏡一面とお家重代の宝刀「天國」（アマクニ）を奉納され、以後城山宮と称え、その地を城山と名付けられました。現在城山町と名があるのはこういった理由からです。

明治20年10月30日第30代盛成公（モリアキラ）はさらに鎌倉時代の元寇の役に出陣して手がらをたてた第５代競公（キソイ）と秀吉の朝鮮の役に出兵して陣没した第20代純玄公（スミハル）を併祀して藤原主人正正清の名刀２本を奉納しました。正清は８代将軍吉宗の刀をこしらえた人で、徳川家の家紋「三つ葉葵」の一葉を刀に彫むことを許された名工でした。一本は昭和52年盗難にあい未だに発見されていません。この刀にも葵の紋が入っておりました。

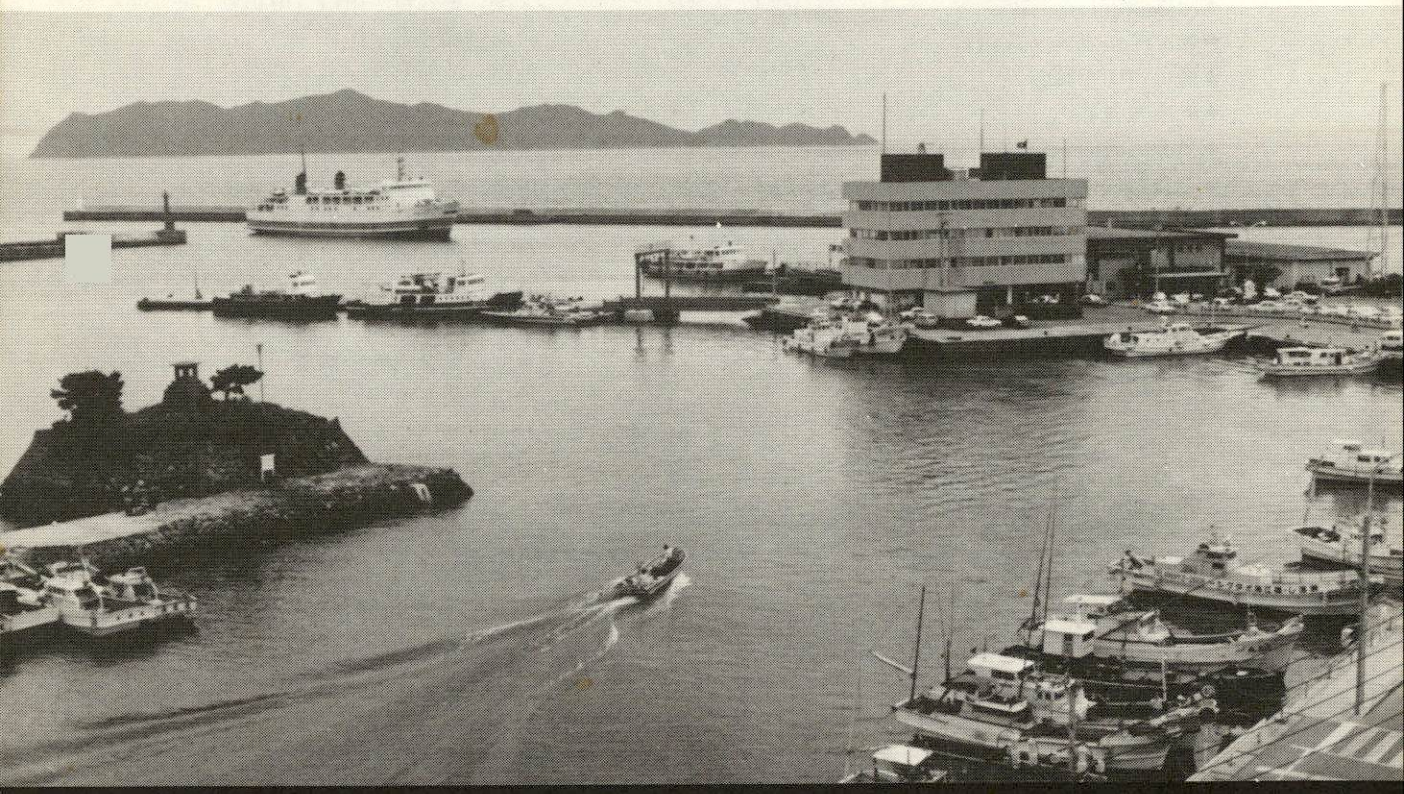
明治37年３月同社が無格社であったことから祭神を家盛公と保食神（ウケモチノカミ）の二柱として届け出、さらに大正６年33代盛光公は新に競公、純玄公を合祀の手続を内務省にとられました。

この頃城山神社を県社に昇格させようとの運動がおこり、福江城内の御築山の地を拓き田を埋めて参道を造り山崎の地から現在の場所に移したのです。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 4 月 19 日
1984～1985年週報第 37 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 6 名								
本日	出席 45 名			欠席 9 名			出席率 83.33 %					
前回	出席 48 名			MAKE UP 3 名			修正出席率 94.44 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37	97.34			
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（我等の生業）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　福島　義範君（T13．4.15）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆会長の時間
◆委員会報告
◆雑誌月間
◆点　鐘

誕生祝

福島　義範君

11日から15日まで五重相傳という浄土宗の一番大事な法要がありました。法然上人のお念佛の教えを手から手へお伝えするという儀式でございます。

その準備に一カ月前からかゝり、やっと15日にすみましたが、その時までは「15日は俺の誕生日だぞ」と覚えていたのですが、今日はすっかり忘れてしまっていて、1時6分になったら帰ろうという気持だけでやって来ておりまして、誕生祝していただくのにお袈裟も掛けて来ておりませんで誠に申し訳ございません。ますます頑張ってやっていこうと思っております。

只今会長さんから「あまり酒を飲まないで頑張って」とありがたい言葉を頂戴致しましたが、私の子供の頃堀部安兵衛の浪花節がレコードでございました。高田の馬場の決闘の場で「度を越さずに大いに飲むぞ」と言って安兵衛が一目散に高田の馬場に走って行ったのを今だに覚えておりますが、私もいまだにそのつもりなんですが度をすごして楽しんで飲んでおりまして、今後はもう61歳でございますのでぼつぼつといい人生が結ばれますよを心を戒しめてやっていきたいと思っております。今後ともよろしくご指導の程お願い致します。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆**ビジター**　福江中央ＲＣより
藤原　正廣君　山口　喜史君

◆**欠席者**　清滝　実雄君　川尻伊之昭君
伊達　仲一君　早瀬　博道君
才津　金人君　川口　博正君
青山　岩夫君　松林　行一君
池田　敏郎君

◆**メークアップ**
●4月16日福江中央ＲＣに
山本　鶴男君　清滝　実雄君
早瀬　博道君　川尻伊之昭君
久米　哲彦君
●ＩＧＦ出席で補塡
松林　行一君
●年次大会出席で補塡
池田　敏郎君

●お願いですが、出席の印をお忘れの方が何名かいらっしゃいますので、必ず印をついていただきますようお願い致しておきます。

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆福島　義範君　五重相伝大法要無事終了致しました。
◆今村伊之次君　北島千代福君
福島　義範君　佐々野邦久君
以上4名特別奉仕金
合計　7,000円

愛の古切手報告

委員長　**山下　昇君**

松本　繁男君　2,500枚　宇本　功君　855枚
畑中　一徳君　395枚
合計　3,750枚

幹事報告

幹事　**佐々野邦久君**

●例会変更の通知が来ております。長崎西ロータリークラブ、長崎北東・東長崎ロータリークラブとの合同例会の為4月23日㈫の例会を同日午後5時長崎グランドホテルでとの事です。
●諫早西ロータリークラブ4月24日㈬の例会

を同日午後6時30分諫早公園頂上に、諫早ロータリークラブ4月26日㈮の例会を同日午後6時高城神社社務所に変更、両クラブとも花見懇親会とのことです。

●防犯協会よりの全防連ニュースを現在回覧しております。

会長の時間

会長　平山　禎己君

お願いとご報告を致します。5月6日の中央ロータリークラブの10周年記念式典にご祝儀をお包みいたさねばなりません。このことについては約束もできておりまして、金額も15,000円となっております。皆さん方からその金額を集めまして持参しようという事になりましたので次週例会に15,000円を持ってきていただくようお願い致します。会員は54名ですが長期欠席が一名いらっしゃいますので53名分を持参しようと思っております。

17日中央シネマで「お年よりに映画を楽しんでもらう会」を社会奉仕委員会で行いましたが60名の参加があり、「20年ぶり、25年ぶりで映画を見ました」と大へん喜んでいただきました。

委員会報告

◎社会奉仕委員会　水田　亘昭君

17日お年よりをお招きして、中央シネマで寅さんシリーズの最新作をみていただきました。私もずっと一緒に見ておりましたが大へん喜んで、2時間近い時間だったのですが熱心に楽しく見られておりました。

ロータリークラブが主催するせっかくの催しでございますので私たちメンバーのも少しの出席もお願いしたかったし又、広報等にも一工夫あってよかったのではないかという事を会長とも話した事でした。どうぞよろしくお願いしておきます。

部内卓話　「雑誌月間」

的野　圭志委員長

「ロータリーの友」を綴じを左にして開きますと横組みの文章があらわれます。

ＲＩ会長のメッセージを始めＲＩやロータリー財団の動向とか或いは活動、諸行事、ＲＩのロータリアン誌からの転載記事などロータリーの現況が手にとるようにわかります。

ところが皆さんこっちの方から雑誌を開かれるので、表題をごらんになって「ウワー固苦しい」と敬遠されるのではないかと思います。

「奉仕の鉄人カルロス・カンセコ」「国際ロータリー理事会決定事項抄録」「世界社会奉仕は友好の増進にとくに役立つか」「発展する3—Hボランティアプログラム」こんな表題で写真も外国ものとなればなかなか取りつきにくいのがあたりまえです。「友」も「横組のページにカタカナ混りの記事が一段と多くなったためますます敬遠され」と本音を吐いています。

しかし、よく見てみますとなかなか有意義で面白い肩のこらない記事もあります。

1月号から「ガバナー座談会」が始まりましたが「職業奉仕における新生面の発見」のテーマの1月号、なかなか理解しにくい職業奉仕がよくわかりました。2月号が「一歩前へ進み、新しい流れを」。地域社会のことをなおざりにしてはすべての奉仕は成り立たない。実にユニークな記事です。

それから「例会運営ノウハウ集」、例会のやり方にもいろいろあるのだなーと感心します。これだけは是非読んでもらいたいと思う記事は「地区のたより」です。日本各地のロータリークラブがどんなことをやっているかがわかり、私たちが井の中の蛙のクラブにならないためにも読んでいただきたい。

綴じを右にして開けますと今度はたて組みのページになります。肩のこらないページばかりです。最初に地区大会などの講演要旨、続いてロータリアン誌から読者の強い関心をひくと思われる一般記事、「友愛の広場」や「卓話の泉」それに「談話室」「私の好きなことば」「健康ひとくちめも」それに川柳、俳句、短歌、漢詩の投稿欄もあります。

今年度は特に講演要旨が充実しています。当代随一の学者、文人らの講演はすばらしいもので、要旨ですから食い足りない所はありますが、それでも教えられるところが多々あります。特に2月号の小塩先生の「ヨーロッパの片田舎にてほんとうの奉仕を考える」と3月号の高野山大学松長学長の「21世紀と弘法大師」は是非一読をお願い致します。

「友愛の広場」も面白いです。昨年ガバナーの公式訪問の時、私は「三つの豆の話」を読みましたがこれはこの「友愛の広場」にあった記事です。会報に転載した「四つのテストはすたれた」も友愛の広場の記事でした。「これは」と思われるものでも拾い読みされてはいかがでしょう。

「談話室」（9月号）には長崎の脇山勘助さんが「97歳の今日までほとんど欠席もなく例会出席を楽しんでいる」という記事も出ています。

「健康ひとくちめも」健康を保つためにいかに皆さんが苦労しているか。なかには超人的な方法をやっておられる方がいてほとほと感心します。90歳の大津のロータリアンの「毎朝我流運動5分、腹這い逆立ち、縄飛び 100回割竹ふみ 500歩、深呼吸50回冷水シャワー。」「ロータリーの友」は情報の箱詰めでありますし、読みものも肩のこらない、他の雑誌にないユニークな記事もありどうぞ親しんでいただきますようお願い致します。

1985—1986年 委員会構成

ガバナー **井田圓之**　分区代理 **諸熊武康**

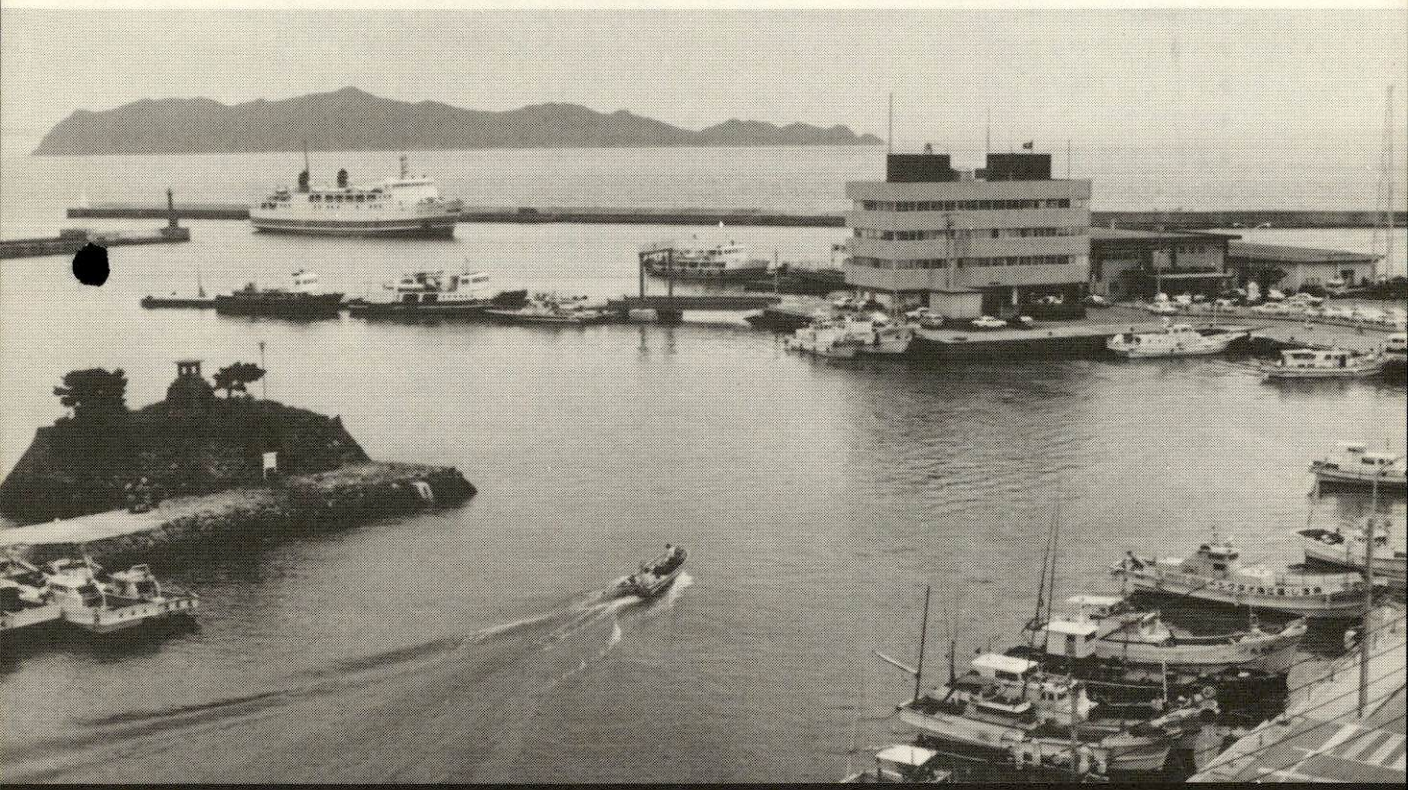
会長	福嶋良岡	会長エレクト	才津圭策
副会長	平山徳一	監査委員	清瀧実雄
幹事	早瀬博道	同	野田久雄
会計	引地寛	副幹事	佐々野邦久
SAA	川口博正	副SAA	貞方利夫

委員会		委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕担当理事 宇本功	出席	平村　和男	青山　岩夫	井関　哲郎
	親睦	江川　京次	池田　忠志	池田　敏郎
	雑誌会報	福嶋　義範	牟田　恒昭	増山　順一
	会員選考	長谷川庫一	西津　繁矢	佐々野　利一郎
	会員増強	山田　和嘉	中村　和正	伊達　仲一
	プログラム	才津　祐造	松林　行一	水田　亘昭
	広報	山下　昇	才津　為夫	安永　克己
	職業分類	向原　正雄	畑中　一徳	今村　伊之次
	ロータリー情報	久米　哲彦	嵩　則雄	牟田　宣昭
	記録保存	的野　圭志	平山　禎己	㊎山田　和嘉
理事	職業奉仕	中村　繁春	才津　金人	寺田　誠二
理事	社会奉仕	北島千代福	堀本　一造	ローターアクト㊎佐々野邦久 ㊎青山岩夫㊎貞方利夫㊎松林行一
理事	国際奉仕	松本　繁男	才津卯喜男	今村　甚吉　㊎牟田　宣昭
理事	ロータリー財団	山下弥太郎	山口七之助	松岡　三十郎
理事	青少年奉仕	山本　鶴男	川尻伊之昭	井上　晃　才津　圭策

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 4 月 12 日
1984～1985年週報第 36 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 7 名								
本日	出席 48 名			欠席 6 名			出席率 88.89 %					
前回	出席 47 名			MAKE UP 7 名			修正出席率 100 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37	97.34			
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（手に手つないで）
◆ビジター紹介
◆会長の時間
◆山本福江中央ＲＣ会長挨拶
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆委員会報告
◆部外卓話　「ワインについて」
　ワインケラー株式会社　福岡支店長
　中田　隆氏
◆点　鐘

福江中央ＲＣ会長挨拶

会長　**山本　良勝君**

私どもの運営活動につきましては常日頃貴クラブのご指導、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

5月6日午後2時文化会館3階におきまして中央ロータリークラブ10周年式典をとり行います。この式典には3月24日発会致しました五島高校インターアクトクラブの認証状伝達式もあわせて行います。

在日交換学生の地域内旅行につきましては貴クラブ山下国際奉仕委員長さんからのお話を受けて本年度は私どもクラブが担当いたします。10周年式典、インターアクト結成式典参加、インターアクトとの親善交歓、五高訪問、島内観光を計画致しております。

式典には皆様方全員の方のご出席を心待ちにいたしておりますのでよろしくお願い申し上げます。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆**ビジター**　福江中央ＲＣより
　山本　良勝君　　山口　郁男君
　坪内　律國君　　山下　信泰君

◆**欠席者**　山田　和嘉君　　福島　義範君
　伊達　仲一君　　引地　　寛君
　山本　鶴男君　　久米　哲彦君

◆**メークアップ**
●4月9日福江中央ＲＣに
　山田　和嘉君　　北島千代福君
　畑中　一徳君　　平村　和男君
　井関　哲郎君
●佐世保ＲＣに
　平山　禎己君

スマイルボックス報告

委員長　**才津　卯喜男君**

◆山本　良勝君　10周年記念式典へのご出席よろしくお願いします。
◆山口　郁男君　同上
◆坪内　律国君　同上
◆松林　行一君　当クラブゴルフコンペで見事優勝しました。
◆野田　久雄君　当クラブゴルフコンペで種々賞品を頂戴しました。
◆水田　亘昭君　おかげ様でＮＴＴとして無事スタートしました。
◆嵩　　則雄君　長崎県の眼科医会長に就任しました。
◆平山　禎己君　一年ぶりにプレーし、コンペで1位になりました
◆中村　繁春君　男の初孫が誕生致しました。

合計　14,000円

愛の古切手報告

副委員長　**才津　金人君**

宇本　功君 862枚　平山徳一君 1,101枚
山下　昇君 762枚　貞方利夫君　300枚
合計　3,025枚

予想以上の成績をおさめております。近日中に今日までの成績について松本先生よりご発表があるかと思いますが、残り2カ月、より以上のご協力お願い致します。

幹事報告

幹事　**佐々野邦久君**

●例会変更の通知が来ております。東長崎ロータリークラブ4月23日㈫の例会は長崎北東及び長崎西ロータリークラブとの3クラブ合同例会の為、同日の午後5時より長崎グラン

ドホテルでとのことです。

●認証伝達式の案内が来ております。 261地区小矢部中ロータリークラブ、5月19日㈰小矢部市の石動中学体育館でとの事です。出席の方がおりましたら、私までお申し込み下さい。

●ロータリアン誌、大村ロータリークラブ、佐世保ロータリークラブの週報、ローターアクト代表事務局よりローターアクト誌を現在回覧しております。

委員会報告

◎ロータリー財団　今村伊之次委員長

本日の皆様方の浄財による財団ボックスの合計は19,690円でございました。ありがとうございました。

◎社会奉仕委員長　才津　圭策委員長

17日午前10時より中央シネマで50人を招待しまして「お年よりに映画を楽しんでもらう会」を開催致します。映画は「寅さんシリーズ」の最新作です。お閑の方は出席下さい。

部外卓話

ワインについて

中田　隆氏

一口にワインと申しましてもいろいろございます。只今飲んでいただいていますようなアルコール度数14%未満のものをナチュラルワインと言いまして非発泡性のワインでございます。それからフランスのシャンパーニ地方とかドイツのゼクトだとか日本の発泡性のワインだとか炭酸ガスを瓶の中にとじこめてしまうスパークワイン、発泡性のワインがございます。それからポルトガルのポートワインとかスペインのシエリーだとか、醗酵の途中若しくは醗酵が終りましてアルコールを添加するアルコール強化ワインこれらを日本では酒精強化ワインと申しますがこれもワインの一族でございます。それからもう一つ人工的に味、香りをつけるアロマチックワイン一混性ワインというこの四つのタイプがワイン一族の中にあります。それぞれＴＰＯに合せた飲み方をしていただきますと最高のお酒になる事請け合いでございます。

二、三日前の国税庁からの発表によりますと残念ながらワインの消費量はお酒の全体の消費量の中のわづか１%でございます。ビールが64%でトップ、清酒、焼酎、スピリッツだとかその他もろもろのお酒が続いて４番めがワイン、最後がブランデーで、ワインとブランデーを合せて２%未満とまだまだ飲まれていないのが現況でございます。

そこで、皆様方は社会的立場の大きな方々ばかりでございますので、海外旅行の機会だとか、或いはホテル、レストランでのパーテー会合、お家族との食事とかワインに接する機会も多くなったと思います。そこで知っておかねばならないワインのマナー、楽しみ方についてお話をさせていただきたいと思います。

海外におでかけの時にとまどわされることは、一体どんなワインを選べばいいかということでございます。

頭に入れておいていただきたいのはワインは食前、食中、食後という飲み方が一番良いとされていますが要するに辛口は食中酒であり、甘口はデザートワインでございますのでそのようなお考えを持っておいて下さい。

一流のホテルではワイン専門家がおりますので、そういう方におまかせすればいいのですが、お客様を招待している時だとかホストになった時には自分で選ばねばなりません。そこで知っていただきたいのはお料理とほぼ同じ値段のワインを選ぶのが基本だということです。少し銘酒をと思われれば少し高めのワインを選べばよろしいんではないかと思います。

よくお肉には赤ワイン、お魚に白ワインということが言われますがこれは私の経験から言いますと全く根據のないことで、お魚に赤はあいませんがお肉に白ワインを飲まれる方はたくさんいらっしゃいます。いっこうにかまわないことでございます。

こうして食卓にワインが来ます。そこからマナーが始まります。まづ知っていただきたいのはワインはコルクで栓をしていますのでコルクを抜いていただいて、そのコルクを手に持って弾力を確かめていただきます。弾力があれば保管が良かった事になります。

次に鼻に持っていきます。コルクの匂いがしているのはよくない。あくまでもワイン独特の香り、ワインの持つ匂いがコルクに染み込ん

でいれば良いワインと言えるわけです。このことをまづやっていただきます。

次にグラスにワインがサーブされます。そうしまして目の高さまでグラスを持っていき色の確認をしていただきます。たとえば白ワインでも無色透明のもの黄色、グリーンに近い白ワインもございます。色の冴え、輝きと申しますか艶と申しますか、そういったものがワインに感じられますと飲み頃の良いワインだと言えるのではないかと思います。

ところが何となくどんよりと曇り、コルクの滓が入っていることもありますので、そういうことも色を確認する時に見ていただくわけで、色の微妙な変化を楽しんでいただく、こういう事からワインの楽しみが始まるのではないかと思います。

色の確認が終りますとワインのグラスをおもむろに鼻の下に持ってゆきワインしか持ってない香り、ワインはたくさんの香りを持っていますのでその香りを確認していただきます。

ところが香りにもたくさんございます。代表的なもの三つをお話しますので是非ご記憶下さい。

先づ鼻の下に持っていった時に出るワインの香りでございます。これはブドウの品種であります。品種もいろいろありまして世界最高の白ワインに使う品種はリースウイングといいます。フランスのボールドー産で世界最高の赤ワインの香りをおぼえるのも一つの方法ですが、個性豊かな香りが鼻いっぱいに広がってきます。それが終りますといよいよ口に含むわけでございます。空気と混合して音をたてながら飲んでいただきます。

よくワインを冷蔵庫から出して栓をあけてすぐ飲まれる方が多いのですが、一番おいしい飲み方は白ワインは30分前にあけていただくそれから赤ワインは2時間前に開栓をしていただくと空気にふれて大へんおいしくなります。空気にふれますと口の中にワインが広がります。そうしますとその時鼻に抜ける香りがございます。これが実はワインの2番めの匂いで「ツーン」とした感じの香りでございます。これも又ブドウの品種或いは、食中、食後酒のお酒によって香りが違ってまいります。そうしますと、その時に少しワインをかんでもらい、腰を確めるような形の飲み方をしていただきます。そしてその時喉ごしを通る時に出るワインの最高の香り、そこの醸造元が畑から酒倉に到るまで、瓶詰めが終るまでの生産過程の途中で付く匂い、酒倉の匂いとか、樽の中の匂いとかが付きます。いわゆる醸造香、これらが一番大きなワインの持つ香り、芳香ではないかと思います。

これらの確認が終りますと、これも又他のお酒にはありませんが例えば辛口のお好きな方もいらっしゃれば甘口のお好きな方もいらっしゃいます。この赤ワインのようにブドウの皮から出るタンニンが流出しまして渋味といいますか、苦味ばしった味のお好きな方もいらっしゃいます。そういうそのいろいろ味覚を持っておりますのでそれらを自分の嗜好にあった味を確認いただくのも一つのワインの楽しみではないかと思います。

それらが終りますと、横でソムニエさんが待っておりますからゴーサインを出していただけなければなりません。

これまでの作業を30秒、若しくはどんなに長くても1分間でやってもらわないとお客さんが待ちぼうけになりますので、「OK」だとか「ウイ」だとか「結構です」とかサインを出してもらいます。それからお客さんへのワインサービスが始まるわけでございます。

色につきましても、香りにつきましても、異臭だとか、コルクの滓が入っているとかしますとどんな高級なワインでも正式にワインを拒否する理由になりますので臆することなく正々堂々と考えを言っていただくと新しいワインと交換することが出来ます。

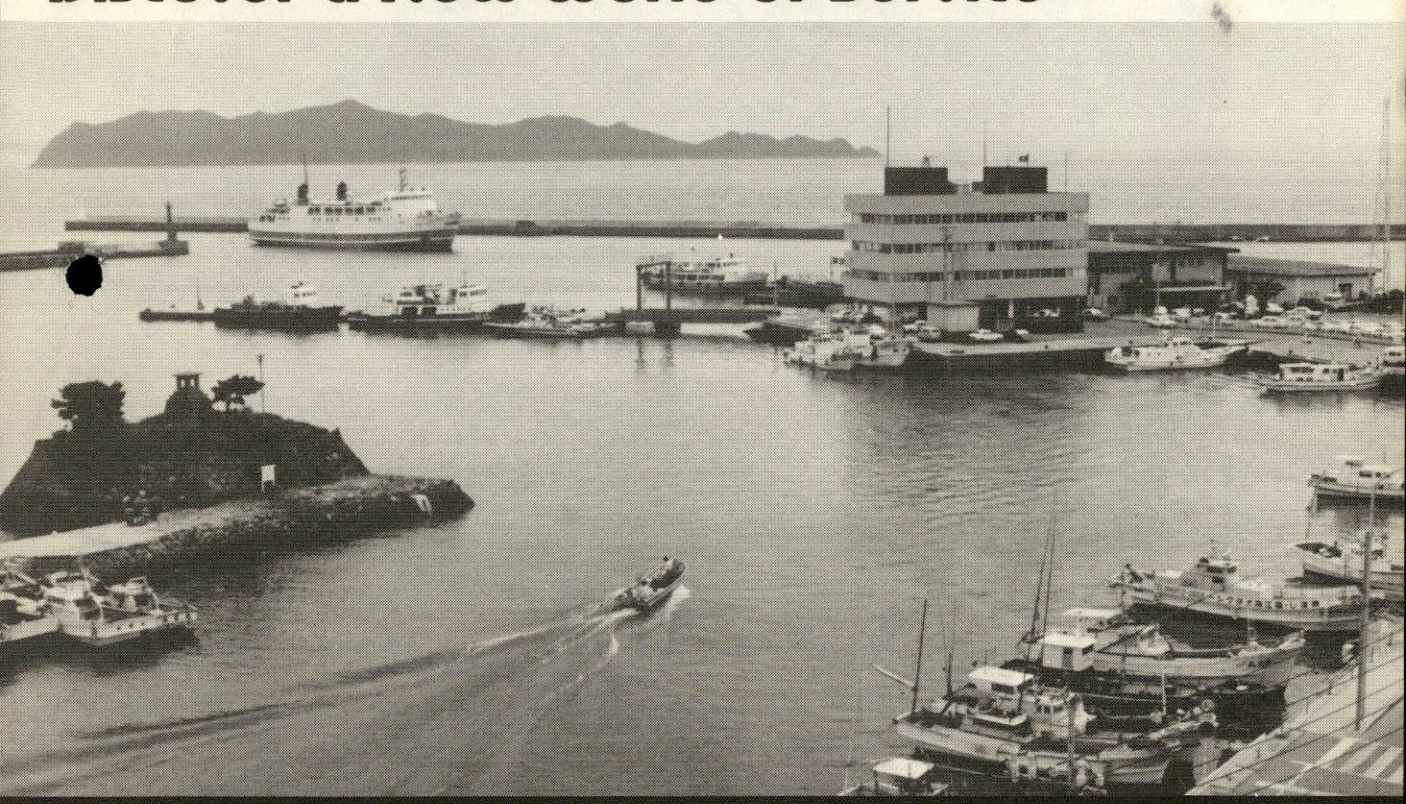
もう一つ言い忘れましたが、最初にワインリストを持ってきました時に、特に海外に出かけられた時には皆横文字で書いてあります。ラベルを見ましても横文字でございます。ワインのラベルが読めようと読めまいとまづ読んだふりをしていただく。これが重要なマナーでもあります。

この他にも保管の状態だとか、ワインのラベルの読み方、本当のテーブルマナーだとかワインにまつわるいろいろな楽しいお話がございますが、又こういった機会を作っていただければ今度は赤ワインでも飲んでいただきながら又お話をさせていただきたいと思います。ありがとうございました。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 4 月 5 日
1984～1985年週報第 35 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8－4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 8 名								
本日	出席 48 名			欠席 6 名			出席率 88.89 %					
前回	出席 46 名			MAKE UP 5 名			修正出席率 94.44 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37	97.34			
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46



プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング
◆誕生祝
◆出席報告
◆花見食事懇談
◆点　鐘
◆ゴルフコンペ

誕生祝

才津　為夫君

どうもありがとうございました。頃が頃合いでございますので、いつも屋外での誕生会をしていただきます。例会でいつものマンネリ化した誕生祝でなく、特別にしていただいているような気がしまして感謝感激いたしております。58歳になりました。本日はまことにありがとうございました。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆**欠席者**　増山　順一君　　平村　和男君
才津　圭策君　　畑中　一徳君
牟田　恒昭君　　北島千代福君

◆**メークアップ**

●4月2日福江中央ＲＣに
山下　　昇君　　井関　哲郎君
平山　徳一君　　増山　順一君
才津　圭策君　　北島千代福君

●ローターアクト出席分で補填
牟田　恒昭君

部内卓話

「福江文化会館と勤労福祉センター」(4)

山田　和嘉君

諫早では、当日、ピアノリサイタルと、舞踊の発表会が同時に催されていて、館内予告板には、ずらっと、これからの催物が書かれており、盛況ぶりが窺えました。一昔前なら長崎公会堂でやるようなものが、近頃では、殆んど諫早文化会館で開催され、中央からの有名な演劇やオーケストラの案内が、新聞やテレビで、よく目に入ります。現在、長崎市民会館がホールの音響設備の改良工事中だと聞いていますが、その故かどうかは知りません。舞台設備や音響効果の点で、出演者側から強いて希望されることもあるかと思います。

諫早のものに、優るとも劣らないものが、折角、福江に出来たのですから、あとは、活かすも、死蔵（ころ）すも、運用の如何に掛ってくるので、演劇でも音楽会でも「福江までは来ないだろう…」ではなくて「来させなく

てはいかん」で、お願いしたいものです。観光を兼ねての、団体や組合などの会議や大会など、それに展示、展覧会、企画と誘致の努力が、会館の発展と同時に、地域の文化の高揚と、地域発展に連るものであることを、皆様もお考えになられることだろうと思います。

こゝに居られる会員の中には、この工事中コンクリートや鉄筋その他の資材や、塗装工事やそのほか、食料品から事務用品に到るまで、いろいろと関係を持たれた方も少くありませんが、私ごとでＰＲめいて恐縮ですが、私と、この工事の関わりを述べて終りにしたいと思います。福祉センター、文化会館を通じて、設計は、東京の（株）楠山建築設計事務所で行いました。北は、青森から南は宮崎まで、支店や出張所を持つ全国的規模の会社ですが、会長は、そこの社長と私が、学校で建築のことを教わった時の教授でして、他にも、同窓の者やその子供が数名働いて居ります。私の長男も、東京の学校を卒業するなり、本社の方へ入社し、数年間修業の後、九州支社に、設計主任として勤務して居りましたが、一昨年、会社に在籍の儘、帰郷しまして、私の仕事を手伝ったり、私共の長崎の事務所で同社の連絡事務所を兼務して仕事を続けておりました。今回、幸運にも、設計スタッフの一員として郷里の文化会館の仕事に参加することとなり、福祉センターの工事が始まってからは、工事監理で、毎日現場事務所に常駐し、現在に至って居ります。何分にも、大きい仕事で、現場も広いし、種々のチェックや質疑応答と、一人二人では間に合わぬ程で、私も補佐役で、健康のゆるす限り、現場通いなど致しまして、新しい工法や、最新の設備などに、ぢかに触れ、大変勉強になり、幸せだったと思っております。　終ります。

情報抄録

４月は雑誌月間

ロータリアン誌（英語版）およびそのスペイン語版、**レビスタ・ロータリア**は、23の地域雑誌とともに毎月あなたの手元にロータリーの世界を届けている。雑誌には興味深く、有益で、かつ考えさせる記事が満載されている。

雑誌月間の４月には、私達は雑誌がロータリー界に果たす重要な役割を認識し感謝すべきである。

1911年以来、ロータリーの機関雑誌はロータリー網を強固にするため役立ってきた。世界各地のロータリアンに直接語りかけてきたのである。

毎月、私達は**ロータリアン**誌から得るものがある：４月には**ロータリアン**誌に何かしてあげようではないか。

国際奉仕の素晴らしき副産物

世界社会奉仕のプロジェクトに加わり飢餓や旱魃の犠牲者を助けるにせよ、青少年交換学生のホストとなり若人が外国で学ぶのを援助するにせよ、また3-Hボランティアとして貧困や疾病に苦しむ人々を助けるため活動するにせよ、あなたは、自分の奉仕から直接生まれた成果のほかに、相互理解や善意というもっと大きな心をいつのまにか培っているはずである。これこそ国際奉仕のよい意味での副産物である。

ロータリーの貸与するもの

あなたが会員に推薦された時、ロータリーは**あなたに**職業分類を貸与した。あなたはその職業分類を代表しているのである。この貸与は、他の貸付けと同じく、**利子**支払いの義務を伴うものである。唯、他の利息計算と異なり利率が高くなればなる程、多くのものを受け取る。

利子は、規則正しくすべての例会に出席すること、同僚ロータリアン、地域社会、世界中の地域への奉仕を行うことで支払うことができる。

利子は年々増える。その利子は、職場や社会生活の言行に親睦の精神を発揮することによって、また、国際ロータリーとして周知の**理想**を目ざし、他人を尊重する心を育成することによって支払われている。

利子不払いの罰則は、種々の利益を失うこととロータリーによる貸与取消しである。

—クラブ会報より

花見例会

会場を鬼岳駐車場下に移しての５日の花見例会は久しぶりの暖い快晴に恵まれて汗ばむ程。

12時30分の定刻までに各会員参々五々と集合、当クラブが植樹した桜の木の下に陣取ります。桜は程良く咲き、まさに春爛漫の一日。

辨当に舌つゞみをうち、懇談にも花が咲きました。ビールも出ましたが、このあとのゴルフコンペやご法度の飲酒運転のこともあってそれぞれのポケットにすべりこむのが多かったようでした。

花見のあと、ゴルフコンペが１時15分よりスタートしましたが、これ又快晴に恵まれてすばらしいプレーとなりました。参加の皆さんご苦労さまでした。

ゴルフコンペ成績

順位	氏　名	out	in	Gros	H･C	NET
優勝	松林行一君	54	55	109	30	79
2位	中村繁春君	50	55	105	20	85
3位	平山禎己君	57	56	113	28	85
4位	貞方利夫君	55	66	121	36	85
5位	中村和正君	49	52	101	14	87

6位以下は省略

◎特別賞

- ●高齢賞　野田　久雄君
- ●ニヤピン賞　野田　久雄君
- ●敢闘賞及び初陣賞　池田　忠志君
- ●ブービー賞　安永　克己君

池田忠志君は初めての出陣で67と76と敢闘初陣、敢闘賞を確得。



「健康ひとくちめも」より

●毎朝冷水摩擦全身千回十分間。その後強歩で五キロ歩く。食事は腹八分、十二分にかんでよく眠れ。腹を冷やすな便をためるな。

（群馬県渋川　堀口　吉七金物販売**76歳**）

●㈠早寝、早起、腹八分目＝快眠、快食、快便への最短距離㈡離床前の健康タワシ五～十分位。（広島県尾道　山本　雄二化学肥料配布**76歳**）

●一、あなたの健康に油断禁物。一病長命という言葉もある。

二、「もう」と「まだ」とは大違い。もう８０歳になりました。まだ８０歳になったばかりです。

（福岡県豊前　前田　直一　内科医**80歳**）

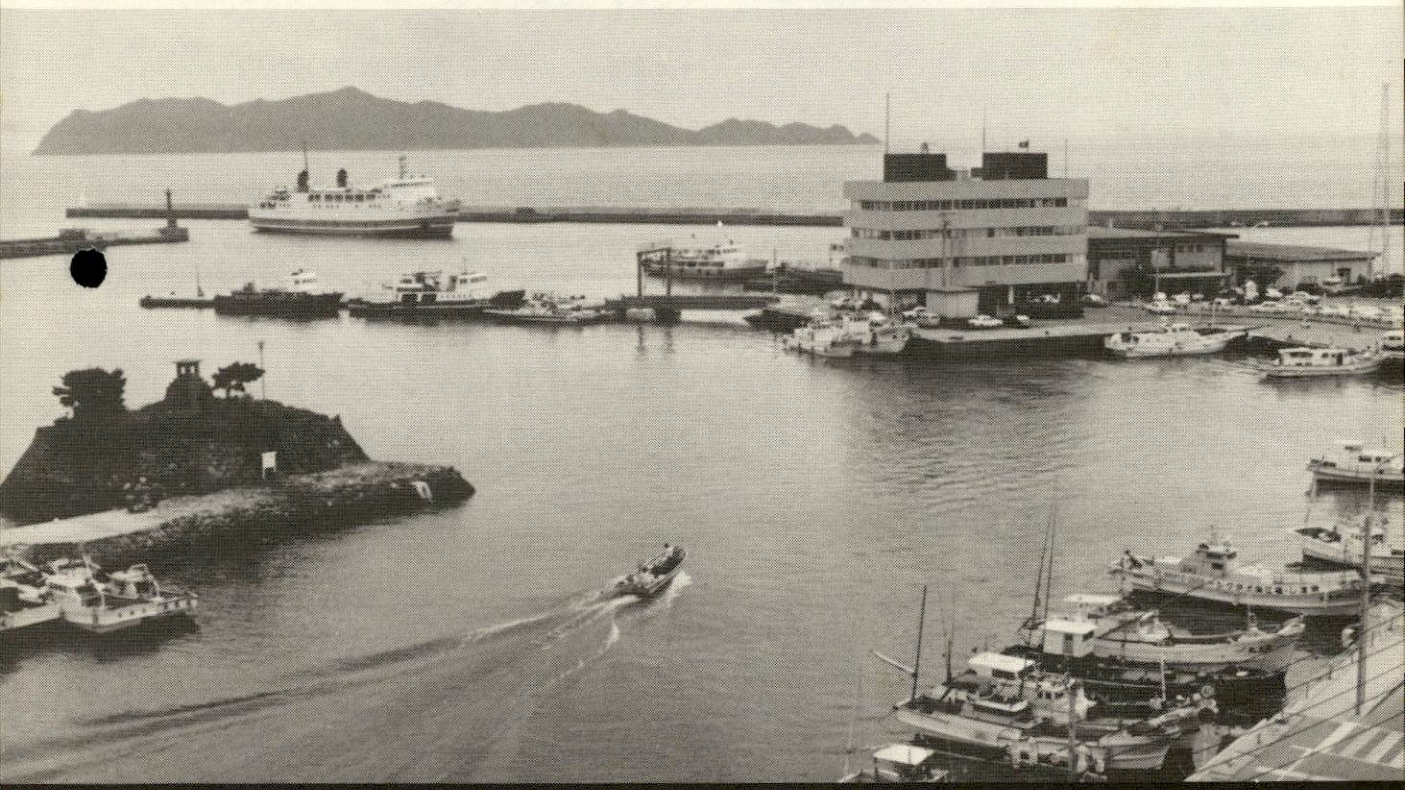
●毎朝ラジオ体操や我流の運動５分間、腹這い、逆立ち、なわ跳び 100回、割竹踏み500歩、深呼吸５０回を終えて冷水シャワー。３部経読誦。一日中に一回は胃袋を空にすること。

（滋賀県大津　木下弥三郎　観光旅館**90歳**）

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 3 月 29 日
1984～1985年週報第 34 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 5 名								
本日	出席 47 名			欠席 7 名			出席率 87.04 %					
前回	出席 49 名			MAKE UP 5 名			修正出席率 100 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37				
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（それでこそロータリー）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　　青山　岩夫君（T10．3.19）
　　山本　鶴男君（S3．3.25）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆委員会報告
◆部内卓話　「ポケットベル」について
　　水田　亘昭君
◆点　鐘

誕生祝

青山　岩夫君

本日は誕生祝まことにありがとうございました。3月19日で64歳になりました。

先週はラジオ放送が始まって60周年、テレビ放送が始まって30周年という事でＮＨＫで式典があり、出席していましたので欠席致したような次第でございます。

昨年誕生日前にちょっと病気しましたけれど最近は元気をとりもどしつゝあるようでありますので益々元気でやっていきたいと思っております。どうぞよろしくご指導の程お願い致します。ありがとうございました。

山本　鶴男君

誕生祝どうもありがとうございました。私は昭和3年の3月25日生れでございます。

昨年の誕生日にはなんとか煙草をやめてみたいと挑戦いたしましてなんとかやりとげることができました。そこで今度は晩酌を止めようと思ったんですが、親父とおふくろが酒を飲みませんと「どうかあっとか」と心配するものですから酒だけはやめんでおこうと思っております。

終戦後生れの人口が日本総人口の6割弱だそうです。そうしますといつまでも私は昭和生れの子供だと思っていたのですがだんだん昭和生れも年とったものだな—という感じがしてきました。しかし当クラブではまだまだ若いんだ、いまからますます頑張らなければいかんのだなーという気持でいます。どうぞ今後ともよろしくお願い致します。

出席報告

委員長　池田　忠志君

◆ビジター　福江中央ロータリークラブより
　平田　嶋雄君　藤原　正廣君
◆欠席者　安永　克己君　貞方　利夫君
　山下　　昇君　今村伊之次君
　福島　義範君　井関　哲郎君
　牟田　恒昭君
◆メークアップ　3月26日福江中央ＲＣに
　山本　鶴男君　久米　哲彦君
　ローターアクト出席分で補塡
　安永　克己君　貞方　利夫君

スマイルボックス報告

委員長　才津卯喜男君

◆青山　岩夫君　誕生祝ありがとうございました。ＮＨＫ第60回放送記念日に難視地区の解消に多大の成果をあげたとして表彰をいただきました。
◆山本　鶴男君　誕生祝ありがとうございました。
◆池田　忠志君　川尻伊之昭君　嵩　則雄君
　堀本　一造君　久米　哲彦君
　増山　順一君　以上特別奉仕金合計12,100円

愛の古切手報告

委員　松本　繁男君

水田　亘昭君 250枚　清滝　実雄君 500枚
宇本　　功君 400枚　佐々野邦久君 800枚
　　合計 1,950枚

委員会報告

◎親睦委員会　　才津卯喜男委員長

4月5日の例会は鬼岳にて花見を行います。

バスをという話もありましたが経費がかさみますのでそれぞれ都合をして自家用車でおいで下さい。時間は12時30分、約30分で終りましてその後年間行事でありますゴルフのコンペを行います。

部内卓話

「ポケットベル」について

水田　亘昭君

「ポケットベル」というのはいろいろな通信の種類の中で専門的ではありますが「移動体電話機」という呼び方をされます。いわゆる持ち運びのできる電話通信というものです。この「移動体通信機」の中には「自動車電話」や「船舶電話」それに「列車電話」というのがあります。

「ポケットベル」については後でくわしく説明するとしまして、「自動車電話」とは高速道路の通っている地域、都市で使用されていますが自動車で話をしながら、仮に熊本から東京まで走った場合、福岡、熊本県境のごく一部を除いて、すべてカバーでき、しかも全々切れずに話せます。これは主要な所に無線の基地を置き、コンピューターと結んで常にその場所を把握している訳です。好ましいことではありませんが、あまり便利なために犯罪に利用されたこともあります。

つぎに「船舶電話」ですが皆様が利用される九州商船のフェリーにも取り付けてあり、自動電話として呼出し機がそれぞれの船の位置をキャッチし、呼出された船を選択して接続している訳です。この場合全国の地域をいくつかに分け、地域の番号を付与してあり、地域番号にプラスして船の番号、フェリー長崎の場合は2―0599ですから続けてダイヤルしますと、自動電話としてつながります。もしその地域に船がいなかった場合は、その船が現在いる地域を教えてくれます。北海道の場合は 04508となります。電波のとどく範囲はおよそ陸地から50キロメートルの範囲内となっており、福江、長崎の場合は福江と長崎両方からの無線でカバーできます。

「列車電話」は新幹線の電話に接続するものですが、現在福岡の加入者の方しか利用できません。これも他の移動体電話と同じようにコンピューターと結び、それぞれの場所をキャッチしながら電話を接続しております。

なお、現在開発中のものとして通信衛星を利用しての飛行機への電話、また持ち運びのできる携帯用小型電話機があり、その他にも今後いろいろでてくるものと思います。

さて今日の主題であります「ポケットベル」については既にご利用いただいている方もおられますのでご存知の方もあると思いますが、ポケットに入れる程度の小さい呼出し用の無線受信機でして、この福江地区についてもすでに工事も終了し、現在準備をすゝめておりますので、来月中旬以降にはご使用いただけるのではないかと思います。

まづ、どの範囲にとどくかと云いますと、福江市内はもち論のこと地形的なものもあって、富江方面にも充分とどきます。電波の関係で意外な処にもとどきますので、ご使用になりながら自分でお確かめいただくことが良いのではないかと思います。この電波は福江だけでなく、長崎市、諫早市、大村市、島原市にも同時に同じ電波で呼び出ししますので島内だけの利用でなく、これらの地域に商用やご出張の場合にも呼び出しが可能であり、利用の範囲は広いと思います。

なお、佐世保方面にもポケットベルがはいっていますが、電波が違うためこれら地域での使用はできません。

呼び出しの方法としては、あらかじめ定めた電話にかけてくるようにしておくことですが、まず電話でポケットベルの番号（0958―68―××××など）を呼び出しますと長崎に接続され、長崎の無線中継所や諫早などに同時に福江の方にもコントロール線により電報電話局の鉄塔のアンテナから呼び出しの電波が発射されます。呼び出しはピッ、ピッ…と鳴りますが、1個のポケットベルに2つの呼び出し番号を持たせるデュアルコールサービスがあり、この場合の呼び出し音はピピッ、ピピッ…と云うような音になります。これは2つあることにより、事務所用と自宅用に分けることができ、呼び返しの場合の手間が簡単になります。

最後にポケットベルの使い方をご紹介しておきますと、①留守番電話装置」と直結して着信の際に相手の連絡が可能となります。

また②共働きの家庭の子供さん、いわゆる「鍵っ子」の呼び出しとしてお母さんが帰宅した時に帰ったことを知らせるための呼び出しがあります。

そのほかの使い方として③ホテルに数個持

っておき、宿泊のお客さんに貸して外出時に連絡があった場合の呼び出しをおこない、セールスマン相手などに便利に利用されている例があります。

まだまだ便利な使い方があるかと思いますが、私達の知らない使用の仕方もあるように思います。便利に使用されるのは結構ですが犯罪に使用するのだけはやめて欲しいと思っています。

部内卓話　「福江文化会館と勤労福祉センター」(3)

山田　和嘉君

冷暖房を、新しい、特異な方法で行っていますので、ふれてみます。日常使う部屋や、部分的に使う小さい部屋の空調は、普通のヒートポンプの冷暖房機を、個々につけていますが、ときどきしか使わない、劇場部分などのは、灯油焚きの「吸収式冷温水システム」を採用しています。原理は省略しますが、おかしいと思われるでしょうが、ボイラーの熱をつかって、温水を作ったり、冷たい水を作ったりする冷暖房の方法です。建築費の節減と、経費の節減がその目的です。主要機械は屋上露天に設置出来ます。通常の電力による方式の機械ですと、かなり広い機械室が必要ですが、それが不要なので、その分、建築費が安くなります。それにも増して、電力を主とした冷房機の場合、機械を動かしても、動かさなくても、所要電力に応じて、毎月の基本料金は払わねばなりません。この分で 220トンという大きな能力が必要ですので、電力に換算すると、とても大きな基本料になります。因に電気料金の単価は、オイルショック以来、大量に使用する方が高価になっている時代です。劇場部分などは、時には長い間使わないこともありましょうから、つかっただけの石油代で済む方法と比較した時、そこには大きな出費の差が出てくるものと思います。

一般の建築と違いまして、特殊建築と呼ばれるこの種のものには、種々の法的な制限が要求されます。目には見えない所で、金がかかります、例えば汚水処理でも、便所の汚水ばかりでなく、雨水を除く総べての排水、シャワーの水、洗面の水、みな浄化槽を通し、しかも、一般よりも、よりきれいに（B・O・D規準）処理しなければなりません。その他にも、一般の建物にはないことが、たくさん要求されます。

工事は無事故、無災害で、あらゆる職種のたくさんの人達が出たり入ったりしましたが、なんの問題も起きずに済みました。3月一杯に竣功し、6月2日のオープンと発表されております。えらい長くかゝるものだと、思われるかも知れませんが、複雑な諸機器の調整と、取り扱う人に、操作を覚え込んで貰わねば、適格に設備が働いてくれません。それ丈の時間でもまだ足りないのではなかろうかと、言われている位です。

つい、先日、諫早を車で通過する機会があり、国道から、すぐですので、諫早文化会館に立寄ってみました。西諫早の広々と開けた丘陵に野球場と二つ建っています。無数の駐車スペースが階段状にとってあって、申し分のない環境造りに感心すると共に、土地の広さが羨ましい限りでした。建ってから、そんなに経っていないのに、外壁の塗料の吹付けが所々シミが醜く目立って出てきているし、車寄せの鉄骨のペンキ仕上げに、錆が出かかっていました。サッシもスチール製が多く、塩害の多い福江では、耐久性の面で無理のように思いました。福江より 100席余り多い1300席の大ホールと、平床で、折畳椅子を並べる500席の中ホールがあります。大ホールは、客席が二階付きですので、ワンフロアーになっている福江の方が、広くて、当然音響効果もいい結果が得られるものと思われます。舞台花道も、その上部のスポットの設備も、福江のものは、両側花道で、スポット室も二段にとっていますが、諫早は何れも片側にしか見られませんでした。それだけで考えるのは早計かもしれませんが、舞台機構も、福江の方が良いのではないでしょうか。現在、県内にある劇場では諫早のが一番だとの評判です。平戸のは、それよりも新しく出来たものですが、何分にも体育館と兼用出来るように造られていますので、劇場としての比較は、むずかしいだろうと思います。そうなると、劇場としての県内第一のものが、福江に建った、と言ってもあながち手前味噌ばかりではないと思います。

（次号完結）

週報

福江ロータリークラブ

昭和 60 年 3 月 22 日

1984～1985年週報第 33 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 8 名								
本日	出席 48 名			欠席 6 名			出席率 88.89 %					
前回	出席 46 名			MAKE UP 8 名			修正出席率 100 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37				
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆四つのテスト唱和
◆ビジター紹介
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆会長の時間
◆幹事報告
◆次期会長、幹事研修会報告
◆情報委員会　「地区ガバナーについて」
　嵩　則雄君
◆点　鐘

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆**ビジター**　福江中央ロータリークラブより
　増山　勲君　今村　七雄君
　川村嘉久男君
◆**欠席者**　青山　岩夫君　貞方　利夫君
　久米　哲彦君　平山　徳一君
　山本　鶴男君　向原　正雄君
◆**メークアップ**　●３月19日福江中央ＲＣに
　水田　亘昭君　青山　岩夫君
　才津　為夫君　井関　哲郎君
　貞方　利夫君　久米　哲彦君
　今村　甚吉君
　●ローターアクト出席補塡
　向原　正雄君　平山　徳一君

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆平村　和男君　三男が高校入試合格しました。
◆水田　亘昭君　４月１日から新会社「ＮＴＴ」としてスタートしますが、電報、電話局はそのまま残ります。よろしく。
◆安永　克己君　長男が山口県多々良高校に合格しました。
◆井上　晃君　警察署長より感謝状を頂きました。
◆山口七之助君　同　上
◆才津卯喜男君　同　上
◆福島　義範君　永代経、お彼岸が無事終了。
◆野田　久雄君　14日附でガバナーノミニーに就任しました。よろしく。
◆安永　克己君　週報に写真がのりました。
◆才津卯喜男君　初孫が五高に合格しました。
◆池田　忠志君　北島千代福君　嵩　則雄君
　川口　博正君　今村　甚吉君　特別奉仕金
　合計21,800円

愛の古切手報告

委員　**松本　繁男君**

才津卯喜男君　300枚　中村　和正君　600枚
宇本　功君　520枚　的野　圭志君　150枚
合計　1,070枚

会長の時間

会長　**平山　禎己君**

野田先生が３月14日附で正式にガバナーに就任されることになりました。当クラブにとりましてはまことに名誉なことでございますが先生にとりましては大へんなことだろうと思います。充分お身体に気をつけて頑張っていただきたいと思います。

福江中央ロータリークラブさんの方で、24日当はたなかにおいて、インターアクトの創立総会が行われます。

諫早北ロータリークラブより、３月５日附けで諫早西ロータリークラブが認承されたとの通知があっております。

ご挨拶

野田　久雄君

会長さんからのご紹介のとおりでございます。重大な責任を感じている次第です。

皆さん方のご協力を得まして無事大任を果したいと思っております。古箪笥の底から古着を出したような感じがないでもございませんが、健康に注意いたしまして一生懸命にやっていきたいと思いますので将来ともご協力の程お願い致します。

幹事報告

幹事　**佐々野　邦久君**

◎例会変更の通知が来ております。長崎北東

ロータリークラブ３月26日㈫の例会を夜の研修例会の為、午後６時45分パークサイドホテルでとの事です。
◎新しく設立されました諫早西ロータリークラブより、設立の挨拶状が来ております。例会は水曜の午後０時30分より。例会場は仙竜ホテル。事務所は諫早商工会議所内との事です。
◎向笠元ＲＩ会長よりハロルド・ウィレンズ著書「核をやめさせる力」の推選状が来ております。定価1500円との事です。必要な方があれば私まで申し込み下さい。
◎ロータリアン誌及び長崎ロータリークラブ、佐世保ロータリークラブ、大村ロータリークラブの週報を回覧しております。

次期会長・幹事研修会報告

福島　良冏君

次年度の理事役員のご紹介を致しておきます。副会長平山徳一さん、幹事早瀬博道さんクラブ担当理事宇本功さん、職業奉仕委員長中村繁春さん、社会奉仕委員長北島千代福さん、国際奉仕委員長松本繁男さん、青少年奉仕委員長山本鶴男さん、会計引地寛さん、ＳＡＡ川口博正さん以上です。

３月17日、佐賀において次期会長、幹事研修が行われ、私、早瀬さん、野田先生の三人が出席致しました。

次年度のＲＩのテーマはこの絵に鍵とロータリーのマークが書かれてありますが「あなたが鍵です」というのがテーマです。「ドアは鍵がないと開きません。鍵はロータリアン一人一人の皆さんですよ。」ということだそうです。

地区協議会は５月19日に決定、部門は会長、幹事、クラブ奉仕、拡大増強、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕の八部会で、クラブ奉仕部門のカウンセラーに野田先生、リーダーに平山徳一さん、副リーダーに才津祐造さん、記録に才津圭策さんが決まりました。

当クラブのガバナー公式訪問は８月７日になっております。以上簡単にご報告致しました。

地区ガバナーについて

嵩　　則雄君

野田先生のガバナー就任決定心よりお喜び申し上げます。めでたく大任を果されますようお祈り致します。クラブとしましても先生のためになさねばならない事が色々とございますので、全員先生をバックアップして努力していかねばならないと思っております。

地区ガバナーがどういうものか、我々はガバナーに対してどういう事をなさねばならぬかお話をしてみたいと思います。

ガバナーはその地区の会員のなかから選出するという事になっております。ガバナー経験者によって構成される地区ガバナー指名委員会というのがありまして、その地区において推せんされた地区ガバナーとして国際ロータリーに報告され、そして国際大会で決定することになっております。

13日が立候補届け出の締切り日でしたが、他に立候補者がなかったので14日が野田先生の正式のガバナー決定ということになったわけです。

ガバナーは国際ロータリーの役員の立場に置かれ、各地区のクラブと国際ロータリーとの中間の立場にたって指導監督をするという役目を持っております。

どんな人がなられるかといいますと、ロータリー歴７年以上、会長経験者、ロータリアンとして色々な仕事をし顕著な貢献があった人、さらに親戚の中に品位をけがすような人がいないこととか厳しい内容になっています。

選挙によって任命される国際ロータリーの役員になるために選挙運動をしたり、投票を依頼するとか、地区委員に渡りをつけるとかしますとガバナーに立候補する資格、受ける資格を失うという規約にもなっています。

ガバナーの任務につきましては、地区内クラブの相互の友好関係に役立つように、そして又国際ロータリーとの間に友好関係を保持するよう努力することであります。

それから担当地区内におきましては地区大会、地区協議会を計画し、推進し、主催するという義務があります。それに公式訪問、地区内の会長、幹事に月信を発行する、又国際ロータリーから会長、幹事に要請がありまし

たらガバナーは調査をし、国際ロータリーに報告する義務を負わされています。

又、各クラブが毎年一回ＩＧＦに出席することを奨励する任務があり、地区各クラブの出席報告をまとめてＲＩの事務総長に逐次送付する任務もあります。いってみればガバナーは私たち会員と国際ロータリーとのパイプ役とも言えます。

分区代理又は地区審議委員会をもうけるということもあります。審議委員会の中には、地区大会を主催する地区大会委員長、クラブ奉仕の拡大カウンセラー担当の委員、職業奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団など担当の委員をもうけることになっておりその人選発表も義務づけられています。

来年就任までの一年間のレールを敷くまでの仕事が大へんです。先生もいろいろと構想を持って準備を進められていると思います。

ガバナー就任は名誉なことであると共に大へんな仕事でもあります。又クラブの名誉に関することでもあります。私たちも先生の力になるよう心がけねばならないと思います。先生にはこの２年間充分体にお気をつけられ大任を果されますことをお祈り致します。

部内卓話(2)

山田　和嘉君

「福江文化会館」について話を続けます。今回の工事の中に、芝居の大道具がたくさん含まれております。島内では、わずかな道具でも借りる先がなく、島外からは総べて船渡しになるという宿命的な理由があって、一応のものを揃えるとしてでも、夥しいものになってしまいます。舞台全面に敷く所作台、その後方に乗せる平台と高足、背景の松羽目、竹羽目、金屏風に鳥の子屏風、大太鼓に至るまで、その他数々の芝居に関するもの、オーケストラひな段、指揮者台に譜面台と譜面灯。緋毛仙、上敷、長布団、国旗に市旗、紅白幕、浅黄幕など56品目に及ぶものが、台車に乗せて大道具室に置かれています。ついでに、これは工事には含まれていませんが、演奏会用のグランドピアノをいれて、３台のピアノを揃えなくてはなりません。

舞台裏手に、出演者関係の部屋があります。楽屋が大小３室、完全防音にした、リハーサル室と音楽練習室、それに楽屋事務室、シャワー室などが附随しております。

会館３階は、270㎡（82坪）の展示室があります。天井から床まで一体の、何枚もの間仕切パネルが、レールと自由車で釣り下げられ、通常は蔵いこまれていますが、引き出して、必要な箇所に壁を造ることが出来ます。３ｍに近い高さで、廷べ巾110m余りの展示面ができ、簡単にかけられる装置がしてますので、可成り大掛りな展示会も可能だと思います。また、これ丈の広さがあれば、300名位の集会も可能ですし、種々の用途があると思います。

２階と屋階（４階）に、機械室、それに屋上や本館前の別棟のポンプ室に、電気、水道、空調、消火の機器類がありますが、前述の通り、すべて管理室から遠隔操作され、監視されて、機械類の故障は、コンピューターで、原因や箇所などが指示されます。

この種の建物には、法によって、防災設備の高度なものが義務づけられています。一旦火災が発生しますと、自動火災報知機が感知するか、スプリンクラーのヘッドのヒューズが飛んで、水を噴出しだしたりします。

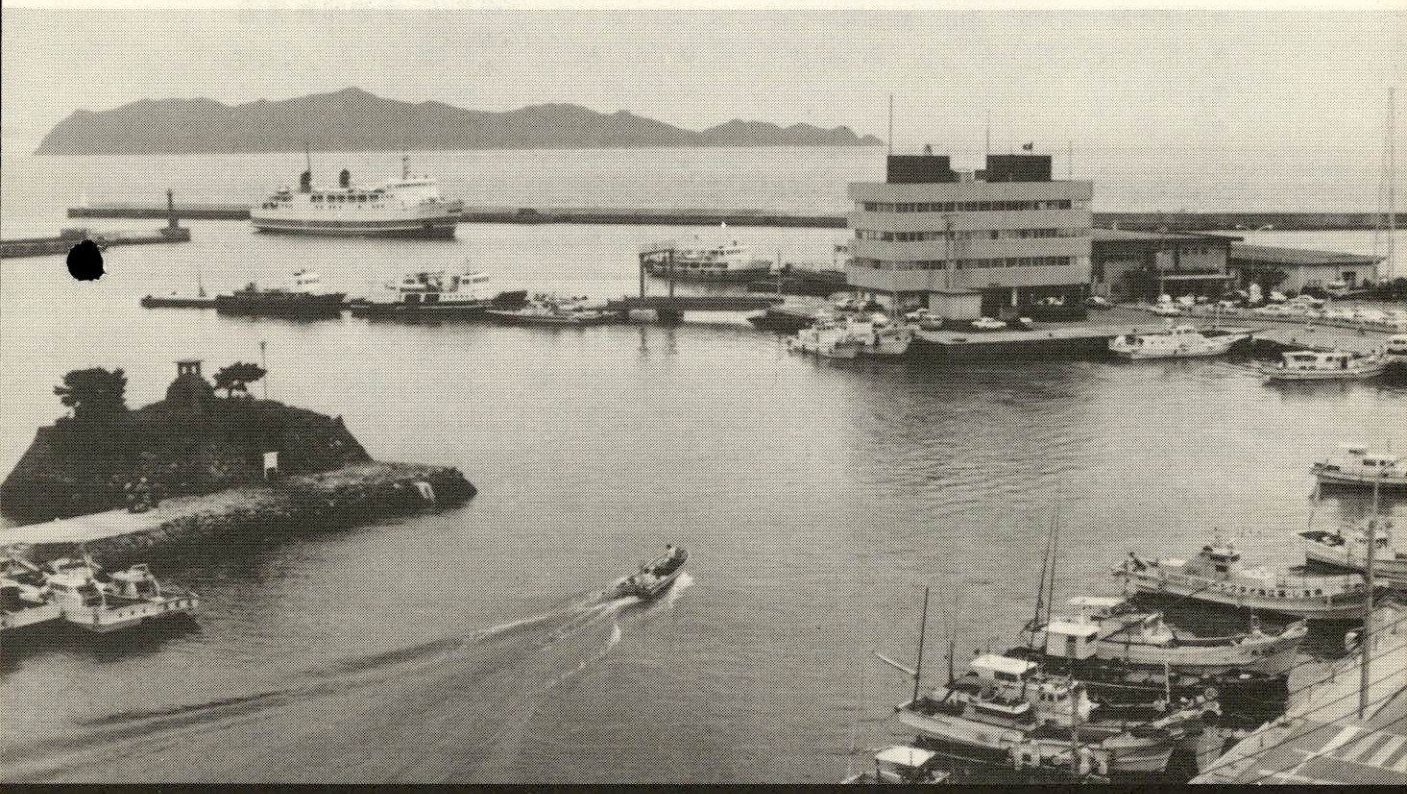
ベルやサイレンが鳴りだし、防火戸、防火シャッターが自動的に締り、消火加圧ポンプが動きだして、天井面に隈なくつけられているスプリンクラーやドレンチャーの吹出口から水を噴出させたり、各所の消火栓にも加圧した水を送ります。停電状態になると、瞬時にバッテリー回路の非常灯が点き、非常放送も続けられます。同時に灯油ガスタービンの自家発電機（200kVＡ）が始動して、消火ポンプなどを動かし続けます。約100屯の消火用貯水槽の水を使いきる間には消防車が到着します。２台の消防車のホースを、建物の屋外にあるワイヤミューズコネクションという蛇口に接続すると、消防車からの水は前述の各吹出口に通じ、消火が続けられる様になっております。ご存知「ホテル・ニュージャパン」の火災は、スプリンクラー設備を、かの、横井社長でも一気にはやれず、何年もかけて、取付中に起った、不幸な出来事でして、今回、当館に取付けられた諸設備の中の、ほんの一部のこの設備でも、並大抵のものではないことが、お分り頂けると思います。

（次回に続く。）

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 3 月 15 日
1984～1985年週報第 32 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 9 名								
本日	出席 49 名			欠席 5 名			出席率 90.74 %					
前回	出席 45 名			MAKE UP 6 名			修正出席率 94.44 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37				
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（我等の生業）
◆会長の時間
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆21年間無欠席表彰　池田　敏郎君
◆「創立当初の思い出」　山下弥太郎君
◆食事懇談
◆点　鐘

創立記念日を迎えて

会長　**平山　禎己君**

3月12日は福江ロータリークラブの21回めの創立記念日です。ようするに当クラブにとっては21回めの誕生日でございます。

今日は、ささやかではありますが、歴代会長、幹事さん、会員の皆様の労をねぎらい、内祝をやりたいと思いまして一献用意した次第でございます。

昭和39年3月12日、長崎北ロータリークラブをスポンサークラブとし、27名の会員で発足しましたが離島としてのハンデーを背負い幾多の困難と戦いながら今日の福江ロータリークラブを築きあげたのです。そして当クラブからも分区代理、地区委員、そして全国でも始めての離島よりのガバナーが当福江クラブから誕生したわけです。本当に名誉なことです。

こうして築きあげた福江クラブが25年、30年とますます発展するよう皆様と共に努力して行こうではありませんか。

なお今日は元会長、チャーターメンバーでもあります山下さんより、発足当時の苦労話や、エピソードをお話していただきますのでよろしくお願いいたします。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆**欠席者**　川尻伊之昭君　今村　甚吉君
牟田　恒昭君　山下　昇君
久米　哲彦君

◆**メークアップ**　●3月12日福江中央ＲＣに
福島　義範君　井上　晃君
貞方　利夫君
●ＩＧＦ出席分で補填
川尻伊之昭君　牟田　恒昭君
●年次大会出席分で補填
山下　昇君

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆平山　禎己君　創立記念日おめでとう。
◆佐々野邦久君　確定申告無事終了しました。
◆池田　敏郎君　無欠席表彰ありがとうございました。
◆山本　鶴男君　子供が長大水産学部に合格しました。
◆才津　祐造君　才津　金人君
松林　行一君　中村　和正君
伊達　仲一君　北島千代福君
嵩　則雄君　以上特別奉仕金　合計13,150円

愛の古切手報告

委員　**松本　繁男君**

宇本　功君　140枚　貞方　利夫君　568枚
才津卯喜男君　300枚　合計　1008枚

21年間無欠席表彰を受けて

池田　敏郎君

毎年毎年どうもありがとうございます。昨年20周年をむかえまして無欠席という重荷に耐えかねまして、終ったら欠席しようと思っていましたが、なんとなく一年を出席いたしまして表彰をありがたくお受け致しました。

ちなみに今朝私が一年間の例会を平均53回で計算してみますと3月12日で丁度1113回の例会に出席したような計算になるようでございます。これを又区ぎりのいい1500回といたしますとあと何年かかるかといいますとあと7年でございます。それから大相撲の十両の大潮関が今日で1664回の出場でございますそうで、この記録にタイにもっていく為には創立30周年まで無欠席ですごさなければならない大へんなことでございますが、まあ出来る限り出席を続けていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

福江クラブの創立時の思い出

山下　弥太郎君

佐々野幹事さんより電話がありまして、15日のロータリーに創立当時の思い出を20分間位で話してもらえまいかということでしたが、丁度今日は1時半より4時まで裁判所で研修会があるようになっておるので一応お断りしましたのですが、1時頃より始めて20分頃に終ることにしますからということで、一応お引受けしましたが、何しろ21年も前の事で、記憶も薄れて、いろいろ資料を引張り出して原稿を書いてみましたが皆様のご期待に副うような話は出来ないと思いますが、時間までよろしくご静聴の程お願いします。

ご承知のように創立記念日は、昭和39年3月12日でありますが、当時は福江大火災が昭和37年9月に発生しまして、都市計画が出来たものの、仲々進行せず、新店舗の完成も遅れがちで、仮店舗で営業しているという騒々しい福江市商店街でございました。

又福江商工会議所の会頭は光洋社の小林矢四郎さんで、専務は確か池田敏郎さんであったと思います。会議所では大火後の商店街の復興のことで忙しい中にロータリークラブの創立について池田さん達のご苦労は大変だったと思います。

私の知っていることでは（長崎北ＲＣ）長崎短大の青山武雄先生の関係で、現在の福江幼稚園の近くにある、キリスト新教の教会におられた小川芳夫さんという人もお手伝いしていたようでした。ロータリー関係の第一回の会合の写真に私の父が映っていたのをどこかで見たような気がいたします。

古い参考資料で探してみますと、創立日が昭和39年3月12日で会長、役員を決めその年の5月4日に正式に国際ロータリーに加盟を承認されて、次の年度の7月からも、会長、役員はそのまま引継いで戴き第一回公式訪問は翌年40年の3月22日に行われております。

そして認証状の伝達式が福江小学校で行われたのが昭和40年の4月18日で創立より1年1ヶ月目にあったことになります。

その時に戴いた認証状、現在は銀行に預けて、会長が交替する時に渡している額に入ったものですが、丁度日本語の訳文が見付りましたのでご紹介しますと、

認承日1964年（昭39）5月4日
ＲＩ会長カールＰ・ミラー
事務総長ジョージＲ・ミーンズ
第370区ガバナー　嘉村　平八

と署名がしてあり

ここに日本、福江ロータリークラブを承認した。このロータリークラブは正式に結成せられ、かつその役員および会員を通じ、国際ロータリーの定款ならびに、細則を遵奉することを誓約することは、本証書を受納することによって立証された。

よってここに国際ロータリーの会員たることを正式に承認せられ、かつその会員としての権利と特典を享受するものであることを証明する。その証として国際ロータリーの印章を押し、正規の権限を有するその役員がここに署名するものである。

前にも申しましたが、設立については、会



21回目の記念を祝って乾杯

議所に相談があったので、当時の役員、議員が主体になってお世話したようでした。

会長　小林矢四郎	チャーターメンバー27名
副会長　谷川儀七	平均年齢　48才
幹事　池田　敏郎	最年長　64才
理事　山下弥太郎	最年少　35才
〃　杉山安太郎	入会金　10,000円
〃　清滝　実雄	会費（年間）24,000円
〃　高橋　菊夫	食　費　200円
会計　松尾　政之	ビジター食費　200円
ＳＡＡ　藤野節郎	

初年度の収支決算書は￥501,000程度であり例会場は翠仙閣でした。

尚バナーの図案は当時の五島高校の美術の先生にお願いして出来たことを紹介しておきます。

認証状伝達式が悪天候のため、一日延期となりましたが、二日間の日程で催しましたが会員27名と奥様達と、他地区からの来訪会員は書類上では210名、翌日のエキスカーションでは、

(A)大瀬崎断崖観光コース９時～13時参加費1000円
(B)魚釣り　10時～13時　参加費1000円

（戸岐の谷川さん関係の漁場）

長崎北ＲＣ青山先生や脇山慶一さんのご指導で運営されたのですが、一番困ったのが出席の事で、今のように、中央クラブはないし、旅行途中とか、わざわざ出掛ける人もおりまして大変でした。谷川さんがよく言っていましたが、ロタ吉にならねばならない。所謂ロタ気違い、即ちロータリーに熱心な人にならなければいけないということです。

先日新入会員の方が、発表しておりました通り、ロータリーが出来た当時は、今まで私達が経験した学校関係の団体とか、又商工団体とも違い、出席がやかましく、毎月各クラブの成績が発表されるので、成績が悪いと、やかましくは云わないが、良心が許さないので自然に頑張るようになりました。

時間励行は当り前で、すぐ定着し、又一年回り持ちの役員交替も非常に良い制度で、うかうかしておれず、勉強しないと恥をかくということになり、次に定年がなく、本人が希望すれば、いつまでも留って付き合いが出来、一週間に一度の同じ釜の飯を食べることは、あなた方の一生に強い掛り合いをもち、意義ある人生を築くことが出来ると思います。

情　報　抄　録

よい記事はクラブ奉仕から

クラブ会報は私達全員のものである。会報を興味深く有益なものにするのは私達全員の責務である。ニュース性のある話に出会ったり、会報に最適の話を何か耳にしたなら、会報編集者に伝えるなり、あなた自身で記事にしてみよう。但し、熱中しすぎないことである。さもないと次年度の会報編集者は**あなた**になるかもしれない。

目に触れるものだけでなく

社会奉仕は私達の目に触れるものだけではない。旅行者が通りすがりに目にすることのできないようなものが私達の地域社会には沢山あるからだ。

公園の手入れ、廃地の開墾など、地元に密着した改革プロジェクトは常時あるだろうが、これら以外の目に見えない地域住民のニーズをも忘れないようにしよう。

例えば、高齢者や病弱な人のための福祉活動に参加することでも、地域社会をさらに住みよくする手助けができるであろう。通りすがりの旅行者の目ではなく、そこで暮らしている住民の生活に根ざした手助けができるであろう。

職業奉仕の定義

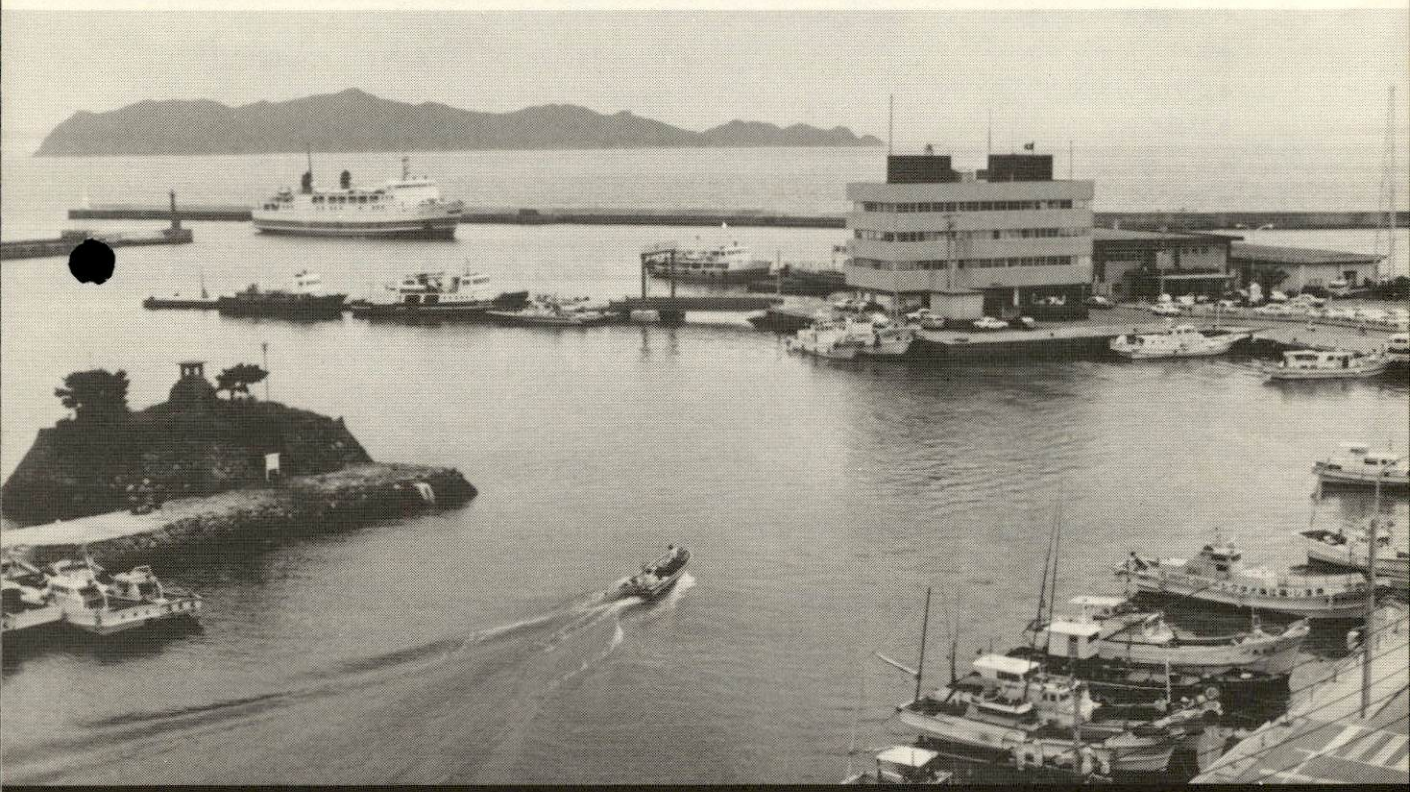
- 「職業奉仕とは、自分の職業に対して誇りをもち、仕事を正しく、立派に実行しようという奉仕です」
- 「職業奉仕とは、生活の糧を得る方法を、人生を生きる方法に変えるものです」
- 「職業奉仕とは、私達の生活すべての中でロータリーをうまく生かしていくことです」
- 「職業奉仕とは、商業や工業の場を、もっと働きよい場所にするという奉仕をはたし、社会のためにもっと奉仕できるようにするということです」
- 「職業奉仕とは、専門職業や、実業、工業、商業などにおける生活環境を向上させていくことです」

―ロータリアン必携：**職業奉仕**（第３巻）

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 3 月 8 日
1984～1985年週報第 31 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 5 名								
本日	出席 45 名			欠席 9 名			出席率 83.33 %					
前回	出席 49 名			MAKE UP 3 名			修正出席率 96.29 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35	96.37				
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（手に手つないで）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　才津　祐造君（T14．3．3）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆委員会報告
◆部内卓話　「福江文化会館と福祉センター」
　山田　和嘉君
◆点　鐘

誕生祝

才津　祐造君

本日は皆さんからの誕生祝どうもありがとうございました。

生年月日は大正14年３月３日ですので丁度60になりました。つまり還暦ということで、身体に注意しまして皆さんと肩を並べて行くよう努力していきたいと思っております。

子供から赤いジュバンを着せられて、これから第二の人生を頑張れとハッパをかけられております。健康に充分注意しながら希望の丘を越えて行きたいと思います。どうぞ今後ともよろしくお願いします。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター　福江中央ＲＣより
　川村　嘉久男君　富山　勇君
　佐々木祥一君

◆欠席者　水田　亘昭君　今村　甚吉君
　伊達　仲一君　山下弥太郎君
　福島　義範君　貞方　利夫君
　川口　博正君　井上　　晃君
　平山　禎己君

◆メークアップ
　●３月５日福江中央ＲＣに
　山下弥太郎君　山本　鶴男君
　今村　甚吉君　井関　哲郎君
　●ローターアクト出席分で補塡
　貞方　利夫君
　●ＩＧＦ出席分で補塡
　平山　禎己君

スマイルボックス報告

委員長　**才津　卯喜男君**

◆才津祐造君　誕生祝ありがとうございました。

◆佐々野邦久君　平村　和男君　嵩　則雄君
今村伊之次君　才津　為夫君
才津　圭策君　才津金人君　（才津が並んだので）　才津卯喜男君（才津全員で）
以上特別奉仕金　　合計　10,600円

愛の古切手報告

委員　**松本　繁男君**

才津　圭策君 1,000枚 北島千代福君 200枚
合計　1,200枚

幹事報告

幹事　**佐々野邦久君**

。例会変更の通知が来ております。東長崎ロータリークラブ３月12日㈫の例会を還暦祝の為、午後６時30分網場町肥前屋へ、大村ロータリークラブ４月９日㈫の例会を25周年記念式典の為、４月７日㈰午後１時30分大村コミュニティーセンターへ変更とのことです。

。274地区ローターアクト代表事務局より、ローターアクト誌、防犯協会より全防連ニュースが来ております。現在回覧しております。

委員会報告

◎親睦委員会　　才津卯喜男委員長

先週、来る15日創立記念日の例会は「ゴルフをかねて鬼岳で」とご報告致しましたが、花見と２回続きますので来週この例会場でやりたいと思いますのでご了承下さい。

◎青少年奉仕委員会　　牟田　恒昭委員長

３月10日日曜日午前９時より武道館において剣道協会主催、福江ロータリークラブ後援の武道大会が開催されますのでお知らせ致します。

部内卓話

「福江文化会館と勤労福祉センター」

山田　和嘉君

3月一杯で文化会館の工事が終りますから、そのあとでなら、写真やスライドがそろっていて、説明もし易く、皆様にもよく分って頂けるとも思うのですが、本日予定のプログラムが都合が悪くなったので，代ってやるよう委員長から言われ、準備不充分ですが、これから「福江文化会館」と「同福祉センター」のことを、私の知る範囲内でお話申し上げようと思います。

いま、商工会や各種団体で、同館の備品調達資金を募金中であることは、皆様もご承知と思いますので、こゝで建物についての、ご理解を頂くことも無意味ではないと存じます。いづれ、皆様方は、行かれて、建物をぢかにご覧になれますから、本日は、見えない部分や、聞かねば分らないことについて、おもに、お話してみたらと思っております。

こゝ数年来、全国的に、地方文化会館施設が一つの流行のように、美術館や文化会館それに、歴史・民族資料館などの建設が盛んに行われております。どこの自治体でも、まづ、学校を造り、道路や公園を造り、庁舎を造って、その次には文化施設を造るのが、お定りのコースのようです。都市機能の充実や、文化、芸術の興隆を図るのが目的ですが、公共施設投資によって、地方市場景気へ波及効果を考えての政策にもあると思います。

ご多聞に洩れず、長崎県内でも、文化会館建設を、一昨年諫早市、近々オープンの平戸市などなど、上五島町でも、すでに計画中であると聞き及んで居ります。福江市は五島の政治、経済、文化の中心地として発展してきたのですが、今後とも中核都市として、単に福江市だけの為ばかりでなく、都市機能と体裁を整えるために、この波に遅れることなく、あえて、大きい負債を背負ってでも「文化会館」建設に踏みきった。そこらあたりの事情は分るような気が致します。

敷地選定にあたっては、大へん、迂余曲折があった模様で、結局集人効果の観点で、「国際会館」と「中央公民館」とを取りこわすことになったのですが、大変狭い上に、細長い三角形、最長面が、ま西向きの最悪の方位で、構内に立ちはだかっている大樹は神木で、取り除くことも、工事で枯らしでもしたら一大事、隣接地が五島高校で、毎日のようにブラスバンドの練習を戸外でしている状態で、お互いに騒音には気を付けなければならない建物同志である点など、全く設計者泣かせの敷地と言えるのですが、人を集める場所としては確かに、此処に勝る場所は他に無いと思います。

片や労働省、片や文化庁の補助金を受ける年度別の事情などで、「文化会館」建設に先がけて、働く婦人の家、勤労青少年ホームの「勤労福祉センター」の方を一足先に、58年10月に着工し、昨59年3月に完成しました。と言っても、電気も水も、油やガスも入らない、水の流し先もなく、機能しない殻に過ぎなかったのです。当初から、両方は一つの建物として計画されたもので、管理上の点から、機能の問題、建築基準法上、消防法上、それにも増して、建設コスト、稼動後のランニングコストの経済性の面からも、「福祉センター」だけを切り放す方法は採れなかったのです。補助金の年度の制約で、事情を知らぬ者の目から見れば愚行としか見えないことを、あえて通さねばならない苦しい事情があったからです。種々の要望があって、浄化槽や受水、受電工事の時期を繰り上げ、2月1日から、仮の出入口で「福祉センター」の方だけを市民に開放していますが、もし、昨年からそうしていたと想像してみると、大型のダンプやクレーン車が絶えず出入している同じ入口から、遙かに高い所で作業中の足場のすぐ横を、すり抜ける様にして、一般市民が通るのを考えた丈でも空恐ろしくなります。きっと、その方の心配の方が大きかっただろうと思われます。

「福祉センター」はＲＣ造3階建、延床面積 1,522㎡（460.3坪）一階玄関横に、「文化会館」「福祉センター」全館を監理する事務室があります。センター利用の受付と、反対の会館側に、入場券発売口があります。一方の壁全面に、警報放送や諸機械の遠隔操作盤及びトラブル警告の中央監視盤やモニターテレ

ビ等が取り付けてあって、最少人員による全館監理を可能にしてあります。一階には、図書室、学童学習室、談話室、相談室、託児室、料理実習室があって、二階には、研修室、娯楽談話室、音楽室、それに和室の講習室が二部屋、三階が軽運動室となって居ります。
工事が始まってのこと、ご婦人連からの要請で、お茶、お花、或いは着付教室などの為に、二階の二室を和室に変更したり、今流行の、エアロビクスや太極拳などの練習も出来る様に、三階のホールに下足室を設けて、軽運動室の土足で上がれないように変更しました。市民待望のこの「福祉センター」の誕生で、さまざまな研修会、趣味の集い、文化的グループ活動の場が容易に得られるようになりました。

「福江文化会館」の着工は、センター側に5ケ月遅れで、昨59年2月末着工、今月一杯で完成致します。鉄筋コンクリート造3階建、延床面積 4,144㎡（1253.5坪）ですが、舞台吹抜の頂部の地上高が21.6ｍもありますから普通のビルですと6階建の高さに匹敵いたします。

敷地は、石田城址城内の三角型の地、背後は内堀を隔てゝ、城壁の上の五島高校と接し、前面は、外濠の城壁に囲まれ、一辺は城山神社境内と接しています。従って、建物の外観は、この雰囲気を壊さない様にという考え方で、外壁を渋い淡緑茶色のオリジナルなかまぼこ型のタイルと、建物前面プラザ（催し広場）も石肌のタイルを貼り詰め、また金物類は耐塩害のものを取付ける等して、最高に耐久的な外部仕上げにもなって居ります。

館内に入ってすぐの、ホワイエ（客溜り）の壁面には、海辺で踊るチャンココの姿を画いた、一片60㎝巾 2.5ｍ高の陶器の焼物の大板を18ｍ巾に亘って取つけ、バラモン凧そのまゝの照明器具等も配し、また、舞台のドンチョウ（巾17ｍ×高8ｍ）には、燃える太陽と堂崎天主堂、それに椿とハマユウの花を配した図柄を、西陣織で織上げてもいますので、観光福江の将来像を象徴すると同時に、訪れる外来者にも強く印象づけることだろうと思います。

客席は 1,120席で階段状のワンフロアで、舞台上は各席から見易く、音響は平均して各席に伝わるようになります。壁面の凹凸や天井面の曲線や削溝などは、意匠の為だと思われるでしょうが、実は、音響効果を良くする為のものなのです。あんなに高い所の電球が切れたら困るだろうなァとの心配はご無用で、天井の上には、2～3ｍおきにキャットウォーク（猫の歩道）と呼ばれる鉄骨製の釣桟橋が掛っていて、天井上から電球の交換その他の作業がすべて可能で、天井中央や客席後方上にあるスポットライト室にも通じております。スポット室は左右花道上部に、上下二段、それぞれにもあります。座席椅子は一脚巾48㎝もので、ゆったり型のものです。車椅子席を4席設けてあって、専用駐車場の車を降りて、あとはずっと自走で来られるようになっています。便所にも身障用のものが設備してあります。また、難聴者に対応して、超短波で音声の電波を館内に流し、貸出しのアンテナ付イヤホーンでどの席からでも受信出来るようになっています。これは、もし、国際的な催しがある場合には、同時通訳の設備にもなるわけです。舞台側約140席分の前の部分が、ボタンひとつで、一枚板で降下して、オーケストラボックスに早替りするようになっております。

舞台や花道の床は無節の桧の厚板張りで、所謂「ひのき舞台」です。先刻申し上げた、6階の高さの遙か上の方に、鉄骨をスノコ状に掛け渡してある「ぶどう棚」があります。この棚の上に数多のモーターや巻取機が取付けてあって、ワイヤロープで、ドンチョウ、絞りドンチョウ、映写スクリーンなどの15種類に及ぶ垂幕や、1枚2トンもある音響反射板類、照明器具やマイク類を上げ下げするので、舞台袖の操作卓の100個以上の一群のボタンやスイッチ類で舞台の進行に従って操作致します。

客席後方に、音響調整室、調光操作室、それに映写室が並んでいて、舞台進行を見ながら、これも数百に及ぶボタンやスイッチ中から選んで操作しなければなりません。今月末建物は竣功しますが、会館側のオープンを6月になっているのは、これらの夥しい機器の調整と、これを操作する人達に熟知して貰う時間が必要だからです。　（次号へ続く）

後記「へたの長談議」で、卓話の時、つい横道にそれ、途中、時間がないと気がついて、飛ばし飛ばし、正味30分で終わらしたものの尻きれトンボのまゝです。当日の草稿をもとに、脱線部分は省き、飛ばした部分は補足致しました。おゆるしのほどを……

（山田）

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 3 月 1 日
1984～1985年週報第 30 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会長	平山禎己
副会長	池田敏郎
幹事	佐々野邦久
雑誌会報委員長	的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 5 名								
本日	出席 50 名			欠席 4 名			出席率 92.59 %					
前回	出席 49 名			MAKE UP 3 名			修正出席率 96.29 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35					
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆国歌斉唱
◆ロータリーソング
◆誕生祝　　才津　圭策君（S．3．2.14）
◆会長の時間
◆新会員紹介
◆新会員挨拶
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆委員会報告
◆幹事報告
◆映写会「太陽の島　五島列島」
◆点　鐘

誕生祝

才津　圭策君

誕生祝どうもありがとうございました。57歳になりました。もう50何年も身体を使っておりますとあっちこっち痛んでしまって次第次第に悪くなり、といって部品をとりかえるわけにもまいりません。身体をいたわり、健康に注意しながら頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

新入会員紹介

会長　**平山　禎己君**

新入会員のご紹介を致します

十八銀行支店長、藤田七郎さんの転勤にとよない、後任としてお見えになりました、増山順一さんです。会員一同、心より歓迎いたします。

増山支店長さんは、すでに2月始めまで長崎北東クラブのロータリアンとして活躍されていた識見、人格共に申し分のない方です。このような会員を我々の仲間としてお迎えすることは我々としても本当に心強い限りです。今日から福江ロータリークラブの会員として友情の輪に入っていただくわけですが、どうか一日も早く福江クラブになじんでいただき福江クラブの会員として誇りをもって奉仕活動にご活躍下さいますよう心よりお願い致します。

増山　順一君



今回ご当地にお世話になるようになりました十八銀行の増山でございます。

由緒ある福江ロータリークラブに入会させていただきまして感謝致しております。ありがとうございます。

私は大へん未熟者でございますが、ロータリアンとして恥かしくないよう勤めたいと思います。よろしくご指導の程お願い致します。

略　歴

昭和10年7月8日生れ。49歳
出生地は長崎市
昭和33年、長大経済学部卒業
同年十八銀行本店に入行
昭和60年2月、時津支店より福江支店に転任
家族は夫人と高1、中2、小6の三人の男のお子さん。
趣味は釣りと山登り。

会長の時間

世界社会奉仕事業の資金の取扱いについて当クラブ理事会の決議をお知らせ致します。

一口 100ドルで「ポリオ撲滅2005年の目標に挑戦」の資金に5口を送り援助することに致しました。ご報告いたします。

出席報告

委員長　安永　克己君

◆欠席者　佐々野邦久君　今村伊之次君
井関　哲郎君　井上　晃君

◆メークアップ　●2月26日福江中央RCに
才津　圭策君
●ローターアクト出席分で
補塡　佐々野邦久君

委員会報告

◎　親睦委員会　才津卯喜男委員長

3月15日（金曜）の例会変更をいたします。創立記念日でございますので、カンツリークラブで昼食をし、ゴルフコンペ、パターの競技会を計画しております。くわしいことは来週お知らせ致します。

スマイルボックス報告

委員長　才津卯喜男君

◆増山　順一君　新入会よろしくお願い致します。

◆野田　久雄君　世界社会奉仕にご協力いただき有難うございました。

◆才津　圭策君　誕生祝有難うございました。

◆久米　哲彦君　特別奉仕金

合計 7,500円

愛の古切手報告

副委員長　松本　繁男君

元会長　真名井六三君　814枚
宇本　功君　560枚　松本繁男君　1,300枚
合計　2,674枚

郷土の知識(9)　五島列島と異文化の遭遇（2）

鎖国以後、藩主は幕藩体制のもとに平々凡々たる1万2300石の殿様となり、幕府より課せられた軍役の異国船警備に腐心することになる。異国船警備にまつわるヨーロッパ文化との遭遇の一つのエピソードが残されている。

安永6年（1777）7月、福江島北西岸にオランダの空船一艘が漂着した。長さ34尋（ひろ）、大砲16門を装備した3本マストの大型船である。藩主は供揃えをして20キロ離れた繋留地まで見学に出かける。80艘で20日間をかけて島伝いに五島灘を渡り長崎へ曳航、長崎奉行所へ引渡した。

それから3年がたった．オランダ政府は御礼にと藩主に紅毛管弦付き置時計一個とオランダ美人の肖像額画を贈ってきた。この二つの贈り物は藩主の居間に飾られたというがオランダ美人の肖像画はダビンチのモナリザのような絵柄でもあったろうか。そうであれば藩主は微笑をたたえたこの油彩の美人画に朝な夕などんな気持で対座したことだろう。おそらくオルゴールの時計だったと思われるその管弦時計は管弦の妙なる音を流す不可思議な仕掛けに家臣たちを驚嘆させ、「我が国無双の珍器」として遠く長崎からも見物に訪れたという。旧記に「珍奇の故をもって遠近来りて之を見んことを願う」と書かれている。

引き返した遣唐使

このように異文化との接触という歴史によって数々の史実とロマンを生み出してきた五島ではあるが、やはり特筆されるのは古代中国への渡航要衝の地としての歴史であろう。ローマ、ペルシャ、唐の都長安とラクダの背に揺られて西域から伝わってきた文化は、さらに遣唐船によって日本に運ばれ、我が国奈良、平安時代の政治、文化に大きな影響を与えた。この遣唐船が五島に寄泊するようになるのは奈良時代末、第14次遣唐船からである。

630年舒明天皇の2年、犬上御田鍬（いぬかみのみたすき）の第一次派遣から寛平6年（894）に菅原道真の建議で中止されるまでの264年間に送唐客使まで含めて18回（うち3回は中止）が計画された。

初期の航路は灘波津を出港して瀬戸内海、筑前大津（博多）から朝鮮西岸を北上して長安に行く北路がとられたが、天武天皇5年(676)、年新羅が朝鮮半島を統一し我が国との外交関係が悪化したため朝鮮半島を経由することが不可能となり、大津から九州西岸を南下して沖縄あたりから揚子江口を目指す南島路のコースがとられた。これでは日数がかかりすぎる。同じ危険を冒すなら最短コースをと宝亀6年（775）の第14次遣唐船から五島に立ち寄ることになった。

この頃には留学生、学問僧を含めた一行は

500人以上にもなり4艘の船に分乗した。造船の技術は未熟、航海技術は幼稚だった当時、中国に渡ることは容易なことではなかった。暴風に遭うと船は一溜りもなかった。運を天にまかせ死を賭しての渡航であった。

第14次遣唐大使佐伯今毛人（さえきのいまえみし）は合蠶（上五島青方湾）で東シナ海進入の機を窺っていたが、秋になって「順風を得ず」と帰京、翌年も病と称して大使の節刀を返上してしまった。東シナ海の荒波に恐れをなしたためでもあったろうか。大使代理となった小野石根（おのいわね）は帰途暴風に遭い東シナ海の藻屑となり、再び祖国の土を踏むことはできなかった。

804年第16次遣唐船には最澄、空海の姿も見られた。承和5年最後の遣唐使となった第17次遣唐船には『入唐求法巡礼行記』で知られる円仁も乗っていた。

青方、田之浦、川原などでの風待ちは一日、二日のことではなかったろう。二カ月、三カ月と長期に亘ることもあったに違いない。その間、一行は島でどのような生活をし、島人たちとどのような交流があったのだろうか。

渡航を前に極度の緊張にあった彼等になにくれとなくやさしい心遣いを島の人たちは忘れなかったことだろう。毎日渡航平穏を祈る読経も続けられたろう。島の満月は東の大海原から登ってくる。オレンジ色の大きな、大きな月である。こぞの年の都での観月の宴に思いを馳せ、「遙けくも来つるものかな」と衣の裾を濡らし、渡航の決心をにぶらせる者もいたろう。船の修理、水、食糧の積み込みと島人たちは多忙の日々でもあったに違いない。

死者に逢える島

福江島北西端の三井楽町柏の沖合 2.5キロに姫島という小さな島がある。五島で風待ちし、意を決して出港した遣唐船は、この柏と姫島との間を抜けて外洋に出る。これから先はもう日本の島は無い。大使も橘逸勢（たちばなのはやなり）も空海も留学生、学問僧、水夫も見収めになるかもしれない祖国五島の島影をしっかり瞼の裏に焼き付けて、縹渺たる東シナ海に乗り出して行ったに違いない。柏の草原に立ち、姫島に相対するといまにも目の前をあじろの帆にいっぱいの風を受けた遣唐船が通り過ぎる



錯覚に落ち入る。荒波をふっ切って唐に使いしたこれらの人たちの勇気に頭の下る思いがするのは私一人だけであろうか。

17次遣唐船以後も、承和、貞観年間にかけて中国の貿易船に便乗した多くの学問僧、円珍、恵運、仁好、宗叡、平城天皇の第三皇子で薬子の乱のため朝廷を追われて仏門に入った真如法親王らが続々として博多から五島を経由して往き来した。なかには五島の楠で船を造り渡航する貿易船主もいた。藤原道綱の母の『蜻蛉日記』、源俊頼の『散木奇歌集』、能因法師の『坤元儀』にみられる「死者に逢えるみみらく（三井楽）の島」の記述は、こうした三井楽が此の世とあの世の接点という考え方から広く都の人たちの間に流布された伝説であったかもしれない。

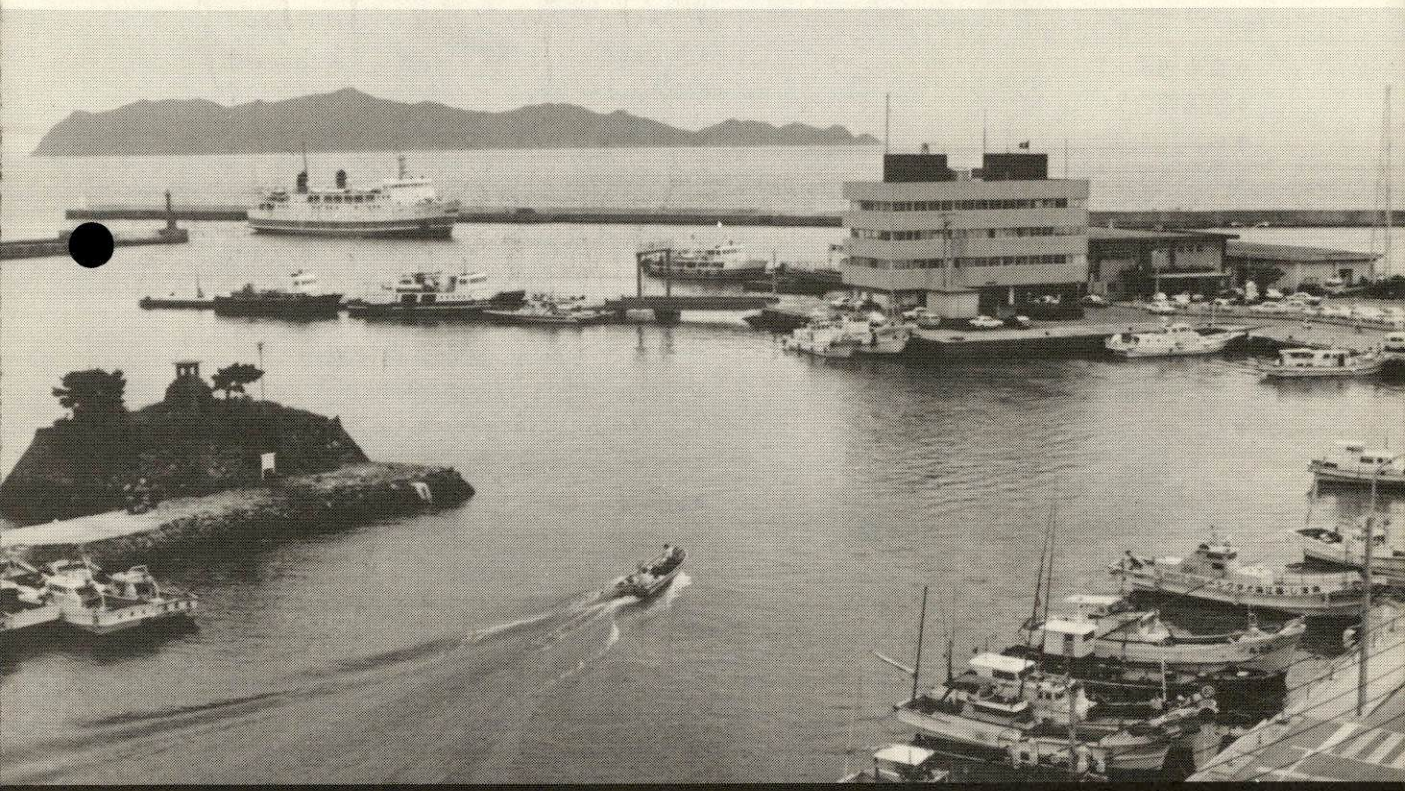
福江市のお寺に昭和56年国の重要文化財の指定を受けた薬師如来の金銅仏がある。こんなに古い飛鳥仏がいつ、どこから、どういう理由でこの寺に招来されたものかはわからない。或いは、こうした中国渡航の往来にもたらされたものであったかも知れない。

アジア大陸、そして欧州からの文化の玄関口であった五島列島は、今はこうした東シナ海時代という過去の栄光も忘れて、僻遠の地として、青い海に囲まれ、青い空の下に静まりかえっている。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 2 月 22 日
1984～1985年週報第 29 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 53 名			前回の欠席者 9 名								
本日	出席 48 名			欠席 5 名			出席率 90.74 %					
前回	出席 45 名			MAKE UP 8 名			修正出席率 98.15 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35					
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（それでこそロータリー）
◆四つのテスト唱和
◆ビジター紹介
◆誕生祝　平山　禎己君（Ｓ４．２．18）
　　引地　　寛君（Ｓ８．２．21）
　　池田　敏郎君（Ｔ12．２．22）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆会長の時間
◆幹事報告
◆ＩＧＦ出席報告
　　新会員部会　　平村　和男君
　　青少年奉仕部会　牟田　恒昭君
　　国際奉仕部会　　的野　圭志君
◆点　鐘

誕生祝

平山　禎己君

誕生祝ありがとうございました。私も２月18日で56歳という年になりました。私の30代の後半だつたと思いますが石川達三の〝48歳の抵抗〟という映画をみまして「男48歳になると身心ともにいろいろなことがあるんだなー」と非常に不安でしたけれど、56歳、はるかに過ぎまして、目と歯はちょっと駄目になりましたがまだまだ元気でございます。どうぞよろしくお願い致します。

引地　　寛君

数字を逆にして25歳の誕生と申し上げたいのですが厳粛なる事実で52歳の誕生をむかえました。３年か４年に１回しかカゼをひかないという頑健な身体に出来ていますせいか、一昨年50歳の誕生日にすこし長生きするのではないかという期待をもちまして、親兄弟を呼んで50の折り返えしの祝をしましたところ家内が「還暦のお祝は聞いたことがあるが、50のお祝は聞いたことがない」とブツブツ言いましたが他の人は「50の祝は聞いたことがない」と言いながらも皆参加してくれ無事祝をすませました。日頃の健康として食物と歯に注意しています。それと今年は酒を注意し、一回も二日酔いをしないですごそうと誓っております。本日は大へんありがとうございました。

池田　敏郎君

誕生祝ありがとうございました。今日でやっと62歳になりました。一昨年、還暦をむかえて大げさな言い方ですが、「これでおれの人生は終りか」と不安と心細さでどうしょうもなかったということを今ではバカバカしく思われる次第です。これからも健康に注意しクラブの内規にあります古稀の祝、喜寿の祝をしていただきたいものだと思っております。本日はどうもありがとうございました。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆**ビジター紹介**　福江中央ＲＣより
　　坂井　寅雄君　　平山　誠二君
　　中尾　剛一君
◆**欠席者**　才津　圭策君　　佐々野邦久君
　　川口　博正君　　井上　　晃君
　　才津　為夫君
◆**メークアップ**●２月19日福江中央ＲＣに
　　畑中　一徳君　　才津　為夫君
　　久米　哲彦君　　北島千代福君
　　●年次大会出席分で補填
　　佐々野邦久君
　　●職業奉仕委員長会議で補填
　　川口　博正君

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆平山　禎己君　誕生祝ありがとうございました。
◆引地　　寛君　誕生祝ありがとうございました。
◆池田　敏郎君　誕生祝ありがとうございました。
◆西津　繁矢君　　山下弥太郎君
　安永　克己君　　北島千代福君
　伊達　仲一君　　池田　忠志君
　久米　哲彦君　以上特別奉仕金　計15,500円

愛の古切手報告

委員長　**山下　　昇君**

松本　繁男君 8300枚 宇本　功君　270枚
平山　禎己君　296枚 才津卯喜男君 200枚
山下弥太郎君 1324枚　　合計　10,890枚

会長の時間

会　長　**平山　禎己君**

嬉しいご報告をさせていただきます。宇本先生が1985―86年の地区の会員増強委員に推せんされました。先生大へんでございましょうがよろしくお願い致します。

ＩＧＦ出席報告

（２月16日　長崎県医師会館にて）

新会員部会　**平村　和男君**

ＩＧＦに参加した感想を私にのべよと言うことですのでＩＧＦだけと言うよりも私がロータリーに入会して今迄の感想をのべて見たいと思います。

私は人前で話をすることが大のにがてでうまく話せないと思いますが、そこは先輩の皆さん方のほうでうまく理解していただきたいと思います。

ロータリーには入って２ケ月程になりますが、まだ内容があまりわからずただうろうろしているばかりでございます。実感としてロータリーは出席と時間に厳格な会だなあということです。

だから今は金曜と12時半を忘れない様に、一生懸命になっております。出席して歌をうたったり、食事をしたり、そして出席率の発表をしたり、何かがあってお金を入れてニコニコボックスと言うことで別にニコニコ笑わずに発表して変なもんだな―と最初思っておりました。

ところが先日新人教育と言うことで才津先生と、嶌先生にロータリーの内容、目的をくわしく説明していただき全部ではありませんが一部わかった様な気が致します。

ＩＧＦの内容も全く先生方のおっしゃった内容と同じでございました。ただ、フォーラムと云う事は討論会と聞いておりましたがあまり討論はなされなかった様に思います。

又私自身何を討論して良いのかさっぱりわかりませんでした。

毎週の当クラブでの色々な職業の方の内部卓話を聞いたり、多ぜいの人々と接っすることが出来たり、又こうして勉強の場をあたえていただいたりして非常に自分のためになるとつくづく感じてまいりました。一生懸命ががんばりたいと思いますので今後共宜しくお願い致します。

最後になりましたが会長さん始め幹事さんそしていっしょに出席された皆さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

青少年奉仕部会　**牟田　恒昭君**

討論会ということだったのですが今年はアンケートをまとめていくという形で討論はなされず何かものたりない気がしました。昨年はまだ意見交換もあったのですが今年はそんなこともなくアンケートの整理で終ったようです。

アンケートの内容で特に皆様方にお知らせするようなことは別にありませんでしたが、青少年委員会がどの奉仕部門に属しているかというアンケートがありましたが15クラブのうち５クラブが社会奉仕、あと10クラブが青少年奉仕部門に属しているということでした。それとローターアクト委員が何名いますかということで殆どのクラブが４名とか５名とかでしたがリーダーの方からローターアクト委員は５名にして欲しいという要望がありました。アンケートの結果については後日連絡するということでした。結論として青少年奉仕は活動に重点を置いてくれということでした。以上です。

国際奉仕部会　**的野　圭志君**

先週土曜日に行われましたＩＧＦについて簡単に報告致します。

１時から始まりましたがオープニングのセレモニーは例によって例の如くでいままでと変りはありませんでした。岩永ガバナーの挨拶で「カンセコＲＩ会長の〝見つけよう奉仕の新生面〟ということと、歌を歌わなければ歌ではなく、鐘をたたかなければ鐘ではない。いくら奉仕、奉仕といっても行動しなければ奉仕ではない」と実践と行動を強調されたのが印象的でした。

オープニングの最後は逸見パストガバナー

の基調講演でしたが「このあとむつかしい勉強会になるのだから、肩のこらない話を」とユーモアあふれる話がありました。

新会員部会、青少年奉仕部会、国際奉仕部会の三部会に別れて2時15分から部門別のフォーラムが始まりました。

国際奉仕部会では274地区第5、6分区でユニークな国際奉仕をやっているクラブの事例発表、それに対する意見交換という形で会が進められました。

大村北の「研究グループ交換の現況」、長崎北の「国際交流基金について」、長崎の「交換学生及び国際交流について」、長崎東の「ロータリー財団及び姉妹クラブ交流の現況」、東長崎の「留学生交流と姉妹クラブとの連携事業について」、いずれも参考になることばかりでした。

国際奉仕といいますと、我々には何か遠い世界のことのように感じますが、活動如何によっては決してそうではないということがわかりました。　世界を相手にする奉仕、これぐらい大きい奉仕はないでしょうし、ロータリークラブにこの奉仕部門がなければ国際性が全く失なわれる事といろいろ勉強させてもらいました。それとやはり語学に自信がないと思うような活動は出来ないな—と感じました。

郷土の知識 8　五島列島と異文化の遭遇（1）

開かれた離島

九州西方海上 100キロの東シナ海に、東北から南西に90キロにわたって斜走している五島列島は島の数 150余、南端の福江島を最大とする歴史の島である。原始時代から現代に到るまで多彩な歴史に彩られているが、それも多分に中国文化、西洋文化と我が国が接触した最前線の地としての色彩が色濃い。

120余を数える島の縄文・弥生の遺跡の出土品のなかには、大陸系の石器も発見され、五島には産しない南海産の貝の腕輪を着けた弥生時代の人骨の発掘など、黒潮に洗われるこの島は、この頃から既に異文化の洗礼を受けていたと思われる。

古代には中国渡航要衝の地としてアジア大陸文化の我が国への玄関口という大きな役割を果してきた。『三代実録』に「大唐新羅人来者、本朝入唐使等、莫不経歴此島——此地是当国枢轄之地」とあり、五島列島は当時日本と中国との国交の第一線基地であった。

中世になると島の各地に武士団としての土豪が割拠するようになるが、これら土豪たちを統一した五島の領主は歳遣船を朝鮮に出しまた四家の土豪たちも使節を送って通商貿易、を行なっていた。室町幕府の勘合貿易の遣明船も古代と同じく五島を経由して中国に渡航していたが、天文年間勘合貿易が中止されると東シナ海は中国沿岸を荒しまわる倭寇跳梁の舞台となる。明の商人で後に倭寇の頭目となる王直は福江島に根拠地を持ち、島の領主の庇護を受けた。この時代は朝鮮・中国との正式貿易、密貿易で五島の黄金時代であった。

倭寇の歴史が終りに近づく頃、五島では永禄9年(1566)、ポルトガルの宣教師渡来から明治初年の大迫害を経て現在に到る 400年余のキリシタンの歴史が始まり、一転して今度はヨーロッパ文化の影響を受けることになる。

永禄の頃には島には教会も建った。領主の受洗ということもあったが貧窮生活に喘ぐ農漁民たちは死後の極楽往生を唱える仏教よりも、現世実現の精神的救済を求めるキリスト教に走っていったのは当然のことである。信者の数は3000人にもなったと当時のイエズス会宣教師の報告文書は伝えている。

明治6年、禁教令が解かれ、木造の、赤レンガ造りの60に近い教会が、海穏やかな入江の奥に、紺碧の海を見下す丘の上に、村の真中にと建設されていった。おそらく麦藁屋根板屋根の家ばかりの寒村に建てられたこの洋式の建物に信者たちはどんなにか驚いたことだろう。赤、黄、緑、青とステンドグラスの光が溢れる御堂の中での祈りは彼等にとっては天国かとも思われたことだろう。

御朱印船とオランダ美人

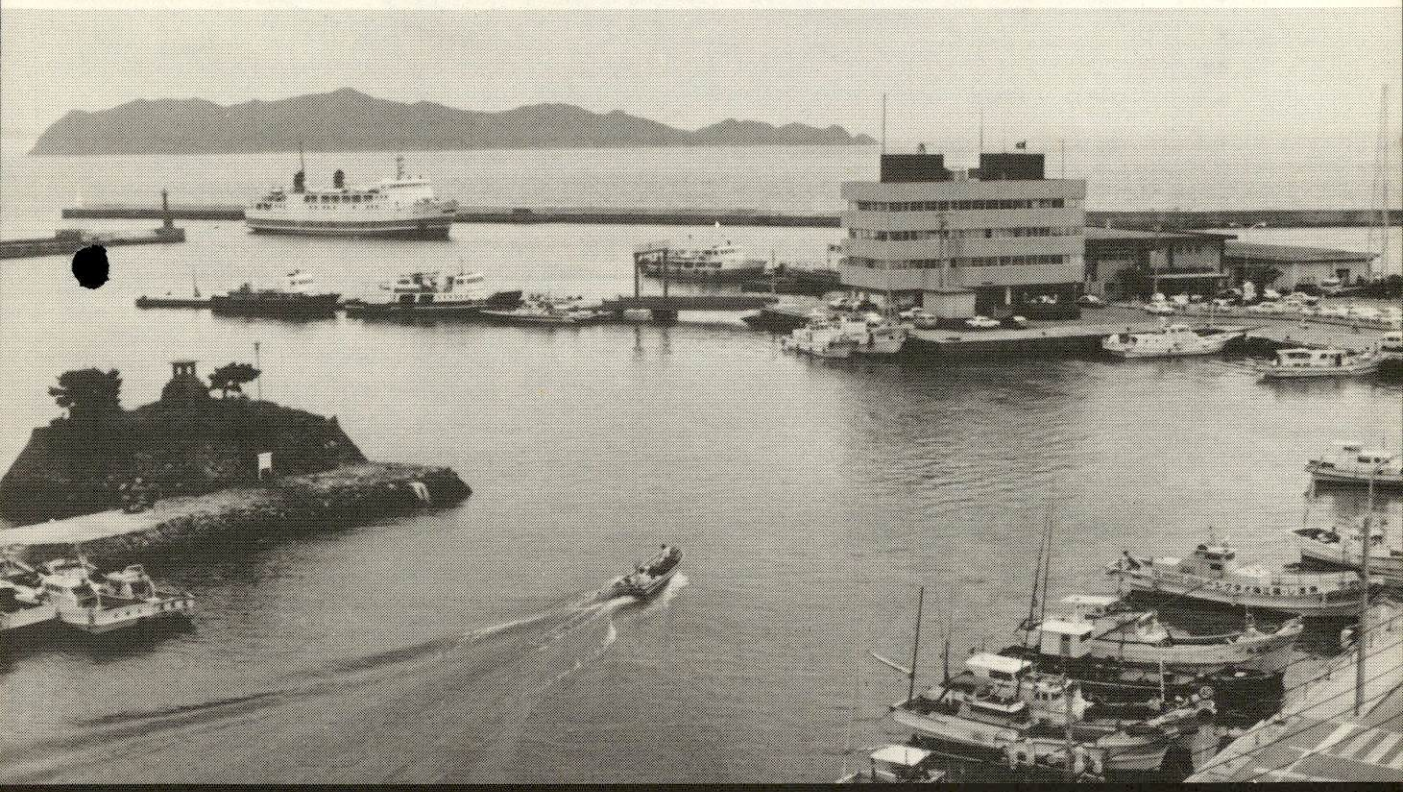
秀吉の頃から徳川幕府が鎖国令を布くまで南方交易に活躍した御朱印船は近世日本の文化に大きく影響を与えた。五島藩主も朱印状を得て遠くカンボジアとの通商を始めた。朱印船に乗りくむのは家臣や町人、漁夫であった。カンボジアの他に台湾、ルソン、シャムと雄飛し、持ち帰ったギヤマン、ドンス、時計、薬品、砂糖、香木などは長崎、平戸の貿易商人の手を経て処理された。

—つづく—

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 2 月 15 日
1984～1985年週報第 28 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 11 名								
本日	出席 45 名			欠席 9 名			出席率 83.33 %					
前回	出席 43 名			MAKE UP 10 名			修正出席率 98.15 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35					
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（我等の生業）
◆ビジター紹介
◆誕生祝
　　平山　徳一君（T7.2.13）
◆会長の時間
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆委員会報告
◆部内卓話　世界理解月間　野田　久雄君
◆点　鐘

誕生祝

平山　徳一君

老人の繰り言
—・　どっちが先か。わしかお前か？
そりや　わしが早い方がええ。
わしがすんでから　来てくれたらええ。
いそがんでもええ
　ゆっくり　してからでええ。
それまでは　たのみます
……　なあばあさんや・—

読む度にこの繰り言が心の襞に刺さります。寄る年波には勝てませんし、ただその日その日を大切に生きたいと思います。
今後ともによろしくご厚誼をお願いします。

会長の時間

会長　**平山　禎己君**

本日は当クラブにとりましても、又皆さん方にとりましても嬉しいご報告を致します.

12日夜岩永ガバナーより連絡があり当クラブの野田先生が次期次期のガバナーに決定したとの通知を受けました。福江クラブにも、会員の私たちにとりましても誠に名誉なことでございます。九州、日本でも離島からガバナーが出たということは始めてのことだと思います。先生のご健勝とご活躍を期待して心からの拍手をお送りしましょう。

18銀行藤田支店長さんが当クラブを退会されることになりました。退会のごあいさつがあります。

藤田　七郎君

今月４日付けで本店へ出向の発令がありました。

私３年前に当地に赴任しまして皆様方のご配慮によりまして当クラブに入会させていただいたのは３月でございました。それから丸三年、皆様方にはなにかとご指導をいただき又親しくおつきあいをいただきまして本当にありがとうございました。

皆様方にはお世話になるばかりで何一つお役にたたなかったことを深く反省しております。私は２年前の４月に定年でございました。定年前に地元に３回目の勤務をさせていただき、定年後も２年近く勤めさせていただき恵まれた私だったと思います。これも皆様方のご援助のたまものでございまして心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

後任の支店長は時津からまいります。当クラブに入会させていただき私同様ご指導ご援助をいただきますようお願い致します。

当クラブのご発展と皆様方のご健勝をお祈り致します。ありがとうございました。

出席報告

副委員長　**池田　忠志君**

◆**ビジター紹介**　福江中央ＲＣより
　伊原　幾美君

◆**欠席者**　向原　正雄君　安永　克己君
　伊達　仲一君　中村　和正君
　久米　哲彦君　才津　圭策君
　畑中　一徳君　北島千代福君
　才津　為夫君

◆**メークアップ**　２月12日福江中央ＲＣに
　安永　克己君　水田　亘昭君
　井関　哲郎君　久米　哲彦君
　向原　正雄君　江川　京次君
　年次大会出席分で補塡
　中村　和正君

スマイルボックス報告

委員長　才津卯喜男君

◆平山　徳一君　誕生祝ありがとうございました。
◆藤田　七郎君　永い間お世話になりました。今後ともよろしく。
◆平山　禎己君　野田先生が次期次期ガバナーに推せんされました。おめでとうございます。
◆池田　敏郎君　友信会で優勝しました。
◆中村　繁春君　ロータリー麻雀大会準優勝。
◆山下　　昇君　ロータリー麻雀大会優勝。
◆才津卯喜男君　ロータリー麻雀大会第３位
◆川尻伊之昭君　才津　祐造君　山下　昇君
川口　博正君　井上　晃君

以上特別奉仕金　　合計　18,300円

愛の古切手報告

委員長　山下　　昇君

佐々野邦久君　1150枚　才津　金人君　420枚
今村　甚吉君　100枚　嵩　　則雄君　600枚
合計　2,270枚

幹事報告

幹事　佐々野邦久君

◦長崎ロータリークラブより週報が来ております。現在回覧しております。

部内卓話

世界理解月間

野田　久雄君

1905年ロータリーが誕生しました２月13日をロータリークラブでは世界理解月間と定めております。これは国際奉仕と世界の理解、親善、平和を推進するという目標を強調する月間でございます。特に今年はロータリー創立80年という年になっておりますのでＲＩでは特別に各ロータリーの協力を願っています。

この月間でクラブが理解を深めるために、人間を愛するためにいろいろなプログラムを作るようＲＩから指示されております。

国際奉仕が身近でなく、わかりにくく、やりにくい奉仕部門になっておりますので、いささか認識に欠けるところがあるようです。

ロータリアン必携によりますと、インドでは８ケ国の駐在外交官で平和と人間の尊厳について討論会を開催したクラブがございます。

フイリッピンでは12ケ国の留学生で国際親善の理解を深めるような催しをやっております。又多くのクラブが留学生、外国人を招いて「国際親善の集い」をやっております。これが国際理解を深める典型的なやり方だと「必携」にはのっております。

次ページに続く

「ロータリーの友」

２月号より

Ｐ18に逸見パストガバナーの司会で米子、若松、福山南それに岩永光治ガバナー４人のガバナーによる座談会が掲載されています。

ロータリーの哲学の基本ともいうべき「決議23—34」が「手続要覧」から削られたことについて賛成と反対と２対２に別れて、それぞれの見解をのべられております。是非ご一読下さい。

それとＰ②に小塩先生が「ヨーロッパの片田舎にてほんとうの奉仕を考える」という記念講演の要旨がのっています。

「奉仕というもののなかでいちばん大切なのは相手の立場に立つということでありましょう。奉仕とは隣の人、横にいる人、目の前にいる人、すべての人に対する愛の心、愛のわざのことであり、その愛がいつもほんとうかどうか、私たちは吟味していかなければなりません。

私たちは一人一人理想をもっています。でも、その理想を生涯かけて守り抜くことができず、円熟したまろやかな人間になっていくのです。まろやかな人間は、ほんとうはさみしい人間です。それは若き日の理想を次々とすてて、舟を軽くしてしまった人間のことではないでしょうか。そうではなくて一人一人が自分の理想、初心を貫いていくところに奉仕の意味があります」

これも是非ご一読を!!

国際理解、世界理解になりますと結局国際奉仕が主になってきます。そして国際奉仕部門は1921年スコットランドのエジンバラでのＲＩ大会でロータリーの綱領の一つに定められました。

我々はロータリーが誕生して80年の間に会員個人として又クラブや地区のレベルにおきまして国際奉仕として何らかの貢献を致してきております。

国際奉仕の中核をなすものは世界社会奉仕であります。私たちのクラブでは社会奉仕が毎年熱心に行なわれておりますが、それを大きく国際的に及すのが国際奉仕と考えていいかと思います。

教育、食糧、健康、災害、難民救災、地域の環境整備、大規模免疫計画と範囲は広く、全世界にまたがる奉仕事業でロータリー財団から資金が出されております。

一つの例として保健の部門でイギリスのロータリークラブが盲目の人のためにインドに2000ケ所に眼科診療所をもうけ、8年間に200万人以上の患者を無料で診察し、インドのロータリアンも協力して20万人以上の人が視力を回復しております。その他日本堺のロータリークラブのフリッピンのタイピスト学校の援助、ドイツのロータリークラブがインドのロータリークラブと共同でインドのバッジバッジ地区の水の資源確保の事業を行っております。これらが世界社会奉仕と言えましょう。

これ等の事業はロータリー財団の援助によってなされるのですが、ロータリー財団は4つの主な事業をやっております。奨学金制度、研究グループの交換、特別補助金制度、３Ｈプログラムに補助金の４つです。

奨学金制度は旅費、授業料、下宿料、語学の強化研究、滞在中の教育に関する旅費等を財団の学生に援助し、ただ勉強させるだけでなく人間的なものを作りあげることを主な目的としています。

研究グループの交換は1965年に開始されております。国際の理解、親善を追求することを目的とした制度です。

特別補助金制度は1964年に始められ平和な世界をめざすこと、文化的な生活環境を向上させる事が目的です。どのクラブが提唱してもよく提唱したクラブに対して財団から補助金が出ますし、そのクラブは必ず参加しなければなりません。

３Ｈプログラムは創立75周年を記念して基金を作ったもので、大がかりな国際奉仕をやっております。個々のロータリークラブ、ロータリアンでは手につけることが出来ない大がかりなものに対して資金を援助しよう、人手を貸してやろうという制度です。

３ＨとはHealth（健康） Hunger（飢餓） Humanity （人類愛）の頭文字をとったものです。フイリッピンのポリオの免疫、インドのはしかの免疫、ガテマラの栄養失調救済、東南アジア難民救済、災害の援助など多くの活躍があります。

その他青年交換事業事業、ローターアクトインターアクトこれも世界社会奉仕部門の中に入っております。

特に今年はロータリー創立80周年を記念してＲＩは2005年（ 100周年）を目指して全世界からポリオを撲滅するためにポリオのワクチンを与える募金を〝ポリオ2005〟として集めております。時間がきました。「ロータリーの友２月号にくわしく掲載されていますのでお読み下さい。

16日午後１時より県医師会館にて 274地区第５、６分区合同のＩ．Ｇ．Ｆが開催され、当クラブから11名が参加しました。

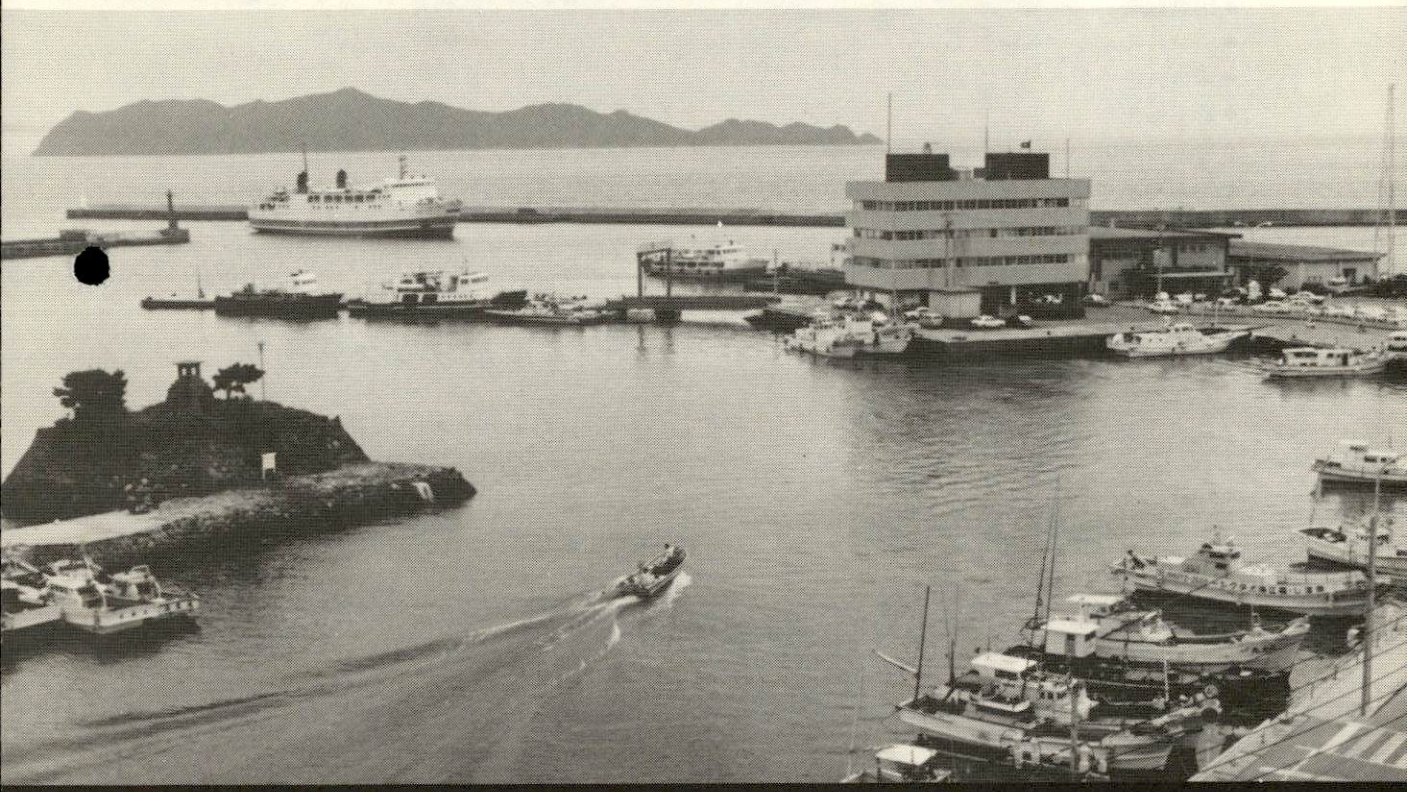
逸見パストガバナーのユーモアあふれる基調講演に爆笑が続き、新会員部会、青少年奉仕部会、国際奉仕部会の３部会に別れてフォーラムが行われました。



週報

福江ロータリークラブ
昭和60年2月8日
1984～1985年週報第27号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町8－4
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 54名			前回の欠席者 9名								
本日	出席 43名			欠席 11名			出席率 79.63%					
前回	出席 45名			MAKE UP 6名			修正出席率 94.44%					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35					
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（手に手つないで）
◆誕生祝　　山田　和嘉君（T14．2．6）
　　向原　正雄君（S 8．2．6）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆会長の時間
◆部内卓話　松林　行一君
◆ロータリー情報　嵩　則雄君
◆点　鐘

誕生祝

山田　和嘉君

どうもありがとうございました。2月6日で満60歳、還暦の年になりました。このことにつきましては昨年来いろいろ物儀をかもしておりまして、気になるものですからいろいろ調べてみましたがやはり数えの61でやるのが本当のようです。ただ、ちょっと気になったのは厄年だそうです。ご先祖さまが統計的にみて危険な年だときめられた厄年だと思いますので今年は注意して過したいと思っております。本日はまことにありがとうございました。

向原　正雄君

どうも誕生祝ありがとうございました。私もロータリーに入会して18年、17回めの誕生祝をしていただきました。私孫が3人になりました。長女の子供の孫が6歳、娘と孫がお祝にと買ってきてくれたのがネクタイでした。次の孫が4歳になるのですがショートホープ、煙草をもらいました。3番めの孫はおぢいちゃんはボンタンアメが好きだからとボンタンアメを。3人の孫からそれぞれにありがたいプレゼントを戴きました。又こうしてロータリーからも戴きまして誠に幸せであります。今後ともよろしくお願い致します。

出席報告

副委員長　池田　忠志君

◆**ビジター紹介**　福江中央ＲＣより
　川崎　芳夫君
◆欠席者　　平村　和男君　　安永　克己君
　藤田　七郎君　　的野　圭志君
　福島　義範君　　水田　亘昭君
　井上　　晃君　　江川　京次君
　久米　哲彦君
◆**メークアップ**　2月5日福江中央ＲＣに
　福島　義範君　　的野　圭志君
　江川　京次君　　安永　克己君
　井関　哲郎君　　平村　和男君
　ローターアクト出席分で補塡
　牟田　恒昭君

スマイルボックス報告

委員長　才津　卯喜男君

◆向原　正雄君　　誕生祝ありがとうございました。
◆山田　和嘉君　　誕生祝ありがとうございました。
◆川口博正君　山田和嘉君　特別奉仕金
　合計　7,500円

愛の古切手報告

委員長　山下　　昇君
引地　寛君　800枚　　計 800枚

会長の時間

会長　平山　禎己君

お知らせとお願いがございます。
「福江日の丸の会」の会長今村会頭さんより11日建国記念日に日の丸を掲げてくださいという要請がまいっております。

日の丸は我々国民の誇でもございますし、国旗をあげることは勤めではないかと思います。是非11日には国旗を掲揚していただきますようお願い致します。それから11日午前10時より日の丸で市中パレードをするようになっております。福小校庭10時集合です。お手すきの方は参加していただきたいと思います。

幹事報告

幹事　佐々野邦久君

◦大村ロータリークラブより週報・防犯協会より全防連ニュースが来ております。現在回覧しております。

部内卓話

私の職業　　松林　行一君

私の肩書きは事務機配布となっておりますが、この仕事を私が始めましたのは高校を卒業してすぐでもう27年あまりになります。

この業界は福江市にも多く、又長崎方面からも月一回は出てくるようで競争が激しく、メーカー同志の争いになるケースが多分にあってやりにくい状態になっております。見積り合せ、入札などはなかなかきびしい価格が出ますので利益の確保がむつかしい現状です。

今私たちの職業はＯＡ時代に対処して毎日新しい製品を勉強しなければなりません。自社のみならず他社との製品の比較など夜おそくまで営業の者は頑張っているようです。

私たちは福岡１社県内10社の計11社でグループ会社を作って情報交換を行っております。これが大へんいい勉強になっております。

福江に会社を設立して11年になります。私が始めて福江に来ましたのが昭和46年の夏でした。単身で福江にやって来まして営業したわけで、５年めの後半にやっと家族をよぶことが出来まして家内にも事務の手伝いをさせております。

６年めに福小前の道路が車の過密で駐車困難になりお客さんにもご迷惑がかゝるということで下大津に移りましたが、やはり引っこんでしまってはお客さんの足も遠のいてしまうということで２年半辛抱しまして現在の處に移りましたが、会社としては最高の處と思っております。情勢は大へんきびしいのですが、なんとか頑張ってやっていこうと決意しております。

皆様方のご推せんでロータリーの会員になりまして一年が過ぎ二年めに入りましたが、ここで皆様方の前で私事の体験を発表させていただいた事を大へん光栄に思っております。今後もロータリーの事をもっと勉強して、親睦と和を続けて皆様方のご指導を受けながら会社を発展させていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いします。

ロータリー情報

「ロータリーとロータリーの道徳」

嵩　　則雄君

ロータリーと道徳―ロータリーは基本として何があるのかということを探っていってみたいと思います。

ロータリーとは何か、一言ではなかなか言い盡せないむつかい問題ですが　「人道的な奉仕を行うあらゆる職業に於て、高度の道徳的水準を守ることを奨励し且つ世界に於ける親善と平和の確立に寄与する職業人である」これがロータリーの定義です。

それではロータリーの基本的な特色は何かといいますと、「ロータリーは奉仕の理想を個人として又団体として現実に適応することを奨励するために職業人がクラブに於て活動すること」です。

それではロータリークラブとは何かといいますと「会員に個人活動及び職業活動に於て高度の道徳的水準を実施する機会を与える場所」であります。クラブが個人にこういった機会を与えてやる。その場所が例会であり活動であると私は思っています。

ロータリー的道徳と宗教的道徳との違いを考えてみますと宗教には根本理念である教義があります。深淵な哲理でとかれる教義に帰依するのが宗教です。

しかしロータリーには教義はありません。ロータリーでは参加し自主的に切磋琢磨して道徳的水準を高めて行うという実践哲学であります。ロータリーと宗教の違いはここにあります。

ロータリーの道徳に関するこれまでの歴史的な背景をみてみますとロータリーの創立は1905年で1910年始めてＲＩとしての連合体ができました。1915年にロータリー倫理の掟(道徳律)が出来ました。これはキリスト教的なきびしい倫理観がうたわれ、高度の倫理が要求されていました。

40年間守られ続けてきたのですがどうも厳

しすぎる。職業人として之を守っていては商売にならないということで1928年頃から廃止の声があったのですが1951年から52年のＲＩ大会で廃止が決められました。日本では古いロータリアンの中にはこういう厳しいものが組織の中に流れていてもいいではないかとＲＩ大会に進言して来ましたが理事の数が少なく「マーマー」と押えられてきたのが現状のようです。

四つのテストが出来たのは1933年ですが、作ったハーバート・テーラーさんがＲＩ会長となってこれをロータリーに寄付し1954年～55年のＲＩ大会で承認されました。

そこで職業の道徳水準は四つのテストで結構ではないか。道徳律という厳しいものは不要ではないかということが一つ、そしてあくまでもロータリーは綱領にもとづいてやれば精神的なものはすべて解決される。この二つのことで道徳律は廃止されたのです。

次に1950年のＲＩ大会で承認されたのが「最もよく奉仕する者は最も多く報いられる」という標語で、これも道徳的水準を高めるための一つの標語であります。それとコリンズという人の「超我の奉仕」という標語もＲＩ大会で承認されています。

こういうふうに歴史的にみてみますとロータリーの道徳水準というのはいろいろなものが次から次に採用されてきているのです。

我々ロータリアンは道徳的水準を高めながら職業奉仕に、之を基本として励まなければならないと思います。

昨年８月19日当クラブが行いました「一日父親となって母子家庭の児童と史跡巡り」について、１月発行の〝福江市社協だより〟に感想文が掲載されていましたのでご紹介します。

史跡めぐりに参加して

福江市仲町
川野　耐子

昨年８月福江ロータリークラブの御協力を得て母子会員の私達は史跡巡りの勉強会に、参加させて頂きました。

この会の趣旨は、日頃父親のいない子供達に、一日お父さんになって頂き、いっしょに過ごそうと福江市社会福祉協議会の方々の御好意によるものでした。

バス２台、１台には子供達と一日お父さん、後の１台にはお母さん方、ボランティアの方々、コースは繁敷ダムから、荒川の清水トンネル、丹奈トンネル、頓泊トンネルと三つのトンネルをぬけ高浜海水浴場、三井楽の多目的研修集会施設、魚津ヶ崎公園、福江島開発センターの順に見学させて頂きました。

私は子供達のバスに乗り合せました。車内では福江ロータリークラブの方々の細部に渡っての説明をきき、子供達も皆熱心に聞いておりました。中には質問する子供もおり、五島の歴史が少しでも子供達の胸に刻まれ、それが後に伝え残ることでしょう。

３つのトンネルをぬけた時は、歓声を上げた無邪気な子供達、やがて大きくなって父さんがいなくてもこんなに立派に成長しましたと、大威張りで歩けるような大人になってほしいと願わずにはいられませんでした。

私の心に残りましたのは、魚津ヶ崎の遣唐使船寄泊の碑でした。この遣唐使船寄泊で五島が、初めて歴史上に登場したそうです。この魚津ヶ崎から、唐にわたるには一直線との伝えで、寄泊して出航されたとの事です。途中、船の破壊、遭難したりで、犠牲者もたくさん出たそうです。

五島の文化、歴史もこのような努力のお蔭で発展できたわけです。幾多の尊い御霊が眠っている青い海の色が一段と青さが目にしみました。

遣唐使を偲ぶ古歌で

いずことか音にのみ聞く　みみらくの
島がくれにし　人をたづねむ

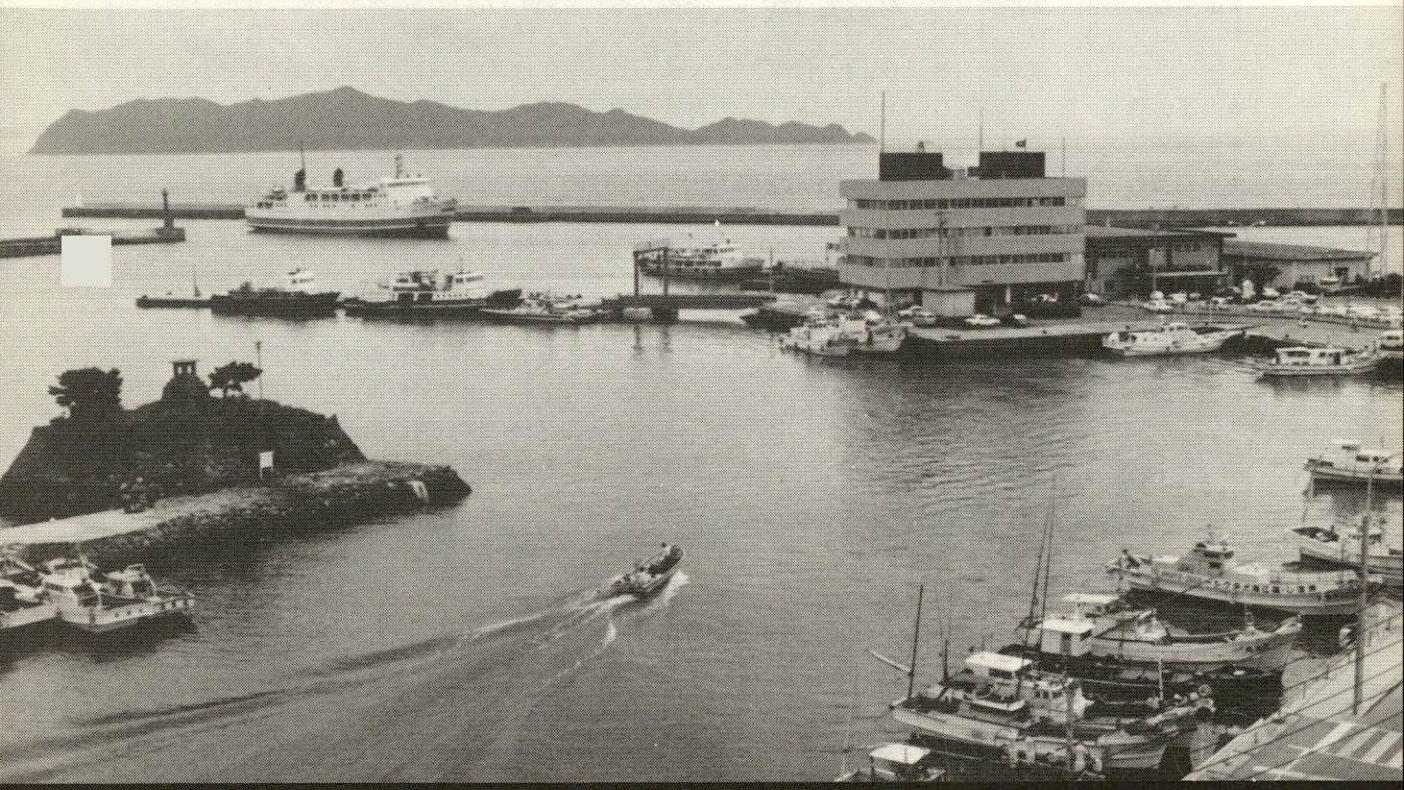
が胸の中をよぎりました。

高浜では貝がらを拾ったり、子供達もうれしそうでしたが、海水浴が出来たらいいのになあと、少々不満気でした。私事ですが、今年もこのような機会をぜひ設けて頂いて、今度は思いきり子供達を泳がせてやりたいと思いました。一日お父さん、ボランティアの皆様ありがとうございました。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 2 月 1 日
1984～1985年週報第 26 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 11 名								
本日	出席 46 名			欠席 8 名			出席率 85.18 %					
前回	出席 43 名			MAKE UP 9 名			修正出席率 96.29 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18	96.35					
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆国歌斉唱
◆ロータリーソング（奉仕の理想）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　野田　久雄君（M．44．12．17）
　　安永　克己君（S．20．1.30）
　　牟田　宣昭君（S．18．1.31）
◆会長の時間
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆委員会報告
◆幹事報告
◆部内卓話「酒と肝臓」　宇本　　功君
◆点　鐘

誕生祝

野田　久雄君

昨年の暮から家内の病気のため欠席がちになりまして、おそい誕生祝になりましたが本日は誠にありがとうございました。

会長が言われましたが若さをいつまでも保つということはなかなかむつかしいことです。最近とくに「年をとったな—」という感じをいたしております。皆さんの足手まといにならないようにしてこれからも仲良くさせていただきたいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

安永　克己君

お誕生祝ありがとうございました。入会して3回めのお誕生会をさせていただきありがとうございました。最初なれない時には距離的に遠いものですから大へんだな—と思いながらやっとここまできまして、最近は少しなれてきました。

孔子曰く「30にしてたち40にして惑わず」といわれますがまだまだ迷いそうです。皆様方のご指導ごべん達の程よろしくお願いします。

牟田　宣昭君

昨日で42歳になりました。あっちこち出稼ぎに行っておりまして帰って来ましたのが52年の11月で、やっと丸7年になりました。

当時から健康保持のためバドミントンを週2回続けてまいりました。お医者様方の手伝もありまして調子の悪かった身体も最近非常に良好でやっと健康に自信が持てるようになりました。来年はズバリになりますので、それまで元気で頑張りたいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

会長の時間

会長　**平山　禎己君**

去る29日市役所で「社会を明るくする運動長崎県実施委員会」よりの感謝状を西野市長よりいただきましたのでご報告いたします。

3月1日例会日に県と福江市が 600万円で製作しました五島の観光映画を上映する計画です。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介

福江中央ＲＣより増山　勲君

◆欠席者

川尻伊之昭君　池田　忠志君
才津卯喜男君　才津　圭策君
川口　博正君　畑中　一徳君
寺田　誠二君　江川　京次君

◆メークアップ

●1月29日福江中央ＲＣに
福島　義範君　平村　和男君
北島千代福君
●諫早ＲＣに
才津卯喜男君
●年次大会分で補填
川尻伊之昭君　池田　忠志君

愛の古切手報告

委員長　**山下　　昇君**

宇本　功君　506枚　山田　和嘉君　877枚
合計　1,383枚

スマイルボックス報告

委員　平村　和男君

◆牟田　宣昭君　誕生祝ありがとうございました。
◆安永　克己君　誕生祝ありがとうございました。
◆野田　久雄君　誕生祝ありがとうございました。
◆山下　　昇君　初孫が誕生しました。
◆平山　禎己君　社会を明るくする運動で感謝状をいただきました。
◆才津　金人君　今村伊之次君
　野田　久雄君　以上特別奉仕金
合計16,000円

委員会報告

◎親睦委員会　平村　和男委員

マージャン大会を行います。2月9日土曜日午後3時から大波止ホテルです。会費3000円です。

◎青少年奉仕委員会　牟田　恒昭委員長

ローターアクトクラブの行事のご報告を致します。2月3日2時より「新成人との集い」を計画しています。バレーボールの後夕方より親睦会ということになっております。

幹事報告

幹事　佐々野　邦久君

。例会変更の通知が来ております。福江中央ロータリークラブ2月12日㈫の例会は還暦祝のため、午後5時よりに変更。大村ロータリークラブ2月19日㈫の例会をローターアクト発会式のため2月23日㈯午後6時よりいけ洲寿楽へ変更。佐世保西ロータリークラブ2月5日㈫の例会をＩＧＦ会合のため午後6時30分平安閣に変更とのことです。

。本渡中央ロータリークラブ認証伝達式の案内が来ております。5月5日㈰午後1時より本渡市民センターでとのことです。出席される方は、私まで申し込み下さい。

部内卓話

アルコールの知識

宇本　　功君

アルコールは肝臓の大敵ですが、上手な飲み方を知っておけば、決してこわくありません。

アルコールの量は「何合」でなく「何グラム」で覚えておくとよい。

清酒1合にふくまれるアルコールの量は、ビール大瓶1本、ウイスキー水割シングル2杯と同じで約22ｇです。もしあなたが昨夜の宴会で酒2合、ビール2本飲み、二次会でウイスキーシングル2杯飲んだとすれば、アルコールとして22ｇ×.6＝ 132ｇのんだことになります.

アルコールの分解速度は人によって差がある。

肝臓でのアルコールの分解速度は、遅い人で1時間5ｇ、速い人で約10ｇといわれます。もしあなたの分解速度が速い方として、昨夜の 132ｇが完全に血液から消えるには約13時間以上かゝります。ということは、前夜のアルコールがまだ血液に残り〝二日酔〟でフラフラすることになります。平均体重65kgのひとが、1日に代謝しうるアルコールは 160ｇがギリギリ限度と考えてよいでしょう。これは清酒7合、ビール大瓶7本、ウイスキーダブル7杯にあたりますから、もし毎日これ以上のアルコールを飲む人は、毎年肝臓は休む間もなくアルコール分解に働き続けることになり、当然深刻な負担となります。

1日60ｇ、日本酒換算3合以下なら安全域である。

たゞし、これは飲酒歴15年未満のケースについていえることで、15年以上をこえた常習飲食者にはあてはまりません。1日40ｇ（清酒約2合）なら、おゝむね大丈夫のようです.

飲むときは食べよ

食べると肝臓の血液量は増えアルコールの代謝は促進されます。アルコールの高い熱量は生体に必要なエネルギー源にはなりません。ちゃんと食べない限り決してアルコールは「ごはん」の代りになりません。

「焼酎は二日酔しない」で飲みすぎない

ウイスキー、焼酎は蒸発酒で不純物がなく

二日酔しないと思はれています。しかし、それだけ習慣ができ、慢性アルコール中毒になり易い欠点があります。焼酎1合（25%として）アルコール量は34gと清酒より多くなります。二日酔しない、安いし、口あたりがよいからと毎日飲み続ければ、知らず知らず、お酒、ビールより大量のアルコールを摂取していることになります。

（保健管理センター所長小路敏彦著〝肝臓病〟より）

郷土の知識(7)　五島家の居城

源氏、平家の壇の浦合戦から3年、文治3年京をのがれて宇久島に居を構えた宇久家盛公、この五島家の始祖から数えて8代めの領主覚公は親党である松浦党の支配力の強い上五島から福江島岐宿に居を移します。今から約600年昔のことです。 5年後9代勝公は福江に移り辰の口城（現住吉神社の下）を造り居城とします。これが五島家の福江における最初のお城です。

それから 120年、永正4年玉之浦納が謀叛をたくらみ、辰の口城を攻め16代領主囲公は黒島で自刃し城は焼け落ちます。一子三郎君はお母さんと共に平戸に逃れます。お母さんは平戸の殿様の娘さんだったのです。そして14年後三郎君は盛定と名を改め大宝にいた玉之浦納を攻め滅し新しく江川の高台に江川城を築きます。これが五島家二つめのお城です。

それから88年、慶長19年8月江川城が焼けます。一説によると放火だったということですが、この火事で五島家の旧記、重宝一切が灰になってしまいました。

22代領主盛利公は現在の城跡のところ、石田の浜に陣屋をつくります。これが石田陣屋で完成を祝って深江を福江に、戸島を富江と改称します。寛永15年、今から 347年昔のことでした。

文化3年（1806）28代領主盛運公は異国船防衛のため陣屋を本城として築く事を江戸幕府に願い出ますが許可されません。29代盛繁公の時も許可されませんでした。

いよいよ幕末となり長崎の港にはロシア、イギリスの軍艦が姿を見せるようになります。我が国の存立に一大危機が迫ってきました。

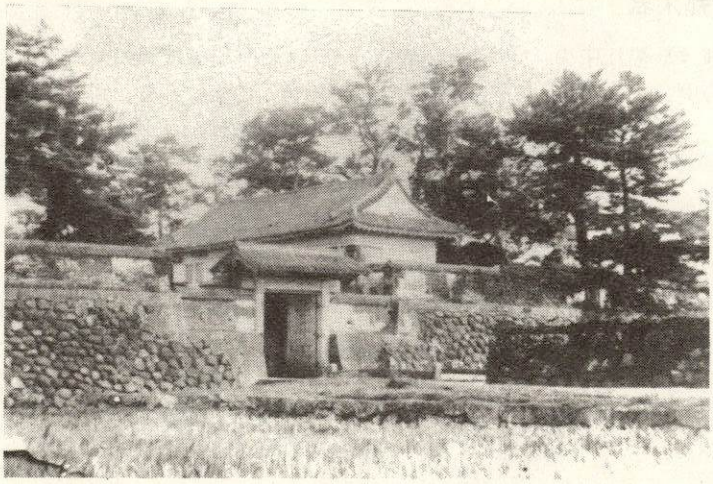
嘉永2年7月10日五島藩主に江戸城へ登城の命令が下ります。代理として富江の殿様五島盛貫公が登城し次のような築城の命を受けます。

「其方領分の儀は異国船渡口の地に付、心を用いて相守るべし。古来仰出され候御旨もこれ有り、数代防禦の御用をも相勤候儀に候処、海岸防禦筋之儀追々厳重に仰出され候儀については洋中離島の儀別して手厚く守備之有る事に候。これに依って別段の思召を以て御城築立候よう仰出され候」

江戸幕府が異国船の日本近海出没に如何に心を悩ませていたかがわかります。

盛貫公之を麻布屋敷に持参し、青方晋太郎之を受取り福江に急送し築城にとりかゝります。15年の歳月、工費2万両をかけ文久3年ほぼ完成、五島家3つめのお城が出来上るわけです。正式の名称を福江城といいます。

かって福江を訪れたお城の博士と言われた鳥羽正男先生は「大阪城、江戸城を横綱とすれば福江城は張出大関の格のお城。領主の政権を守るという城と違って、日本の国を守るという、日本で類を見ないすぐれたお城である。大切に保存してもらいたい。」と激賞されました。

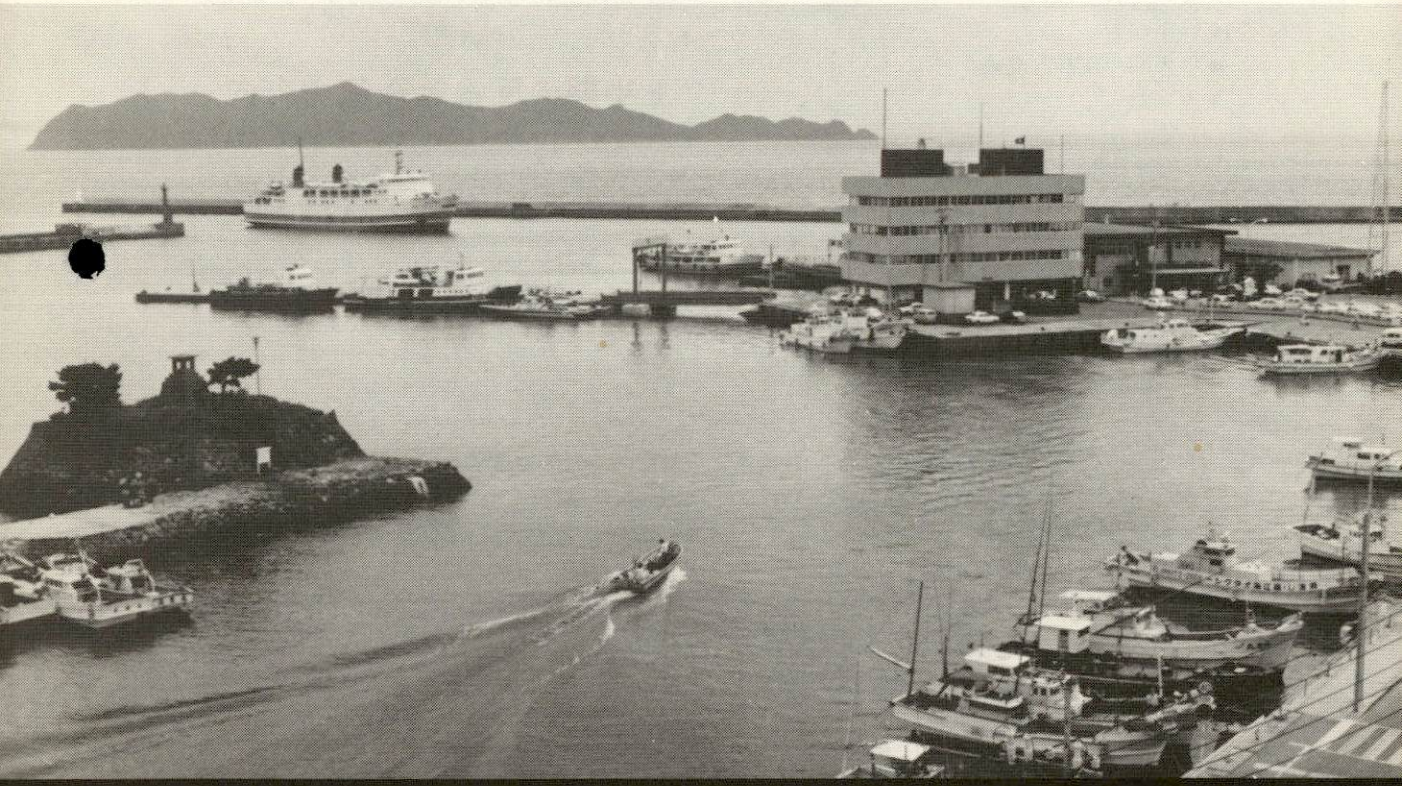


福江城横町口蹴出門（松本外科前）現存する蹴出門の写真ではこれが最も古い時代に写されたものと思われる。富江五島家所蔵

週報

福江ロータリークラブ
昭和 60 年 1 月 18/25 日
1984～1985年週報第 25 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 55 名				前回の欠席者 16 名								
本日	出席 45 名			欠席 10 名			出席率 81.82 %						
前回	出席 39 名			MAKE UP 11 名			修正出席率 90.91 %						
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64	98.18							
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46	

プログラム（1月18日）

◆点　鐘
◆ロータリーソング（我等の生業）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆下半期事業計画発表
◆点　鐘

出　席　報　告

委員　平村　和男君

◆**欠席者**　安永　克己君　　江川　京次君
平山　禎己君　　野田　久雄君
的野　圭志君　　山下弥太郎君
才津　金人君　　藤田　七郎君
伊達　仲一君　　川尻伊之昭君
才津　為夫君　　今村伊之次君
向原　正雄君　　杉山　巌君
池田　忠志君　　井上　晃君

◆**メークアップ**
●ローターアクト出席補塡　江川　京次君
●ＩＧＦ出席分で補塡　平山　禎己君
●地区雑誌広報委員長会議出席分で補塡
的野　圭志君
●年次大会出席分で補塡
安永　克己君　　野田　久雄君
池田　忠志君　　川尻伊之昭君
才津　金人君　　才津　為夫君

本日出席39名　欠席16名　出席率 70.91%
前回出席49名　メークアップ5名
修正出席率 98.18%

スマイルボックス報告

委員　寺田　誠二君

◆宇本　功君　あざみ会ボーリング優勝。
◆井関　哲郎君　　福島　義範君
久米　哲彦君　　以上特別奉仕金

愛の古切手報告

委員長　山下　　昇君

宇本　功君　150枚　平村　和男君　230枚
山下　昇君　1,332枚　合計 1,712枚

幹　事　報　告

幹事　佐々野邦久君

●例会変更の知らせがまいっております。諫早北ロータリークラブ1月24日㈭の例会は、新年家族懇親会及び交換学生歓迎会のため、午後6時30分仙竜ホテルでとのことです。
●ＩＧＦ参加の方へお願い致します。事務局の青山さんへ登録料 7,000円を払い込み下さい。

上半期の反省と今後の方向

クラブ担当理事　平山　徳一君

◆クラブが他の団体と異なる点は、自主的で積極的な良識ある会員の集合体であるということである。

それだけに個々の人柄が重視され、職業分類もさることながら責任感、協調性、豊かな奉仕する心の持主であるかどうか慎重に選考されて先ず会員構成がなされる。

そこで本年度の会長スローガンである会員増強について早速9月17日関係3委員会の合同会を開催し、その顛末については週報13号で報告ずみであるので割愛することにするが本年度は純増4名の目標のところ既に3名の新会員を増員し更に1名の増員を検討中である。しかし退会者が予想されるので増強委員長が強調されたように、推せん委員会と呼称していたのを増強委員会と改称したいきさつを踏まえ、みなさん積極的なご協力を得て当初の目標達成のために最小限さらに2名の増員を予定している。尚シニア会員の充塡についてもご協力を頂きたい。

◇出席、親睦、ＳＡＡの合同会議を9月29日に実施し、このことについても週報14号で既報のとおりであるが、再度各3委員長のご意見を集約して申し上げたい。

㈠　ＳＡＡ
●バッジ着用と私語の追放は良好
●時間励行も良好
●会場のムードは後一歩。音楽カセットを購入してムード作りに努力したい。

㈡　出席委員会
●出席率は週報に掲載しているとおり
7月— 98.08%　8月— 96.84%　9月— 95.78%　10月— 96.64%　11月— 96.64%　12月— 98.18%上半期の平均 97.08%で無断欠

席は皆無、メーキャップも良好

(ハ)親睦委員会

●年次大会は会員30名、ご夫人23名と多数の出席者があり、特に夫人同伴はロータリーに対する理解度を高めたものと思う。

●上半期の事業も順調に消化し、下半期に残された事業は麻雀大会、観桜会、ボーリング大会、新旧交代懇親会であり、予定どおり実施したいと思う。

◇1月11日雑誌会報、プログラム、広報、情報、記録保存委員会の上半期の反省と下半期の方向づけについて研究会を実施したのでその顛末について報告する。

(イ) 雑誌会報委員会

●雑誌の愛読については、週報も含めて協力頂いているものと思うが、ロータリーの友、月信等の必要箇所については随時抽出して徹底を図ってゆきたい。

●週報の編集については、原稿の収集が担当者として泣きどころであり、録音テープもそのままずばりではいささか問題があるようなので投稿についてさらに協力を願いたい。

●今後予算の許す範囲で写真の掲載を考慮してゆきたい。

(ロ) プログラム委員会

●上半期は行事が充実しており、委員会としても順風満帆だったが、下半期は予断を許さないようだ。

そこで部外卓話2～3人程度を含めて部内卓話を充実してゆきたい。特にミニ情報の提供を願いたい。

さらに会に1日も早く馴染んで頂く意味を含めて、新入会員の一口話を計画したいと思う。軽い気持でご協力を願いたい。

(ハ) 広報委員会

上半期に一回報道関係者との懇談会を実施したが、クラブに対する理解は得られたものと思う。

下半期には内助の功を考慮して、ご夫人方の理解度を高める方策を考えたい。

尚青少年委員会、社会奉仕委員会の事業について広報したいと思うので連絡調整を願いたい。

(ニ) 情報委員会

●10月19日職業奉仕と共催で「四つのテスト」についてパネルを実施したことについては週報で報告済みであり、又今月の月信にも転載されていたとおりであるが、好評であったので更に3月頃に再度継続して実施したい。

●2月16日IGFが予定されているがそれ以前に新入会員の第2回目の研修会を実施したい。

尚月1回程度新入会員の炉辺会議を実施する外、例会時にミニ情報を提供するよう努めたい。

(ホ) 記録保存委員会

●創立20周年記念誌の編さんに全面的に協力したが、必ずしも万全ではなかったと反省している。

記念誌も脱稿できたし、記録の取捨選択をして保管対策を考えたい。

●本年度の集録については連絡を密にして頂きながら対応が充分できなかったことを反省している。今後25周年に向って記録収集に慎重を期したい。

◇総体的に言えることは、クラブの核である炉辺会談が今1歩というところではないだろうか。

プログラム（1月25日）

◆点　鐘
◆ロータリーソング（それでこそロータリー）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　伊達　仲一君（T4.1.16）
　　川口　博正君（S．3.1.22）
◆会長の時間
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆会計中間決算報告
◆幹事報告
◆点　鐘

誕　生　祝

伊達　仲一君

誕生祝をいただきありがとうございました。私丁度の歳になりました。60歳の時にはまだ若いと思っておりましたが10年たちましたら非常に歳とりました。一昨年病気をしました

時にはもう死ぬんじゃないかと思っていましたがなんとか命ながらえてきました。

70になったらもうあまり悪い病気もしないのではないかと思っていますが、74、5になったらまたわかりません。どうかそれまでは皆さん方のご協力をお願い致します。

川口　博正君

私は1月22日が57歳の誕生日でございます。先日タバコを買いに行った時、タバコ屋さんで中年の小母さんから「小父さん」と呼ばれまして、あゝおれも小父さんになったかなーと思ったことでした。中年の小母さんから「小父さん」と言われるようになりました正真正銘の中年でございます。気分だけは若こうございます。よろしくお願い致します。

会長の時間

会長　**平山　禎己君**

杉山さんから退会届が出されました。自動車学校の主要行事であります隔日実施の検定が2月1日より毎日の実施になるので金曜日の例会に出席できないようになった。残念だがやむをえない。ということでございます。早速理事会を開き再度お願いを致しましたがどうしてもということで退会届を受理いたしました。

親しくおつきあいしていただいた杉山さんに去られることはまことに残念でございますがこういう事情で退会されることになりましたのでご報告致します。

杉山　巌君

入会して5年になります。ロータリーがやっとわかりかけてきた時に退会することは残念でございますが、学校行事の都合でどうしても退会せざるを得ないようになりました。今後ともいろいろとお世話になることと思いますがどうぞよろしくご指導いただきますようお願い致します。長い間お世話になり本当にありがとうございました。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆**ビジター紹介**　福江中央ＲＣより
藤原　正廣君　　増山　　勲君

◆**欠席者**　福島　義範君　　才津　圭策君
才津　為夫君　　野田　久雄君
平村　和男君　　牟田　恒昭君
北島千代福君　　今村伊之次君
今村　甚吉君　　才津　金人君

◆**メークアップ**
- 1月22日福江中央ＲＣに　野田　久雄君
才津　圭策君　才津　為夫君
- 東京成城ＲＣに　平山　禎己君
- 年次大会出席分で補塡　　野田　久雄君
- ローターアクト出席補塡　牟田　恒昭君

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆伊達　仲一君　誕生祝ありがとうございました。
◆川口　博正君　同上
◆池田　忠志君　江川　京次君
的野　圭志君　外遊より無事帰国しました。
◆増山　　勲君　　メーキャップよろしく。
◆水田　亘昭君「ありがとう、キャンペーン」を明日から実施します。
◆平山　禎己君　川尻伊之昭君　嵩　則雄君
清滝　実雄君　安永　克己君　井上　晃君
寺田　誠二君　伊達　仲一君　増山　勲君
松本　繁男君　藤原　正廣君　以上特別奉仕金　合計　21,200円

愛の古切手報告

委員長　**山下　　昇君**

水田　亘昭君　160枚　宇本　功君 500枚
寺田　誠二君　550枚　　合計　1,210枚

昭和59年度中間決算報告

会計　**藤田　七郎君**

決算プリント参照

幹事報告

幹事　**佐々野邦久君**

◦ロータリー日本60年史注文のお願いが来ております。各会員の方々がロータリーの諸活動の歴史を知るには最適とのことです。一冊3,500円必要な方があれば私まで申し込み下さい。

週報

福江ロータリークラブ

昭和 60 年 1 月 4/11 日

1984～1985年週報第 24 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 55 名			前回の欠席者 3 名								
本日	出席 49 名			欠席 6 名			出席率 89.09 %					
前回	出席 52 名			MAKE UP 3 名			修正出席率 100 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.8	96.84	95.78	96.64	98.18							
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46



プログラム（1月4日）

◆点　鐘
◆国歌斉唱
◆ロータリーソング
◆会長年頭挨拶
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆新年会食事懇談会
◆点　鐘

会長年頭挨拶

会長　平山　禎己君

皆さん新年あけましておめでとうございます。一言ご挨拶を申し上げます。皆様におかれましてはおそろいで楽しいお正月をお迎えになられたことと心からお喜び申し上げます。

皆様方のご協力により、前半も無事終りいよいよ後半に入ったわけですが、残る後半もご協力、ご後援下さいますようよろしくお願い申し上げます。

前半では公式訪問、年次大会、忘年会など大へんご協力をいただき友情の輪が一段と大きくゆるぎない福江クラブになったことを確信致しております。59年は内外ともに目まぐるしい年でありました。今年は60年、ふしめの年でもあり皆様が平和で最良の年になりますようお祈り致すと共に会員におかれましても自己の職業に真剣に取り組んでいただき、自己の職業を完成させ奉仕につないでいただきたいと思います。最後に残る後半よろしくお願いしまして、新年のご挨拶と致します。

出　席　報　告

委員長　安永　克己君

◆**欠席者**　福島　義範君　　松本　繁男君
　井関　哲郎君
◆**メークアップ**
　・ローターアクト分で初補塡
　松本　繁男君
本日出席52名　欠席３名　出席率 94.55%
前回出席51名　メークアップ　３名
修正出席率 98.18%

スマイルボックス報告

委員　平村　和男君

◆牟田　宣昭君　年賀状配達を無事終了しました。
◆平山　禎己君　新年おめでとうございます。下半期もよろしく。
◆佐々野邦久君　新年おめでとうございます。下半期もよろしく。
　計　10,000円

プログラム（1月11日）

◆点　鐘（手に手つないで）
◆誕生祝　佐々野邦久君（S24. 1. 5）
　　久米　哲彦君（S10. 1.10）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆委員会報告
◆下期事業計画発表
　社会奉仕委員会、職業奉仕委員会
　国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会
◆点　鐘

誕　生　祝

佐々野　邦久君

今年は歳男で36歳になりました。私は母親の恥かきっ子というもので40過ぎて生れたそうです。だからそういうむくいといいますかしょっちゅう恥ばかりかいております。

最近よく考えるのですが、人生の丁度真中折り返しに来たように感じます。今から先が大事だな—となるべく倒れないように、途中でマラソンを放棄しないように、70歳まで必ず生きてやる、仕事もしてやると最近そんなに感じております。よろしくお願い致します。ありがとうございました。

久米　哲彦君

1月10日で50になりました。先程幹事さんが36歳で折り返しだとおっしゃいましたが私はまだ折り返したつもりはありません。（爆笑）ここ数年間は昨日も今日もあしたも毎日が同じような繰りかえしでやって来たような気がします。今日をきっかけに一日一日を別のことをして過そうと決意をしております。よろしくお願い致します。ありがとうございました。

出　席　報　告

副委員長　**池田　忠志君**

◆**欠席者**

安永　克己君	平山　禎己君
野田　久雄君	川尻伊之昭君
早瀬　博道君	井関　哲郎君

◆**メークアップ**
・1月8日福江中央ロータリークラブへ
　福島　義範君
・年次大会出席分で補塡
　安永　克己君　早瀬　博道君
・ローターアクト出席分で補塡
　平山　禎己君　川尻伊之昭君

スマイルボックス報告

委員長　**才津　卯喜男君**

◆佐々野邦久君　誕生祝ありがとうございました。
◆久米　哲彦君　誕生祝ありがとうございました。
◆松本　繁男君　山本　鶴男君　嵩　則雄君
　才津卯喜男君　堀本　一造君　以上特別奉仕金　合計 8,500円

愛の古切手報告

委員長　**山下　　昇君**

宇本　功君 250枚　今村伊之次君　200枚
合計　450枚

ロータリー財団

委員長　**今村伊之次君**

本日の財団ボックスは合計20,880円でした。ありがとうございました。

幹　事　報　告

幹事　**佐々野　邦久君**

◦2月16日のＩＧＦ出席について再度の連絡を致します。先日パンフレットをお渡ししましたが、入会3年未満の方は、出席義務となっておりますので出席の方は私の方まで御連絡下さい。

◦認証状伝達式の案内が来ております。佐世保北ロータリークラブ4月13日㈰午後1時より親和銀行本店において。尼崎西ロータリークラブ3月16日㈰午後3時より宝塚グランドホテルにおいてとのことです。出席される方は、私まで申し込み下さい。

◦大村ロータリークラブより週報、防犯協会より、全防連ニュースが届いております。現在回覧しております。

委員会報告

◎クラブ奉仕担当　平山　徳一君

今晩6時より当会場にて次の委員会の上半期の反省と下半期の方向づけをする会を持ちたいと思いますのでよろしくお願い致します。

雑誌会報、情報、広報、記録保存、プログラムの各委員会全員でございます。

下半期事業計画発表

◎社会奉仕委員会　才津　圭策委員長

委員会の皆さん、会員の皆さん方のご協力で順調に事業を消化し、あと4つ程残っております。市民ゲートボール大会の後援と優勝カップの授与はまだ日程が未定ですので決まりしだいお知らせします。障害者によるゲートボール大会の後援と優勝カップ授与これも日程が未定だそうです。離島のお年寄の映画招待。これは会長と相談して暖くなってお年寄向きの映画がありましたら開催したいと思っております。最後に蛍の放し飼いの件ですが3月に島原でやっている人を招いて生態の記録映画などでいろいろ勉強したいと思っております。とにかくなかなかむつかしい問題ばかりで、3月に具体的な事は発表してご協力をお願いしたいと思っております。

◎職業奉仕委員会　川口　博正委員長

後半はあまりございません。一つだけ、会員事業所の訪問を予定しております。向原さんのご厚意で下五島車検センターになっておりますので実施の節はご協力下さい。

2月ＩＧＦが行われますが職業奉仕の方は独自に諫早でやることになっております。

◎国際奉仕委員会　山下　昇委員長

上期は野田先生が世界社会奉仕委員になられ、先生からのお話しで世界社会奉仕に10万円を差し上げました。世界社会奉仕は我々小さな一つのクラブでは何も出来ませんので地区を通してやっていただくことにしています。

切手の収集につきましては松本先生が20万枚の目標をたてておられてハッパをかけられておりますが上期が8万枚、目標達成に努力していきたいと思っております。約 200枚で1人分のＢＣＧが買えるといわれていますのでご協力をお願いします。

ロータリー財団は今村さんのご盡力で効果が上っております。

◎青少年奉仕委員会　牟田　恒昭委員長

下期の事業計画はライラが2月の9、10、11の三日間雲仙で行われます。出席希望者はご連絡下さい。剣道大会は例年3月に行っておりますが日程は未定です。自転車安全運転競技会を主催で暖くなってからやりたいと思っております。日程は未定です。ローターアクトの件ですが入、退会者が続いて一向にふえませんので会員増強にご協力下さい。

情報抄録

多くの人が行き交う道が目の前に

奉仕の第3部門である社会奉仕の道は、高速道路ではなく、速度をおとして走る、曲がりくねった道である。しかし、この道は、地域社会くまなく走っている道である。この道を行くには少々時間がかかるかもしれないが走りがいのある道である。目の前の多くの人が行き交う道を見てみよう。ロータリーが活躍している姿が見られるはずである。

入会の意義

新会員をどのように歓迎しているか？新会員は、誠意をもって親切に受け入れよう。だが、クラブは主として奉仕を行うために存在するという点を、すべての会員に最善を尽くすよう奨励することによって、明確にすることも必要である。

新会員は、このような雰囲気の中でこそ、自分は有意義な団体に所属していると感じるのである。団体の方でも会員の限られた時間を理解し、これを最も有効に活用することになる。責任感のある人なら、意義があるように見えるが、実は軽薄であったというグループに入会したと分かったなら、きっとだまされたように感じるであろう。責任感のある人は、会員になることが、単なる社交、談話、募金以上のことを意味するクラブの一員になりたいと願うものである。

—クラブ会報より—

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 12 月 28 日
1984～1985年週報第 23 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 55 名			前回の欠席者 5 名								
本日	出席 51 名			欠席 4 名			出席率 92.72 %					
前回	出席 50 名			MAKE UP 4 名			修正出席率 98.18 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64							
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　　鐘
◆ロータリーソング（手に手つないで）
◆四つのテスト唱和
◆ビジター紹介
◆誕生祝　山口七之助君（T５．12．25）
　　川尻伊之昭君（S14．12．16）
　　貞方　利夫君（S12．12．28）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆委員会報告
◆会長の時間
◆年次総会
◆点　　鐘

誕生祝

山　口　七之助君

誕生祝をしていただきまして本当にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

68歳になりました。若い若いと年はとっても心は変らないと考えておりましたが、68歳にもなれば静かに皆さん方の足手まといにならないように頑張っていきたいと思いますのでよろしくご指導、ごべんたつの程をお願い致します。ありがとうございました。

川　尻　伊之昭君

誕生祝ありがとうございました。私26日で45歳になります。私こんなに大勢の皆さん方から誕生祝をしていただくのは生れて始めてです。感謝しております。私がロータリーに入会したのは昨年の最終例会でしたので丁度満一年になります。二年めに向って一生懸命やりますのでご指導よろしくお願い致します。どうもありがとうございました。

貞　方　利　夫君

誕生祝していただきありがとうございます。入会して二度めのズバリ誕生祝でございます。このような師走の忙しい中で家でもつい忘れがちで誕生祝してもらえないのにこのように皆様方からしていただき感謝しております。

昭和12年生れでございますので今日で47歳になります。来年は抵抗の年48歳を迎えるわけで、私なりに優雅なもだえの抵抗を試みてみたいと思っております。そういうことで先輩の皆さん方にお智恵拝借に伺うかも知れませんのでその節はよろしくご指導お願い致します。本日はどうも有難うございました。

出　席　報　告

委員長　**安　永　克　己君**

◆ビジター紹介
　福江中央ロータリークラブより
　藤原　正廣君
◆欠席者
　野田　久雄君　　井関　哲郎君
　川口　博正君　　山下　　昇君
◆メークアップ
　12月25日福江中央ロータリークラブに
　野田　久雄君　　才津　金人君
　藤田　七郎君
　年次大会分で補填
　山下　　昇君

スマイルボックス報告

委員長　**才　津　卯喜男君**

◆川尻伊之昭君　誕生祝と入会一周年
◆山口七之助君　誕生祝ありがとう。
◆貞方　利夫君　誕生祝ありがとう。
◆平山　禎己君　慈恵院に出席できず失礼しました。皆様ご苦労さんでした。
◆安永　克己君　出席委員会上半期無事終了しました。
◆寺田　誠二君　特別奉仕金。合計15,000円
　上半期総計　433,700円

愛の古切手報告

副委員長　**才　津　金　人君**

安永　克己君　１０３枚　　計１０３枚

幹事報告

幹事　佐々野　邦久君

○ガバナー・ノミニー事務所開設の案内が来ております。佐賀市松原１丁目２―35　佐賀商工会館内３Ｆクラブ佐賀内とのことです。

○第270地区年次大会の案内が来ております。４月19日より21日までとのことです。現在パンフレットを回覧しておりますが、参加申し込みの方は、私まで申し出てください。

上半期いろいろお世話になりました。下半期もよろしくお願い致します。良いお年をお迎え下さい。

委員会報告

◎社会奉仕委員会　　才津　圭策委員長

慈恵院のモチツキ多数ご参加いただきありがとうございました。お忙しいなか、寒い時にもかゝわりませず20数名の方がご参加していただき心から感謝申し上げております。

慈恵院の子供たちからお礼の手紙が来ております。いくつかを週報でご紹介します。

会長の時間

会長　平山　禎己君

今年度もいよいよあと数日で終るわけでございますが、大へんあわただしい、きびしい年だったと思います。おかげをもちましてなんとか59年を今日で終るわけですが又来年から後半に入り、いろいろとご迷惑をかけると思いますけれどよろしくお願い致します。

60年が皆様方にとって平和でお幸せな年でありますようにお祈り申し上げます。

年次総会

◎次期次期会長選考について　清滝　実雄君

５人の選考委員で慎重に審議を致しまして次期次期会長を才津圭策さんに一年間ご苦労していただく事になりました。ご報告致します。

◎次期次期会長の指名を受けて　才津圭策君

ご指名ありがとうございました。身のひきしまる思いが致しております。伝統ある福江ロータリークラブをなお一層発展させるよう一生懸命頑張りたいと思っております。

しかしながらクラブ運営につきましては、いささか不安がございます。会員皆様のご指導とお一人お一人の強力なご協力をお願いしまして簡単ですがごあいさつと致します。どうぞよろしくお願い致します。

慈恵院の子供たちのお礼の手紙

◆福江ロータリークラブ

ますます寒さがきびしくなりましたがいかがお過ごしですか。

先日は私達のためにいそがしい中わざわざもちつきをしに来て下さいましてありがとうございます。

おかげでたくさんもちができました。それと、プレゼントまでもらいまして感謝の気持ちでいっぱいです。

私は今年が最後だったので、とても今まで以上にうれしくかんじました。

このご恩を忘れず、社会に出ても一生懸命がんばりたいと思います。

おじさん達も、体に気をつけてこれからもがんばって下さい。

ありがとうございました。

高３　若杉明美

◆ロータリークラブのおじさんたちへ

ロータリークラブのみなさん、おいしいおもちをたくさんありがとうございました。

とてもさむい日だったのに、とてもあたたかかったです。

わたしは、生まれてはじめてのもちつきだったのでとてもうれしかったです。と中からできなかったのが、ざんねんでしたが、かえっておいしいおもちをたくさんたべられたのでとてもうれしかったです。ほんとにどうもありがとうございました。

四年　榎本　純子

◆ロータリークラブのみなさん

みなさんお元気ですか。先日はどうもありがとうございました。とっても楽しく、もちつきをさせていただきました。毎年、私達のためにもちつきをして下さったり、プレゼントを下さったりしてほんとうにありがとうございました。先生方に聞くと私達のために１ケ月も前からいろいろと話し合い決めて、も

ちつきをして下さったのですね。もちごめまでもだして下さったりして。私達は、みなさんになんにもできることはありませんので手紙でがまんして下さい。
ほんとうにありがとうございました。
いいお年をおむかえ下さい。

中村千重子より

◆ロータリークラブのおじさんのみなさんへ

ロータリークラブのおじさん、12月24日におもちつきにきてくれてありがとうございました。つきたてのおもちとってもおいしかったです。それにおもちをつくときに、あんなにはやくできたのでびっくりしました。それにプレゼントありがとうございます。はなしはかわってまいねんまいねんきてくれてありがとうございます。ではこのへんでさようなら

とりがいこうじ

●寄せられた19通のお礼状のなかから紙面の都合で4通だけを紹介します。







●20名余の会員が参加しました。始めはリズミカルな杵の音も2分もたつとあとはメタメタ、それでも頑張りました。
●北島サンタさんが入場すると拍手喝采。
●プレゼントに子供たちはニコニコ
●子供たちがカモメの水兵さんや黒田節などの踊りを披露してくれた後、一緒に記念撮影。



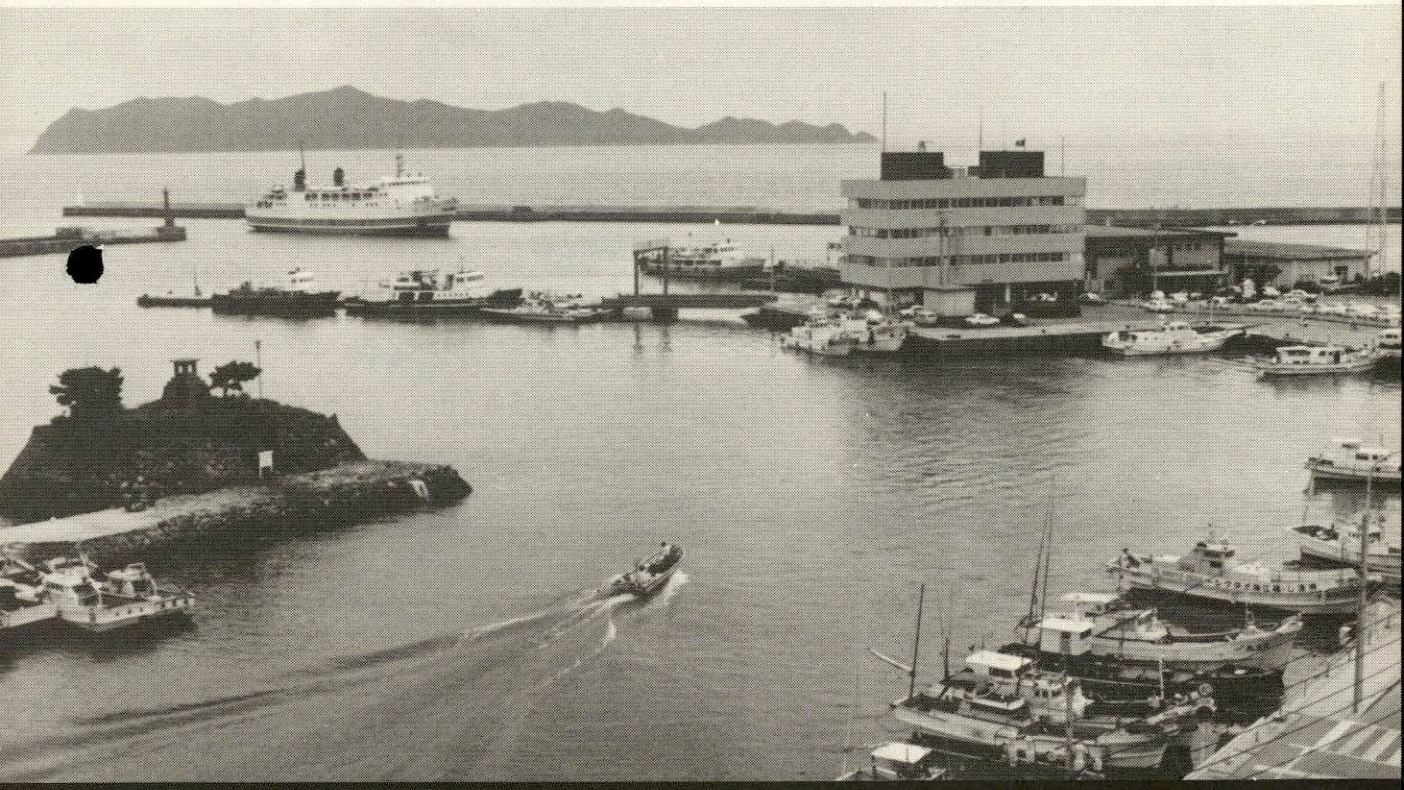
週　報

福江ロータリークラブ

昭和 59 年 12 月 21 日

1984～1985年週報第 22 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 55 名			前回の欠席者 0 名								
本日	出席 50 名			欠席 5 名			出席率 90.91 %					
前回	出席 55 名			MAKE UP 0 名			修正出席率 100 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64							
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（我等の生業）
◆ビジター紹介
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆委員会報告
◆会長の時間
◆上半期を終って
◆点　鐘

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介
福江中央ロータリークラブより
平田　嶋雄君　　坂井　寅雄君
西　　福夫君
◆欠席者
才津　金人君　　藤田　七郎君
野田　久雄君　　池田　敏郎君
杉山　　巌君
◆メークアップ　　なし
地区協議会出席で補塡
池田　敏郎君

スマイルボックス報告

委員長　**才津　卯喜男君**

◆長谷川庫一君
結婚40周年記念をして頂きました。
◆中村　和正君
結婚30周年記念をして頂きました。
◆向原　正雄君
結婚30周年記念をして頂きました。
◆平山　徳一君
結婚35周年記念をして頂きました。
◆貞方　利夫君
結婚20周年記念をして頂きました。
◆江川　京次君
結婚30周年記念をして頂きました。
◆福島　義範君
結婚30周年記念をして頂きました。
◆佐々野利一郎君
結婚35周年記念をして頂きました。
◆池田　忠志君
結婚20周年記念をして頂きました。
◆平山　禎己君
忘年会が盛会に終りました。
◆西　　福夫君
五商の職場実習はお世話になりました。
◆水田　亘昭君
電々法案が昨日国会を通過しました。来年４月には会社になります。よろしくお願いします。
◆嵩　則雄君　伊達　仲一君　井上　晃君
山口七之助君　　以上特別奉仕金
合　計　45,800円

愛の古切手報告

委員長　**山下　　昇君**

中村　繁春君　4686枚　伊達　仲一君　300枚
才津　圭策君　1930枚　江川　京次君　405枚
北島千代福君　1195枚　平山　禎己君　640枚
井上　　晃君　230枚　青山さん　400枚
合計　9786枚

幹事報告

幹事　**佐々野　邦久君**

◦岩永ガバナーより「85日韓親善会議」参加人員の照会が来ております。期間は４月24日より26日です。参加される会員は私の方まで申し込み下さい。
◦東京の275地区地区大会の案内が来ております。２月１日・２日東京プリンスホテルで開催されますが、参加される会員は私の方まで申し込み下さい。
◦例会変更の通知が来ております。東長崎ロータリークラブ１月８日の例会は、創立５周年記念の為、午後５時30分より秀明館においてとのことです。
◦ロータリアン誌・国際ロータリーカンザスシティ年次大会パンフレット・全防連ニュース・ローターアクト誌・長崎ロータリークラブ週報・東長崎ロータリークラブ週報が来ております。以上回覧しております。

委員会報告

◎20周年記念誌　　宇本　功委員長

記念誌ようやく脱稿しました．印刷所の一番多忙な時でありますので、今しばらくお待ち下さい。記念誌の巻頭に福江市の写真をのせることにしまして久米先生にお願いして飛行機を飛ばしてもらい、立派な写真が出来上りました。今日先生にその写真を贈呈し、御礼を申し上げることに致します。

◎社会奉仕委員長　　才津　圭策委員長

12月24日午后1時より奥浦慈恵院園児の慰問でモチつきをします。子供たちにアンケートをとってもらいましたらモチツキが 100%、「サンタの小父さん　来て下さい」というのも90%をこしていました。

年末大へんおいそがしいとは思いますが一人でも多く参加をお願いします。

会長の時間

会長　**平山　禎己君**

忘年会大へんご苦労様でした。

エキスポ85ロータリールームを利用してくださいとの要請が来ております。

ロータリーＥＸＰＯ”85組織委員会委員長
松平一郎

ＥＸＰＯ'85ロータリールームの件

拝啓　毎日ロータリーの行事で、お忙しい奉仕の日々をお過ごしのことと存じます。

首題の件に関しましては、いつも格別のご理解とご支援をいただき深く感謝します。

お蔭様にて昭和60年3月から6月までの貴年度内のＥＸＰＯ'85ロータリールームの例会主催クラブは、殆ど決まりました。然し乍ら7月から9月のＥＸＰＯ後半への申し込みは極めて少ない実状であります。

この原因の一端は、ロータリー年度が変わるので次の年度の取決めが困難かとも思われます。

何卒両年度にまたがる行事ですので、会長エレクトともよくご相談の上、ロータリールームのご利用ビジターとして1人でも出席でき楽しい万博ムードの中、静かなやすらぎの広場でのメーキャップ、青少年への参加呼びかけ、夏休み学生たちへの有効利用等にご配慮ください

季節の移り変わりの時季ご自愛専一のほど祈念しております。

敬　具

登録料一人 2,000円だそうです。よろしくお願いします。

次にインドのクラブから手紙が来ております。これは岩永ガバナーに、いいクラブがあったら紹介してくれとの要請があり、ガバナーが、それでは、と当クラブを紹介したもののようであります。手紙を紹介します。

ロータリー会長様

このビジヤワダのロータリークラブからのはじめての手紙は、あなたと、あなたのロータリークラブの活動のすばらしさを知りました。

まず、あなたの住所をすぐに私に送ってくれたミツジ．イワナガさんに私は感謝します。あなたのクラブのすべてのロータリアンが、地域社会においてたゆまぬ、すばらしい奉仕活動をなさっていることは、私たちの衷心からの希望です。

もしよろしかったら、あなたのクラブの憲章や会員資格のようなものなどを私に送ってもらえないでしょうか。それがわかれば、私たちはもっとよく日本の仲間のことを理解できます。

あなたの返事が早くくるのを楽しみにしています。

そして、あなたの手紙が来たら、私たちのクラブの案内書をお送りすることを約束します。　　ありがとう。

何を送るかまだきめておりませんが、年が明けましたら週報やリーフレットを送ったらどうか検討中でございます。

ＩＧＦの要請が来ております。出席義務者三年未満の新会員の方は出席をお願いします。

半期を振り返って

幹事　**佐々野　邦久君**

半期を振り返ってというよりは、私の半期の反省と致します。入会3年弱にて幹事の大役を仰せ付かり、当初は何をしてよいのかよく分らず戸惑うばかりでした。幹事の役目をまだ理解していない年度当初にガバナー公式

訪問となり、私の不手際で資料は不備だし、クラブ協議会の手順は誤るし、発表はとちるしと、今考えると冷や汗ものです。会長はじめ、皆様には大変御迷惑をおかけ致しました。

当年度の最大行事地区大会では会長にホテルの予約、又、夜の懇親会の会場、料理等の手配までして頂き、幹事は楽させてもらいました。又、大勢の会員御夫妻に出席して頂き、ありがとうございました。

当クラブへ入会当初は、ロータリーについては、ぼちぼち勉強すれば良いくらいに考えておりましたが、幹事となり否応もなく勉強を強いられている感じです。残りの半期なにも出来ませんが、体だけは動かして、クラブの仕事をしたいと考えております。皆様方の良き助言、御協力をお願い致します。

2／16　IGF　プログラム

司会　黒瀬　正行

12：00～13：00	登　　録		
13：00～13：30	1）点　　鐘	実行委員長	平石　博
	2）開会宣言	S．A．A．	麻生弘之
	3）国歌斉唱	ソングリーダー	吉川万一郎
	ロータリーソング「奉仕の理想」		
	4）歓迎のことば	実行委員長	平石　博
	5）ガバナー・パストガバナー紹介	フォーラムリーダー	黒崎　勇
	6）フォーラムリーダー・副リーダー紹介	実行委員長	平石　博
	7）部門別カウンセラー紹介	実行委員長	平石　博
	8）部門別リーダー・副リーダー紹介	フォーラムリーダー	黒崎　勇
	9）出席クラブ紹介	フォーラムリーダー	黒崎　勇
	10）ガバナー挨拶		岩永光治
	11）フォーラムリーダー挨拶		黒崎　勇
13：30～14：00	基調講演	パストガバナー	逸見嘉彦
14：00～14：15	会場移動		
14：15～16：15	部門別フォーラム		
16：15～16：25	会場移動		
16：25～16：55	部門別フォーラム所感		各部門リーダー
	感　　想	フォーラムリーダー	黒崎　勇
	講　　評	ガバナー	岩永光治
	閉会宣言	S．A．A．	麻生弘之
17：00	点　　鐘	実行委員長	平石　博
17：00～17：30	懇親会場へ移動		
17：30～19：00	懇親会　（ホテル　清風）		

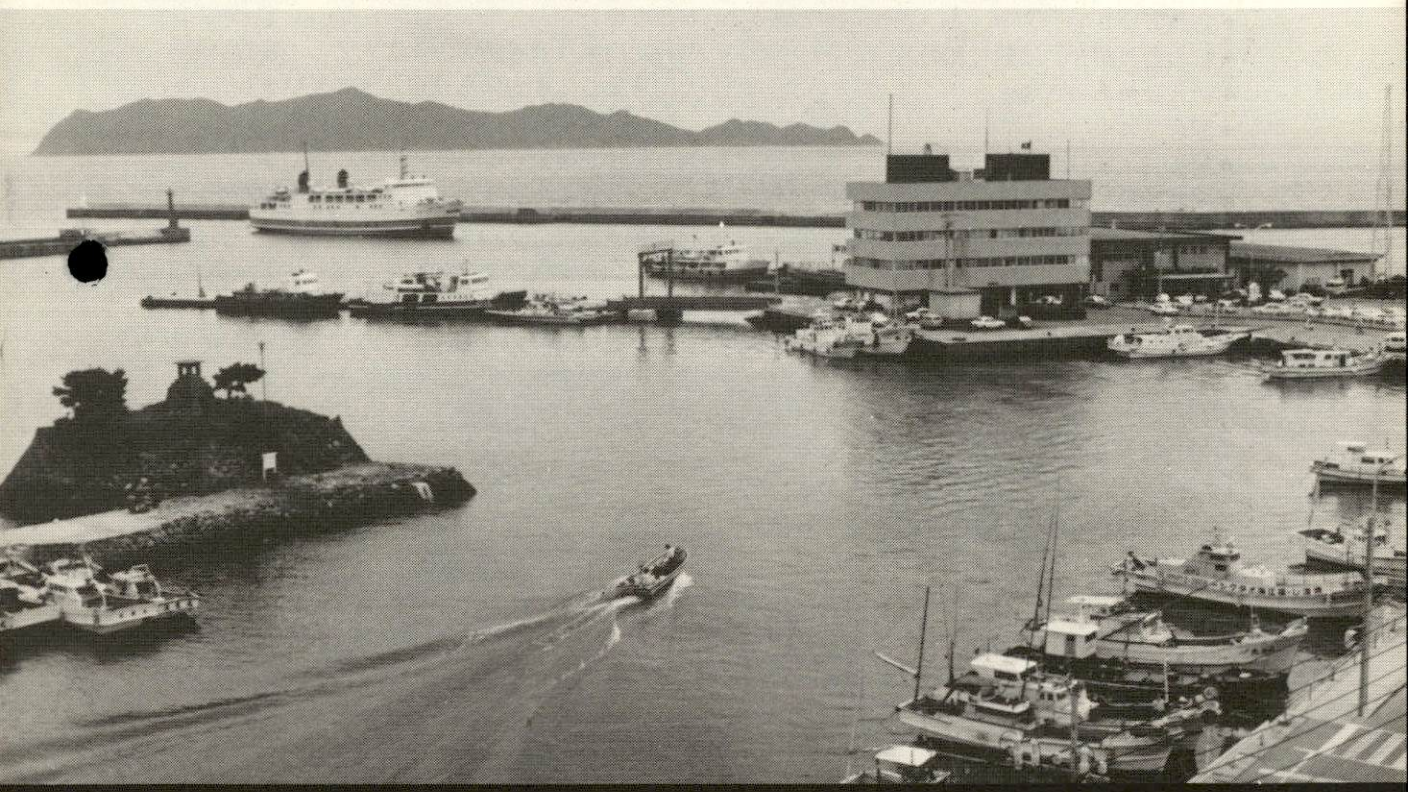
週報

福江ロータリークラブ

昭和59年12月14日

1984～1985年週報第21号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町8－4
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 55 名			前回の欠席者 11 名								
本日	出席 55 名			欠席 0 名			出席率 100 %					
前回	出席 44 名			MAKE UP 9 名			修正出席率 96.36 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.64							
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆国歌斉唱
◆ロータリーソング
◆誕生祝　水田　亘昭君（S６．11．17）
　　才津　金人君（S４．12．10）
◆会長あいさつ
◆新入会員紹介　平村　和男君
◆新入会員あいさつ
◆記念品贈呈
◆前会長への記念楯贈呈
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆幹事報告
◆点　鐘

誕　生　祝

水田　亘昭君

本日は誕生祝ありがとうございました。私は子供がおりませんので誕生祝など最近全然記憶がございません。随分前にお祝をしてもらった気が致します。従いまして今日ロータリーの皆様方からの誕生祝大へん嬉しく思います。

最近私の友達２、３人の同級生が亡くなりました。53歳というそんな年になったのかな―とつくづく思っております。健康に注意し、ロータリーの皆さんとも仲良く、元気にやっていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

才津　金人君

年間の一番はなやかな例会におきまして誕生を祝っていただきますことを本当に感謝しております。ありがとうございます。

まだまだ元気でございます。今後ともいろいろとご指導を賜りますようお願いします。

創立20周年記念行事にはいろいろとお世話になりました。あと一つ記念誌も印刷に回すだけになっております。年あけましたら出版になるかと思います。その時は皆様と一緒に最後の打ち上げを行いたいと思っております。本日は本当にありがとうございました。

会長あいさつ

会長　**平山　禎己君**

よちよち歩きでしたが皆様の暖い友情とご協力によりまして前半を大過なく過すことができました。これもひとえに理事役員、会員の皆さん方のご盡力によるものと感謝いたしております。

特に前半は公式訪問、年次大会とご協力いただきまして本当にありがとうございました。

なお、各委員会の事業も順調に消化されております。後半もよろしくお願い致します。

本日は新入会員をお迎えしております。平村和男さんでございます。平村さんのような立派な会員を当クラブにお迎え致しまして喜びでいっぱいです。どうか一日も早く福江ロータリークラブの会員としてなじんでいただき、地域の発展に努力されることをお願いしてご紹介といたします。

新入会員紹介



平村　和男君

推せん者　池田忠志君

昭和11年11月18日生　48歳
〃　28年３月　高等計理学校卒業
〃　28年６月　五島バス入社
〃　36年12月　〃　退社
〃　37年１月　大阪関西自動車入社
〃　41年４月　〃　退社
〃　41年８月　現在の場所で平村自動車整備工場営業　現在に至る．
現在長崎県自動車整備振興会下五島支部長
同振興会理事

出席報告

委員長　安永　克己君

◆欠席者　なし

◆メークアップ

12月11日福江中央ロータリーに
山田　和嘉君　　久米　哲彦君
井関　哲郎君
年次大会出席分で補填
早瀬　博道君

スマイルボックス報告

委員長　才津卯喜男君

◆平村　和男君
新入会どうぞよろしく。

◆才津　金人君
記念の楯ならびに誕生祝ありがとうございました。

◆水田　亘昭君
誕生祝ありがとうございました。

◆平山　禎己君
新入会員を迎えておめでとう。

◆佐々野邦久君
新入会員を迎えておめでとう。
最近さっぱり釣れませんので縁起なおしに。

◆福島　義範君
下五島仏教連合会の歳末助け合いでたくさんの募金をいただきありがとうございました。

合計26,000円

忘年会プログラム

◆会長あいさつ
◆博愛コンビ表彰
　◦結婚25周年
　◦結婚30周年
　◦結婚35周年
　◦結婚40周年
◆懇親会
◆乾　杯
◆余　興
◆ロータリーソング（手に手つないで）
◆万歳三唱

会長あいさつ

平山　禎己君

雨の中、奥様方にはこんなに多勢ご出席いただきありがとうございました。今夜はひとつ大いに飲み、大いに歌いそして今年のいやな事はさっぱり忘れていただきたい。いい思い出だけを残して新年を迎えて下さい。そして来る年60年が皆様にとって平和で幸でありますようお祈り致します。

本日の忘年会の準備にご苦労いただきました親睦委員の皆様方に御礼申し上げます。ありがとうございました。

＝博愛・愛情カップルに＝ 記念品を贈呈



おめでとうございます。　これからも益々御健康で、おしあわせでありますよう。

◦結婚20周年　池田　忠志ご夫妻
　　貞方　利夫ご夫妻
◦結婚30周年　福島　義範ご夫妻
　　中村　和正ご夫妻
　　向原　正雄ご夫妻
　　江川　京次ご夫妻
　　井上　　晃ご夫妻
◦結婚35周年　平山　徳一ご夫妻
　　佐々野利一郎ご夫妻
◦結婚40周年　長谷川庫一ご夫妻

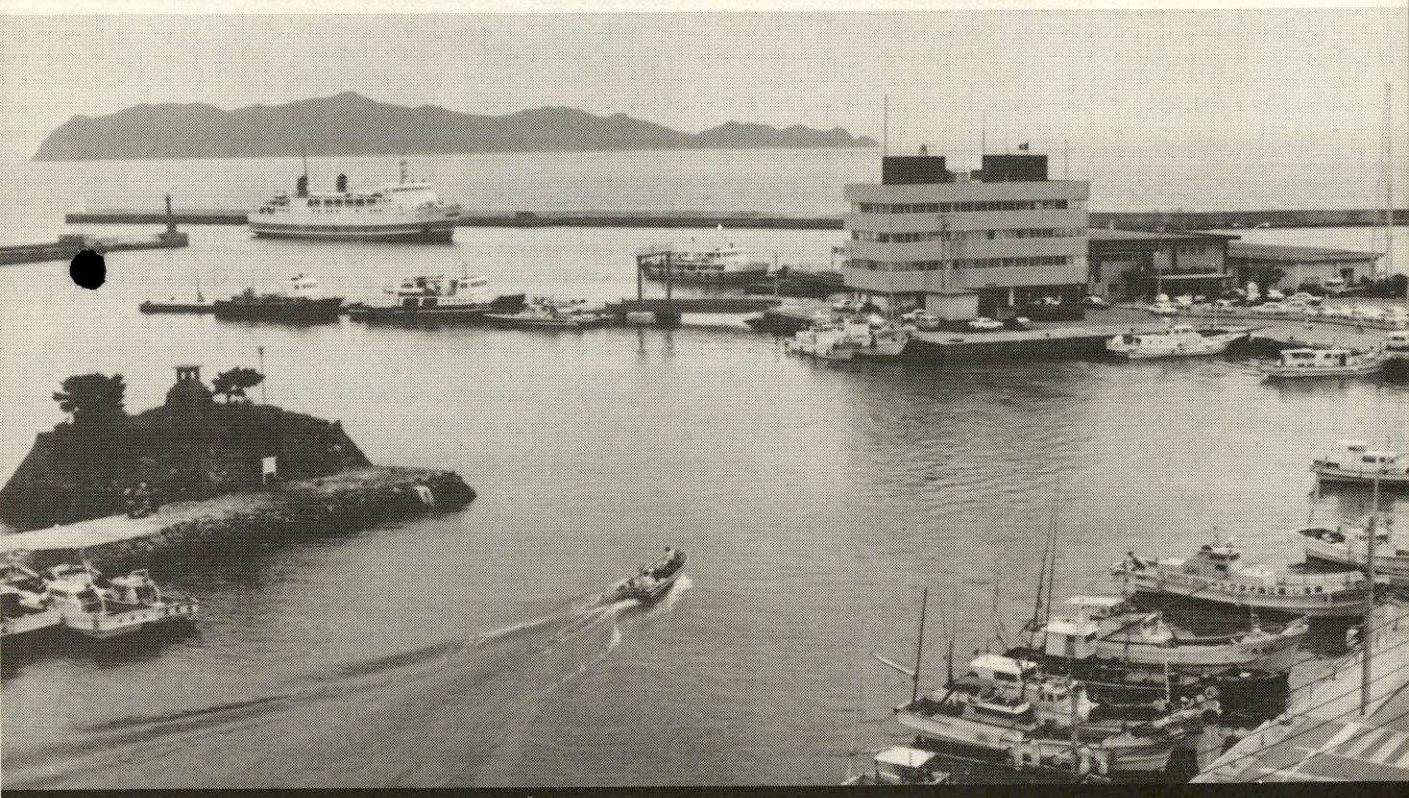
週報

福江ロータリークラブ

昭和 59 年 12 月 7 日

1984～1985年週報第 20 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
ＴＥＬ(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内　ＴＥＬ(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 54 名			前回の欠席者 5 名								
本日	出席 43 名			欠席 11 名			出席率 81.82 %					
前回	出席 47 名			MAKE UP 5 名			修正出席率 100 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64	96.14							
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（それでこそロータリー）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　清滝　実雄君（M43．12．2）
◆新入会員紹介
　今村　甚吉君
　寺田　誠二君
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆委員会報告
◆点　鐘

誕　生　祝

清滝　実雄君

今日は皆さんがたにお祝していただきましてありがとうございました。

喜びといいますが、年々若くなっていくのではなく寂しい気がするのですが、これまで生きてきたことは喜ばしいことではないかと思います。

私の若い時は人生50年というめどで頑張ったものです。ところが、60年70年、最近は人生80年といいます。丁度私のために世の中のしくみが延びていくような気がします。老いぼれてはいかんな—とまだ第一線で働いている次第です。

これもロータリーの皆さんの心からのご援助の贈物であり、仲間としてあつかっていただいている事に心から感謝しております。これからも今までどおり暖いご厚情とごべんたつをお願い致し、私ももっとも優秀な人生を送れますように心からお願い致します。

新入会員紹介

会長　**平山　禎己君**

皆様のご協力によりまして本年初めての新入会員のお二人を迎えることができ本当に喜びに耐えません。会員一同心から歓迎申し上げます。

お二人とも識見、人格ともに申し分のない立派な方でございます。このような方々を我々の仲間として迎えることが出来まして本当に心強い限りです。

今日からクラブの友情の輪の中に入っていただくわけですが、この輪を切ることなくロータリアンとして誇を持って行動していただきたいと思います。一日も早くロータリーになじんでいただき、クラブ奉仕活動にご活躍下さいますよう心よりお願い致します。



今村　甚吉君



寺田誠二君

◆今村　甚吉君

推薦者　才津　金人君

昭和10年８月19日生。同26年海星高等学校入学。同29年関東学院大学工学部土木科入学．同33年長崎県佐世保土木事務所入所。同36年家業の多忙のため退職。同年今村組入社。同53年今村組専務取締役。趣味は釣、ゴルフ、マージャン。家族は夫人と二男一女。

◆寺田誠二君

推薦者　佐々野邦久君

昭和13年10月23日生。46歳。同32年県立五島高校卒業、神戸市に就職。同44年帰島45年給排水工事の寺田設備を設立。同55年事業拡大に伴い有限会社に組織変更、代表取締役社長。家族は夫人と二男。

出　席　報　告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介

福江中央ロータリークラブより
中尾　剛一君　　坂井　寅雄君

◆欠席者

引地　　寛君　　松林　行一君
才津　圭策君　　水田　亘昭君
伊達　仲一君　　井関　哲郎君
松本　繁男君　　山田　和嘉君
向原　正雄君　　久米　哲彦君
牟田　宣昭君

◆メーク・アップ

・12月４日福江中央ロータリーに
松林　行一君　　山口七之助君
才津　圭策君　　水田　亘昭君

・年次大会出席分で補填
牟田　宣昭君　　松本　繁男君

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆清滝　実雄君
誕生祝有難うございました。

◆宇本　功君
新会員のご推せん有難うございました。

◆平山　禎己君
新入会員皆様おめでとうございます。

◆佐々野邦久君
新入会員皆様おめでとうございます。

◆江川　京次君
初孫が誕生しました。

◆山口七之助君　　才津　祐造君
山本　鶴男君　　以上特別奉仕金
合計23,500円

愛の古切手報告

副委員長　**才津　金人君**

福島　義範君	250枚	平山　徳一君	223枚
才津卯喜男君	200枚	水田　亘昭君	200枚
山下　昇君	200枚	宇本　功君	612枚
藤田　七郎君	600枚	佐々野邦久君	350枚
		合計	2,635枚

幹事報告

幹　事　**佐々野邦久君**

。例会変更の通知が来ております。大村ロータリークラブ、クリスマス家族会のため、12月18日㈫午後６時より大村市農協会館３階にてのことです。同じく大村ロータリークラブより週報が来ております。回覧しております。

委員会報告

◎**親睦委員会**　　才津卯喜男委員長

忘年会についてお知らせとお願いをいたします。出し物は
(1)会長、幹事、ＳＡＡ、会計、監査（責任者平山会長）
(2)クラブ奉仕（責任者宇本　功君）
(3)職業奉仕、国際奉仕、財団（責任者山下昇君）
(4)社会奉仕、　青少年奉仕　（責任者堀本一造君）の４部門でお願いします。責任者の皆さんは委員長さんとご相談して面白い出し物をお願いします。

古稀、還暦祝はご意見を尊重して一年おくらせることにしました。四人の方は年が一つ若くなったのですから張切って忘年会の出し物の方をお願いします。

出し物の件ですが出来る人でやってもらいたいと思います。出来ない人、例えば歌を歌えない人が出ますと座がしらけますので絶対に指名しないことにしていますので、最後までゆっくり腰を据えてお酒を飲んで下さい。しかし適当に酔いまして「そんなら俺も一つやるか」ということになりましたら大歓迎ですからよろしくお願いします。

◎**職業奉仕委員会**　　川口　博正委員長

五島商業高校の職場研究につきましては準備を進めてまいりましたが、お手もとに差しあげております資料の項目によりまして校長先生よりご説明がありますのでよろしくお願い致します。

五島商業高校　**山本校長先生**

職場実習生の受け入れにつきましては、多くの皆様方からご協力をいただき、おかげ様で実施に移すことが出来る段どりになりました。なにせ長崎県ではまだどこでもやったことがない試みで私たちも思考錯誤しながら今日に到りました。とにかく皆様方のご厚意に甘えてやってみようということでございます。

実習生受入れの数でございますが、受入れご希望の申し出を集計しましたところ男子生徒の受入れが生徒数より少なく、女子はこれと反対になっておりました。調整させていただいておりますのでご理解下さいますようお願い致します。

（資料説明は省略）

本校としましても長崎県としましても始めての試みで、県教育委員会とも授業の一環として行うわけでございますので密接な連絡をとりながらやっております。今年とにかくやってみまして、それを教訓として来年から実習の形態、期間その他さらに検討を加えていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

卓話　「税を知る週間」について

福江税務署長　**速見　　卓氏**

税を知る週間ということで、本日各業界代表者の皆様にお話しができる誠に貴重な時間を頂きましてありがとうございます。

私共　税務職員といいますのは、税金に関するいろいろな話題は豊富に持っておりますが、こういう知名士の方々の前で話をするということに対しては、非常に不馴れでございますので、よろしくお付き合いの程　お願いします。

扨て、今月の11日から17日迄「税を知る週間」ということで街頭キャンペーン、その他税の無料相談を行っていますが、これは国・市・町共催の相談でございますので、気軽においでくださいますようお願いしています。そこで「税を知る週間」にちなみまして、税に関する話を少しさせていただきます。

1.税に関するアンケート

先程税に関するアンケートを皆様にお願いしましたが、これにつきまして、私共の方でも全国11局の国税局と沖縄の国税事務所でまとめたデーターがありますので全国的な傾向についてみてみたいと思います。その内容は税金についての関心・負担感・不平感・所得の申告等に関します意識などで、毎年確定申告のおりに皆様からお寄せ頂いたものです。

先づ税金一般に対しての意識の回答のうち関心の面では、非常に関心がある24%。まあ関心がある47%　という率が出ています。最近は何か変動があると税金が高くなるのではと増税なき財政といわれながらも国民の関心が高まってきたのは事実だと思います。

それでは、納税意識の面ではどうだろうか。

正しく申告するのは国民の義務であると答えられたのは49%です。まあ税金は仕方ないけど、社会の共通の経費だから正しく申告するのは当然との答えが33%　合計しますと82%とまあまあの結果が出ているようですが、

では諸外国の場合税に関する国民の納税意識はどうだろうかということで、私なりに調べてみました。

各国の税制やその執行組織をみてみますとそれぞれの歴史を反映した独自の特色をもっています。しかしどのような制度をもつにしても、その国の税務行政が適正かつ円滑に運営されていくためには、国民一般の納税道義を高め、納税者の税務行政に対する理解を得る事が何よりも大切な事であります。そこで各国の国民の納税意識がどのようなものであり、またその向上のため各国の税務当局は、どのような施策を講じているかということでアメリカに焦点をあててみたいと思います。

アメリカは、その建国の歴史から明らかなようにタックスペィヤーとしての国民の納税意識は、きわめて高いと云われています。この点について、多くのアメリカ人は「大部分の人々は正直な納税者である」と自信をもって答えるといわれています。したがって、国民の脱税に対する見方も他の国に比べて非常に厳しく、脱税者が懲役を含む厳しい刑罰を受ける事は当然と考えられているのです。

以上述べてきました国民の納税意識に関するデーターと外国の税に対する考え方と取り組みには国民的な相違点がみられるものの、社会の共通経費を負担するのは、国民として当然であるという考え方は共通していると思います。これからも納税者が、税務行政に対してより高い納税意識をもち税に対する理解を深めていただけるよう私共も努力していきたいと思い念願しております。

2公債残高

さて次に公債について少しお話ししたいと思います。今日、公債の残高という事で非常に新聞を賑わしていますが、この公債の残高をどのようにしたら償還できるかというような事が良くいわれておりますが、現在公債の残高と申しますのは昭和59年度末で約 122兆円になるだろうと云われています。ところで日本の経済は、各国の情勢に比較してみますと、決して悪い方ではないが、しかし日本の経済は三つの病気を持っているといわれております。それは、肥り過ぎ、動脈硬化、糖尿病の三つの持病を持ち乍ら毎年赤字国債を発行し乍らやっているといわれています。特に国の財政の糖尿病が重体で、昭和59年度の予算をみて頂きますと歳出が50兆円なのに歳入が37兆円しかありません。差し引き13兆円というのは赤字で、この差は赤字国債つまり国民の皆様から借金して賄っている訳です。

これをサラリーマンにおき替えますと年収370万円のサラリーマンが 130万円の借金をして、500万円の生活をしているというのが現状で、

こういった国民から借りた公債が本年度1月末で約120兆円、年末になると122～123兆円になるのではなかろうかと云われております。この公債の残高が、何れは皆様方の子供・お孫さん達に膨大なツケとして回ってくる訳でこれを如何にどのようにして償還するかという事が、現在に課せられた大きな問題といえるでしょう。

週報

福江ロータリークラブ

昭和 59 年 11 月 30 日

1984～1985年週報第 19 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 8 名								
本日	出席 47 名			欠席 5 名			出席率 90.38 %					
前回	出席 44 名			MAKE UP 5 名			修正出席率 94.23 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64								
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング・四つのテスト唱和
◆ビジター紹介
◆誕生祝
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆会長の時間
◆幹事報告
◆委員会報告
◆ロータリー財団月間
　山下　昇国際奉仕委員長
◆部内卓話　郵政事業について
　牟田　宣昭君

誕　生　祝

畑中　一徳君

大正10年11月30日生れで本日はズバリでございます。

満63歳だそうでございます。例会出席者数を調べるのに「今日は誕生祝はございませんか」と聞いて「あなたですよ」と言われて始めて気がついた次第です。

60歳になった時に心筋梗塞を患らい、すっかり健康に自信をなくしましたが、最近食事療法などで回復いたしました。健康のありがたさをしみじみ感じているこのごろです。

皆様方の手足まといにならないよう健康に注意してやって行きたいと思いますので今後ともよろしくお願い致します。

出　席　報　告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介
福江中央ロータリークラブより
中尾　剛一君
◆欠席者
水田　亘昭君　　福島　義範君
山口七之助君　　才津卯喜男君
才津　祐造君

◆メーク・アップ
・11月27日福江中央ロータリークラブに
水田　亘昭君　　福島　義範君
・年次大会出席分で補塡
才津卯喜男君　　才津　祐造君

スマイルボックス報告

副委員長　**北島千代福君**

◆長崎北東ＲＣ会員６名の諸君
　11月25日の３ＲＣ合同親睦ゴルフコンペでは大へんお世話様になりました。
◆才津卯喜男君
　長女の婚儀が11月18日長崎でとどこおりなく相済みました。
◆畑中　一徳君
　誕生祝ありがとうございました。
◆安永　克己君
　成道会大法要が無事済みました。
◆伊達　仲一君
　県民表彰を受彰しました。
◆福江市
　創立20周年記念事業として各公園に時計台寄贈に対し市民優良団体として。
◆平山　禎己君
　福江ＲＣが市民優良団体として表彰されました。
◆井上　晃君　北島千代福君　川口博正君
　以上特別奉仕金　合計44,500円

愛の古切手報告

副委員長　**才津　金人君**

北島千代福君　100枚　畑中　一徳君　420枚
的野　圭志君　400枚　合計　920枚

●ポリオ撲滅に大へん効果があり、高く評価されております。少しピッチをあげ目的の枚数に達するようご協力をお願いします。

会長の時間

会長　**平山　禎己君**

４名の新入会員予定者につきましては文書で全会員の皆さんに入会の賛否をお聞きしましたが反対の方はおられませんでした。次週７日から入会していただきます。なお九電の

所長さんだけは本社の許可がいるということで許可があり次第入会していただくことになっております。

11月23日、当クラブが20周年の記念事業に対して優良市民団体として市から表彰状と金一封をいただきました。金一封はスマイルに入れておきましたのでよろしくお願いします。

幹事報告

幹事　佐々野　邦久君

●岩永ガバナーより、12月は会員増強月間としたので、会員増強に力を入れて欲しいとの依頼が来ております。おかげさまで当クラブの新入会員予定者、今村、川口、寺田、平村各氏の入会に対する反対者は一人もおられず各入会予定者より入会金をいただき、入会してもらうだけになりました。

●七条パストガバナーより、身体障害者通所授産施設「よろこびの里」の身障者の方々が製作された干支(ﾋﾂｼﾞ)の彫刻を購入して欲しいという依頼が来ております。郵送されて来ました写真を回覧しておりますので購入していただける方は、写真の裏に名前と必要個数をお書き下さい。

●ロータリー名言カレンダーの申込書が来ております。定価 1,200円とのことですが必要な方は私まで申し出て下さい。

●例会変更の通知が来ております。福江中央ロータリークラブ12月４日(火)の例会は、忘年会の為午後６時30分より大波止ホテルで、長崎北東ロータリークラブ12月４日(火)の例会は夜の研修例会の為午後７時よりパークサイドホテルでとの事です。

●長崎ロータリークラブより12月６日の例会以後例会場を長崎グランドホテルに、事務所を明治生命館内４階へ変更するとの通知が来ております。

●第265地区の地区大会の案内が来ております。

来年４月20日奈良ホテル、21日奈良県立橿原体育館においてとのことです。登録の方は私の方まで申し出て下さい。パンフレットを回覧しております。

●最後に地区大会の写真を申し込まれた方に写真をお渡ししましたが、封筒に金額を書いておりますので青山さんの方へお支払い下さい。

委員会報告

◎**親睦委員会**　北島千代福 副委員長

●11月25日長崎北東ロータリークラブ会員６名ご来島、福江中央、福江、３クラブ合同親睦ゴルフコンペを開催しました。盛会で長崎北東クラブの皆さんに大へん喜ばれ長崎にも是非お出かけ下さいとのことでした。

なお、来年２月のＩＧＦには北東クラブがホストクラブですので全員お出かけ下さいとの案内がありました。

ゴルフコンペの賞品、トロフィー代として福江クラブ、福江中央クラブ両会長より金一封をいただきました。優勝は長崎北東クラブの坂井君でした。大へんお世話様になりましたということで北東クラブの方よりスマイルをいただきました。

●忘年会につきましては先々週12月７日とご案内しましたが都合により12月14日大波止ホテルに於て午後６時例会終了後、忘年懇親会を執行します。

当夜は委員会毎に踊り、歌など競っていただきたいと思います。

(1)会長、副会長、幹事部会、(2)クラブ奉仕委員会　(3)職業奉仕委員会　(4)社会奉仕委員会　(5)国際奉仕委員会　(6)青少年奉仕委員会各委員長さんよろしくお願いします。奥様方のご出演もぜひおすゝめ下さい。

結婚20年　池田忠志君、貞方利夫君　同30年　福島義範君、井上晃君、中村和正君、向原正雄君、江川京次君、同35年　平山徳一君、佐々野利一郎君　同40年　長谷川庫一君のお祝もいたします。

ロータリー財団月間

国際奉仕委員長　**山下　昇君**

ロータリー財団は1917年に発足しました。47年にポールハリス氏が亡くなられ、その死を悼んで財団の寄付金額が急速に増加して今日の隆盛の基礎を形造ったといわれています。くわしい事は〝ロータリーの友〟11月号にのっておりますのでお読みいただければと思います。

財団にいくら位お金が集まるのかといいま

すと昨年度は2200万ドルです。その80%がポールハリスフェローからのもので、フェロー準フェローが毎日 100人づつ出ているそうでいかにロータリーの人口が増加しているかがわかります。昨年度は15.5%をうわまわった金額が集められ、その額の延び率は年々増加しています。

どんな部門に使われているかといいますと大体奨学金、研究グループ交換、特別補助金3Hこれらに別けて使われています。配分の割合はロータリーの友11月号をごらん下さい。

奨学生は世界各国に送られ、又各国から日本にやって来て、おのおのその土地の人々と親しい友情を結んで国際平和のために役立っているわけです。

その他にも財団では今度はポリオの絶滅を計画、フィリピンではすでに行われています。寄付するばかりがロータリーではないと思いますが、こうやって次々と新しいプロゼクトが進められている時です。出さないより出した方がましではないかと思います。

当クラブから留学生を推薦したことがありますが、これに続く人を見つけ推薦することも財団の活動として意義のあることではないかと思います。

部内卓話　郵政事業について　牟田　宣昭君

日本全国で郵便局はいくつあるとお考えですか？。郵便局といいましても福江局のようなのを普通局、私ども崎山局のような局を集配特定局、吉久木、本山、城山のような局を無集配特定局といいまして皆同列です。それにプラスして久賀、椛島、福江港、黄島など簡易局というのが普通局、特定局の下にぶら下っています。これを全部合せて全国でなんと23,500局あります。九州で 3,300から 3,400局あります。歩いていて犬にぶっつからなくても、郵便局にはぶち当るという状態ではないかと思います。

局で何をやっているのかと言いますと先づ郵便です。この郵便が年間全国で 153億7千万余通、平均して年に一人の人が 130通を出したり受け取ったりしていることになります。年賀はがきは30億枚出ておりますので売上は1,300億円になります。小包が10Kまで送れるようになりました。持つのが苦労する程の重さですがどうぞご利用下さい。速達で崎山を朝8時に出しますと翌日夜7時東京の中野に着くとスピードもアップされています。

「およろこび郵便」というのもあります。用紙、封筒を差し上げますので、筆の達者な方はこれにお書きになって出されるとタイプで打った電報より感じが良いのではないかと思います。

貯金ですが郵便局、民間の金融機関を合せて 300万まで、国債、いわゆる特別丸優というのが 300万円まで、財形貯蓄 500万円までがその利子に税金がかゝりません。従って普通の貯金ですと特別定額と丸優と郵便貯金と合せて一人に 900万円まで利子に税がかゝらないようになっていますが、課税の対象としてこの制度のみなおしを大蔵省が検討しているようです。

只今キャッシュカードが出来ていますが福江局位の大きさの郵便局でしたら日本全国どこでも自動的に払い出しが出来ます。一人が貯金通帳を持っていますと、こちらがカードで預金しますと東京で通帳でおろしますと送金料がただという利用法もございます。

一般的に生命保険と言いますと毛嫌いされているむきがありますが郵便局は10年15年の短期の保険をおすゝめしております。

こういった中で医療費関係が問題になっていますが、看護する人にも今は5、6千円かゝりますが局の保険の場合は15,000円まで出ますのでご利用下さい。10年15年満期になりますと一般的に 100万円に対しては60万円位の基礎控除があり税がかゝりません。それからこの 100万円を一括前納しますと80万円位で終るんですが、そうすると利子は40万円ついて無税というのもあります。

コマーシャルを徹底してやらしていただきました。ご質問がございましたらどうぞ崎山局へお電話下さい。

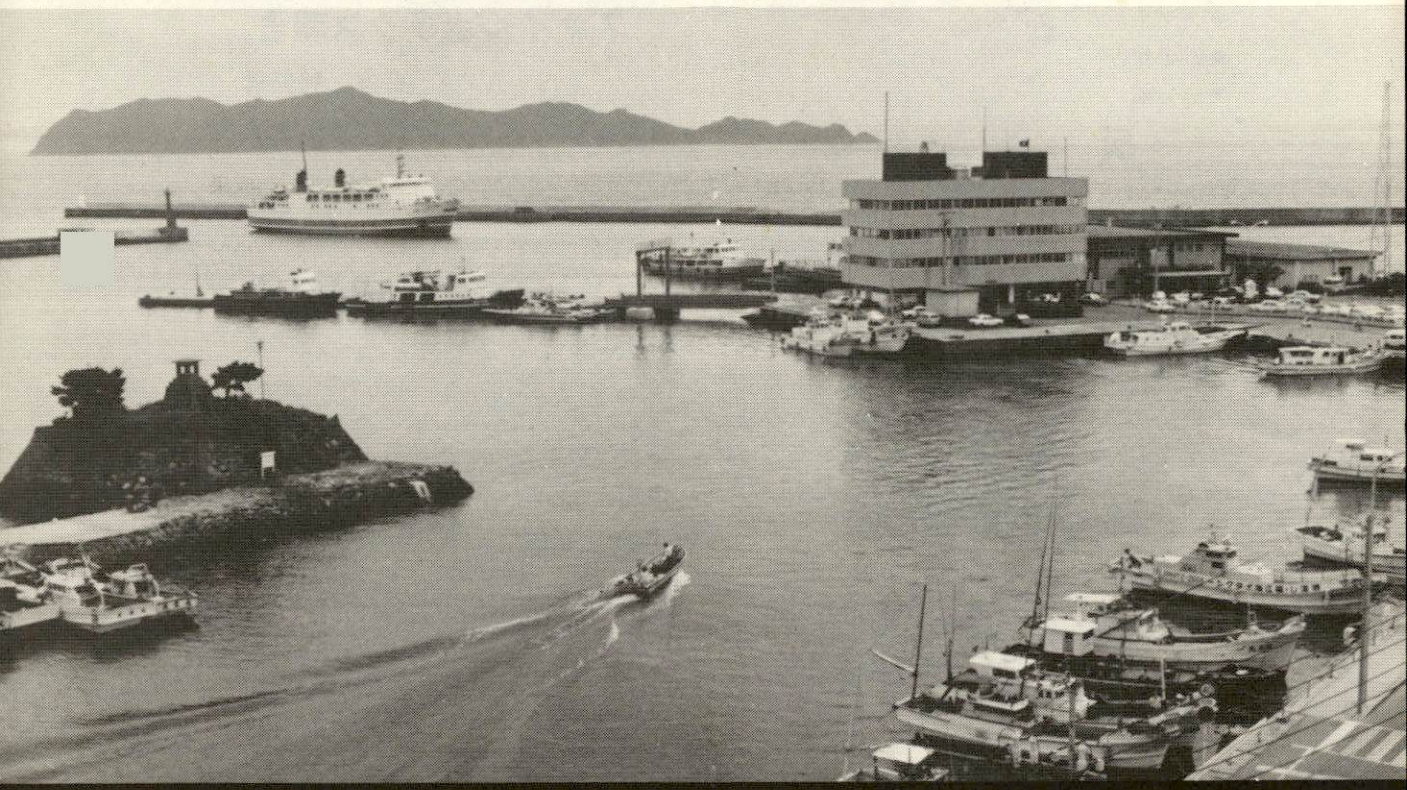
週報

福江ロータリークラブ

昭和 59 年 11 月 9/16 日

1984～1985年週報第 18 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 18 名								
本日	出席 44 名			欠席 8 名			出席率 84.62 %					
前回	出席 34 名			MAKE UP 15 名			修正出席率 94.23 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64								
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム（11月9日）

◆点　鐘
◆ロータリーソング（手に手つないで）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　松林　行一君
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆幹事報告
◆点　鐘

誕　生　祝

松林　行一君

先月いただくことになっておりましたが欠席致しましたので今日あらためてごあいさつ致します。

ロータリーに入会しまして始めての誕生祝をいただきましてありがとうございました。45歳になりました。入会して一年にしかなりませんのでよくわからないことが多々ございます。今からいろいろな事を勉強していきたいと思っておりますのでどうかよろしくお願い致します。

出　席　報　告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介
福江中央ロータリークラブより
中尾　剛一君　　増山　勲君

◆欠席者
福島　義範君　　西津　繁矢君
平山　禎己君　　佐々野邦久君
才津　金人君　　藤田　七郎君
野田　久雄君　　山下弥太郎君
青山　岩夫君　　早瀬　博道君
伊達　仲一君　　清滝　実雄君
中村　和正君　　長谷川庫一君
中村　繁春君　　才津　祐造君
川口　博正君　　畑中　一徳君

◆メークアップ
11月6日福江中央ロータリークラブに
清滝　実雄君　　青山　岩夫君
早瀬　博道君　　北島千代福君
藤田　七郎君　　山下弥太郎君
江川　京次君　　池田　忠志君
年次大会出席分で補塡
西津　繁矢君　　平山　禎己君
野田　久雄君　　中村　和正君
才津　金人君　　佐々野邦久君

※前回出席43名　メークアップ9名
修正出席率 100%
本日出席34名欠席18名　出席率 65.39%

スマイルボックス報告

S・A・A　**貞方　利夫君**

◆松林　行一君　　誕生祝ありがとうございました。
◆堀本　一造君　　特別奉仕金
合計 3,500円

プログラム（11月16日）

◆点　鐘
◆ロータリーソング　（我等の生業）
◆ビジター紹介
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆会長の時間
◆幹事報告
◆委員会報告
◆部外卓話「税を知る週間」
福江税務署長　速見　卓氏
◆点　鐘

出　席　報　告

副委員長　**池田　忠志君**

◆ビジター紹介
福江中央ロータリークラブより
今村　七雄君　　坂井　寅雄君
山下　信泰君　　山下太一郎君

◆欠席者
安永　克己君　　井関　哲郎君
水田　亘昭君　　牟田　恒昭君
嵩　則雄君　　杉山　巌君
井上　晃君　　北島千代福君

◆メークアップ
11月13日福江中央ロータリーに
長谷川庫一君　　中村　繁春君
水田　亘昭君

ローターアクトに
安永　克己君
年次大会出席分で補塡
嵩　　則雄君　　畑中　一徳君
北島千代福君

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆福島　義範君　十夜が無事終了しました。
◆才津　金人君　ポールハリス受賞
◆平山　禎己君　財団5100%受賞・年次大会無事終了
◆佐々野邦久君　年次大会無事終了
◆福島　義範君　才津　祐造君
伊達　仲一君　才津卯喜男君
山下　　昇君　山田　和嘉君　特別奉仕金
合計17,200円

愛の古切手報告

副委員長　**才津　金人君**

才津　金人君　327枚　堀本　一造君 730枚
池田　敏郎君　141枚　西津　繁矢君 660枚
宇本　　功君　660枚　才津卯喜男君 200枚
山下　　昇君　1,927枚　合計 4,645枚

幹事報告

幹事　**佐々野邦久君**

◦地区大会出席ご苦労さまでした。地区大会出席の会員は、クラブ出席２日分の出席補塡が出来ます。
◦福江市より昭和59年度市政功労者として来たる11月23日当クラブを表彰するとの連絡が入っております。
◦ロータリアン誌が届いております。現在回覧中です。

1984―　'85年度　国際ロータリー第 274地区

年次大会決議

決議第一号

国際ロータリー会長カルロス・カンセコ君の1984―85年度テーマに協力の件

国際ロータリー会長カルロス・カンセコ君は本年度のテーマとして、「見つけよう　奉仕の新生面」"Discover a New World of service." を掲げ全世界のロータリアンに呼びかけられ、極めて意欲的な６つの挑戦課題を呈示されました。そして、私達がどうしたら良い奉仕ができるかを探求する志を同じくするユニークな共同体であればこそ、これらの目標を達成できると信じると明快にのべられました。よって、国際ロータリー第 274地区全ロータリアンは会長の期待に応え、本地区大会を契機にさらに一層の奉仕活動と地区拡大、会員増強に努力することをここに決議します。

決議第二号

国際ロータリー会長代理派遣に対し感謝の件

国際ロータリー会長カルロス・カンセコ君は、1984―85年度国際ロータリー第 274 地区年次大会にあたり、丁重なるメッセージを寄せられ、また会長代理として元Ｒ．Ｉ．会長ロルフ・Ｊ・クラリッヒ君を派遣されました。同君は令夫人とともに出席され、本大会において有意義で格調高い告示や、令夫人とともに高い識見と温い友情によって本大会に一段の光彩をそえ、本大会を極めて意義あるものとされました。参加者一同深い感銘を受け、啓発されるところ多大でありました。

よって本大会は、国際ロータリー会長カルロス・カンセコ君に深甚なる感謝の意を表し、また会長代理ロルフ・Ｊ・クラリッヒ君ご夫妻の献身的なご協力に衷心より敬意を表することをここに決議します。

決議第三号

国際ロータリー第 274 地区直前ガバナー逸見嘉彦君に対する感謝の件

直前ガバナー逸見嘉彦君は、新生第 274地区の２代目ガバナーとして、ウイリアム・スケルトンＲ．Ｉ．直前会長のテーマを地区の活動に見事に推進され、若さあふれるヴァイタリティーに満ちたリーダーシップを発揮して新生当地区の活性化につとめられました。
Ｒ．Ｉ．会長賞受賞クラブ19クラブを数えましたことが、これを端的に物語っております。

よって、本大会の名において逸見嘉彦君に対し、その功績をたたえ深甚なる感謝の意を表することをここに決議します。

決議第四号

ロータリー財団並びに米山記念奨学会寄付促進の件

ロータリー財団並びに米山記念奨学会への

寄付は、ロータリアンとして容易にできる国際奉仕活動の一分野であるが、近年益々その重要性が認識されてきました。ポール・ハリス・フェローに対する新しい追加表彰制度が実施され、また米山記念奨学会が日本のロータリーの独自の制度として、特に注目されている今日、ロータリー財団並びに米山記念奨学会の活動推進のため、本大会は各ロータリアンがなお一層の努力を傾け、目標達成に最善の努力を尽くすことをここに決議します。

決議第五号

地区拡大・会員増強推進の件

地区分離後の当 274地区の現状に鑑み、カンセコ会長の挑戦課題第１項目会員増強、第２項目地区の拡大を重視して、ロータリー精神の一層の高揚、地域社会の発展と世界平和の樹立に寄与するため本大会はより強力な会員増強及び新クラブの新設を推進することをここに決議します。

決議第六号

青少年活動強化の件

より良き未来を創造するために、各ロータリークラブがローターアクトクラブ、インターアクトクラブ等を一層盛んにし、バランスのとれた青少年活動を計り、青少年と共に行動し、青少年活動の総括的推進をはかることを、本大会の名においてここに決議します。

決議第七号

ロータリー財団・研究グループ交換計画に協力の件

当地区内ロータリアンが、ロータリー財団プログラムの１つである研究グループ交換に参加することは、国際理解と親善の推進に極めて有意義なことであります。1984―86年度にわたり、当地区はアメリカ第 751 地区（ニュージャージー州）との交換が予定されました。よって本大会は、地区内ロータリアンがその実施に全面的な協力を惜しまないことをここに決議します。

決議第八号

アジア地域大会、日韓親善会議並びにカンザス・シティー国際大会参加協力の件

1984年11月14日～17日フィリピン・マニラ市において開催されるアジア地域大会および1985年４月24日～26日韓国ソウル市において開催される日韓親善会議は、本年度アジアにおいて開催されるロータリー国際交流のためのきわめて有意義な会議であり、日本から多数のロータリアンの参加が期待されております。また1985年５月26日～29日開催のカンザス・シティー国際大会でもできるだけ多数のロータリアンの参加が呼びかけられております。

よって本大会は、当地区からも多くのロータリアンおよびその家族がこれらの大会に積極的に参加し、これらの大会が成功するよう協力することをここに決議します。

決議第九号

ホストクラブ・コ・ホストクラブならびに協力諸団体に対する感謝の件

本大会が長崎市において地区内外より多教の参加者を得て、かくも盛大かつ有意義に開催され、地区ロータリーの発展に大きな成果をあげて終了しようとしております。

これひとえに、大会役員および委員各位の長期にわたる、周到な準備と適切な運営の成果であります。また、ホストクラブ長崎ロータリークラブ、コ・ホスト長崎北、長崎南、長崎東、長崎北東、東長崎各ロータリークラブの全員およびその家族の献身的な奉仕、ならびに協力諸団体の理解あるご協力の賜ものであります。

よって、本大会はホストクラブ、コ・ホストクラブ全会員、ご家族ならびにご支援を賜ったご協力諸団体に対し、深甚なる感謝の意を表することをここに決議します。

決議第十号

長崎市に記念品贈呈の件

1984―85年度第 274地区年次大会が長崎市において盛大に開催されて、参加ロータリアン及びその家族がロータリーの友愛の輪を拡げ大会の意義を認識し、感銘をあらたにし、大成功をおさめました。これひとえに長崎市民各位のロータリーに対する理解と温かい友情に負うところ大であります。

よって、本大会は長崎市民各位に深甚なる感謝の意を表するとともに、本大会を記念し、長崎市に対し緑化推進の為に記念品を贈呈することをここに決議します。

決議第十一号

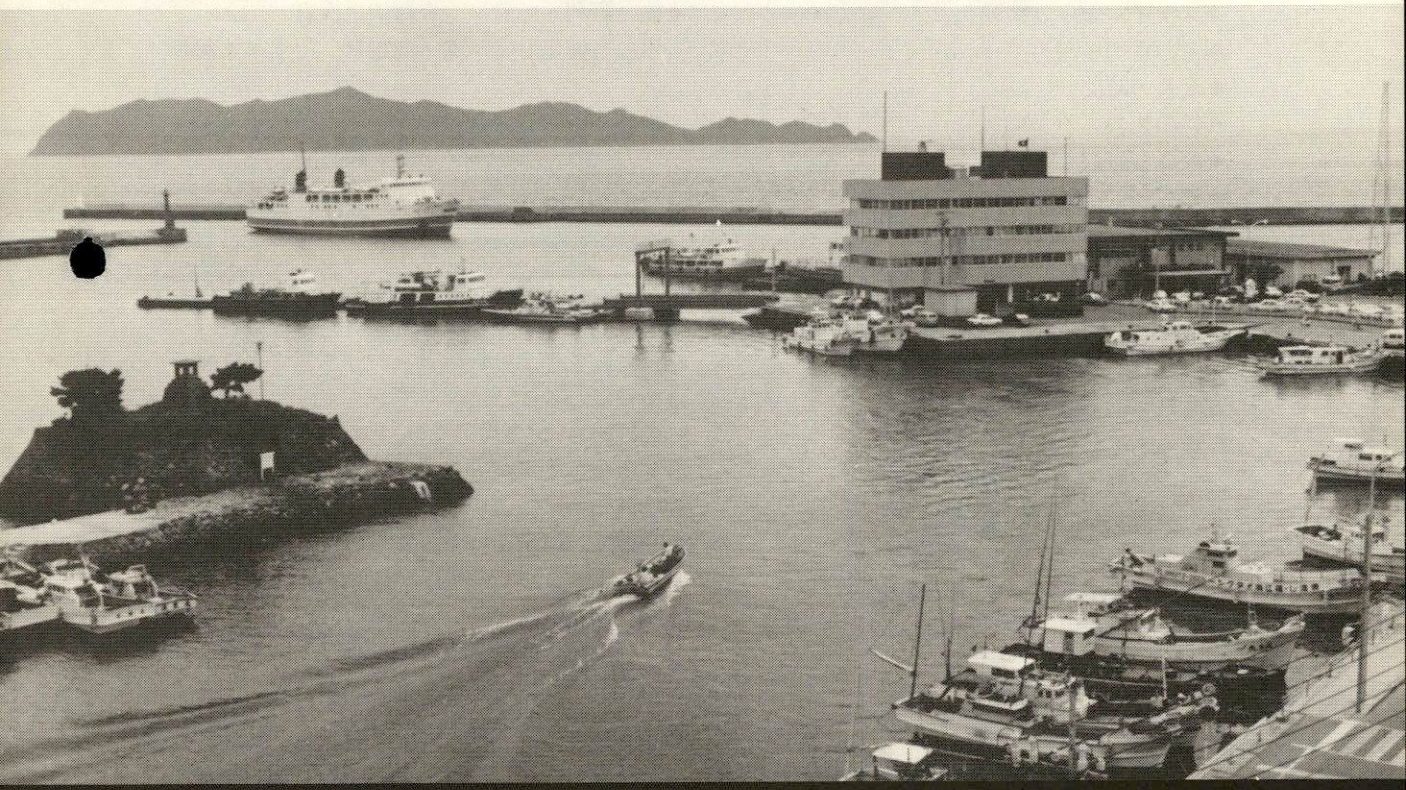
次年度国際ロータリー地区年次大会開催に関する件

本大会は1985―86年度国際ロータリー第274地区年次大会を1985年11月９日より10日まで佐賀市において、佐賀ロータリークラブをホストクラブとし、佐賀西ロータリークラブ、佐賀北ロータリークラブをコ・ホストクラブとして開催することをここに決議します。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 11 月 2 日
1984～1985年週報第 17 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 7 名								
本日	出席 43 名			欠席 9 名			出席率 82.69 %					
前回	出席 45 名			MAKE UP 4 名			修正出席率 94.23 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78	96.64								
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆国歌斉唱
◆ロータリーソング（奉仕の理想）
◆ビジター紹介
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆会長の時間
◆幹事報告
◆委員会報告
◆拡大、会員増強委員長会議報告
◆点　鐘

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介
福江中央ロータリークラブより
平山　誠二君　　坂井　寅雄君
◆欠席者
才津　為夫君　　早瀬　博道君
牟田　宣昭君　　松林　行一君
江川　京次君　　北島千代福君
水田　亘昭君　　野田　久雄君
池田　忠志君
◆メークアップ
10月30日福江中央ロータリークラブに
才津　為夫君　　早瀬　博道君
池田　忠志君
クラブ協議会出席分で補塡
牟田　宣昭君　　松林　行一君

なお７月より10月いっぱい４カ月間の出席率はともに前年度を向上しています。皆さんご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

愛の古切手報告

副委員長　**才津　金人君**

杉山　巌君　390枚　宇本　功君　300枚
才津卯喜男君　300枚　佐々野邦久君　700枚
合計　1,690枚

非常に熱心な方もいらっしゃいますが、全くという方も半数以上いらっしゃいます。各家庭で10枚でも20枚でも結構です。よろしくご協力下さい。

スマイルボックス報告

委員長　**才津　卯喜男君**

◆佐々野利一郎君　　今村伊之次君
川口　博正君　　嵩　則雄君　特別奉仕金
合計　3,000円

会長の時間

会長　**平山　禎己君**

増強委員会、会員皆さんのお力で、本年度初めての新入会員の推薦が４名ございました。早速細則にもとづきまして委員会で審議をいたしまして「よろしい」ということで今日理事会にはかることになっております。

最終的には会員の皆さん方のご審議をお願いするわけですが、来週火曜日頃文書でもってご通知いたします。異議があれば10日以内に文書でご返事をいただくという手続になりましたのでよろしくお願い致します。

幹事報告

幹事　**佐々野邦久君**

●10日、11日の地区大会の出席についてお願い致します。10日の登録開始は、午前９時30分よりですが、全出席者の登録は私の方で致しますので、なるべく午後12時30分の参加クラブ紹介までに会場においで下さい。それと10日は、午後６時30分より長崎東急ホテルにおいて当クラブの懇親会が行なわれます。
●ホテル予約の方々に連絡致します。宿泊ホテルは、平山会長のご尽力により全員長崎東急ホテルに予約致しました。宿泊代も格安の交渉をしていただいております。宿泊料は、チェックアウトの時にホテルの方へお支払い願います。
●懇親会費の件ですが、先週も連絡しましたように１人５千円。御夫妻の場合１万円となりますが、青山さんの方へ払い込み下さい。それとまことに申し訳けありませんが、本日よりのホテル及び懇親会、キャンセルの場合予約の都合上全額お支払い願います。会長さ

ん、親睦委員長さん、そして私は、地区大会の前日金曜日に長崎にみな様より一足先に行ってますので会場でお会い致しましょう。

委員会報告

◎職業奉仕委員会　　川口　博正委員長

12月15日頃に五島商業高校の男女生徒の就職体験として各事業所で3日間生徒をお預りしていただきたいと思います。

この企画は商業高校の校長先生より出されたもので、中央ロータリークラブと共にやってくれという事でおひき受け致しました。

生徒を受け入れてもらえる企業と、そうでない企業があると思いますが学校側は「便所掃除でもなんでもいい。社会はこんなにきびしいんだという事を見せてくれ」と言っております。来週申し込み用紙をお配りしますので受け入れ可能の事業所は記入してご提出を。

地区拡大・会員増強委員会議報告

委員長　**宇本　功君**

10月25日、長崎市ニュー長崎ホテルで開催されました。

岩永ガバナーは、「カンセコＲＩ会長の本年度会長賞プログラムにも大きく取りあげておりますように、私が公式訪問の大半を終えての感触として当地区本年度の最大の課題は、地区拡大・会員増強にあるように存じます。本会議に於てその趣旨の浸透と活動の一層の強化をはかりたい」と各クラブに会員増強と新クラブ結成についての要請がありました。

● **本年度ＲＩ会員増強目標**

会員数１００万人の大台到達を指向。１９８４年4月末、９４５，５００人であるから各地区の平均増加率６％によって目標達成可能。

● **２７４地区の増強目標**

会員数	１９８５年６．３０	2,200名
	１９８４年６．３０	2,068名
年間要増強会員数		132名
増加率	6.4%	

クラブ数39を40以上に。

● 当地区は、会員数、クラブ数ともに日本国内で最少の地区であり、それだけに拡大、増強の可能性が大である。

● **1984—85会長賞プログラム**

1. 「新ロータリアンを見つけること」
貴クラブ内に於て６％の会員純増を達成して下さい。通常１０％の退会者数を補充するためには１６％の会員純増が必要です。各新入会員にはＲＩ会長が署名した認証状が贈られます。
2. 「新ロータリークラブを見つけること」
新しいクラブのスポンサーとなって下さい。ガバナーは上五島地区に新クラブ設立を要請、福江中央ＲＣ藤原君が特別代表に委嘱されており、当クラブの全会員の協力を強く要望されている。
3. (1)「新ＩＡＣを見つけること」
(2)「新ＲＡＣを見つけること」
(3)「新ロータリー友人を見つけること」
国際共同委員会を通じ国際共同クラブ接触に参加する。
(4)「新奉仕の分野を見つけること」

(a) 世界社会奉仕プロジェクト、あるいは免疫付与に於ける新国際奉仕プロジェクトを援助し、ポリオ2005年プログラムに参加する。
(b) 新職業奉仕プロジェクトを始める。
(c) 新社会奉仕プロジェクトを始める。
(d) 青少年交換に参加する。
(e) 地区大会におけるクラブ代表者数を、昨年度を上回るものとする。
(f) ロータリー財団の寄付額を、昨年度の寄付額より１０％増やす。

目標を達成したクラブ会長にはＲＩ会長と地区ガバナーが署名した会長賞が贈られる。

愛の古切手実績

7月６日より10月26日までの実績が雑誌会報委員会にとどけられました。27名の方がまだ０枚です。10枚でも20枚でもと国際奉仕委員会では協力を呼びかけています。

西津　繁矢君	400枚
野田　久雄君	710枚
山下弥太郎君	1,968枚
長谷川庫一君	336枚
宇本　功君	3,664枚
今村伊之次君	300枚
才津卯喜男君	688枚
才津　祐造君	142枚

山下	昇君	2,230枚	
引地	寛君	4,700枚	
早瀬	博道君	700枚	
北島千代福君		100枚	
川口	博正君	450枚	
才津	圭策君	1,887枚	
山本	鶴男君	123枚	
藤田	七郎君	500枚	
平山	禎己君	800枚	
水田	亘昭君	2,000枚	
才津	金人君	440枚	
松本	繁男君	4,875枚	
貞方	利夫君	92枚	
安永	克己君	228枚	
佐々野邦久君		2,984枚	
松林	行一君	500枚	
川尻伊之昭君		376枚	
平山平八郎君		2,056枚	
合計26名		33,249枚	

郷土の知識(6)　大円寺の水神さま

昔から語り伝へられてきた伝説が時として信じられないような結末を我々に語りかけることがあります。

大円寺川畔の水神さま（水天宮）は消防の神様として昔から有名です。やしろの前の渕には大円寺川のカッパの大将が住んでいて、このカッパの教えがいいので大円寺川のカッパたちは人をだましたり、人間が持っている食べ物をかっぱらったりすることはありませんでした。

「火事と喧嘩は江戸の華」という言葉がありますが江戸時代江戸市中にはよく火事がありました。

享保８年（1723）２月16日の火事で江戸六本木の五島家上屋敷が類焼してしまいました。そこで時の殿様第26代盛住公は火の用心のためにこの大円寺の水神さまの分社を江戸の屋敷内にお祀りすることにしました。

その後、隣屋敷の小田原藩主の邸宅から火が出てあわや五島邸に燃え移ろうとした時に突然大勢の消防手があらわれ、またたくまに火を消しとめ五島家は難をのがれることが出来ました。

ところがこの消防隊は人間でなく水神さまのカッパ連であったことが江戸市中の評判となり、五島邸内の水神さまにお参りする江戸っ子が多かったので五島家では水天宮のお守を作ったところ飛ぶように売れたそうです。

昭和49年大円寺川の改修工事が発表になりました。計画では水神さまの前は全部埋め立てられてカッパの住むところもなくなってしまうことになっています。

由々しき一大事と観光協会、市教委、五島文化協会、二番町、新一番町の町内会長らが大円寺に集まりました。結局池みたいにしてでも残してもらうよう陳情することに決まりましたが、その時大円寺のご住職が出して来られた古文書には私たちが知らない事実が次のように書かれていたのです。

鹿児島の西福寺の普宅和尚が諸国巡錫中五島にやって来ました。そして大円寺で説教をしていましたが、毎日二人の童子が出席して熱心に説教を聴聞していました。

不思議に思った普宅和尚が尋ねてみると二人は「私たちは水神です。どうぞ血脈（受戒の印）を戴きたい」と答えました。

そこで和尚は「明日出かけて来たなら授けてあげよう」と返事をし、翌日現れた二人に血脈を与えたところ銀台一台を謝礼にと持って来ました。「金銀は自分の好むところではない」とことわると今度は二振りの剣を持って来ました。一つは火剣、一つは水剣でした。和尚は「火剣は好まない。火難、水難よけの水剣をいただこう」と和尚は水剣をたづさえて鹿児島に帰ります。

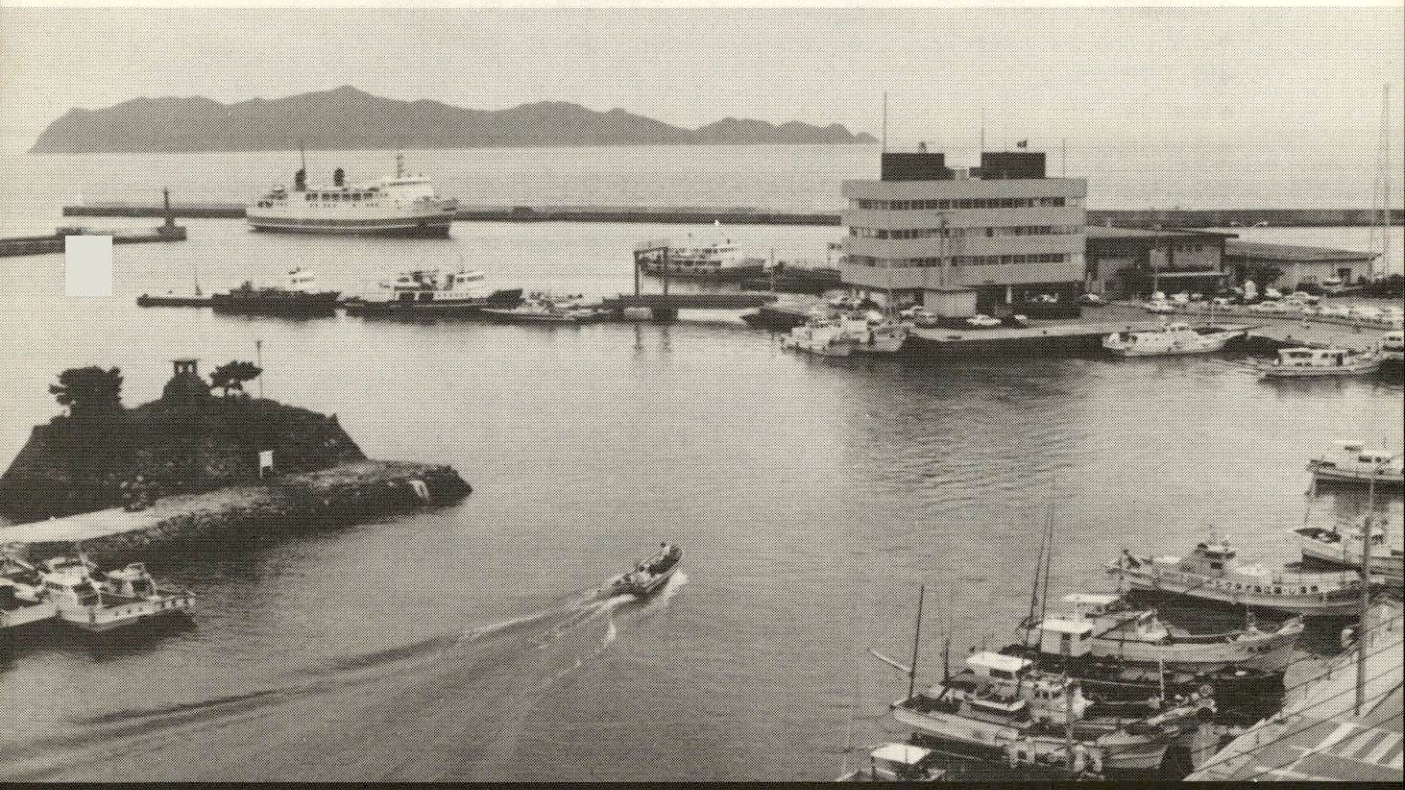
古文書には鹿児島での水剣の霊験あらたかなことなどがくわしく書かれてありますが、結局島津公の持ちものとなってしまうのです。

昭和51年郡家病院の郡家真一先生が大学の同窓会で鹿児島に行かれました。島津公の磯庭園を見学しておられたところ雨が降り出し、庭園内の島津家史料館にかけ込んだところ、なんとそこにこの水剣が宝物として展示されていました。そしてその水剣由来書には「和尚修学として肥前五島の大円寺に居住の時…」と私たちが大円寺で読んだ古文書のとおりのことが書いてあったそうです。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 10 月 26 日
1984～1985年週報第 16 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 7 名								
本日	出席 45 名			欠席 7 名			出席率 86.54 %					
前回	出席 45 名			MAKE UP 7 名			修正出席率 100 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
	本年度 98.08	96.84	95.78									
	前年度 96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（それでこそロータリー）
◆四つのテスト唱和
◆ビジター紹介
◆誕生祝　　福島　良岡君　（S2.10. 23）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆会長の時間
◆委員会報告
◆パネルデスカッション報告
◆点　鐘

誕生祝

福島　良岡君

本日は誕生祝ありがとうございました。

10月23日生れで満57歳になりました。本日はごらんのとおり秋晴れの良い天気でございます。私はいつも誕生祝の時に思うのですが大体今頃の気候が一年中で一番さわやかな気候で読書の秋とかスポーツの秋、食欲の秋とかいろいろ言われております。丁度その時に生んでくれた両親に感謝しております。

今年もあと二カ月になりました。そろそろ次年度のことが気になり、心配になってまいりました。これから皆さん方にいろいろとお願いしなければならないと思いますがどうぞよろしくご協力下さいますようお願い致します。本日は本当にありがとうございました。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター訪問
福江中央ロータリークラブより
今村　七雄君　　浮田　逸郎君
川村嘉久男君　　増山　勲君

◆欠席者
福島　義範君　　平山　徳一君
早瀬　博道君　　杉山　巖君
今村伊之次君　　池田　忠志君
佐々野利一郎君

◆メークアップ
10月23日　福江中央ロータリークラブに
福島　義範君　　北島千代福君
早瀬　博道君　　山本　鶴男君
久米　哲彦君
10月25日　長崎ロータリークラブに
宇本　功君
クラブ協議会出席分で補塡
平山　徳一君
先週に引き続き 100%の出席率です。ありがとうございました。

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆平山　禎己君
ポールハリス受賞
◆福島　良岡君
誕生祝ありがとうございました。
◆久米　哲彦君　嵩　則雄君　特別奉仕金
計 9,500円

愛の古切手報告

委員　**松本　繁男君**

目的達成まで（20万枚）なかなか困難な様です。なお一層のご協力をお願い致します。

水田　亘昭君 400枚　野田　久雄君 710枚
平山平八郎君1234枚　松本　繁男君 500枚
計 2,844枚

幹事報告

幹事　**佐々野　邦久君**

。270地区年次大会の案内が来ております。来年４月20日、21日北九州市に於いて開催されます。出席の方は、私の方まで申し出て下さい。

・年次大会の懇親会費5,000円、奥さん同伴の方は10,000円になります。来週青山さんまでお願いします。

会長の時間

会長　平山　禎己君

上五島の新クラブ設立の件ですが特別代表の中央ロータリークラブの藤原さんより会員確保がなかなかむつかしい、福江クラブから10名程度は確得して欲しいとの要請がありました。上五島にお知りあいの方、ご親類の方とか、又上五島にお出かけになつた時にはよろしくご協力のほどお願い致します。

委員会報告

◎広報委員会　委員長　山田　和嘉君

10月25日、午後5時30分より大波止ホテルにおいて報道関係者と「殊更のテーマも設けない懇談会」の雑談会を開催しました。

出席者は、長崎新聞　小川氏、五島新聞　椿山氏、朝日新聞　梶山氏の3氏。

クラブ側は平山会長、池田副会長、佐々野幹事、平山徳クラブ奉仕担当理事、才津街社会奉仕委員長、山田広報委員長、山下㈱同副委員長でした。

◎職業奉仕委員会　委員長　川口　博正君

先週の金曜日の夜、当会場におきまして「四つのテスト」について野田先生、嵩先生、中村繁春さん、司会を平山徳一さん4名の方を中心として熱心な討議がなされました。

出席者20名程度で四つのテストの誕生とその歴史に始まりまして、一項目ずつていねいな、高度な解釈がなされて秋の深き夜長を深い感銘を受け、有意義に過さしていただきました。

くわしくは雑誌委員長より今週の週報に記載されておりますのでぜひ眼を通していただきたいと思います。

この「四つのテスト」の意義に就いて4人の先生方々がまとめについてのべられましたので、この点だけ話してみたいと思います。

(1)「四つのテスト」については価値観を同じくする人々は同調できるが、異質の考え方をする人々には理解の限度がある。だからこのテストは万能であるとは言いきれない。

(2)現在自由競争時代の中にあって「四つのテスト」はまさしく商業のきびしい規範である。たとえば誇大広告をして人をあざむく、傷物でありながらそうでない広告をするなど「四つのテスト」にてらすと問題がある。

(3)「四つのテスト」は職業奉仕のみに適用することなく、人と人とのつながり、つまり社会生活の中で「四つのテスト」をとらえるのも有意義ではなかろうか。あくまでも精神的な考えで具体化するのはむつかしいのではないか。

(4)学校での学力テストと同じと考え、この「四つのテスト」は自己をテストするものだと考えるべきではなかろうか。

以上4つが結論でございました。

職業奉仕と「四つのテスト」との関連について

嵩　則雄君

職業奉仕は「四つのテスト」がすべてではありません。これは職業奉仕を実施するうえでの一つの方法として「四つのテスト」が利用されているにすぎません.

「四つのテスト」はロータリー創立当初からあったわけではなく、昭和7、8年頃ハーバート、テイラーという人が会社でつくり、RIの会長になった時にこの「四つのテスト」を自分の会社でやったら会社の厚生も出来た、結果もよかったというのでその版権を国際ロータリーに寄付しましようということで29年30年頃からロータリーの中で利用されるようになつたもので、職業奉仕の一つの目指すものとして実行の目標とする事になったのです。

しかし職業奉仕はあくまでロータリー綱領によって行動するのであって「四つのテスト」が職業奉仕のすべてではなく、その一部であるということを了解して欲しいと思います。

職業奉仕という慨念をどう考えるのか、「四つのテスト」が職業奉仕とどういう点でつながっていくのか、そういう内容について情報を提供することに致します。

私たち日本人の言う奉仕と、外国人のサービスとはすこしニュアンスが違っているようです。私たちは勤労奉仕とか大衆に奉仕すると

か、なにか犠牲的なものにとらえがちです。

英語におけるサービスとは皆のためになることをする、助けるようなことをするということで我々が考えているような深刻なものではありません。それでは職業上のサービスはということになりますと誇大広告をしてはいけません、悪いものを売ってはいけませんよという、迷惑になる事をしてはいけませんというのが外国でのサービスのとらえ方であろうと思います。

それでは我々の職業奉仕はどういう事になるかといいますとロータリー創設当時の第一条に職業奉仕の場合「利潤を追求せよ」となっています。創立当初にそういうことが言われているという事を我々は頭に入れておく必要があります。日本的な奉仕を忠実に行ったらそれこそ倒産にもつながりかねません。

そういった意味での奉仕でなく「皆さんのためになるような事をしなさい」というサービスだったら我々は充分にやることができますし又やることによって商売も繁昌し、利潤追求ということにもつながってきます。

奉仕には広い意味と狭い意味に解釈する2方法があります。日本でいう狭い解釈でいけば滅死奉行というた感じのとり方となります。日本人は物事を道徳的に、善悪をもって判断します。ですから奉仕となると徹底した奉仕となり、犠牲的な奉仕となります。

それでは我々はどういうふうに職業奉仕を考えていくかというと、そんな狭義な奉仕でなく広い意味からとった欧米のサービスの解釈—利潤を追求しながらサービスをしていく。皆さんのためになることをやっていく。というふうにとった方がいいのではないかと思います。

私がロータリー入会当初職業奉仕の委員となり医術をもって奉仕をしよう。どこか田舎に行って無料検診をしよう。無料が奉仕につながるという考えで実施をしました。ところが酒造会社の社長であったガバナーは「無料ということが奉仕ならば私の場合はどうなりますか。造った酒をただでどこかの団体に飲ますなら私の会社はどうなります。奉仕とはそんなものじゃないのです」と私の質問に答えたことがありました。

ところが交代されたガバナーは「どっちでもいいんですよ」と答えられ判断に迷ったのですがしかしいろいろと文献を読んでみますと「利潤を追求せよ」ということになっており無料ということは奉仕にあてはまらないわけです。やはりサービスというこれまでのべてきた程度の内容のものが職業奉仕ではなかろうかと思います。

「多くを奉仕する者は多くを報われられる」（give and take）これが欧米の考え方です。やることに対して、はねかえってくるものを期待するというようにもとれます。ところが東洋人からみれば、やったあとの結果を期待するのは賤しすぎるのじゃないか。我々日本人としてはすっきりしないことです。そうなればこれはgive and give で与え又与えるということが我々には釈然とするわけです。しかしそれはあくまでgive and take でサービスしながらgive and give の境地まで登りつめるという一つの理想としては我々はもつべきではないかと思います。それが又、まだまだ進んでgive only（与えることがすべて）という超我の奉仕まで登りつめればこれこそ立派な職業奉仕の理想に到達することになります。我々は段階的にgive and take で「四つのテスト」にてらして職業奉仕をし、日本でいう狭義のしかつめらしい奉仕、犠牲的な奉仕でなく、皆のためになるような程度の、そして利潤を追求しながらサービスをやっていく、これが職業奉仕ではないかと思っております。

情報抄録

心の中のクラブ奉仕

それは、あなたがクラブ例会にいつも携えて行くものである。あなたが欠席するとその存在が痛感される何かである。心の中にあるが、ピンよりも目立つ。それとは何か？あなたの態度である。

クラブ例会には最上の態度を持して出席しよう。ロータリーにはそれだけの値打ちがあるのではないか？

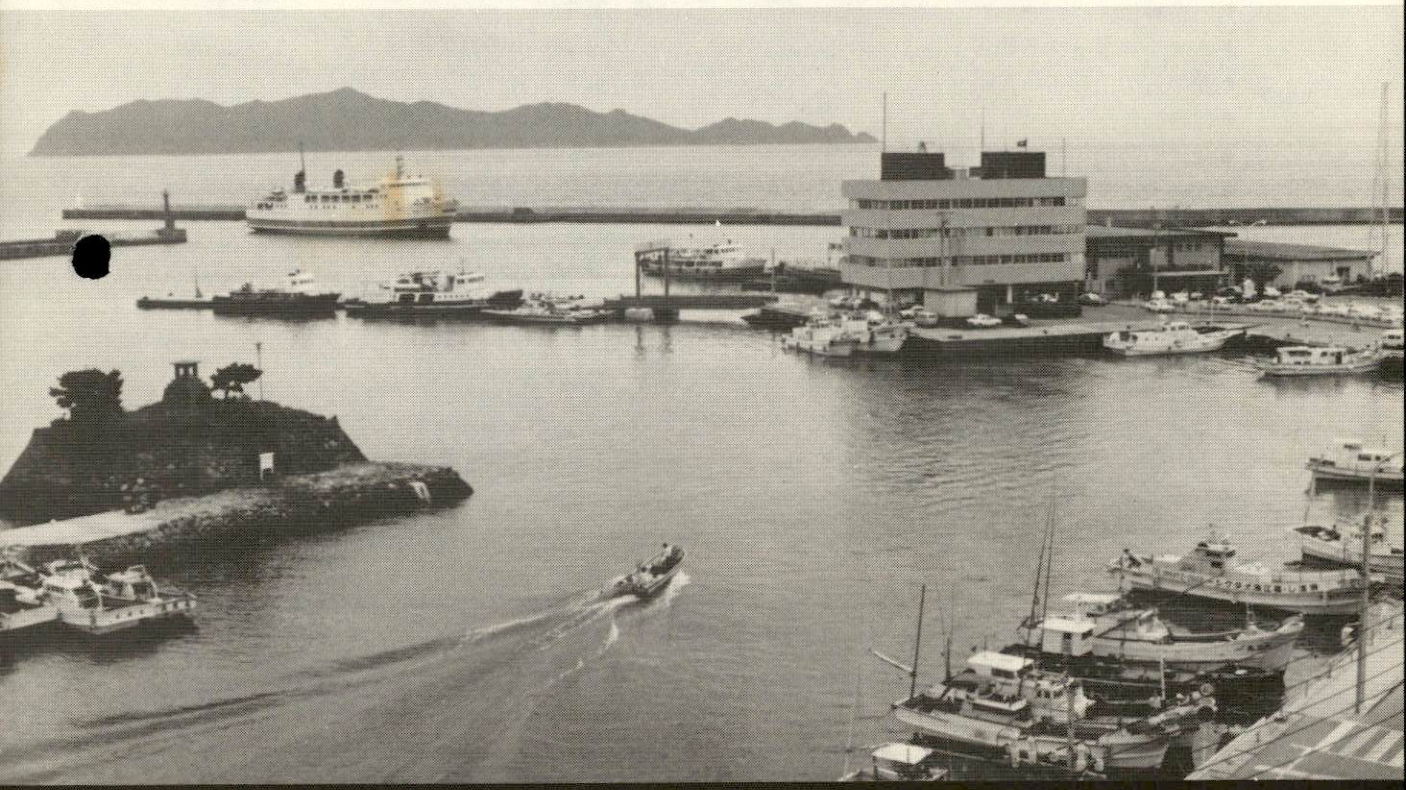
週報

福江ロータリークラブ

昭和 59 年 10 月 19 日

1984～1985年週報第 15 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 8 名								
本日	出席 45 名			欠席 7 名			出席率 86.54 %					
前回	出席 44 名			MAKE UP 8 名			修正出席率 100 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78									
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（我等の生業）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　堀本　一造君（T 3．10．15）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆会長の時間
◆委員会報告
◆米山月間について　今村　伊之次委員長
◆点　鐘

誕生祝

堀本　一造君

本日は誕生祝どうもありがとうございました。私は大正３年10月15日生れで丁度70歳になりました。70年の歳月がたちまして私の身体にもそろそろ故障が出て来たような気がいたします。

最近足が痛いということで山下先生に診ていただいたら関節炎ということでした。年のせいだという気があったのではないかと私は思いましたが、先生そこまでは言われませんでしたが、腕など故障が出はじめました。

今後は健康管理に充分注意しながら皆さん共に会員としての務めを果していきたいと思います。よろしくお願い致します。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介

福江中央ロータリークラブより
今村　七雄君　和田　　稔君
山下　太一郎君

◆欠席者

才津　金人君　　藤田　七郎君
西津　繁矢君　　北島　千代福君
久米　哲彦君　　才津　卯喜男君
山本　鶴男君

◆メークアップ

10月16日　福江中央ロータリークラブに
平山　禎己君　　才津　金人君
藤田　七郎君　　井関　哲郎君
長崎東ロータリークラブに
西津　繁矢君
長崎ロータリークラブに
才津　為夫君
クラブ協議会出席分で補填
才津　卯喜男君　山下　昇君
初めて出席率 100%が出ました。ありがとうございました。この調子を忘れないでご協力をお願いします。

スマイルボックス報告

委員　**江川　京次君**

◆宇本　功君
　愛鱗会福江支部品評会稚魚の部で綜合優勝しました。
◆堀本　一造君
　誕生祝ありがとうございました。
◆牟田　恒昭君
　運動会を無事終了致しました。
◆早瀬　博道君
　愛鱗会福江支部品評会の錦鯉の部で久々全体綜合優勝しました。
◆平山　禎己君
　出席率が 100%ありがとうございました。
◆安永　克己君
　出席率 100%達成ありがとうございました。
◆福島　義範君
　ボーリング大会で優勝しました。
◆杉山　巖君　才津　為夫君　嵩　則雄君
　平山　禎己君　牟田　恒昭君
　以上特別奉仕金　　計19,500円

愛の古切手報告

委員　**松本　繁男君**

牟田　宣昭君　３枚

目標達成のため皆さん方の今後いっそうのご協力をお願い致します。

幹事報告

幹事　佐々野　邦久君

●例会変更の通知が来ております。長崎北東ロータリークラブ10月23日(火)の例会を、夜の研修会のため18時45分よりプラザ会館において。

●ロータリアン誌、ロータリー財団ニュース及び長崎ロータリークラブ週報が来ております。現在回覧しております。

〔職業奉仕月間〕
同業者との競争

川口　博正委員長

「競争」という言葉は、戦い、敵対関係、人を出し抜くなどの意味あいを持っていますが、ロータリーでは、もっと心のこもった関係という見方に立脚しています。ロータリーでは、実業や専門職業の競争相手を、同業者仲間と考えています。

こうした「競争業者との関係」のなかでの行為の規範は社会への奉仕という基本原理に従うものですが、同時に競争相手にも公平な機会を与えることとしています。つまり、ロータリークラブの会員は、自分の従事している実業あるいは、専門職業が繁栄すれば、自分も競争相手も共に成功する可能性が強いということを認識するように求められている訳であります。

更に競争者であっても、お互を尊重し合うようになるまで協力し合えば激烈な競争もなくなると思います。

「四つのテスト」討論会について

嵩　則雄君

今夜6時から「4つのテスト」についてパネル討論会をロータリー情報、職業奉仕両委員会合同で行います。

7月11日の週報でクレイドラーさんの「4つのテストはすたれた」の記事が紹介されました。このテストは満州事変がおきましたその翌年に発表され、現在も変っておりません。果して今の時代と合致するのか、古くなったのではないとの問題提起です。

我々としましても、「四つのテスト」が現在も通用するのか、その価値はどうなのか、やはりこの問題をとりあげ、皆様方のご意見を拝聴し、今後我々の基本となるのかどうかロータリーの原点に戻って考えるような大きなテーマだと考えます。こういうことでこのデスカツションを計画いたしました。

新入会員のみならずロータリー全会員でやる一つの討論会でございますのでチャーターメンバーの方々もふるってご参加願い、「四つのテスト」について日頃のお考え、疑問点を我々パネラーに示していただきますならば秋の夜長のひとときを有意義に過すことができるのではないかと思います。

今夜は中村、平山、野田の各先生と私がパネラーとして登場します。今日の仕事はあすに延してでもご参加下さいますようご案内いたします。

米山月間について

委員長　今村　伊之次君

今月の第一例会、観月会の席上でご報告申し上げましたが、平山会長さんがポールハリスフェローを受賞されましたので改めてご報告いたします。

国際ロータリー財団の財源の75%はこのポールハリスフェローの財源で占められておりますが一回受賞された方も、1000ドルで再度受賞できることになっております。当クラブにおきましても年度内にも一方の受賞をお願いしたいと思っておりますのでご協力の程をお願いします。

この10月の米山月間の月と、ご子弟の方々の卒業の月にあたる3月、さらに入学入園の月の4月、この3つの月におきましては財団ボックスを米山ボックスに切り替えてお願いしたいと思います。執行部の方々にご審議していただきますようお願いしておきます。

米山奨学事業は日本ロータリアン独自の奨学制度でございまして特別寄付、普通寄付の二つがあります。普通寄付は口数が 500円単位でロータリアン一人当り1000円以上となっており当クラブでは2000円をお願いしております。クラブごとに違いますが伝統ある当クラブとしまして、また 274地区の他クラブの実情からみましても 500円位の増額をしてはいかがなものかと思っております。本日の浄財は21,000円でございました。

「四つのテスト」パネルデスカッション

19日夜6時から1時間半、平山徳一先生を司会に、野田久雄、中村繁春、嵩則雄の各先生がパネラーになり「四つのテスト」パネルデスカッションが行われました。ともすればお題目のように唱えられがちなこの4つの項目について深く堀りさげ、現在の我々の生活実情に照し合せた解釈に考えさせられることが多く、深い感銘を受けた有益な秋の夜のひとときでした。これからの四つのテストの唱和も、これまでと違った、各自各様のそれぞれの思いをこめて唱和できるのではないかと思います。

以下簡単に要旨だけをご報告します。

◎真実かどうか。

ハーバート、テーラーが従業員が自分自身で決意を行うことが出来るような簡単な判断の基準となるようにと作ったもので職業人が職業人に対する道徳律が四つのテストであろう。真実かどうかという具体的な事例として、アメリカでカッパ屋の誇大広告を廃し真実を訴えて成功した話がある。（野田君）

四つのテストの日本語訳はニュアンスが違う。真実のほかに誠実、正直、まじめなどの訳もある。真実と訳すと高度な高まいなものとなり、誠実と訳すと我々も到達できるような内容のものとなる。「時間と空間をこえたものが真実である。」といった哲学的な解釈もありとにかくむつかしい問題だと思う。

それにヨーロッパのカトリック的な考え方東洋の仏教的な考え方でも違った見方になってくる。例えば癌患者本人に実態を知らさない、隠してやることが真実だという日本的な考え方、本人にも知らせ、家族も協力して看護にあたり死なせるというヨーロッパ的な真実の考え方、宗教的或いは国民性でも真実は受けとめ方が異ってくる。（嵩君）

◎みんなに公平か

現実みがない。例えば商品に単価をつけても1個買う人と 100個買う人との対応の違いも出てくる。これは人間が社会生活をしていくうえでの精神的なバックボーン、人間関係の基本にすべきものであると考えたほうがよい。我々の日常の人間関係の中でこうあるべきだととらえて公平だということがわかる。いちいち商売の中にあてはめて考えるからわからなくなる。（中村君）

◎好意と友情を深めるか

私たちは善意と友情をもった本当の友を見つけることは至難のことである。やはり自分が善意と友情を相手にぶっつけ、胸襟を開いて真の友ができるのではないか。（嵩君）

◎みんなのためになるかどうか

皆のためになるということは社会性のことだと思う。私たちの仕事はどんなことでも人間生活にかゝわりをもっている。一つの物を売るにしても、人の役にたつものであってもこれは買うお客様が価格、品質など気にいらねばならない。買ってもらって社会性が生かされることになる。社会性を持たなければ企業は存続しない。企業は金もうけだけでなく、いかに人の役にたち社会に貢献しているかが大切である。人のためになるということは職業に社会性を持たせることだと思う。顧客サービス、そうした社会性をもった社会奉仕の中で自分の仕事を考え、得た利益は従業員に適正に配分する、私は経営者としてこの二つをとらえてやっている。（中村君）

◎ま と め

四つのテスト一つ一つを考えてきたが、綜合的にまとめて判断するともっと幅広いものになっていいのではないか（山下弥太郎君）

「四つのテスト」は自分自身にとっての考え方であり又職業を通して、こういう考え方で行くべきではないかという指針でもあり、両面から受けとるべき。（水田亘昭君）

誠実かどうかなら自分の限界が或る程度わかるが真実かどうかということになるとなかなかむつかしい問題である。皆に公平にできる人はいない。自分が公平にしたつもりでも相手の受けとり方で公平でなくなる。皆のためになるかということでも相手の受けとり方次第である。（安永克己君）

四つのテストは価値感を同じくするものには調和に役立つが異質の場合には決め手にはならない。限界があり可能ではない。(嵩君)

自由競争が前提となっている。四つのテストはその中にあって企業の倫理の連続と受けとめ、出来るかぎり他人を悲しませることがないように心がける一つの規範であると考えればよい。（野田君）

「四つのテスト」はあまり職業という事にこだわらずに考えた方がいい。こういう規範の元にやっていくと良い社会が出来る。職業奉仕の中の四つのテストと考えない方がいいのではないか。（中村君）

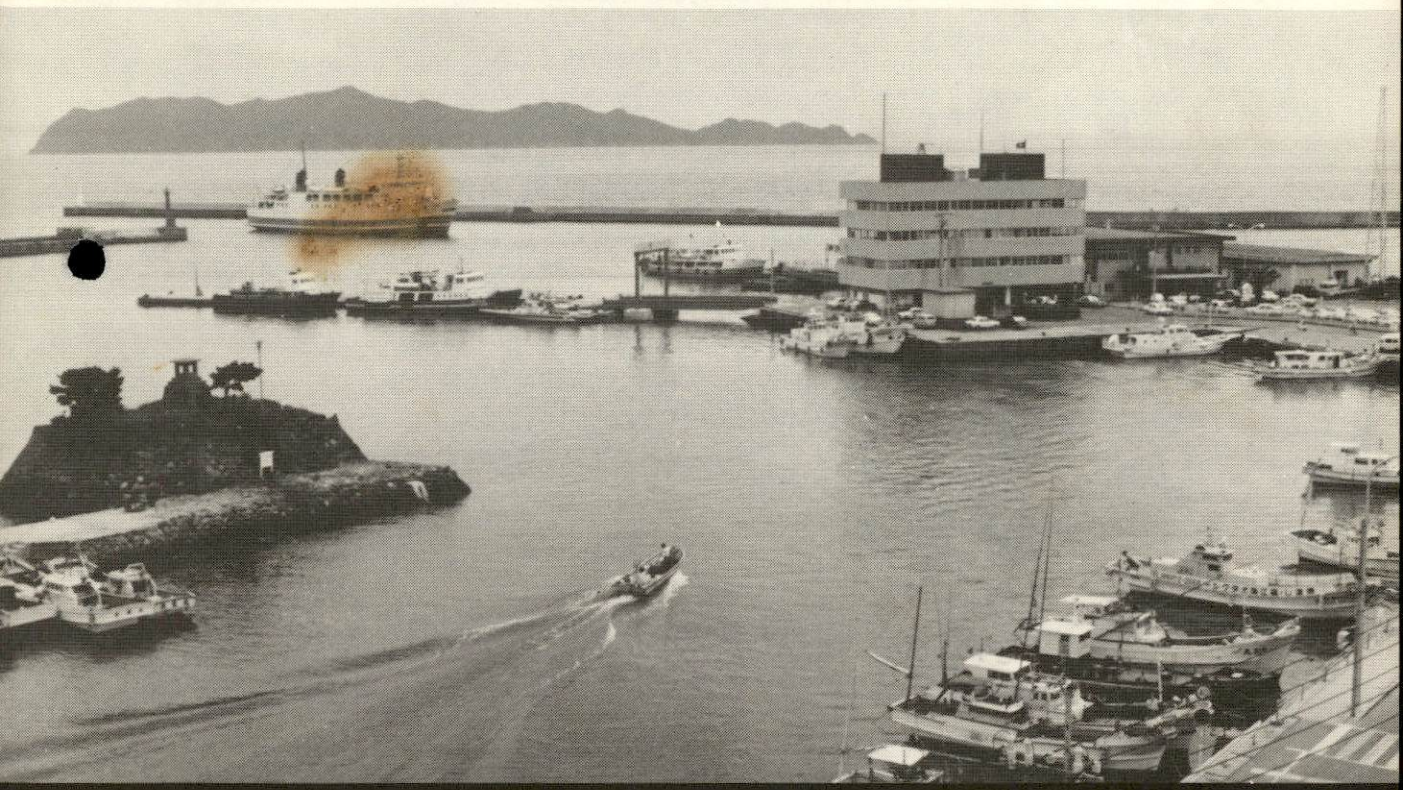
週報

昭和 59 年 10 月 5/12 日

福江ロータリークラブ

1984～1985年週報第 14 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 8 名								
本日	出席 45 名			欠席 7 名			出席率 86.54 %					
前回	出席 44 名			MAKE UP 4 名			修正出席率 92.31 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84	95.78									
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

10月5日プログラム

◆点　鐘
◆国歌斉唱
◆ロータリーソング（奉仕の理想）
◆誕生祝　中村　和正君（S4.10．1）
◆幹事報告
◆会長挨拶
◆点　鐘
◆観月会

誕　生　祝

中村　和正君

ありがとうございました。昭和4年10月1日生れ、55歳になりました。

数年前までは55の定年ということでその年になるとなる程な、定年だなと思っておりましたが、自分が55になってみますと明日からは庭いじりだと思うととてもそういうふうには考えられません。

又原点にもどったつもりで、今までの経験を生かしまして一歩からやりなおしたいと思いますのでよろしくお願い致します。

幹　事　報　告

幹事　**佐々野　邦久君**

●唐津東ロータリークラブより10月16日㈫午後6時より唐津市文化会館に於て20周年記念事業としての松本清張講演会の無料入場券が来ております。必要な方がおられましたら私の方まで申し出て下さい。

●認証状伝達式の案内が来ております。宮崎県小林市の小林中央ロータリークラブ12月2日㈰午前10時より平安閣に於て。東京都目黒区下目黒の東京城南ロータリークラブ11月20日㈫午後3時より日本橋三越劇場に於て。

●大村ロータリークラブより週報、ローターアクト代表事務局より、機関誌第3号が来ております。以上の案内状、週報等は、現在回覧しております。

おめでとう!!

ポールハリス・フェロー

観月会に先だってこのたびポールハリス、フェローを授賞された平山禎己会長に今村伊之次ロータリー財団委員長よりメダルが授与されました。平山会長は「メダルに恥じないようこれからもがんばりますのでよろしく」と決意のほどを表明されました。

10月12日プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（手に手つないで）
◆ビジター紹介
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆委員会報告
◆職業奉仕月間　川口　博正委員長
◆点　鐘

出　席　報　告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介
福江中央ロータリークラブより
藤原　正廣君　浮田　逸郎君　山本　登君
山下太一郎君　坂井　寅雄君　西　福夫君

◆欠席者
水田　亘昭君　畑中　一徳君
向原　正雄君　平山　禎己君
牟田　恒昭君　山下　　昇君
才津　為夫君

◆メーク・アップ
10月9日福江中央ロータリークラブに
畑中　一徳君　福島　義範君
才津　圭策君　向原　正雄君
10月12日長崎東ロータリークラブに
水田　亘昭君

※7月が98%、8月が96%、9月が95%とだんだん出席率が落ちこんでいます。メーキャップをお忘れなくご協力のほどお願いします。

10月5日　観月会特集

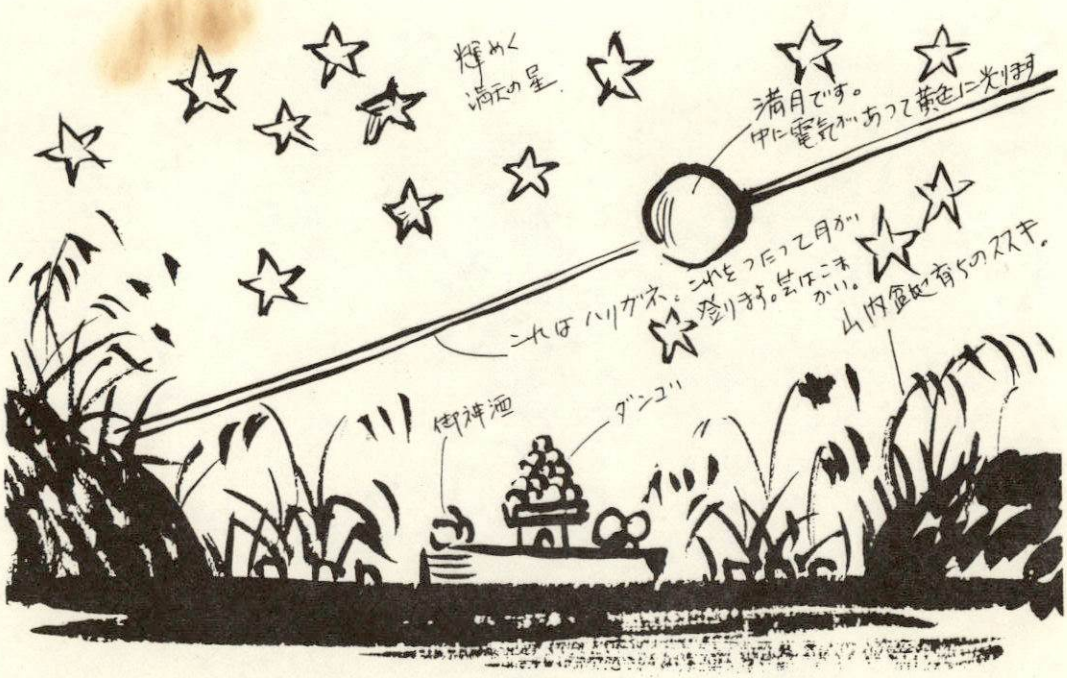
平山　禎己会長

こうして会員一同が盃を交すのは今年度はこれが初めてです。親睦の輪がますます大きくなりますよう最後までご歓談お願いします。いろいろと設営にあたられた親睦委員の皆さんありがとうございました。

才津　卯喜男親睦委員長

只今より観月会に入ります。月おくれで誠に申し訳ありません。その罰としましてごらんのとおりの舞台を作りあげました。

ススキは山内の品物で安永さんからとどけていただきました。ダンゴは畑中さん提供です。ありがとうございました。飲んでいるうちに月がだんだんと登ってきます。機械で動くようになっておりますので、故障で登らない時はごかんべん願って手動式であげることにします。それでは司会をＳＡＡにお願いして始めることにいたします。



机の上にはおみきと三方に積まれた月見だんご、山内盆地育ちのススキもしつらえられた舞台。山の端にかゝった満月がゆるゆると電動で西の空に登って行きます。

満月の夜は月の光に消されて東の空の星は見えないのが天然現象。ところが我々の観月会では満天に星もきらめく。世界の天文学者にこの現象を報告したいものであります。

7時、こうこうたる満月は中天にかゝり、トップを切って平山会長が「矢切りの渡し」を熱唱、二番手が池田副会長、ついで向原正雄君が「女の涙」。ぞくぞくと十八番が飛び出します。

ハリガネに助けられて月はいよいよ西の空高く登る。スポットライトを沿びて満月の後にオーロラが輝くのも我々の観月会ならではの趣向であります。

中村和正君「旅の終りに」を歌い出しましたがカラオケの伴奏が高いと「終りに」ならぬ「旅の途中に」下車、次にゆづる。

登場した池田忠志君は「哀愁の高山」。さすが昨年度忘年会のカラオケ大賞受賞者だけあってうまい。月も彼の歌に感動したのか登ることを忘れてピタリとハリガネにぶら下ったまゝ。

川尻伊之昭君の「旅姿三人男」貞方利夫君

は今流行の韓国の演歌「釜山港に帰えれ」と続きます。（ソウルに帰えれがいいのに）

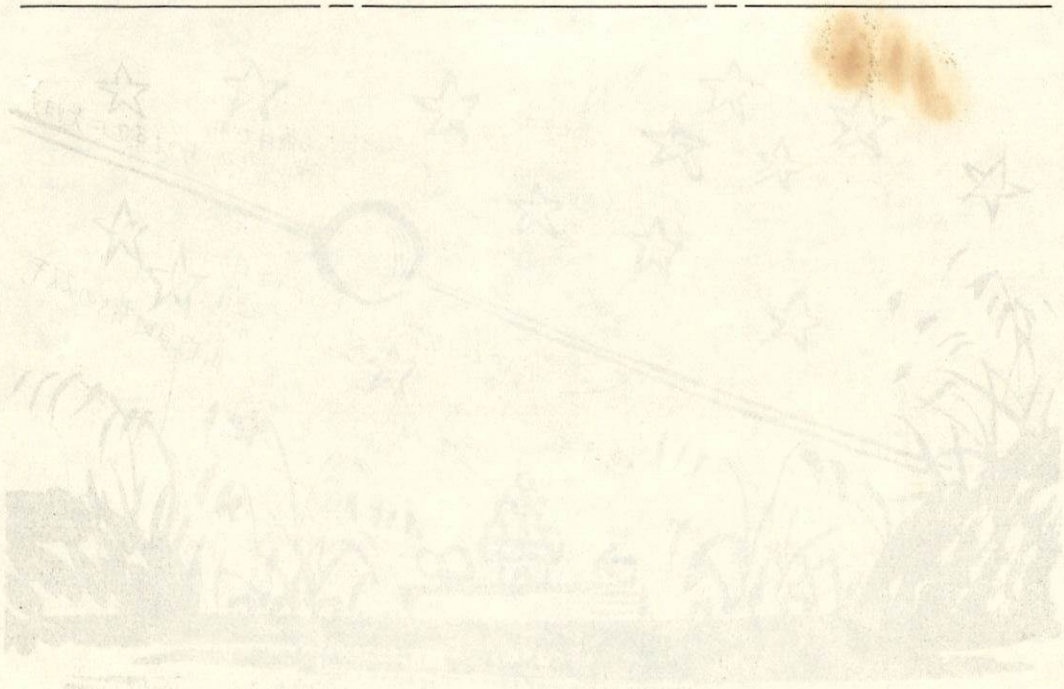
宴はいよいよたけなわ。歌はそっちのけで盃は流星の如く乱れ飛びます。

次いで安永克己君登場。「お前に」で低音の魅力を発揮する。これは相当に年季が入っていると見えた。「そばに―、居て、くれるだけで、いい……」句切れ句切れのせつない息の入れ方、そばに居てくれるだけではすみそうもない、ただならぬ歌いっぷりでフランク永井も真っサオ。奥様えの愛の賛歌であります。

中村和正君再登場、今度は「赤いグラス」「唇よせれば、なぜかしびれる…」フグの中毒じゃあるまいし、しびれたらキスも出来まいと、歌終った彼に問いただしたら答へて曰く「ノーコメント。」

北島千代福君の「奥飛騨慕情」、そして最後に江川京次君の「五島サノサ」で全曲を終了、佐々野幹事の万歳三唱で閉会となりました。親睦委員の皆さんご苦労様でした。

（的野記）



なお出席印を忘れる方がいらっしゃいます。欠席あつかいになるおそれがありますのでお気をつけ下さい。

スマイルボックス報告

委員長　才津　卯喜男君

◆中村　和正君
誕生祝ありがとうございました。

◆才津　金人君
福江祭りを無事終了することができました。

◆今村　伊之次君
福江祭りを無事終了することができました。

◆井上　晃君　川口　博正君　嵩　則雄君
福島　良岡君　以上特別奉仕金
計 9,000円

愛の古切手報告

委　員　松本　繁男君

宇本　功君　200枚　川口　博正君　450枚
松本　繁男君　1120枚　佐々野邦久君　700枚
計 2,470枚

幹事報告

幹事　佐々野　邦久君

●例会変更の案内が来ております。諫早北ロータリークラブ10月18日㈭の例会を親睦例会のため午後6時より仙竜ホテルに変更とのことです。

●ロータリー第 270、第 274地区の財団奨学学友会報・第3号が来ております。下五島地区防犯協会連合会より全防連ニュースが来ております。以上回覧しております。

●再度のお願い申し上げます。地区大会の登録料を青山さん方へお願い致します。

●先日、社団法人日本の松の緑を守る会へ寄附された方へお伝え致します。日本の松の緑を守る会への寄附は、所得税法及び法人税法により試験研究法人等への寄附となる証明書が来ております。証明書をお渡し致しますので、税務申告におつかい下さい。

合同研究会の報告

クラブ奉仕委員会　平山　徳一君

9月29日親睦、出席、ＳＡＡの三委員会の合同研究会を実施しましたので下記にその概要を報告します。

記

(1)　ＳＡＡ

親睦から奉仕への出発点は例会であると言われるように例会を充実した楽しいものにするためのＳＡＡの任務は重大であることを確認しあい。席、食事、私語、早退遅刻など反省したが皆さんのご協力によって問題はない。

(2)　出席委員会

出席は最小限の奉仕であり、ロータリーは会や事業団体でなく一人一人に主体性を持つクラブであることを確認し合い、無断欠席、出席率など話し合われたが現在のところ協力的である。
ただし他クラブへメーキャップしたときは早退しないよう督励した方がよい。

(3)　親睦委員会

ロータリーは親睦から奉仕の理想を産み出す集まりであることを確認しあい、観月会、年次大会、忘年会の行事内容に触れたがその内容については委員会報告で周知することとした。

ロータリー情報委員会報告

委員長　才津　祐造君

職業奉仕委員会との合同委員会を10月4日に開きました。四つのテストについて、みなおし、考えなおし、再認識をしようとフォーラムを10月20日に行うことにしました。新入会員はぜひとも出席、その他の会員もできるだけ参加下さい。

職業奉仕とは何か

職業奉仕委員長　川口　博正君

始めに「ロータリー必携」という本が7巻1セットで今回発刊されております。

この本は経験豊かなロータリー会員のボランティアのチームの方々が、自分達の地域の

考え方、表現のしかた、習慣などにそった内容容で書かれております。

その中の第3巻「職業奉仕の巻」に職業奉仕についてくわしく書かれております。
今回は第1章職業奉仕とは何かの章についてお聞苦しいとは思いますが話して見たいと思います。

先ず、ロータリーの創始者ポールハリスは「わがロータリーの道」の中で「ロータリーの会員はその1人1人が自分の職業とロータリーの理想との環である」と書いておられます。

ロータリーの会員は職業倫理を良く理解され自分の職業を通じて奉仕することが一つと

ロータリー外の人で、特に毎日仕事の中で接する人々に対しても、ロータリーの精神の模範とならなければなりません。
この2つの責任はロータリーの中心的なものでありまして、同時に職業奉仕の基盤となるものと言えます。

私達が職業奉仕について先ずいだく素朴な質問は「他人に対しもう少し友好的にしかも手助けになろうと考えるなら、自分が毎日の活動の中で何をしたら一番いゝのか」ということだと思います。

それは日日の生活経験から生れるもので、その行為はまことに日常的なものであります。日常のきまり切った仕事に意義を与え4つのテストに照して奉仕することであります。
この奉仕は成果がすぐ現われるものでもありませんし、モノサシで計る事も出来ません。又もう一面の眼に見える行動や成果がはっきり得られるような奉仕もあります。

それはロータリーの奉仕の理想をロータリアン以外の人々に進めることであります。

特に今から仕事の世界に入って行く人々である、中学生、高校生に対し、職業に関する研究会或いは職業ゼミナールとか、短期間の体験就職などがあげられます。

この眼に見える奉仕は社会奉仕とか、国際奉仕、青少年奉仕、活動と重複し誤解を招く恐れもありますが、職業に関する情報活動でありますので切離して考えてもいゝと思います。

次に職業奉仕の定義が書かれていましたので読んで見たいと思います。
これは世界各地のロータリアンから出されたものを集約して分りやすく定義付けております。

1. 職業奉仕とは、自分の職業に対し誇りを持ち、仕事を正しくして立派に実行しようという奉仕です。

2. 職業奉仕とは、生活の資を得る方法を人生を生きる方法に変えるものです。

3. 職業奉仕とは、私達の働いている場所で又、私達の生活の総ての中でロータリーをうまく生かして行くことです。

4. 職業奉仕とは、商業や工業の場をもっと働きの良い場所にするという責任を果し、社会の為にも、もっと奉仕出来るようにするという事です。

5. 職業奉仕とは、専門職業や実業、工業、商業などにおける生活環境を向上させて行くことです。

以上5つの定義が職業奉仕とは何かについて明確な解答を与えているものと思われます。

要するにロータリークラブの会員は職業を通じてめいめいが社会に貢献しなければならないと言うことだと思われます。

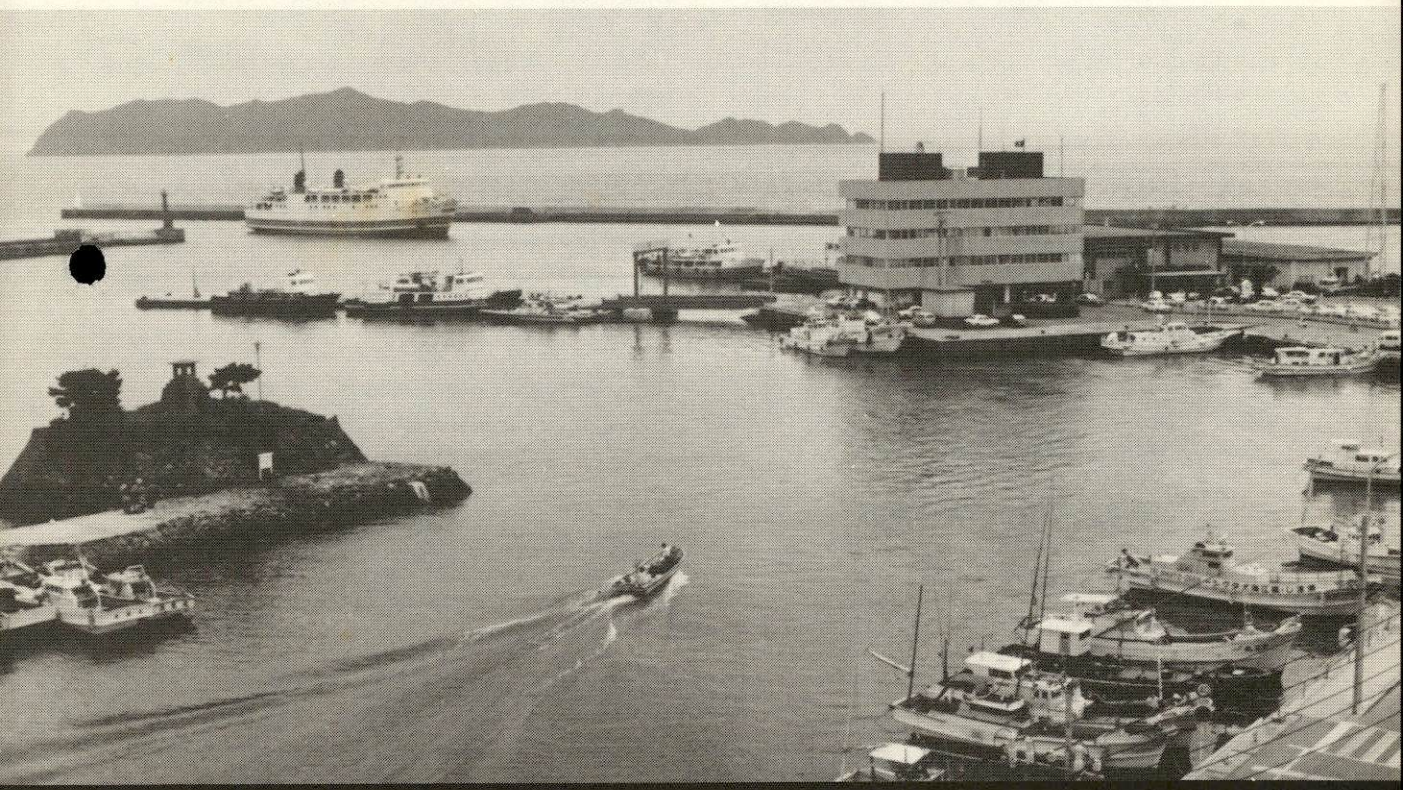
ロータリーの職業奉仕の理想は、私に取ってははるか彼方にありますが、一歩でも二歩でも近寄る努力をしなければならない事を痛感致しました。

以上、職業奉仕月間に当り、職業奉仕の巻の要点だけのべさして頂きました。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 9 月 28 日
1984～1985年週報第 13 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 10 名								
本日	出席 45 名			欠席 7 名			出席率 86.54 %					
前回	出席 42 名			MAKE UP 5 名			修正出席率 88.89 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84										
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（それでこそロータリー）
◆四つのテスト唱和
◆ビジター紹介
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆委員会報告
　親睦委員会
　雑誌会報委員会
　社会奉仕委員会
◆ロータリー情報
◆合同委員会報告
◆点　鐘

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介
東京武蔵野ロータリークラブより
釜口　史郎君
福江中央ロータリークラブより
平田　嶋雄君　樺島　末重君
伊原　幾美君　坂井　寅雄君

◆欠席者
平山　禎己君　福島　義範君
水田　亘昭君　畑中　一徳君
井上　　晃君　佐々野邦久君
早瀬　博道君

◆メーク・アップ
9月25日福江中央ロータリークラブに
野田　久雄君　山口　七之助君
才津　金人君　早瀬　博道君
畑中　一徳君　福島　義範君
佐々野　邦久君は次期幹事研修会出席分で補塡

※欠席の場合は午前10時までにご連絡を重ねてお願い致します。なおここ一、二週出席率が90%をわっています。あと一息でございますのでよろしくお願い致します。

スマイルボックス報告

委員長　**才津　卯喜男君**

◆才津　祐造君
　次男が幸町旧中央館前に歯科医院を開院しました。よろしくお引立てのほどをお願い致します。
◆福島　良岡君
　無事母の葬儀をすませました。95歳と10月の天寿を全うして亡くなりましたが多くの方々の告別式への参列、過分のご香料いただき有難うございました。
◆早瀬　博道君
　長女が福岡に嫁ぎました。
◆引地　寛君
　親和銀行 103店めとして福江支店の子供奈留支店が25日誕生しました。五島列島ではこれで福江、奈良尾、青方、有川、宇久、小値賀、奈留の7店になりました。よろしくお願いします。
◆特別奉仕金
才津　金人君　西津　繁矢君　堀本一造君
伊達　仲一君　今村　伊之次君
計27,500円

愛の古切手報告

委員　**松本　繁雄君**

山下弥太郎君　1968枚　松林　行一君 500枚
長谷川庫一君　 336枚　早瀬　博道君 300枚
山本　鶴男君　 123枚
計 3,227枚

※山下委員長20万枚の目的でやっておりますのでよろしくご協力お願い致します。

幹事報告

副幹事　**牟田　宣昭君**

次週10月5日の例会は観月会を行います。会場変更もあると思いますが詳細は後日ハガキにてお知らせ致します。

委員会報告

●社会奉仕委員会　**才津　圭策委員長**

福江市身体障害者団体連合会会長から運動会の案内が来ております。毎年行われているそうですが今年は９月29日、はまゆう荘前の五島中央病院運動場で行います。雨天の時は、はまゆう荘です。

●雑誌会報委員会　**的野　圭志委員長**

今日の週報にあやまりがございます。愛の古切手の松本先生を3255枚とご訂正下さい。「ロータリーの友より」同誌の「健康一口メモ」への投稿ハガキ３枚が来ております。どなたでも結構です。ご投稿をお願い致します。それから先々週の週報に「私の好きなことば」をロータリーの友より抜粋してのせましたが皆さん方のなかで「読めない、意味がわからない」という字がありましたのでご説明致します。「かけた情は水に流し、受けた恩は石に刻め。君子の交わりは淡き事水の如く、甘き事醴の如し」の醴の字です。これはレイと読み意味はアマザケのことだそうです。

ロータリー情報

委員長　**才津　祐造君**

情報委員会は皆さんに新しい情報を提供するのが任務ですが時間の都合もありますのでロータリーの友誌より興味ある記事を読むことにします。

（58年度ロータリーの友７月号及び９月号の「君が代と日の丸」　省略）

この二つの文章からしても、我々ロータリアンは祝祭日には必ず國旗を揚げてはどうだろうかと考えております。



会員増強を話し合う

クラブ奉仕担当理事　**平山　徳一君**

クラブ活動は集まることからはじまる。

それにはまず会員増強、職業分類、会員選考の３委員会によって、よりよい会員の構成が前提となる。

特に本年度は、会員増強が会長のスローガンでもあるので、９月１７日夜３委員会による増強対策協議会を開催した。

その顛末は次のとおりである。

(1)　職業分類委員会（委員長　池田敏郎君）

当委員会の主たる役割を大別すると、

(イ)　未充填の職業分類表を作成して理事会を経て会員に公表（分類の開放）して入会者推せんの資料として十分活用してもらうよう努力すること。

(ロ)　地域の実態を踏まえながらも未充填分類に適合しているかどうか、審査すること。

※　以上の役割を確認しあい、再度分類の開放を徹底させる。

(2)　会員増強委員会（委員長　宇本　功君）

当委員会は、古くは会員推せん委員会と呼称していたが、会員増強は全会員の義務であり、権利であるという主旨から会員増強委員会と改称した過去のいきさつを再認識し、全会員に協力を依頼する。

※　会員推せんの根廻しをする外、推せん母体を５人グループにするなど方策を研究して会員に協力を求める。

(3)　会員選考委員会（山口七之助君）

職業分類とは別の面での選考を慎重に行う。その基準として

(イ)　固い商売をしていて評判のよい人

(ロ)　きちんと出席できる性格と健康の持主であること。

(ハ)　人間的立派な人で、社交性のある人。

などが考えられる。

(4) 全般的共通意見

(イ) 過去の実績が示すように必ずしも純増とはなっていない。

退会者の事情を分析しながら、本年度は純増を図るよう努力する。

(ロ) 量は必ずしも質の低下は招かないとよく言われるが、その点慎重を要する。

(ハ) 若い人の入会を強力に促進すべきである。

(ニ) 委員会報告が全般的に少ない。

襟ピンを道しるべに
「見つけよう、奉仕の新生面」

に羅針盤は不要である。必要なものは、ロータリー・ピンだけである。例会に到着するたびごとに、奉仕の新生面があなたの手で開かれるのを待っている。カルロス会長は問題を私達に提起できる。しかし、道案内をするのはロータリーである。規則正しく例会に出席しよう。「新生面」を待たし続けてはならない。

情報抄録より

郷土の知識(5)　細　御　寮

美人の評価基準が違ってきたためでしょうか、最近はほとんど聞くことがありませんが昔はよく島を訪れる人の口から「五島には美人が多いですね—」という言葉を聞いたものです。

今から 400年も昔「五島に美人あり」と九州一円にその名前が轟いていた女性が福江にいました。名前を細子といいます。

「そもそも三尺の童子も言いはやす。宇久八郎兵衛盛長の妻細御寮天の成せる姿は露を含める芙蓉の如く、雨の前の梨の花に似させたまへば九国一の美人と聞へ……」と旧記に書かれています。九国一、つまり九州一の美人です。テレビもラヂオも新聞も無い時代、それこそ口から口へと伝えられていったのでしょう。

文禄元年（1592）豊臣秀吉は朝鮮征服を計画し、西下して九州は唐津の名護屋城に入ります。そして細御寮の美人のうわさを耳にするのです。

こうして細御寮のもとに名護屋城に出向の命令が来ます。「御寮花の顔せ柳の粧い出る月の御姿いとしおるるばかにて盛長に向いくどきたまいけるは…」太閤様のお召しであっても殿下の命であってもあなたのそばを離れて他国へ行くことはできません。しかし私たちは太閤様の臣でありますから命令にそむくわけにはまいりません。私は行く決心をしました。しかし貞女は二夫にまみえず、良臣は二君に仕えずとか申します。私の操のほどをお見せしましょう。と玉の御指切り落し、御髪も半ば添えさせ給いて盛長に別れをつげ船に乗ります。

文禄三年の春の頃です。追風に乗ってその翌日のたそがれ時に唐津の杉浦に着船、盛長の知りあいだった一向宗の安楽寺に入ります。「姫はもとより御最期のおぼしめしなれば後世安楽を上人へ頼み、行くも帰るも死出の道佛前に向かいて佛陀の妙号を唱へ名護屋をさして出られるける」そして秀吉のくどきにもなびかずついに自害、美人なるが故に悲しい生涯を終えるのです。

細御寮のお父さんは敬虔なキリスト教徒でドンルイスの教名を受けた十九代の領主純堯公です。純堯公の奥方も教名をドナマリヤといい、細御寮も子供の時洗礼を受けていたようです。

大円寺川添いの五島家墓地の一番右端に家型をしたお墓があります。これが細御寮のお墓だということです。

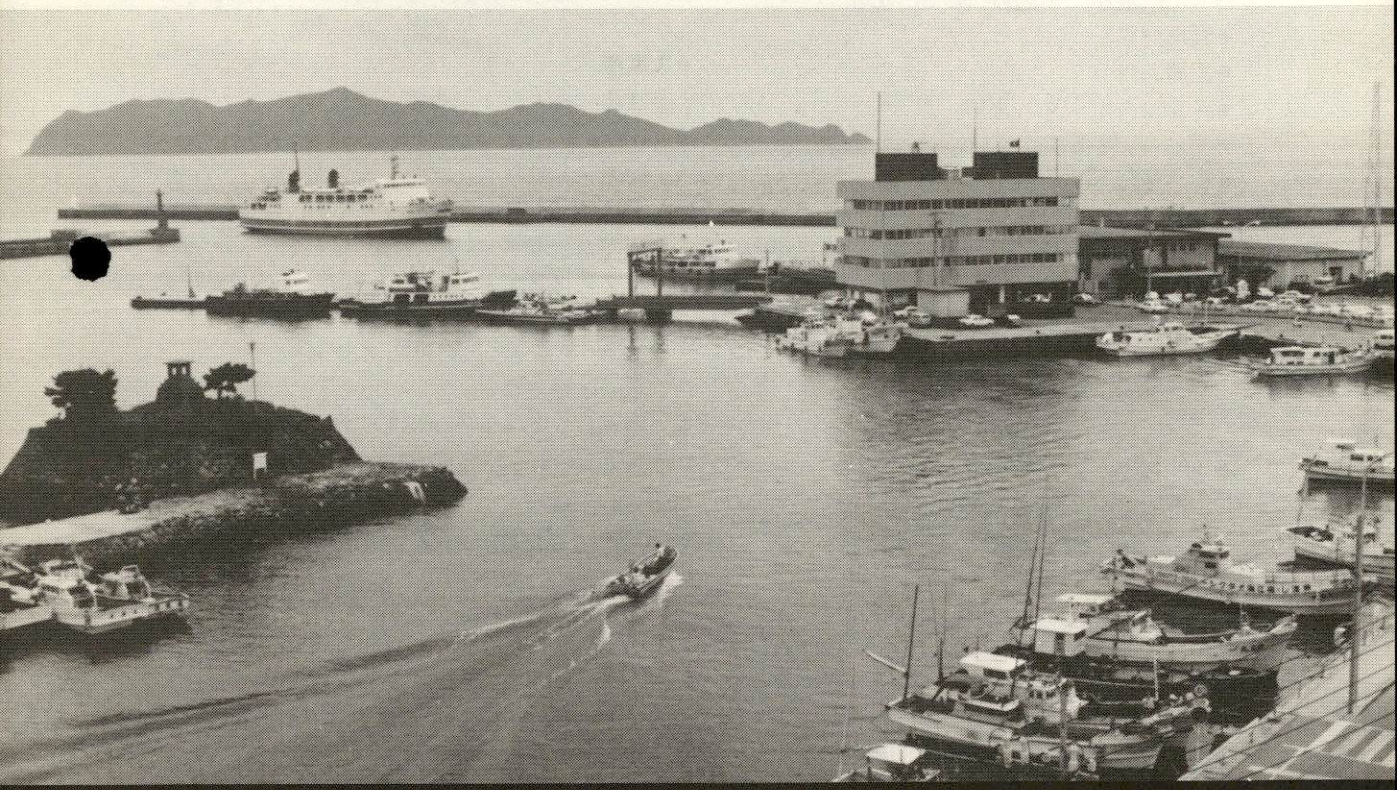
時を同じくしても一人の美人が福江にいました。この話は又改めていたします。

10月は米山月間
職業奉仕の月間です。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 9 月 21 日
1984～1985年週報第 12 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 9 名								
本日	出席 44 名			欠席 8 名			出席率 84.62 %					
前回	出席 43 名			MAKE UP 8 名			修正出席率 98.08 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84										
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（我等の生業）
◆ビジター紹介
◆誕生祝
　佐々野利一郎君（M37. 9.16）
　池田　忠志君（S15. 9.16）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆会長の時間
◆法の日について　川崎芳夫君
◆卓　話
　「日本の印象」
　　エバン・ジェリン・ハンドッグ
　「かびと人間の生活」
　　西本　勝太郎長大医学部助教授
◆点　鐘

誕生祝

佐々野利一郎君

本日は誕生祝をいただきましてありがとうございました。明治37年9月16日生れで本年満80歳になりました。よく「80歳になったが心だけは40歳だ、30歳だ」と言う人がいますが私はそんな気持はしません。やっぱり80になったんだなーと思いますが、ただ我々の若い時に思った80歳とは年の違いがあります。「おれもあんなになっているんだろうなー」と思うだけです。足手まといになることが多いと思いますがよろしくおつきあいの程お願い致します。

池田　忠志君

誕生祝ありがとうございました。44歳になりました。15日に生れなくてよかったと両親に感謝しております。なぜなら15日は敬老の日で休みでスバリが来ない、よかったなーと思っています。これからも先輩のあとをついてロータリアンとしてがんばりたいと思っております。よろしくお願い致します。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介
福江中央ロータリークラブより
山本　良勝君　　藤原　正廣君
川崎　芳夫君　　中尾　剛一君
坂井　寅雄君　　平山　誠二君

◆欠席者
才津　金人君　　西津　繁矢君
中村　和正君　　早瀬　博道君
野田　久雄君　　伊達　仲一君
福島　良商君　　堀本　一造君
才津　祐造君　　引地　　寛君

◆メークアップ
9月18日福江中央ロータリークラブに
才津　金人君　　中村　和正君
早瀬　博道君
※欠席される方は午前10時までに事務局までご連絡下さい。

スマイルボックス報告

委員長　**才津　卯喜男君**

◆杉山　巌君　子供さんの病気のため欠席してご迷惑をかけました。
◆嵩　則雄君　川口　博正君　山口七之助君
才津　卯喜男君　以上特別奉仕金
◆佐々野　利一郎君　誕生祝ありがとう。
池田　忠志君　誕生祝ありがとう。
計　11,000円

愛の古切手報告

委員　**松本　繁雄君**

宇本　功君 300枚　　松本　繁雄君3255枚
7月6日～9月21日　24,836枚

幹事報告

幹事　**佐々野　邦久君**

◦ＲＩよりロータリアン誌が来ております。回覧しております。
◦平山禎己会長へ「ポール・ハリス・フェロー」受賞おめでとうの通知が来ております。

◦例会変更の通知が来ております。東長崎ロータリークラブ、９月25日㈫の例会を懇親例会のため18時30分より迎仙閣に変更。
◦甘木ロータリークラブ、長崎ロータリーより週報が来ております。回覧しております。
◦年次大会に出席の方に本登録申込書本人控をお渡ししましたが、内容に違いのある方は５日までに私の方へ申し出て下さい。それと登録料は、青山さんの方へ払い込み下さい。ただし、家族の方の８千円の登録料は、会の方でもちますので差し引いた額を払い込み下さい。

会長の時間

会長　**平山　禎己君**

岩永ガバナー公式訪問の際お話がありましたが，上五島に新クラブ結成の要請がガバナーよりなされております。理事会の決議により当クラブにおいても全面的に協力することになりましたので、上五島にご縁のある方、出張の多い方はこの方ならロータリアンとして申しぶんないという方がおられましたら会員の獲得にご協力下さい。このことにつきまして本日中央ロータリークラブから山本会長さんと特別代表の藤原さんがお見えになっておられます。お話を拝聴することにいたします。

福江中央ＲＣ会長　**山本　良勝君**

早くごあいさつにあがらなければならないところ、ついついのびのびになりまして深くおわび致します。

先月岩永ガバナーから設立の要請状、藤原さんに特別代表の委嘱状がとどきました。年度内に設立の義務があるとの岩永ガバナーのお話があり、当クラブとしましても創立十周年の最大の記念事業としてやりたいと思いますので孫クラブの誕生に貴クラブのお力添えを賜りますようお願い致します。

カンザスシティーで開かれる

1985年Ｒ．Ｉ．国際大会への公式招待状

同僚ロータリアンの皆さん：

1985年５月26―29日に米国ミズリー州カンザスシティーで開かれる国際大会でロータリーの創立80周年を祝いませんか？

この緑の多い都市は、有名なサンタフェ街道の起点近くのなだらかな山々に位置しています。米国の多くの開拓者は、新しいチャンスを求めてここから西部へ旅立ったのです。カンザスシティーのロータリアンもまた開拓者でした。1917年に遡りますが、ロータリー財団に米貨 26.50ドル寄附し、最初の寄附者となりました。来年の５月、この都市は、**見つけよう　奉仕の新生面**を目ざし世界中のロータリアンが集う場所となります。

素晴らしい国際大会会場で、本会議のハイライトとして取り上げられるものは、青少年との協力、奉仕と教育の力によって平和に国際的尽力、ロータリーの世界的親睦などであります。奉仕の主要分野に関する講演および世界親睦活動に関する研究会により、学びかつ分かち合う特別な機会が生まれます。ホーム・ホスピタリティーと国際親善晩餐会を賑やかに織り込んだあと、国際大会は、会長主催の大舞踏会で頂点に達します。

国際大会が前回カンザスシティーで開かれたのは1918年でした。当時、ロータリー・クラブは10カ国に約 300ありました。その頃から幾多の変遷がありました。ロータリーは、159カ国に約21,000クラブを擁するまで発展しました。カンザスシティーもまた変わりました。現在、130万の友好的な人々から成るこの大都市は、開拓者時代の伝統を尊重し、その上に近代都市の活力とたくましさをプラスしました。過ぎし日のロータリーに敬意を表し、その未来を思い描くのに最適の地です。私やロータリーの世界家族とともに1985年国際ロータリー国際大会にご出席下さるようお願いします。

敬具

カルロス・カンセコ
国際ロータリー会長

卓話

かびと人間の生活

西本　勝太郎先生

カビはその利用面と加害面の両面で人間の生活に深くかゝわっています。

カビが地球上にあらわれたのが30億年昔と推定され、古い歴史を持っています。其後地球上の環境の変化―動物、植物の繁殖、死滅によってカビはその一つ一つに適応して進化を繰り返し世の中にはびこってきました

このカビの中で一番発達したものと考えられるのが人間のミズムシ、タムシの病気の原因であるカビです。

それは地球上の生き物が出てきた時、カビバクテリアは周りの物質を自分の中にとりこんで自分のものとして生活してゆきます。他の生物が取りきらない食い物を利用できるものが絶対優位に立つわけで、進化の一つの道として他の生物が利用できない爪とか髪の毛とか皮膚を食うカビが優位に立つわけです。

ニワトリや蝶の羽根、犬、牛などの爪、皮膚の切れっぱしを分解できるような能力を持っています。まだこの時点までは土の中に住んでいましたが、土の中よりは直接からだの表面に付いているのが有利です。そのためには皮膚の表面が非常に乾いているというハンディキャップを乗り越えなければなりません。結局一番最後にこの世の中にあらわれたのではないかと思われるのが人間の皮膚の表面に付く能力をもったカビ、これがミズムシでありタムシのカビであります。

人間が死んでしまったら又新しい宿主を探さねばならないということで人間と共存共栄をはかっています。ミズムシは最初の頃は強い症状をおこしていましたが、だんだんと人間になじんで炎症をおこさなくなってきました。

一番皮膚の厚い足の裏に寄生するようになって 250万年がたち、今でも地球の一部にはハダシの生活を続けている人類がいます。ミズムシは湿気を好みますが進化が進み、湿気がない處でも生きることができるようになりましたので、充分これ位の處でもうまくいっていたのですが人間は靴をはく習慣をつけてしまいました。そしてカビを必要以上に育ててしまいました。足の表面にたくさん分布し、不都合なことがおこりまして炎症をおこす、これが今のミズムシの状態です。

人間とのなれが進んでしまってミズムシの絶滅はむつかしい。こうなりますと、症状が出てきた時には徹底してこれをたゝき、症状のない時はそのまゝの状態でおさまってもらい共存共栄するという考えがあっていいのではないかと思います。絶滅しても又新しいミズムシが出てきましょう。

反面、カビが人間の生活にとってどんなに大事なものか、その利用面について考えてみますと、発酵食品工業があります。アルコール飲料の製造、みそ、しょうゆ、チーズの味つけ、いづれも何百年も前から、特に日本では千何百年も前からカビを使っていました。その他ペニシリンなど抗生物質の薬品製造、アルコール工業面にも利用できます。

加害面での一番大きなものは動、植物の腐敗です。カビの中には90度以上の熱、乾燥にも強く、空気中から酸素と水酸を取り入れ水を作るユニークなものも出てきました。ジェット機の燃料タンクの中に住み、タンクを内から腐食させ飛行にトラブルをおこさせる危険なものも見つかっています。

植物、果物、木材の主な変質の原因はカビです。

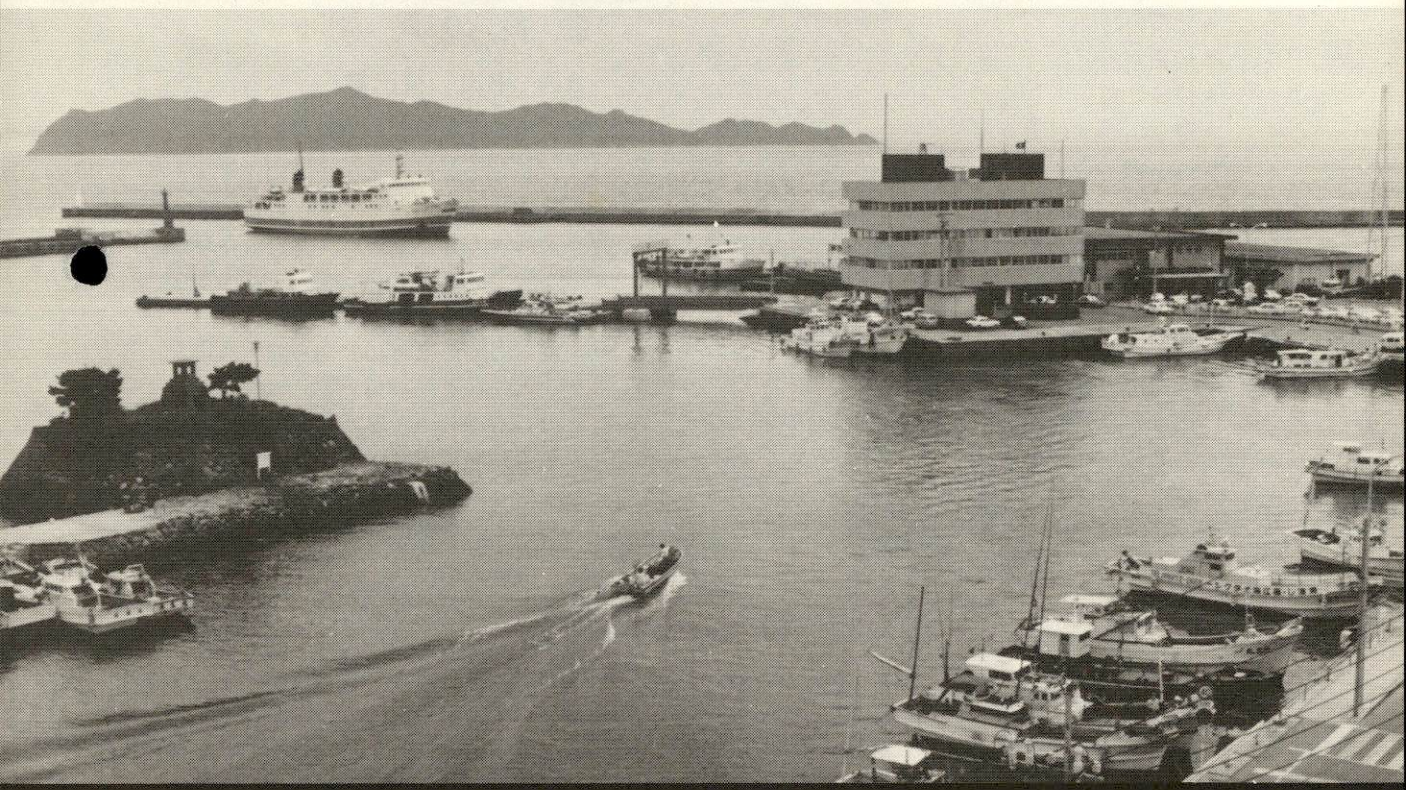
これからのカビの利用ですが、集めやすい同じような物質をたくさん作るという性格を利用して今の時代の最先端を行く遺伝子学に利用され、又昆虫、微生物に害を与えることから天敵としての利用、キノコ類がカビの仲間であることはよく知られていることですが、早く増殖できる性格を利用して食料増産への利用も考えられます。又處理のしにくいプラスチック、塗料など廃棄物を處理するなどの利用といういろいろな可能性が考えられています。

こういった技術は数千年前からカビをもっともよく愛し、利用してきた日本人の現在における一つの特技となっています。将来ともカビを利用した生活の改善、カビの改善は日本人の大きな仕事になってくるのではないかと思います。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 9 月 14 日
1984～1985年週報第 11 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 9 名								
本日	出席 44 名			欠席 8 名			出席率 84.62 %					
前回	出席 43 名			MAKE UP 8 名			修正出席率 98.08 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84										
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ビジター紹介
◆食事懇談
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆会長の時間
◆幹事報告
◆委員会報告
◆青少年活動月間
◆点　鐘

出席報告

代理　**松林　行一君**

◆ビジター紹介

福江中央ロータリークラブより
山本　登君　富山　勇君　浮田　逸郎君

◆欠席者

安永　克己君　　才津　圭策君
伊達　仲一君　　才津　金人君
貞方　利夫君　　池田　忠志君
杉山　　巌君　　早瀬　博道君

◆メーク・アップ

9月11日福江中央ロータリークラブに
安永　克己君　　才津　圭策君
池田　忠志君　　貞方　利夫君
才津　為夫君　　川尻伊之昭君
9月14日長崎東ロータリークラブに
池田　忠志君

スマイルボックス報告

委員長　**才津　卯喜男君**

◆特別奉仕金

福島　良岡君　　才津　祐造君
嵩　　則雄君

計 1,100円

最近不景気のようです。皆さんよろしくご協力のほどお願いします。

愛の古切手報告

委員　**松本　繁男君**

平山　禎己君 800枚　西津　繁矢君 400枚
今村伊之次君 300枚　北島千代福君 100枚
川尻伊之昭君 376枚　計 1,976枚

会長の時間

会長　**平山　禎己君**

11月の長崎での年次大会の出席者は53名でございます。おいそがしいなかをご出席していただくようになりましてありがとうございました。奥さん同伴で53名も集ることはなかなかありませんのでこの際いっそう親睦を高めるようにしたいと思っております。

10日朝の便で出発し1時10分からの大会に出席します。大会終了後、パーティは独自に当クラブだけでやりたいと思っております。大会のパーテーに全然出席しないというわけにもまいりませんので5、6人が出席、早退して当クラブの親睦会に合流することにいたします。

井関先生のお父さんのお知りあいの方の紹介で先日おみえになられました元皇族の賀陽宮のお付きの方から神田ロータリークラブのガバナーをいただきましたのでごらん下さい。

幹事報告

幹事　**佐々野　邦久君**

◦ロータリーの友事務所より、ロータリーカレンダー1部 500円及びロータリーダイアリー1部 1,000円の案内が来ております。必要な方は私まで申し出て下さい。
◦認証状伝達式の案内が来ております。熊本東南ロータリークラブ12月8日午前11時30分より鶴屋デパートにおいて。
◦例会変更の通知が来ております。長崎北東ロータリークラブ夜の研修例会のため、9月18日の例会を午後6時45分よりプラザ会館において。
◦佐世保西ロータリークラブ、長崎北東ロータリークラブより週報が来ております。回覧しております。

青少年活動月間

委員長　牟田　恒昭君

今のところ予定どおり事業を消化しております。ご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

青少年の非行の問題についてですが、中学生の非行の多い事に中学校の先生は小学校に問題があると言いますし、小学校の先生は幼稚園に問題がある、幼稚園の先生は家庭に問題があるのだと段々さがってきます。どうも幼児期の母親の育て方に問題があるように思われます。

先日双葉幼稚園で大阪から大学の講師の先生を呼んで講演会をいたしましたのでその一部を聞いていただきたいと思います。

（テープ　略）

このほかにもいろいろなお母さんのタイプが話されましたが、親子で話し合いながら育てていく、その中でがまんさせること、自立心を身につけさせ、親が全責任をもって子育てをするのが一番いいことだということで話が終りました。



福江城横町口蹴出門　絵・江川　京次君

ロシアの、アメリカの、イギリスの軍艦が長崎港に入港してくる。「辺境の防備を厳重にせよ」五島藩に幕府より命が下り嘉永二年築城。五島家三つめの城である。五島家の政権維持のための城ではない。日本国防という意味を持った類を見ない城である。城の番付けを作るなら「張出大関の格」とお城の博士鳥羽正男先生は城跡を見学されて語った。

チャレンジコーナー

これはすごい!!「健康一口メモ」(2)

■風邪をひくと病院へは行かない。注射などしない。富山の薬で治す方法をとっている。七時起床、三十五坪の部屋を全部掃除、自宅前の国道約十坪清掃散水終了後、浜辺散策、柔軟体操十分間。朝食は米飯二杯、野菜少々、魚類少々。自転車にて会社往復、所要時間三十分。就寝前その場かけ足六百回

（鰺ケ浜　田沢　良秋68）

■“暁にあるき歩いて二万キロ„

老化は足腰からと、これの予防のため発足してより十三年半、ひと朝の歩行距離は七キロ、日曜日と出張日、傘もさせぬひどいドシャ降り日などを除いて月間平均二十日間。勤続十五年以上ともなればどこからか恩給でもくれるのではないかと、それを楽しみに黙々と努めている。（和歌山田辺　矢倉甚兵衛74）

■早朝、店前の道路と市立児童公園の清掃を約一時間、毎朝行なってから朝食を食べる。夜は風呂に入って「亀の子たわし」で全身を洗う。特に足の裏は六、七十回たわしにてマッサージする。現在、風邪もひかず元気に過している。　（茨城下妻　佐藤　利一65）

（ロータリーの友より抜粋）

情報抄録より

社会奉仕の配当金

賢明な実業家なら、社会奉仕は極めて利回りの高い長期投資であることが分かる。資本を増やすのに地元地域社会に勝る場所があるだろうか。配当金は年４回でなく…絶えず続くのである。！

あなたを待っている人達

ローマ法王ヨハネ・パウロ二世、ジェラルド・フォード元米国大統領、フィリップ殿下、エディンバラ公、ポリオ予防用のソークワクチンの開発者、ジョナス・ソーク博士、世界的サッカー選手、ペレ。この人達はすべてポール・ハリス・フェローである。あなたも加わってはどうか？

郷土の知識(4)　五島の原始時代（その3）

●大浜遺跡

昭和37年8月、岐宿の寄神貝塚と共に発掘調査が行われました。弥生時代中期から後期にわたる、今から1700年～2100年前の遺跡です。側頭部に大きなアワビガイと胸部の左側にクジラ骨製品を置いた人骨、腹側に巨大なアワビとウシの臼歯を置いた人骨、左の前膊骨に5個の貝輪をはめた人骨など9体の人骨が発見されました。特に面白いのは9体の人骨のうち4体にアワビが共に埋葬されていたこと、二体に牛の臼歯、二体に貝輪が発見されたことでした。

現在でも五島ではちょっと田舎に行きますと玄関にアワビの殻をぶらさげた家を見かけることがあります。「魔除け」ではないかと思いますが、大浜遺跡のアワビも同じく死者を悪魔から守る意味で一緒に埋めたのではないかと思います。とすれば五島では魔除けの民俗風習として二千年もアワビが利用され続いているということになります。

大浜支所の前に「日本古代の牛骨発掘の地」の記念碑が立っています。弥生の終りから次の古墳時代にかけての日本のことを書いた中国の本があります。女王卑弥呼が統括する邪馬台国のことが書かれている「魏志倭人伝」です。この本には「日本には牛や馬はいない」と書かれているのですが、同時代大浜遺跡から牛の歯が出てきたということは和牛のルーツは五島ではないか、日本古代牛骨の最初の発見地としてこの遺跡を顕彰しようと末広町の藤原忠義さんが計画、遺跡のそばに建立されたものです。

●江湖海底貝塚

大津の八幡神社から少し長手に行った處の江湖の浜に、潮がひきますと大きなアワビの殻や土器の破片が発見され海底に貝塚があることがわかり、昭和44年天皇陛下が御来島になられた年の三月の大潮をめがけて発掘調査が行われました。多数の曽畑式土器によって6000年前の縄文前期の遺跡であることがわかりました。秋においでになった天皇陛下に発掘された土器を国際会館でおめにかけました。アワビ殻製スプーンには感心しました。孔列に人さし指をあて穴をふさいで握り、容器から他の容器へ食物を移したり水を飲んだりしたのでしょう。他に人間の頭骨、イノシシ、シカ、クジラの骨も発見されました。

●白浜貝塚

昭和44年下崎山町白浜海岸通りの排水こう工事でこの貝塚が発見され昭和54年に発掘調査が行われました。時代は縄文後期、晩期、弥生前期、2100年～3000年前の遺跡です。これまで五島では縄文晩期の遺跡の発掘は少なく、縄文終末期の五島列島の姿を考える重要な貝塚でした。

新聞は「古代の五島は海洋文化の華」の五段見出しで報道しました。15,000点の遺物の中には北部九州や西部九州に共通する土器も発見されました。石器の材料は西海町、大瀬戸町、長崎半島の三和町、針尾島あたりで産するもので、筏か丸木舟かよくわかりませんが石の道具を求めて航海したのでしょう。

元来、中国大陸や朝鮮半島で盛んに作られたものと同じ形をした石斧も出てきました。うす緑色のメノウのペンダント、へら状の鯨骨のアワビ起し、磨きあげた約 100本のサメの歯、見事なもので白浜貝塚の人たちは豊かな海や山の幸を求める生活を送っていたことがわかりました。

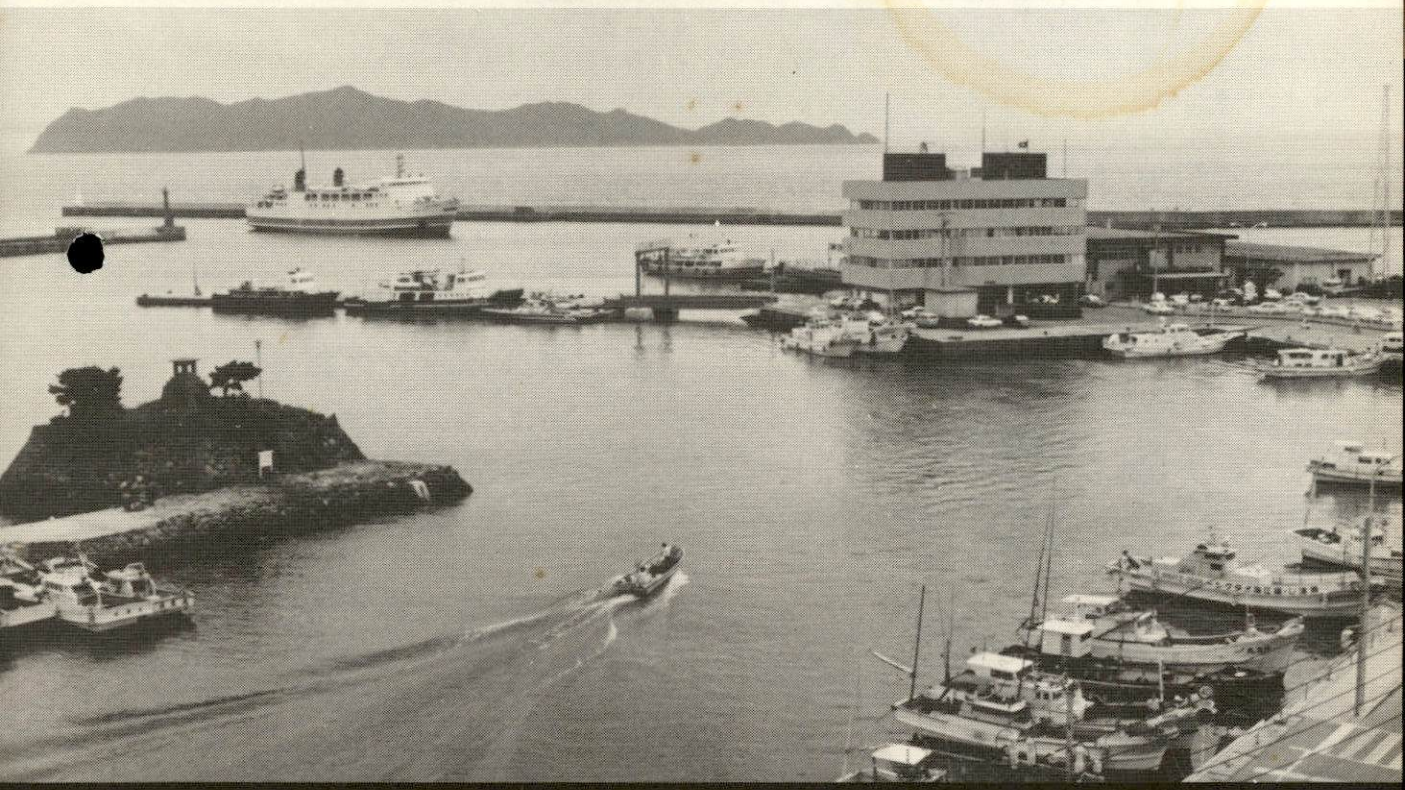
父親とその腕にだかれた二体の人骨が発掘もいよいよ終りになった8月2日ほぼ完全な形で出土しました。死因はわかりませんが親の腕にだかせて一緒に葬ってやったという人間の情愛、それは二千年前も今も全く変りないものでした。思わず目がしらが熱くなる発掘でした。

このほかにも各地の発掘調査が報告されていますが、これで五島の原始時代の話を終ります。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 9 月 7 日
1984～1985年週報第 10 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 7 名								
本日	出席 43 名			欠席 9 名			出席率 82.69 %					
前回	出席 45 名			MAKE UP 6 名			修正出席率 98.08 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08	96.84										
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆国歌斉唱
◆ロータリーソング（奉仕の理想）
◆ビジター紹介
◆誕生祝
　北島　千代福君（S2.9.5）
　松本　繁男君（S5.9.5）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆部内卓話
「世界社会奉仕について」　野田　久雄君
◆点　鐘

誕生祝

北島　千代福君

本日は誕生祝まことにありがとうございました。私は昭和2年9月5日生れで57歳になりました。私の年を追うように孫の数も来月の終り頃には7人目が誕生するようでございます。孫の可愛いのと向脛の痛いのはこらえられると諺にありますように孫は大へん可愛いいものです。私も年をとりました。まごまごしておれません。孫の成長を楽しみながら頑張っていきたいと思っております。本日はどうもありがとうございました。

松本　繁男君

本日は入会して7回目の誕生祝をしていただきありがとうございました。感謝いたしております。今後はすべてに挑戦していきたいと思っておりますが、特に書は、何年、何十年かゝるのかわかりませんが、隷書まで書けたらと思いますので、どうかよろしくご指導の程をお願い致します。本日はまことにありがとうございました。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

ビジター紹介

福江中央ロータリークラブより
平田　嶋雄君　　川村　嘉久男君
今村　七雄君

◆欠席者

水田　亘昭君　　川口　博正君
才津　為夫君　　川尻伊之昭君
福島　良門君　　杉山　巌君
池田　忠志君　　牟田　恒昭君
平山　禎己君

◆メーク・アップ

・9月4日福江中央ロータリークラブに
　福島　義範君　　水田　亘昭君
　川口　博正君
・クラブ協議会で補塡　　山田　和嘉君
・ローターアクトで補塡　牟田　恒昭君

7月、8月とも出席率前年度よりアップしました好成績です。受付けで出席印を忘れる人が半分います。お忘れなくお願いします。

スマイルボックス報告

委員長　**才津　卯喜男君**

◆松本　繁男君　　誕生祝ありがとう。
◆北島千代福君　　同　上
◆特別奉仕金　　嵩　則雄君

計 6,500円

愛の古切手報告

国際奉仕委員　**松本　繁男君**

安永　克己君　228枚　藤田七郎君 500枚
宇本　　功君　470枚　山下　昇君　80枚
貞方　利夫君　92枚　才津金人君 440枚

計 1,810枚

ロータリー財団より

委員長　**今村　伊之次君**

財団事業はその85%が奨学事業でございます。なおかつその奨学事業の75%がポールハリスフェローによる財源であります。当クラブでは今期まだフェローの申し込みはありませんが、私どもの方からお願を申し上げたいと思いますのでその節はよろしくお願い致します。

当クラブではこのボックスは持ち廻りになっております。持ち廻りといいますと半強制的ということがあろうかと思いますが慣例になっておりますので持廻りはいたしますが、そうしなくてもテーブルの上に置いたボックスに、帰りがけに浄財を入れてもらうのが本当のロータリアンではないかという感じがし

ます。皆様方の浄財につきましては理事者とよく相談して米山奨学事業との按分を考えていきたいと思っておりますのでご協力お願い致します。　本日の財団ボックス15,030円

幹事報告

幹事　佐々野邦久君

◦岩永ガバナーより研究グループ交換チーム団員募集の依頼が届いております。募集内容はガバナー月信第3号に記載してありますが会員の事業所からの推薦を依頼したいとのことです。派遣期間は30日の見込みで推薦、人員は男女を問わず一事業所何名でもよいそうです。推薦される方がありましたら、会長か私の方へ申し出て下さい。

◦例会変更の案内が届いております。唐津ロータリークラブ9月18日㈫の例会は観月例会の為、同日の午後7時より悠秀閣に。佐世保北ロータリークラブ9月10日㈪の例会を午後6時30分より佐世保カントリー倶楽部に変更との事です。

◦当地区年次大会の本登録申込書と案内状が届いておりますが、申込書は、仮登録より移記した後、出席予定会員に再確認していただきます。又、仮登録されていない方で11月10日11日のいずれかの日に出席できそうな場合は、私まで申し込み下さい。案内状は、回覧しております。

◦大村ロータリークラブより週報、帯広東ロータリークラブより認証状伝達式の案内状、下五島地区防犯連合会より全防連ニュース、日本交通公社よりアジア大会、つくば科学万博等のパンフレットが届いております。以上回覧しております。

五つの教え

安永　克己君

真心を供える

みえなくてもお花を供えたい。
食べなくても美味を供えたい。
聞えなくても話したい。
見えざるものへの真心は美しい。

解説)

俳人で曹洞宗の僧であった種田山頭火の母は三十三歳の時、十一歳の山頭火（正一少年）を残して死ななければならなかった。それが放蕩の夫に対する妻として、最後の訴えであった。山頭火は後に熊本で出家、坐禅をして放浪行乞の生活の中から、人間の真実に迫ろうとした人である。その句に、

うどん供へて母よ私もいただきまする

というのがある。みえざる母こそ真実山頭火の母であり、山頭火の心なのです。

道元禅師は「この経のわれらに受持読誦せらるるは、経のわれらを摂取するなり」と示されている。私がお経を読むのではない、私はお経に読まされているのだ。私が真心を供えているのではない、真心によって私は供えさせられているのだ。

朝の合掌

朝の合掌に今日を生きぬく願いを、
昼の汗に生きているよろこびを、
そして夜の反省に生かされている感謝を。

解説)

島秋人さんは、昭和4?年、死刑に処せられました。中学を卒業後、飢えにたえかねて農家に押し入り、二千円を奪い争ってその家の人を殺した罪でした。獄舎の中で、中学の時ほめてくれた絵の先生の手引で和歌をはじめ、処刑一年前の歌に

「素直さの深まり来るによろこびつ、しあわせなりと思い愛しむ」と詠んでいます。素直な人になりたいという青年らしい願いと、素直さにめざめてゆく生のよろこびと、そしてみたされた心を感謝することが、この人を救っていたのです。

今なさざれば

今なさざればなす時ぞいつ、君なさざればなす人ぞだれ、今なすべきなり、君なすべきなり、時は待たず、人もまた往く。

解説)

釈尊が80年の生涯をまさに閉じようとする時の説法が「遺経」で、その中に「世は無常なり、早く解脱を求め、智慧の明を以て、諸の癡闇を滅すべし」と最後の教化をされております。

今、私がなさなければ、めぐりあうべき真実もなにものもない。ただ苦悩の闇の中を無為に生きるだけである。道元禅師が中国での

修行時代、炎天下でキノコを乾す老僧にねぎらいの言葉をかけた時、「他は是れ吾にあらず更にいずれの時をか待たん」と述べたという。来るか来ぬかわからぬ未来、してくれるかくれぬかわからぬ他人、たのみの綱は今この一しゅんだけであり、私でしかない。その今の私をよりよく生かす術を考えよう。それが人間に与えられた使命ではないか。

四苦の海

身を捨てて、浮世もあるに四苦の海
ワラ（我）にすがりて　おぼれゆく人。

解説）

「朝顔は馬鹿な花だよ、根も無い垣に、いのちまでもとからみつく」という唄もある。生老病死の四苦に溺れ、欲に目がくらんでつかんだモノこれ程不確かなものもあるまい。実はそれが確かだと過言した「我」であったとは。では一体、何にすがって生きてゆくべきか。

禅では「放下著」という。俺が、私が、の「が」という、そのツキモノを落しなさい。名誉、名声という飾り物をかなぐりすてなさいということである。

言葉をかえれば、み仏に身をゆだねてしまいなさいということである。その時、四苦の海は仏の慈悲の海となり、浮世ながら、おのずから安らかとなろう。

坐り直そう

世の中には、やかましい所と静かな所とがある。自分の心にも静かな時と、さわがしい時とがある。息をととのえ、坐りなおしたとき静かな仏の道が現成する。

解説）

沢木興道老師の言葉に次の様なのがある。「一人おるとそれほどでもないのに、グループができるとそこに麻痺状態が発生し、人間すっかりバカになってよいか悪いかわからなくなってしまう。

グループぼけするのである。そのグループぼけしたいがために、わざわざ会費を出してぼけにゆくやつもあり、一方いかにぼけさせるか、苦心して広告しているやつもある。われわれ世の中から遠ざかっているのは逃避しておるのではない。この麻痺状態をおこしたくないからである。

グループぼけからぬけ出して坐るとき、仏の道が実現するのである。

私の好きなことば

（ロータリーの友より抜粋）

●サトーハチロー先生の「ひとにはやさしく自分にはきびしく」
「四つのテスト」とともに店頭に掲げて、毎朝暗誦しています。　（袋井　豊田　勝義48）

●かけた情は水に流し、受けた恩は石に刻め。
君子の交わりは淡き事水の如く、甘き事醴の如し。
前者は、これこそロータリーの精神だと思いますし、後者は、ロータリアンの会員親睦はすべてかくありたいと考えるからです。
（山中　塚田　久雄55）

●(1)病気を診ずして病人を診よ。
(2)平常心応物
自分の心と言動が〝そうありたい〟との願望が人生訓であり座右の銘であろう。物質文明の時代になればなるほど〝心〟が大切になってくると思われる。どんなに科学が先行する時代になっても、医療の根本は〝心〟であると信ずる。　（加須　湯橋　十善53）

●賢者は愚者に学び、愚者は賢者に学ばず。
どのような方の意見も拝聴しなければと思っていますので　（黒磯　山田　一典54）

●いつもニコニコ、いつもいそいそ。
ロータリアンこそ生きるよろこびを日常生活に表現して、先達していくべきであると思います。奉仕も親睦もニコニコといそいそで。
（東京田無　小峰　令丸53）

●七転八起
入社祝いにうたってくれた母の「さのさ節」を今も肝に銘じている。「韓信が股をくぐるも時世と時節、踏まれし草にも花が咲く。寒に耐ゆるの梅まさに香す。人間万事忍耐に有り、七転八起のね。浮世じゃて、心配しやんすな、牡丹も菰着て春を待つ」
（奈良大宮　清水　敏男50）

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 8 月 31 日
1984～1985年週報第 9 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会長	平山禎己
副会長	池田敏郎
幹事	佐々野邦久
雑誌会報委員長	的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 7 名								
本日	出席 45 名			欠席 7 名			出席率 86.54 %					
前回	出席 45 名			MAKE UP 5 名			修正出席率 96.15 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08											
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（それでこそロータリー）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　才津　卯喜男君（T12. 8.30）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス
◆愛の古切手報告
◆会長の時間
◆幹事報告
◆委員会報告
◆部外卓話
◆点　鐘

誕生祝

才津　卯喜男君

本日はどうもありがとうございました。私は大正12年８月30日生れでございます。61歳になりました。１からやりなおしで１だけ残して６は捨てることにしました。今年で１歳でございますので若がえって大いに頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介

福江中央ロータリークラブより
川崎　芳夫君　　伊原　幾美君
山下　信泰君　　和田　稔君
梁瀬　栄君　　浮田　逸郎君
平山　誠二君

◆欠席者

井関　哲郎君　　才津　圭策君
福島　義範君　　長谷川庫一君
山田　和嘉君　　川尻伊之昭君
杉山　巌君

◆メークアップ

・８月28日福江中央ロータリークラブに
中村　繁春君　　長谷川庫一君
山田　和嘉君　　才津　金人君
才津　圭策君　　才津　為夫君
・ローターアクト出席分で補塡
井関　哲郎君　　川尻伊之昭君

スマイルボックス報告

委員長　**才津　卯喜男君**

◆浮田　逸郎君　始めてのメークアップよろしく。
◆梁瀬　栄君　同上。
◆平山　禎己君　座禅会が盛大に、無事終了しました。
◆才津卯喜男君　誕生祝ありがとうございました。

計10,000円

愛の古切手報告

委員長　**山下　昇君**

山下　昇君　　300枚

少し不調のようですのでよろしくお願い致します。

幹事報告

幹事　**佐々野邦久君**

・例会変更のお知らせがまいっております。福江中央ロータリークラブ９月11日の例会を観月会の為19時30分より海浜荘に変更。
・東長崎ロータリークラブ９月４日の例会を懇親会の為18時30分よりプラザ会館に変更。
・マニラ大会、 273地区年次大会、神戸南ロータリークラブ認証状伝達式の案内パンフレットがまいっておりますので回覧致します。
・日本の松の緑を守る会のアンケートが出来ておりましたら私の方へ届けて下さい。
・例会後、理事会を行ないます。

委員会報告

◎青少年奉仕委員会　　牟田　恒昭委員長

金福寺で行われました座禅会には子供37名と当クラブから平山会長、佐々野幹事、山下昇、松本繁男、安永克己、平山徳一の皆さんと私が出席しました。

なお平山先生には子供たちに「道徳と禅」のテーマで講話をしていただきました。

世界社会奉仕について

地区委員　**野田　久雄君**

世界社会奉仕とは、ある国のロータリー・クラブ又は地区が他の国のロータリー・クラ

ブを支援して、生活水準の向上に役立ち、かつ必要なプロジェクトを実施し、当該地域間の国際理解の増進に役立てるプログラムです。

国際性をなくすれば、ロータリーの存在価値を失うと云う理念のもとに世界社会奉仕が重視されています。

国際ロータリーの中央事務局には、世界社会奉仕計画資料室があって、各国のクラブ、或は地域のプロジェクトが記載された資料があります。

各プロジェクトは、自分の地域で資材や資金の調達出来ない場合に、クラブが他の地域社会の援助を要請して、その援助のもとに活動を行うものであります。

プロジェクトは活動の種類別にＲＩの中央事務局の資料室に登録されています。その種類は保健、地域社会の開発、及び教育等多岐に亘ります。資金額別では、小規模—約1000ドル、中規模—１０００ドル～５０００ドル、大規模—５０００ドル以上に分類されています。

第２７４地区の本年度の事業計画は、昨年度よりの継続される援助として、印度に対するＰｏｌｉｏ予防ワクチン購入に必要な資金として１０００ドル、フィリッピンの衛生施設建設のための基金として１０００ドル。

本年度新に保健プロジェクトとしてＰｏｌｉｏ対策資金として１０００ドルを加えることになりました。尚地区内クラブより寄せられた援助金７万円の処分については委員長に一任することにしました。

クラブが積極的に援助活動を実施したい場合は日本支局に連絡すれば援助しようとするプロジェクトに関する詳細な書類を送ってもらえることになっているし地区の世界社会奉仕委員長の協力が得られることになっています。

部外卓話　植物の世界　植松　庄寿先生

私、植物に関心を持つようになったのが40年前ですから40年間植物と取り組んでいることになります。私は植物と取り組んでいることを大へん喜んでいます。植物は特殊な地域を除いてどこにでもあります。そしてこの植物の世界は限りないものを持っています。

五島の植物といっても非常に違ったものがあります。特殊のもので灯台の登り口の右側にシマシヤジンという植物がたくさんあります。キキヨウ科で紫の花が咲きます。観光客がきれいなものですからひょっと抜きます。ところがこの花抜かれないようにできているのです。根が深く直根ですからつるはしでないと採ることができないようなしくみになっております。それから五島には熱帯に近い温帯のものがあります。アコウ、ハマヂンチヨウなど大へん貴重なものです。それから寒帯地方にあるようなものもあります。例へば香珠子の海水浴場に行く両側のやぶの中にカシワ餅を作る葉っぱの木があります。これは寒帯のもので、五島では人の高さぐらいですが北海道では大木になります。秋に山に行きますと真っ赤になる、モミヂの葉のようなものがあります。ウリハダカエデというのですがこれも北方系の植物です。

温帯のものはもちろんですが熱帯系の植物、北方系のものと五島は植物の宝庫です。特に玉の浦、そして福江島、上五島はそうでもありませんが私の趣味を生かすためには大へん便利な處です。植物の名前を憶えるのには努力がいります。私40年間やっておりますがまだ知らない草木が⅗はあります。しかし五島の草木はだいたい知っているつもりです。

しかし知っているだけではいけない。エノキとムクの木は全く同じですがよくよく見ると違っているのです。ムクの木は葉が中心の右と左が同じですが、エノキは葉脈の中心から右が大きく左が小さいのです。そしてムクの実は黒くうれておいしいですがエノキは黒くならない。緑色です。木肌もムクはやゝ黒っぽく、エノキは灰色です。同じように見えるのですがどこか違っている。こんな違も知らなければなりません。

植物の変化は同じ環境にありながら違うものがあります。例へば日本とニュージーランドは大体同じです。北緯と南緯が違うだけ。雨も大体同じ、島国でもあります。ところがニュージーランドにはカヤ、モミはあるので

すがマツやスギは全くないのです。

同じ環境にあっても地域によって違うのもおもしろい。特に福江のことでは上の町の旧播磨邸に南洋スギがあります。播磨さんのご先祖が南方から引きあげてくる時に植木鉢に植えて持ってきたそうです。オーストラリアのノーホーク島が原産です。私はこれがとても見たくて出かけました。シドニーに着くと空港の近くにこの南洋スギが生えていました。ノーホーク島と五島は緯度が同じです。五島が大体北緯33°、ノーホーク島は南緯30°です。条件は同じですがオーストラリアには播磨さん宅のような大きいのはないのですが高さは高いのです。

面白いもので、同じ地域でも高さや雨量でも違う。植物は条件を与えなければすくすくと自分の本性をあらわすことは出来ません。

サボテンにとげがあるのは何故でしょうか。あれは水分の蒸発するのを防ぐためです。溜ったらなるだけ外に出すまいとするのです。ですから砂地にも生えるのです。

男女群島にハマトラノオという植物があります。夏には葉を内側に巻いて蒸発を防いでいますが雨が降ると葉を開いて水をうんと吸いこむのです。

ランを見て下さい。白い根が土の中から出ています。空気が欲しいのです。空気中から湿気を取り入れているのです。よくできています。みればみるほど、勉強すれば勉強するほど味のあるのが植物ではないかと信じています。

カナダのカナデアンロッキーに氷河を見に行ったことがあります。氷河のある隣の岡に名も知れない小さい花が咲いていましたが高地ですから小さいのです。

南米のサバンナ、草がはえて低木です。土が赤く、固く侵蝕されやすい。そこで大木やいろいろな生長の早やいものは生えきれないのです。南米のベネズエラ、コロンビア、ボリビア、パラグアイ、ブラジル、ウルガイこんな處にとてもサバンナが発達しています。

アメリカ西海岸のグランドキャニオン、あそこは高く寒いので木はたくさんありますが低木です。同じくラスベガス、ここはカジノだけの人工の町です。植物は人工的に植えられたものだけで種類は非常に少ない。メキシコに行ってみますと草木がない。だからメキシコの人たちは郊外に石などを運んで家を造り、その廻りに草木を植えているだけでどうやら植物の姿を見うる程度のものです。

私たちはいろいろなことを研究し、見たり聞いたりしますが実際に行ってみなければ何も話ができません。

私はアマゾンが大へん好きです。長さが6.7千キロもあるのです。アマゾン河はペルーとコロンビアから流れているのですが、コロンビアから流れてくる水は黒っぽくて重たいがペルーから流れてくる水は黄色で軽い。その合流点がマナウスです。ブラジルの中央にあります。この合流点はどうなっているかといいますと流れてくる水の重さが違うので段をなしている。黄色と黒っぽい水が背中合せに1000キロ流れ、それが今度は溶け合って下流に流れて行っています。不思議でなりませんでした。

ブラジルとパラグアイとアルゼンチンの境のところにイグアスの滝があります。これが又実に珍らしい。水量が多く水滴でいつもボーツとしています。こういった水滴が多いところですから木に付く着性ランがとても多くどこを見てもランがいっぱいです。下を見るとコケがあるイグアスの滝には又来なければいかんなと思いました。ここで、もっとも驚いたことはタケがあったことです。あっち一かたまりこっち一かたまり群をなしています。その姿を見て又びっくり日本の竹と違うのです。五島家庭園にキンメイチクという竹があります。これは群をなす性質をもっていますがモーソーチクは群をなすことはないのでです。それが一かたまり、一かたまりになっている。こういうことも旅行しなければ見ることも写真にとることもできません。

宵待草のやるせなさ……という歌がありますが本当はマツヨイグサなのです。

「栴檀は双葉より芳し」という言葉がありますが西行法師がビヤクダンを間違ってセンダンと読んだのです。実はビヤクダンなのです。センダンは匂いもへちまもない。センダンとビヤクダン、ダンもダンダン大きなダン違いです。こんな間違いもあるわけですね。これでおしまいにします。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 8 月 24 日
1984～1985年週報第 8 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 5 名								
本日	出席 46 名			欠席 6 名			出席率 88.46 %					
前回	出席 47 名			MAKE UP 3 名			修正出席率 96.15 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08											
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆四つのテスト唱和
◆ビジター紹介
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆会長の時間
◆委員会報告
◆部内卓話
◆点　鐘

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介

福江中央ＲＣ　川村嘉久男君

◆欠席者

伊達　仲一君　　野田　久雄君
才津　金人君　　中村　繁春君
川口　博正君　　山田　和嘉君

◆メークアップ

野田　久雄君（地区役員会出席分で補塡）

スマイルボックス報告

委員長　**才津　卯喜男君**

◆特別奉仕金

佐々野邦久君　嵩　則雄君　計 1,500

愛の古切手報告

委員長　**山下　昇君**

◆佐々野邦久君　1000枚
◆才津　圭策君　1887枚　　計2887枚

幹事報告

幹　事　**佐々野　邦久君**

・大村北ロータリークラブより中国留学生基金への募金要請が来ておりましたが、８月10日の理事会において当クラブの会員１人あたり千円の寄附をお願いしようという事になりました。これは、強制ではありませんが、できるだけの協力をお願い致します。昨年度も同じ条件でお願い致してます。帰る時にでも青山さんの方へお願い致します。

・先日お渡ししておりました年次大会の仮登録申込書を私の方まで提出願います。登録用紙をなくされた方は、口頭または電話でも結構です。地区大会事務局への申込みが８月31日となっておりますので至急お願い致します。

・社団法人「日本の緑を守る会」より，アンケートが来ております。できましたら来週の例会までに私の方へ提出下さい。

・防犯協会連合会より、全防連ニュース誌が来ております。

・ＲＩよりThe Rotarian 誌が来ております。

・長崎ロータリークラブ、長崎北ロータリークラブより週報が来ております。以上の各誌を廻覧しております。

委員会報告

◎雑誌会報委員会　的野　圭志委員長

本日の週報にアメリカ第611地区パストガバナーＬ・Ｓ・クレイドラーさんの「四つのテストはすたれた」をのせております。

真実かどうか。みんなに公平かなど別に深く考えることもなくこれまで唱和などしてきました。又そんなに深く考える必要もないのではないかと思っておりましたが、このクレイドラーさんの文章を読んで改めて四つのテストの重要さがわかりました。特に新入会員の方々は再読、三読してもらいたいと思いロータリーの友より転載しました。

◎青少年奉仕委員会　牟田　恒昭委員長

会長からご案内がありました明日、明後日の座禅会の要項がまいっております。参加される方に差し上げますのでお申し出下さい。

◎社会奉仕委員会　才津　圭策委員長

先月実施した海水浴場の看板の書きかえは江川さんから無料奉仕をしていただきました。ありがとうございました。

部内卓話　道徳教育の今昔

平山　徳一君

私が子供の頃の学校における修身の時間は説教の時間で、眠たくて眠たくて私にとっては全く睡魔との戦いの時間でありました。

その後代用教員になり３年生を担当することになりました。ところが３年生から修身教育が始まり、修身を受ける身が授ける身になりました。第三課「天皇陛下万歳」という六字を三時間で教えるという責任を負わされたわけです。全く閉口しました。二重橋を見たこ

ともなければ、天皇陛下のことについて何も勉強した事もない修身の丙先生が教壇に立ったわけです。

今考えてみますとあの時代の道徳教育の中心は教育勅語であったようです。「父母に孝に」「兄弟に友に」「夫婦相和し」という立派な言葉がうたわれていました。

修身とは〝天下を平らかにせんと欲するものは先ずその国をおさむ〟〝国をおさめんと欲するものはその家をととのう〟そして〝我が家をととのえんと欲するものは先ず身を修めよ〟というこの我が身を修めよという修身だったようです。こうした一連の中で修身教育がなされたのですがこの修身が戦後を境にして一変します。教育勅語を読むべからず、修身を教えるべからずの占領軍からのきびしい達しの中に民主主義が生まれてきました。

この民主主義をささえるものに米国では開拓精神と宗教。自由平等をささえるものにイギリスでは常識があり、フランスでは博愛があると言われています。そして日本では道徳で民主主義をささえていこうという結論が出てきたようであります。

紀元前 400年ギリシャにおいてソクラテスが人間の終極の目的は道徳であるというのに対してソピットという学者は知性であると論争、結局ソピットに凱歌があることになるのですが、やがてそれはソクラテス説にかたむき、明治５年我が国の学校教育制度が施行された段階ではすでにソクラテス説になって教育がスタートしております。

道徳教育は道徳的価値判断、道徳的心情、道徳的習慣の三つの大きな柱によって作られていきます。学校の未設置時代は知性も道徳も勿論家庭でなされていましたが学校が設置されるに及んで主として知性を学校にゆだね道徳教育は集団で行う以外のものはほとんど家庭に残されることになりました。

三つ子の魂百までと言われますように入学前に子供の道徳教育の大半が家庭で行わなければならない。しかし実態は知性は家庭で道徳は学校でという全く逆の教育がなされているように思われます。

先程国と家と身をおさめるということを申しましたが、終戦で国は破れ、家は壊れ、身は汚れてしまった状態の中で民主主義が生れてきました。学校では道徳教育はほとんどなされていなかったのですが昭和46年頃から文部省が神話の中に日本民族のあり方を示し、道徳の基本としようと神話の復活を考えたのですが例の家永三郎氏と文部省の教科書裁判で文部省が負けてしまいこの計画もだめになってしまいましたが文部省はなんらかの形で道徳教育を再興させなければならないといろいろと検討がなされているようです。しかし修身は教えるべからずというマッカーサーの通達が災いしてなかなか先に進まないのが現状のようであります。それでは今どういう形で学校で道徳教育がなされているかといいますと偶像崇拝的であってはならない。自主性、自発性を尊重して行うとされ、「道徳教育は学校教育活動全体を通じて行うことを基本とする」という文部省通達をふまえ、道徳教育ということでは週２時間、全教科を子供たちの生活をとおしていく。道徳の時間としては週一回、これも教科書があるわけでなし、修身があるわけでなし先生と生徒との話しあいで人間形成がなされるという消極的な教育がなされているような気がしてなりません。

私の教師時代を考えてみましても学校教育が子供たちに与える道徳的影響は微々たるものではないかという気がいたします。そういうことを考えてみますと今は家庭教育が見なおされねばならない時期が来ているのではないかと痛切に感じております。親の、大人の姿勢が問題です。子供は親の生きざまを見て成長していきます。からだで子供たちを教えていくというこの姿勢が欠けている気がしてなりません。特に親と教師がもっと真剣になってこの問題について考えなければならないと思います。子供たちを三無主義などといいますがこの言葉は大人にあてはめても差しつかえないのではないかと思います。子供の姿を大人に置きかえて再考してみる必要があるのではないでしょうか。

こういったなかで最後に宗教の問題をとりあげてみたいと思います。

宗教の宗の字は宗家（ソウケ）の宗でつまり宗教とは教育の根源であります。宗教という既成の宗教団体という狭義なものでなく、一人一人の人間性の本質にふれるものが宗教であるという観点に立って宗教を考えてみたいのです。道徳をつくる三本の柱ー道徳的価値判断、道徳的心情、道徳的習慣の三つを戦後失ってしまいました。この失った三道の再考として宗教教育というものをも一回考えなおしてみる必要があるのではないかと思います。そうしないと子供たちの人間形成に大きな禍根を残すことになるのではないかと心配されます。これで私の話を終ります。

一日父親となって母子家庭の児童と史跡巡り成功裡に終了

社会奉仕委員長　**才津　圭策君**

台風10号の進路を気にしながらの行事開催でしたが、気づかわれた台風の余波もなく薄雲の絶好の行楽日でした。

８月19日（日曜日）市役所前庭に集合。行

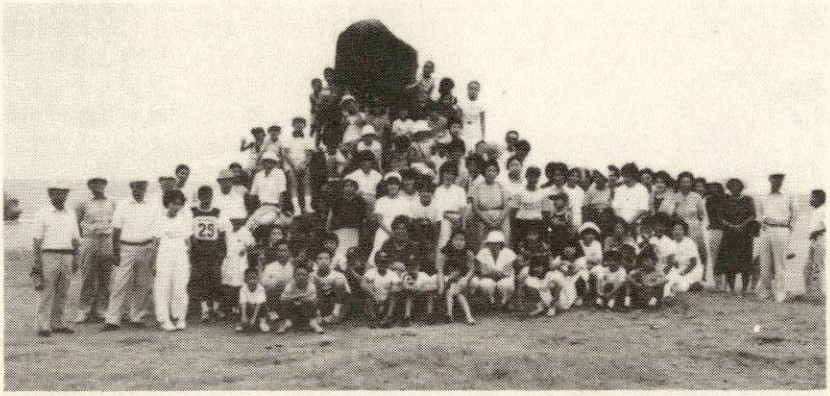
事の開催にあたっての挨拶とコースの説明をいたし、母子家庭の会会長の出口マシさんの挨拶があり9時30分に出発した。

参加者　子供54人、母親27人、社会福祉協議会職員と民生委員の方々25人、総勢 106名、3台のバスをつらねての出発でした。

先づ繁敷ダムへ、ダムを車で一周車中で的野君より一米の角で95万個水がはいる大きさのダムであるなどの説明があり、高浜へと向かった。荒川に出来た4つのトンネルの内完成された3つのトンネルを通り高浜着、高浜では白砂と碧い海のなかを子供達は喜々として白い砂浜でたわむれた。

つぎの三井楽町総合運動公園内の多目的研修所での昔の農機具などを見学、熱心な子は説明にメモなどをとる子もいた。三井楽町公民館で昼食、母と子の久しぶりの行楽のだんらんに会場もなごやかな雰囲気につつまれ、予定の休憩時間を20分程オーバー、やっとつぎの魚津ヶ崎へ、魚津ヶ崎では的野会員による日本文化発展の形成の要となった重要な港であったこと。遣唐使船派遣の時代的背景の説明などあり、岐宿町資料室へと向った。同資料室では出土された山内陶器など見学帰路に着いた。2時30分お疲れさんのお別れの挨拶をかわしながら無事行事を終了解散した。

（参加者　的野君・佐々野幹事・早瀬君・江川君・水田君・才津圭の6名）



母子家庭の子供史跡巡りスナップ







週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 7 8 月 17 日
1984～1985年週報第 7 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 7 名								
本日	出席 47 名			欠席 5 名			出席率 90.38 %					
前回	出席 45 名			MAKE UP 4 名			修正出席率 94.23 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08											
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（我等の生業）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　中村　繁春君（T14. 8.15）
◆食事懇談
◆出席報告
◆幹事報告
◆委員会報告
◆点　鐘

誕生祝

中村　繁春君

皆さんありがとうございました。私大正14年8月15日の生れです。戦後はそれが終戦の日と重なりまして、いろいろ悲喜こもごもかってはあったものでございました。

一度っきりの人生でございますから悔のないよう生きていきたいと願っております。

皆さんよろしくお願い致します。本日はありがとうございました。

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介

平田　嶋雄君　　山下太一郎君
川崎　芳夫君　　今道　喜三君
郡家　重治君　　富山　　勇君
志田山久勝君　　森　　明君
川村嘉久男君　　坂井　寅雄君
以上福江中央ＲＣより

◆欠席者

佐々野邦久君　　早瀬　博道君
才津　圭策君　　川口　博正君
山下　　昇君

◆メークアップ

早瀬　博道君　　北島千代福君
井関　哲郎君　（8月14日福江中央ＲＣに）
久米　哲彦君　（福岡・城南ＲＣに）

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆坂井　寅雄君　初めてのメークアップ。よろしく。
◆今道　喜三君　同　上
◆福島　義範君　お盆が無事終りました。
◆中村　繁春君　誕生祝ありがとう。
◆特別奉仕金　　杉山　巖君　北島千代福君
嵩　則雄君　計10,500円
本年度累計 177,600円

幹事報告

副幹事　**牟田　宣昭君**

●お礼状がきております。映画「こんにちはハーネス」の福江上映を成功させる会の早瀬道雄会長さんから「ご協力ありがとうございました」ということです。なお収益金 280,420円を愛の共同募金へ寄附されたそうです。

●大村北ＲＣからの「中国からの私費留学生を支援する白楊会」について理事会を開き、承認を得られましたので会費各人に1000円をお願いすることになりました。

年間事業計画発表

◎出席委員会　安永　克己委員長

ロータリーはまず出席からと言われますよう出席なくしてはロータリーの目的は達成できません。そういうことで本年は無断欠席者を無くすよう努力しますので欠席者は他クラブへのメークアップをよろしくお願い致します。なお常習欠席者にはそのつど電話する場合もありますのでご承知おき下さい。出席の印は必ず本人で押して下さい。

◎親睦委員会　才津　卯喜男委員長

「ロータリーは親睦から」というロータリー理念のもとに親睦の輪を広げ、さらに交流を深めていきたいと思っております。忘年会、ボーリング、麻雀、囲碁、釣り、花見。月見の要請も出ております。長崎の年次大会には20組から25組の出席をお願いいたします。奥さん同伴で島外会員との交流、親睦をはかって下さい。

◎雑誌会報委員会　的野　圭志委員長

基本方針、努力目標は昨年度とかわりありません。ロータリーの友、月信はロータリー情報のかたまりですので必読事項、興味ある記事を例会や週報で紹介して同誌への関心をさらに高めたいと思います。週報に郷土の知識を連載していきます。安永さんから毎月1回の投稿の申し出がありました。どうぞ皆さんも何でも結構ですからご投稿をお願いします。

◎職業分類委員会　池田　敏郎委員長

約40の未充填を用意しております。会長方針の４名増強には充分だと思いますので会員の皆さんのご推せんをお願い致します。

◎会員増強委員会　宇本　功委員長

今日の週報に当委員会からのお願いをのせております。当クラブの若がえりという面からもおもちの職業分類を若い人に貸し与へてその面からも増強をよろしくお願い致します。ガバナーがおっしゃっておりましたように皆さんお一人お一人が増強委員でございますのでその点もよろしくお願い致しておきます。

◎会員選考委員会　山口　七之助委員長

会員選考にあたりましては全会員からきらわれないような、親しみやすい人柄の人を選考してゆきたいと思っております。親睦が一番大事ということでございますのでそういう方針に従って選考をすゝめて参ります。

◎広報委員会　山田　和嘉委員長

今年度の広報委員会を山下弥太郎さんと担当致しますのでよろしくお願い致します。

広報はご承知のように広く報道するのがその仕事で部外と部内とになります。部外広報としましては地域社会の人々に、ロータリーの活動情況や、奉仕活動の真の意義を正しく認識してもらうために行うので、これは報道機関にお願いしなければならないことですので、報道関係者との懇談会を計画しております。一方部内報道では出席委員会が「無断欠席」を強調しておりますので、その手段として会員のご家族、特に奥様方にご協力をお願いし、ロータリーに対する意識と出席に対する連帯感を高めていただくために出席委員会と協同で各ご家庭にＰＲ致したいと思っております。

◎ロータリー情報委員会　才津　祐造委員長

今年の活動方針としては新会員教育に重点を置いていこう、それに付随して研修炉辺会議を実施してゆくことを大きくとりあげております。それから会員の地区大会、ゼネラル・フォーラムへの参加の推進、特に新会員の参加を極力お願いしていこうと思いますのでよろしくお願い致します。

◎記録保存委員会　福島　義範委員長

週報、月信の保存それに主な写真をとりまして記念誌などの参考資料を集めておきたいと思っております。各委員会の活動状況を記録保存しますので写真をとる時にはなるべく早やめに連絡をお願いします。「今来てくだはれ」ということがないようお願いします。

◎プログラム委員会　中村　和正委員長

公式訪問が早かったので皆様にはいろいろごめいわくをおかけしました。今年は会長が遊びの方をやってくれということですので月１回どこかに遊びに行って野外の例会をやったらどうだろうかと思っております。１カ月に５週ある月は外部卓話者１人をお願いします。来週あたり皆さん方に卓話についてのアアンケートをお願いします。

◎ＳＡＡ委員会　貞方　利夫委員長

今年度は昨年同様ユニークで又規律ある例会づくりに努力していきたいと思っております。よろしくご協力下さい。

四つのテストはすたれた

ツルサ東南　**Ｌ・Ｓ・クレイドラー**
（米国 第611地区　パストガバナー）

「四つのテスト」は過去の遺物だといったら、怒りだす会員がいるだろう。このテストを金科玉条としている会員は少なくない。だが残念ながら、いまやこの「テスト」は時代おくれのものとなった。

五十年前、この「テスト」が創られたときはたしかに効き目があった。当時の実業家、専門職業人は昔風の道徳を重んじ、日常の生活でその実践に意を用いた。だが、古きよき時代は去り「四つのテスト」は、理想主義の形見として博物館入りの代物となっている。

この「テスト」のことはロータリアンであれば入会したその日から知っているはずだ。ポール・ハリスやロータリー・バッジと同じようにロータリーと一体のものだからである。

だがこの記事を読んでいる会員のなかには、この「テスト」がどういうものかさえ知らない人が多数いるのではないか。医者によると〝人間の身体でも、使わぬ部分はだんだん退化して、機能を果さなくなる〟ということだが「四つのテスト」もそれと同じだ。

目をとじてそらんじてみなさい。たった二十四語(原文で)しかない。小さな子どもでも

一回習っただけで、もっと長い文章をそらんじることができよう。一般にロータリアンはこの「テスト」を何百回となく見てきているはずだ。それでも全部思い出すことのできる人はまず少ない。

私は他クラブを訪問するたびに〝四つのテストを、全部そらんじることのできる会員がいたら、一人につき百ドルを、そのクラブの名前でロータリー財団に寄附しよう。その代り暗唱できない会員一人につき５０ドルもらう〟と提案している。この挑戦を受けてくれたクラブはまだ一つもない。

もっとも、そらんじることが、できたとしても、実行したがらない、あるいは実行できないのであるから、どうということはない。競争の激しい１９８０年代に「四つのテスト」は無縁のものなのだ。

たとえば**真実かどうか**について考えてみよう。古今東西、幾多の詩人、先哲が真実とは何かを定義しようと数百万言を費やしている。だがわれわれ実業人、専門職業人にとって問題は「真実とは何か」を知ることではなく、それを受け入れることができるかどうかなのである。その答は明白だ。われわれは真実を認めることができないのである。みなさんは、自分の作っている製品が最上のものではない、他の同業者のものより劣るということを素直にみとめて、公表しようとするだろうか。結局のところわれわれは株主や家族に対して責任がある。最上、最高志向の現代にあって、最良のもの、最も強いもの。最も早いものを作らなければ、競争に負けてしまうのだ。

「真実かどうか」という質問は、生活がゆったりしていた五十年前に考え出されたものである。ハーバート・テイラーが、テストを作ったとき、広告マネジャーに対し〝事実のみを知らせよ〟と指示したといわれる。今これと同じ指示を出すことのできる実業家がいるだろうか。

みんなに公平か　公平の基準をどこにおいたらよいのか。公平であろうとすればまず、いろいろと判断する必要がある。自分のしていることの何かが他の人の権利を侵しているかも知れないとき、公平ということを本当に心配するだろうか。心配しないという答が圧倒的に多いハズだ。自分だけに公平であればよいというのがまず本音だろう。

善意と友情を深めるか　ポール・ハリスは千人の友を持つ者には、一人として余分の者はいない、というエマーソンの言葉を好んで引用した。私には、千人の友人はいない。百人もいない。真の友人といえるのは十人いるかどうかというところである。だが知り合いなら、何千人もいる。彼らの多くは、私に気持よく接してくれ、私を喜ばそうとしてくれる。よい友人を持つのは難しい。真実と公平を重んじなければならないからだ。われわれの多くは、むしろ、気持のよい知り合いをたくさん持つほうを選んでいる。

みんなのためになるか　この質問のなかで、「みんな」の部分だけ余計である。「ためになるかどうか」という点は理解できる。私は、セールス技術の講師だが、セールスの道を説くときは、製品それ自体よりも、むしろその製品がどういう利点をもたらすか、という点を売りこむよう教えている。

われわれはみな自分のためになるものを欲している利己的な人間であって、今日世界の国々の間に起っている争いが、そこに由来していることなど考えようとしない。

さて、ここまで読んでみなさんは、私のことを、かってない反ロータリー的人間だと思うにちがいない。実際は私はそんな人間ではない。大分昔のことだが、誰れかに何かについて真剣に考えてもらうには、その何かを弁護させるように仕向けるのが、一番よい方法だと悟った。

私はいまここで悪魔の代弁者の役を演じた。なぜなら、いまこそロータリアンに「四つのテスト」の価値をはっきりと示してもらい、そのために弁じてもらうことが緊急に必要とされていると思うからである。

われわれは決してすたれることのない、永久の価値をもつこの「テスト」を託されてきた。だが、使わなければすたれてしまうのである。

みなさん、「四つのテスト」いまだすたれずとはっきり実証してみせようではないか。「四つのテスト」がすたれるということは、われわれがすたれることなのだ。

（ロータリーの友ＶＯＬ、31 ＮＯ．10より）

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 8 月 10 日
1984～1985年週報第 6 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町 8－4
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員	52 名	前回の欠席者	12 名
本日	出席 46 名	欠席 6 名	出席率	88.46 %
前回	出席 40 名	MAKE UP 10 名	修正出席率	96.15 %

月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08											
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（手に手つないで）
◆ビジター紹介
◆会長の時間
◆幹事報告
◆委員会報告
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆食事懇談

出席報告

委員長　**安永　克己君**

◆ビジター紹介
山本　登君　森　　明君（福江中央ＲＣ）

◆欠席者
引地　寛君　杉山　巌君　井関　哲郎君
井上　晃君　久米　哲彦君　北島千代福君

◆メークアップ
野田　久雄君　　畑中　一徳君
才津　圭策君　　山口七之助君
堀本　一造君　　江川　京次君
藤田　七郎君　　安永　克己君
（８月７日福江中央ＲＣへメークアップ）

愛の古切手報告

委員長　**山下　昇君**

◆早瀬　博道君　200枚　　計 200枚

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆山本　登君　久しぶりのメークアップ
◆森　　明君　久しぶりのメークアップ
◆安永　克己君　亡母の香典返し
◆特別奉仕金　西津　繁矢君　才津　為夫君
堀本　一造君　安永　克己君
嵩　則雄君　計26,300円

幹事報告

幹　事　**佐々野邦久君**

●行橋みやこＲ・Ｃより認証状伝達式の登録申し込みの案内が来ております。日時は10月14日㈰12時より、場所は行橋市民会館です。
●東長崎Ｒ・Ｃ、大村Ｒ・Ｃより週報が来ております。回覧致します。

会員増強委員会からのお願い

委員長　**宇本　功君**

今年度は４名の増強を目標としております。私達のクラブは平均年令が５７・７５才となりました。未充塡が１１あります。シニア会員が２９名になりました。（職業分類表を御覧下さい）今後クラブの成長発展のためには平均年令の若がえりと、未充塡部門の充塡及びシニア会員の職業分類を新会員に貸与して戴くことが肝要と存じます。

会員の皆様の御協力、御推薦を切にお願い致します。

これはすごい!!健康ひとくちめも(1)

雑誌会報委員会

「ロータリーの友」83年10月～84年８月11冊のなかから抜粋。すごいロータリアンの方がいらっしゃるものだと頭がさがりました。

■「後歩百歩」肩に手をあてて、後ろ向きに毎朝百歩あるく。人間の退化した機能の活性化。壮快間違いなし（東京小石川松村　正夫58）

■私の健康のモットーは「鍛而不老」（鍛えて老いず）。朝６時に起床。近所に公園がありますので、ゴルフのアイアンとボールを持って行きスイングの練習、40分くらいやりますと汗びっしょりになります。帰ってバケツで５杯水をかぶりタオルで全身摩擦します。どんな寒い日でも一日もかゝしません。

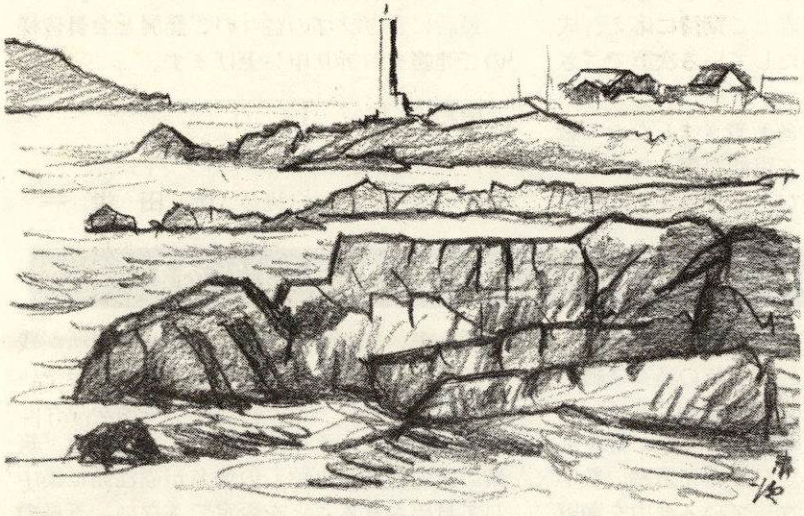
（長門　近藤　忠夫71）

■ここ30年間午前３時20分起床、正座読経、聖典読誦、写経、ラジオ体操指導、４キロ競歩、入浴、８時半より30分仮眠、10時より仕事につく。夜９時半、読経の後就寝。

（大分　小手川　碩78）

■私は朝早く起き、まず「センブリ」一杯と梅干１個食べ、２時間ぐらい事務整理して、洗面を済ませ、健康棒（30センチ位）で足踏み 200回以上しています。11年間続けています。９月末日より４月末日まで毎朝乾布摩擦（乾いたタオル）続けています。毎日楽しく続けています。風邪はひかない。毎日の積み重ねが一番大切ですあることをいつも考えます。

（福岡遠賀　今橋　由助72）



柏風景

（絵）江川京次君

すぐ前に姫島が見える。五島に寄泊した遣唐船は柏と姫島の間を通って外洋に出る。空海も最澄も遣唐大使も、乗組員すべてが見おさめになるかも知れない三井楽の風景を瞼の裏に焼き付けて縹渺たる大海原に乗り出していったに違いない。

中国からの私費留学生を支援する「白楊会」について

時下酷暑に向う折柄、貴クラブ会員の皆様、愈々ご清祥のこととお慶び申しあげます。

主題の件について中国からの留学希望が急に具体化した為に藁をも摑む気持で誠に唐突でございましたが、皆様にご援助をお願い申し上げましたところ、地区内ロータリアンの皆様の温いご支援を頂き、続々とご送金賜わり深く感謝申し上げている次第でございます。

おそくなりましたが事ここに至りました経緯並びに予算の概要をご報告させて頂きご理解の資として頂きたいと存じます。

事の起こりはかって彼の地に永年在住していた当大村R・C会員岡田栄一が1982年母校訪問の際、奇しくも親交の厚かった中国友人と再会し以来旧交をあたため文書の往来を重ねて参りました。親日家なるが故に幾多の苦難の道を歩んだでありましょうが、現在では長春師範学院・長春地質学院に於いてそれぞれ日語教師として教鞭を取っておられる谷精厚氏（父子二代に渉り日本留学経験）と阮天馳氏（日本人学校卒業后新京法制大学卒）の両氏から、一人は谷氏の姪で日語を学習して現在長春市第三外国語中学（特に小中学の日語教師養成が目的）の教師「袁鉄錚」が日本文学研修を希望、もう一人は阮氏の長女「阮立群」長春市吉林工業大学鍛圧教研室助手（授業担当）の日本留学について相談を受けました事から、留学を受け入れてくれる大学に就いて折衝いたしておりましたところ、袁鉄錚の希望は国立長崎大学教育学部長西島宏教授が受け入れて頂くことになり阮立群の希望は長崎総合科学大学別課日語研修課程を経て大学院課程に進むことの許可がおりた次第でございます。そうした事から一気に二名の留学が具体化しましたものの、今日の中国の事情から私費留学生については交通費に至るまで先方からは出せないことが分かり、経費の面でかなり多額の用意をしなければならなくなった次第でございます。

そこで米山奨学会受給について曽て彼の地に居られた清島パストガバナーにご相談申し上げましたところ、個人的立場に於いて支援はするが、米山奨学会については多少問題があるだろう、現ガバナー（当時逸見ガバナー）に相談するように、尚長崎県に於いても民間と県とで留学生の派遣と受け入れの基金を作って斯業の活動を始める事になっているから、一度県庁にも伺って見よ、とのアドバイスを戴きました。

県庁に伺いましたところ「未だ募金が予定に達せず、昭和59年度は派遣学生4名が決定しているが受け入れは昭和60年度以降」とのことでした。受け入れ資金の調達に就いて少少慌てまして、唐突なお願いを申し上げた様な事になった次第でございました。

この中国からの私費留学生受け入れは将来の親日青少年の育成を通じて、日中親善の基礎となり、皆様のご芳志とご期待に応え、成果の実るものと確信いたしている次第でございます。

何れ、両名が学習も落ち着きましたならば、春・夏の休暇を利用して可能な限り各クラブへお礼にお伺い致す所存でございます。

末筆乍らクラブ会員の皆様に右経緯ご伝声下されご理解賜われば幸甚に存じます。

最後に貴クラブの益々のご発展と会員皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

昭和 59 年 7 月　日

大村北ロータリークラブ内

白楊会　**岡 田 栄 一**

郷 土 の 知 識 (3)　五島の原始時代（その2）

朝鮮半島から北九州地域への飛び石としての役割を果してきた対馬、壱岐の島々に縄文遺跡が非常に少なく、これに反して五島列島の場合は縄文遺跡がきわめて多く逆に弥生、古墳と時代が新しくなるに従て遺跡の数が壱岐、対馬より少なくなっている理由を瀬野精一郎先生は「長崎県の歴史」のなかで次のように言っておられます。

「五島列島に縄文時代以前の遺跡が多いことは、朝鮮半島から対馬、壱岐を通って北九州に及んだ人びととは異った、日本列島がまだ陸つづきであった時代に渡ってきた人びとや海流に乗って北上した人びとによってつくられた遺跡であると考えることはできないだろうか。」

つまり五島列島は南方の島々や中国大陸と直接関係があった島ではないかと言っておられるのです。そういえば五島の弥生の遺跡から発掘された人骨の腕にはめた貝輪には南方の海で採れる貝で作られたものがありますから、海流に乗って北上した人びとがいたことは充分考えられます。五島の古代、中世にかけて遣唐船、遣明船、倭寇などの歴史があるのも、さらに時代をさかのぼって縄文、石器時代から五島は中国から日本への玄関口であったということでしょう。五島と中国との関係といいますと次のような興味深い話もあります。

評論家として著名な谷川建一先生が昭和50年福江に来られました。すぐ「黒潮の民俗学」という文を発表されました。先生はその中で「五島には橘（タチバナ）という地名が多いのにはおどろいた。これ程橘の地名が集中している所は日本には珍らしい。五社神社の背後に橘という字名があるがそのそばに日向頭と書いてヒョウガシと読ませる地名がある。岐宿の河務にある橘という地名の近くにも日向頭と書いてヒョウガシと読ませる場所が残っている。これをもって驚くのはまだ早やい。福江島には小戸（オド）と呼ぶ場所が点々とある。記紀にいうイザナギのミソギした『筑紫の日向の橘の小戸』の地名が福江島に集中して見出されることを否定できない。五島の地名が神話になぞらえてつけられたとは考えにくい。むしろその逆である。」

大要このようなことを書いておられるのです。「イザナギのミソギ」とは、古事記、日本書紀に書かれてある神話のことです。奥さんのイザナミ命が亡くなられます。そこでイザナギ命は恋しさのあまり黄泉の国（ヨミノクニ）にイザナミを訪ねて行きます。「見てはいけませんよ」というイザナミのたのみをやぶってイザナギは火をともしてみますと、そのからだにはウジ虫が湧いていました。イザナギはびっくりして一目散に逃げだします。「辱をかゝせましたね」とイザナミは女たちに命じてあとを追わせます。イザナギはほうほうの態でようやくこの世に逃げ帰り「自分の身はけがれた」と筑紫の日向の橘の小戸の阿波岐原でミソギをされるのです。

さらに谷川先生は

「神武天皇の系統にミミと名のつく神様が多いが肥前風土記によると景行天皇（12代）の時五島に大耳、垂耳（タリミミ）が住んでいたという記述がある」

とも書いておられるのです。

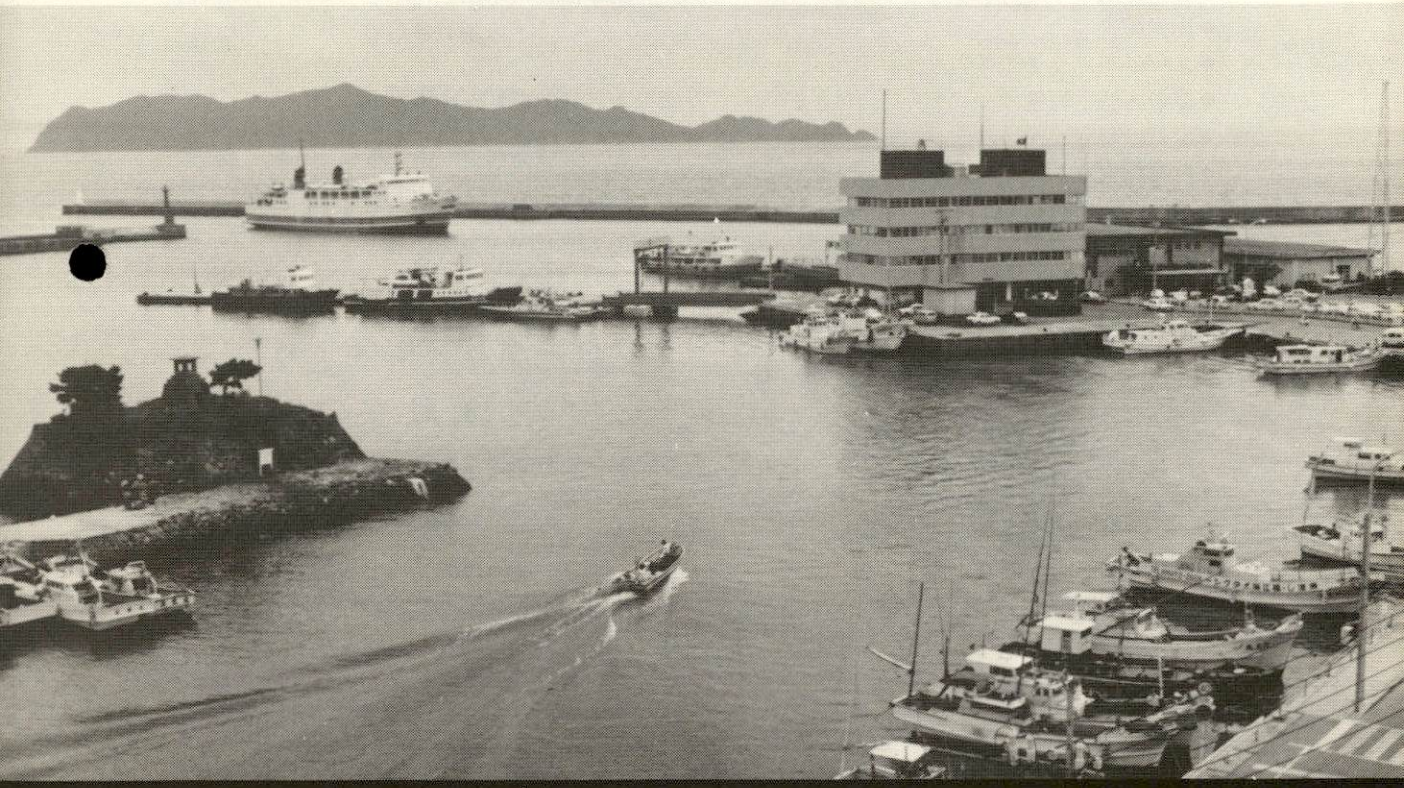
中国から渡って来た力の強い一団―神武天皇の祖先が五島に渡って来、それから九州、大和にと東征して日本の国を創った。ということもあながち荒唐無稽なことと言われないかもしれません。実にロマンに満ちあふれた物語りです。

次回は大浜、江湖、白浜など各遺跡の発掘の結果をお話しします。　（つづく）

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 8 月 3 日
1984～1985年週報第 5 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 2 名								
本日	出席 40 名			欠席 12 名			出席率 76.92 %					
前回	出席 50 名			MAKE UP 0 名			修正出席率 96.15 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度	98.08											
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆国歌斉唱
◆ロータリーソング（奉仕の理想）
◆**ビジター紹介**
◆誕生祝　杉山　巌君（T7.7.30）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆会長の時間
◆幹事報告
◆公式訪問を終えて

誕生祝

杉山　巌君

ロータリーに入会しまして4回めのお祝をいただきました。66歳になりましたが、お祝をいただくばかりでロータリアンとして何もなすことなく本日まで過ごして来ましたことを深く反省致しております。

今後これを契機としてロータリアンとしての務を果していきたいと思っております。なにとぞよろしくお願い致します。本日はまことにありがとうございました。

出席報告

副委員長　**池田忠志君**

◆**ビジター紹介**
畑中　操君（福江中央ＲＣ）
◆**欠席者**　堀本　一造君　山口七之助君
平山　徳一君　藤田　七郎君
貞方　利夫君　才津　圭策君
西津　繁矢君　野田　久雄君
畑中　一徳君　安永　克己君
江川　京次君　才津　為夫君
◆**メークアップ**
野田　久雄君（7月28日福江中央ＲＣへ）
貞方　利夫君（クラブ協議会で補塡）
平山　徳一君（地区協議会で補塡）

スマイルボックス報告

委員長　**才津卯喜男君**

◆**平山　禎己君**　公式訪問無事終了しました。
◆**中村　繁春君**　公式訪問ゴルフコンペ優勝。
◆**杉山　巌君**　誕生祝ありがとう。
◆**特別奉仕金**　水田　恒昭君　伊達　仲一君
久米　哲彦君　嵩　則雄君

愛の古切手報告

委員長　**山下　昇君**

大へん順調に集まっております。
水田　恒昭君　1,600枚
引地　寛君　4,700枚　計 6,300枚

ロータリー財団より

委員長　**今村伊之次君**

今期は伊達委員と共にロータリー財団を受け持つことになりましたのでよろしくお願い致します。

ロータリー財団は85%が奨学事業に、15%が発展途上国への医療費、食糧などの補給にあてられていると聞いております。

財団の財源内容をみてみますと75%がポールハリスフェローによる財源だと言われております。そこで今期はこのフェローを当クラブから1人できうれば2人ぐらいお願いしたいと思っております。

米山奨学事業については当クラブは確か2,000円の金額だったと思いますが、現在では2,000円という金額は最下位ではありませんが、ずっと下の方になっておりますので、今期末に理事会に諮問して来期あたりから 500円単位だったと思いますが値上げを考えたらどうかと思っております。

3月は子弟の卒業、4月は入学時期にあたりますのでこの2ケ月の財団ボックスは米山奨学事業に差し上げたいと思っております。財団ボックスの皆様方の浄財につきましては会長、幹事さんともよく話しあって財団と米山事業に対してのふりわけを考えていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

8月3日　財団ボックス　金16,521円

会長の時間

会長 平山禎己君

安永克己さんのお母さん(東京在住)が7月28日におなくなりになりました。当クラブよりご弔電、ご香典、花輪をお送り致しました。なお岐宿のお寺に奥様がおられるということで幹事とお悔みに行ってまいりました。ご報告しておきます。

先日の公式訪問はクラブ協議会など長時間にわたりご迷惑をおかけしましたがおかげで無事終了しました。ありがとうございました。

ガバナーと会長、幹事との懇談会の席上で岩永ガバナーは「非常に立派なクラブに成長しましたね。こういう離島ですばらしい出席%を出しておられるのに感心しました。」と話しておられました。

長崎での年次大会の案内が来ております。11月10日11日です。ご同伴で出席のほどお願い致します。仮登録は8月末までになっております。

幹事報告

佐々野邦久君

●岩永光治ガバナーより暑中見舞が届いております。

●第270地区年次大会事務局の開設案内が来ております。北九州市門司区西海岸1丁目4番3号　日産船舶ビル4F内との事です。

●佐世保東ロータリークラブより例会変更通知が来ております。8月9日の例会は地域内周遊例会の為、午後8時よりレストランシルバーで開催との事です。

◎クラブ協議会について

岩永光治ガバナーの例会出席の後、14時より16時20分の2時間20分、クラブ協議会が行なわれ、ガバナー及び黒崎分区代理と当クラブ理事さん、委員さん、2年未満の新会員の間で熱心な討議がなされました。その模様について御報告致します。

まず最初に当クラブ平山禎己会長挨拶、続いて岩永光治ガバナー挨拶、黒崎勇分区代理挨拶と続きまして、1983～1984年度クラブ実績報告に入り、前牟田幹事、中村和正クラブ奉仕担当理事、貞方社会奉仕担当理事、才津為夫職業奉仕担当理事、井上国際奉仕担当理事、私の青少年奉仕担当理事の順で昨年度の実績報告を致しましたが、岩永ガバナーは、昨年度の実績報告にはあまり興味を示されず、昨年度の辺見ガバナーが前年度の実績報告を強調されたのに対し、少し拍子抜けの感じがしました。次に当年度役員による本年度クラブ現況及び活動報告に移りましたが、ガバナーより注文がつき、「活動報告とするのはまちがいで、計画とすべきである。」と注意を受けました。またガバナーは、公式訪問とは昔軍隊の視察等ではなく、自分は、RI会長の意向を伝えに来て、当クラブの会員と同じ、ロータリークラブの会員として、ロータリークラブの運営について考えに来ました等の発言には敬服致しました。肩書より人と話しをする時代です。このガバナーの肩書をひけらかさない清々しさは、印象に残りました。

クラブ協議会はまず、会長の本年度の方針説明があり、私がクラブ概況、役員構成、委員構成、歴代会長、幹事名、理事会、委員会、クラブアッセンブリー、例会、委員会プログラムについて説明致しました。続きまして、平山徳一クラブ奉仕担当理事外各11名によって事業計画の説明がありましたがこの計画発表に対しガバナーは、昨年度97.64%の出席は素晴しい出席率で結構と言われ、親睦については、あらゆる知恵をしぼって新生面の開拓をし、同時に夫人同伴の計画を促進せよ、雑誌会報の的野委員長さんに対しては、記事の紹介を例会でした事は立派だとし、また海外旅行などをする会員に英語版のロータリーの友を土産に推選したらどうか、会員増強については、増強は増強委員会がするという観念は、クラブ会員の考えから捨ててほしい。委員会は、会員の尻をたたく役員であって、増強をするのは、各クラブ委員一人一人である。プログラム委員会に対しては、各クラブの外部卓話の謝礼が薄謝すぎるとの評があるが、もう少し考えた額の品物にしたらどうか、広報委員会に対しては、報道機関は、報道ねたを欲しがっているので、どんどんクラブ活動の資料を提供したらどうか、五島新聞等の地

元新聞を活用したらどうか、職業分類は、公式訪問誌には、11職種の未充填職業となっているが、シニアアクチブ会員の従前の職種29を入れると40人の補填が可能であるから、シニアアクチブ会員に、自分の従前の職業分類職種の増強を強力に頼めとの指示がありました。ロータリー情報委員会には、新入会員には、ロータリー入門等の小冊子を配布して、やさしいところからロータリーの運営、奉仕を指導して行くこと、会員選考委員会に対しては、人物本位及び若い人の入会を、ＳＡＡ委員会に対しては、ガバナーの所属クラブの例をとり、例会で居眠りしている人にいうよりは伺いを立てるというような、スマートな取締りが必要である。また例会での早退を防止して欲しいとの要望がありました。社会奉仕委員会に対しては、行政の落ちこぼれの面を補った奉仕として欲しい。又現在のロータリークラブに多い金銭での奉仕ではなく、身体での奉仕を重視して欲しい。職業奉仕については、職業奉仕はロータリークラブの金看板だから図書などをどんどん斡旋すること及び中学、高校の卒業者との話し合いの機会をもうけてほしい。国際奉仕委員会に対しては、ロータリー財団と米山奨学金は関連はないので両方に協力して欲しい。次にローターアクトは、年令が29才までとなった事を覚えておいて欲しい。またその増強に力を入れるようにとの注意及び助言がありました。

郷土の知識(2)　五島の原始時代（その１）

五島列島に人間が住みつくようになったのは一体いつ頃のことだったのでしょうか。

大正時代の初めに出版された「五島通史」でも採集された石器、土器などで随分昔から人間が住んでいたのだなーということはわかっていたらしいのですが、さてそれは今から何千年前のことかということになりますと、見当もつかなかったらしくその記述は「通史」の中には見当りません。

縄文時代、弥生時代と言いますが現在では常識になっておりまして、縄文時代が今から9000年前から始まり創期、前期、中期、後期、晩期と約7000年続いて弥生時代になります。弥生時代が前期、中期、後期とそれぞれ 200年づつ600年続く今から約2000年前の時代です。

こういった原始時代の五島列島の遺跡発掘調査が始まったのは福江大火のあった昭和37年の夏のことでした。福江の大浜遺跡と岐宿の寄神貝塚が九大、同志社大で調査されいづれも弥生時代の遺跡であることがわかりました。これがきっかけとなって三井楽町浜の畔、富江町宮下、有川町浜郷の各遺跡と調査が進み、時代も弥生から縄文時代へと古くなり昭和44年福江大津の江湖海底貝塚は縄文前期、6000年前の遺跡であることがわかりました。

その後有川町頭ケ島、崎山町白浜の貝塚の発掘もありましたが現在では江湖が一番古い時代の遺跡です。

それなら6000年以前には人間は五島に住んでいなかったのか。実はそれより古い時代の遺物が発見採集されております。縄文創期の土器の破片、縄文時代の前の時代旧石器時代の石器も見つかっておりますので、一万年以前から人間が五島には住んでいたと推定されます。

公式訪問がありました27日の翌日から板部島の調査が始まりました。鬼岳から見ますと小さな平べったい島のようですが行ってみますと大きく、その洞窟は富江の井穴よりはもっと大きなものです。入口を下りた所に水深９メートルの海底につながっている池みたいなものがあり、その水中にアワビのからが２メートル積まれ、その年代を測定したところ6000年前のものとわかり、テレビのＴＢＳがドキュメンタリーとして放映するための取材兼、調査となったものです。

真暗な洞窟の中には土器片が散乱していました。火を焚いた跡も残っていました。そしてこのアワビのからの中に土器が何点かあることもわかりました。洞窟の中で九州歴史史料館の松岡史先生と話をしてわかったのですが、この土器がどうも江湖より古い時代のものである可能性が強くなってきました。いづれ水中より引き揚げられくわしく調査されるものと期待しています。

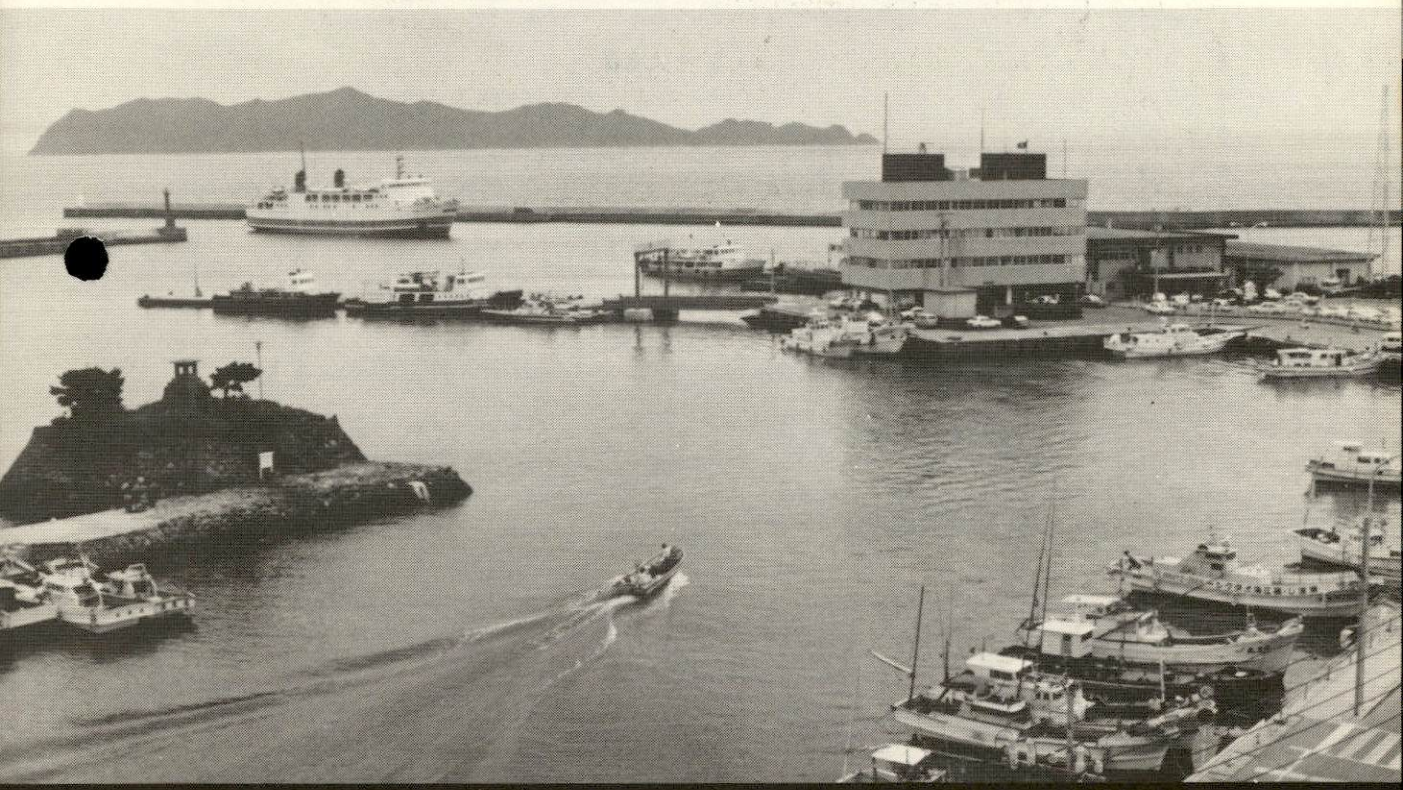
さてこの五島の原始遺跡、その数は 150以上あります。そして同じ県内の壱岐、対馬と比較して非常に異った点がみられます。

昭和47年調査で古い縄文遺跡が五島78に対して壱岐１、対馬７、弥生時代五島34に対して壱岐47、対馬65、次の古墳時代にいたっては五島３、壱岐89、対馬43と全く逆になっていきます。どうしてでしょう。（つゞく）

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 7 月 27 日
1984～1985年週報第 4 号

Discover a New World of Service



見つけよう　奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場　観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例　会　金曜日（12時30分～13時30分）
事務所　長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内　TEL(09597)②3108

会　長　平山禎己
副会長　池田敏郎
幹　事　佐々野邦久
雑誌会報委員長　的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 5 名								
本日	出席 50 名			欠席 2 名			出席率 96.15 %					
前回	出席 47 名			MAKE UP 4 名			修正出席率 98.08 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度												
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（四つのテスト）
◆ビジター紹介
◆歓迎の挨拶
◆誕生祝　長谷川庫一君
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス
◆愛の古切手報告
◆幹事報告
◆卓　話
◆点　鐘

出席報告

安永　克己委員長

◆ビジター紹介
岩永　光治君（274地区ガバナー）
黒崎　　勇君（分区代理、長崎北東ＲＣ）
川村嘉久男君（福江中央ＲＣ）
富山　　勇君（福江中央ＲＣ）
◆欠席者
水田　亘昭君　伊達　仲一君
◆メークアップ
畑中　一徳君　江川　京次君（７月24日福江中央ＲＣへ）

誕生祝

長谷川庫一君

ガバナー御臨席のこの例会で誕生祝を戴きまして有難うご座居ました。しかもズバリでご座居ますので感慨もひとしおであります。

68才になりました。私は入会して７年目でありますが「ズバリ」は２回目です。第１回は入会翌年の54年で、それから５年後の今日が第２回目であります。第３回目はこれから６年後になります。（誕生日とズバリについては昨年９／16週報で佐々野利一郎先生が詳しく説明されておられます。）６年後といいますと74才になりますが、これは平均年齢の範囲内であります。

これから、ますます健康に留意致しまして第３回目も元気で頂戴致し度いと思っています。本日はどうも有難うご座いました。

スマイルボックス報告

才津　卯喜男委員長

◆黒崎　勇分区代理　よろしく
◆平山　禎己君　ガバナー、分区代理歓迎
◆長谷川庫一君　68歳誕生祝、ズバリ
◆特別奉仕金　北島　千代福君
計13,500円

愛の古切手報告

山下　昇国際奉仕委員長

宇本　　功君　1,536枚
才津卯喜男君　688枚
平山平八郎君　822枚　計 3,046枚

幹事報告

佐々野邦久君

◦11月10日(土)11日(日)に長崎に於いて開催されます年次大会の仮登録の案内が来ておりますが、８月に入りまして出席予定の会員と同伴婦人の名前を調べたいと思います。

◦ロータリーの友事務所より「ロータリー日本60年史」の案内が来ております。1部 3,500円だそうです。御希望の方がおられましたら、私まで申し出て下さい。

◦例会変更の案内が来ております。

諫早ロータリークラブ７月27日(金)12時30分よりの例会の場所を職場訪問の為、長崎刑務所へ。

白石ロータリークラブ当年度の月別最終例会を４月より９月まで、午後７時30分より、10月より３月まで、午後６時30分よりとの事です。

◦長崎ロータリークラブよりの週報を回覧致しております。

歓迎挨拶

会長 **平山禎己君**

岩永ガバナー、黒崎分区代理には長時間の船旅でお疲れのところ、早速当クラブをご訪問いただきまことにありがとうございました。会員一同心より歓迎申し上げます。

私どものクラブも先日20周年の記念すべき式典を終え30周年に向って第一歩をふみ出しました。この20年の長期にわたり歴代会長、会員の皆さんが離島というハンディを背負いながら努力で積み重ねたロータリアンとしての品位、そしてクラブの名誉を傷つけないよう本年度のR・Iテーマ「見つけよう奉仕の新生面」のもとに努力する覚悟でございます。どうか岩永ガバナーにおかれましてもご指導よろしくお願いします。

最後になりましたが岩永ガバナー、黒崎分区代理のご健勝とご健闘を祈念しましてご挨拶といたします。

岩永光治ガバナー公式訪問卓話

今日は皆様方のクラブを地区ガバナーといたしまして公式に訪問することになりましたが、ご承知のとおり公式訪問は三つの部門からなっておりまして、会長さん、幹事さんとの会合をしてクラブの色々な悩みごとをお聞きするというのが第一、第二にクラブ例会で卓話をするということも大事なことになっています。三つめにはクラブの理事さん、委員さん、その他多くの人たちとクラブ協議会を開いてその相談相手になるという事がガバナーの公式訪問に決められていることです。

ガバナーの卓話というものは、皆さん方に感銘深いインスピレーションを与えるようなそういう講演をせよと言われてきました。

私は一介の医者でございまして教育者でもなし、又宗教家でもなし、学者でもありませんので、がらにもないことを言ってＲＩ会長がせっかく打ち立てられております今年度のテーマと全然違うような事を言ってしまったらガバナーの資格なしでございます。したがいまして、私はＲＩ会長のおっしゃる今年度のテーマを皆様方に充分知ってもらいたいというのが今日の私の話のテーマでございます。今年度は私は地区ガバナーとしてのテーマを作っておりません。又作ってはいけないという教育を受けてきました。したがいましてＲＩ会長さんの言われましたテーマを皆様方にお知らせしなければならないということで私の月信1号、2号を読んでいただきたいと思います。

カンセコＲＩ会長の最初の日の挨拶、一番最後の日の例会の時の挨拶この二つを全部月信にのせました。膨大なるものになりますので、できるだけ縮めましてまとめたものです。一読していただければ「あゝそうか」とおわかりいただけると思います。今日は皆様方にカルロス・カンセコＲＩ会長さんの言われた事を聞いていただいて今年度の活動の方向を決めていただきたいと思います。

カンセコ会長さんの生の声を聞いたことがないということでございますので、会長さんから預ってきましたテープを聞いてもらいたいと思います。(カンセコ会長テープは省略)

大へん綺麗なお声でございます。会長さんはメキシコの人で28歳でロータリアンになっていらっしゃる。この時医者としては4年間の経歴しかなかったのだそうです。それでもその当時アレルギーの唯一の専門医としてアメリカに勉強に行って帰られたわけです。

握手をしましたが本当に暖かい、やわらかい、医者らしい手でございましてゴルフのハンデーが10、ゴルフが大好きだそうです。私もハンデー10だと言いましたら大へん喜ばれて、「一度いっしょにやらないか」と言われました。

ロータリーの友にカンセコ会長さんのことを「奉仕の鉄人」と書いてありましたが、フランケンシュタインみたいなつもりでそう書いたんでしょうが、実物はそうではございませんでとても頭のよさそうな、大きな頭をしておられ、さぞかしあの頭の中には重たい脳が入っているだろうなーと私は思ったぐらいで、すばらしい方でした。

カンセコ会長さんは前任者のスケルトンさんのテーマの継続なんだ、或は跳躍台だといっておられます。ロータリーは1から始める



ことはむつかしいから継続性を大事にしなければならない。昨年あれだけ会員増強、会員増強とスケルトンさんが声を大にして言われたけれども、たしかに前より効果はあがっているそうですがどうしてもまだまだ充分でない。本年度も会長さんは一番最初に新会員を確得しようという事をおっしゃっています。とにかくテーマは前年度の継続性が伺われ又事実だそうでございます。

今年度のテーマを書いたパネルがこの会場にも懸けてありますが「奉仕の新世界を発見しましょう」というのがテーマです。

船はいわゆる帆船時代ーコロンブス時代のことらしいです。アメリカ大陸を発見したその船を意味しているのだそうです。そして飛行機、人類が今度は大空を飛んだライト兄弟の復葉機だそうでございます。今日は宇宙を探検するロケット時代で、人類の歩いてきた発展の歴史をパネルに書いてあるわけです。

人類の歴史は発見の歴史である。人類は最初に火を使うことを発見したことから話が始まっていくわけで非常に長い総論で、その人類の発見の歴史の中で最も偉大なものの一つはこのロータリーの奉仕の概念を発見したいわゆるポールハリスに最後に話がいくわけです。歴史の流れは月信に書いてありますのでもう一度お読みになって下さい。

カンセコさんはロータリーを帆船にたとえられましてロータリー号にたくさんの乗り組員を集めてくれというようなお話をされました。あの頃新大陸発見は長期間かゝったはずです。又危険がともないました。ところが今日我々のニーズの島々はいたるところにあり、しかも命がけで探す必要はない。安全である。地域のニーズをそういうぐあいに探して欲しいということに結びつけて話をされました。

総論がいろいろありまして、最後の日の話の中ではロータリーを博物館だとか、図書館だとか、大学だとかそういうものにたとえられるというお話もありました。そして総論のあとに6つの挑戦課題を提示されたわけです。

第1は会員数を3倍の6％に純増してほしい。そうすれば本年中に会員数が 100万人の大台にのるのだそうです。

2番めは新しいクラブを増やしてくれ、地区拡大を話されました。

第3の挑戦課題は地区内のロータリアン一人一人に「見つけよう奉仕の新生面」を要請すること。新会員を一人づゝ探してくれと再度言っておられました。

4番めの挑戦はインターアクト、ローターアクトを設立することでした。

第5の挑戦は 100周年をめざし 2,005年に全世界からポリオを撲滅しよう。

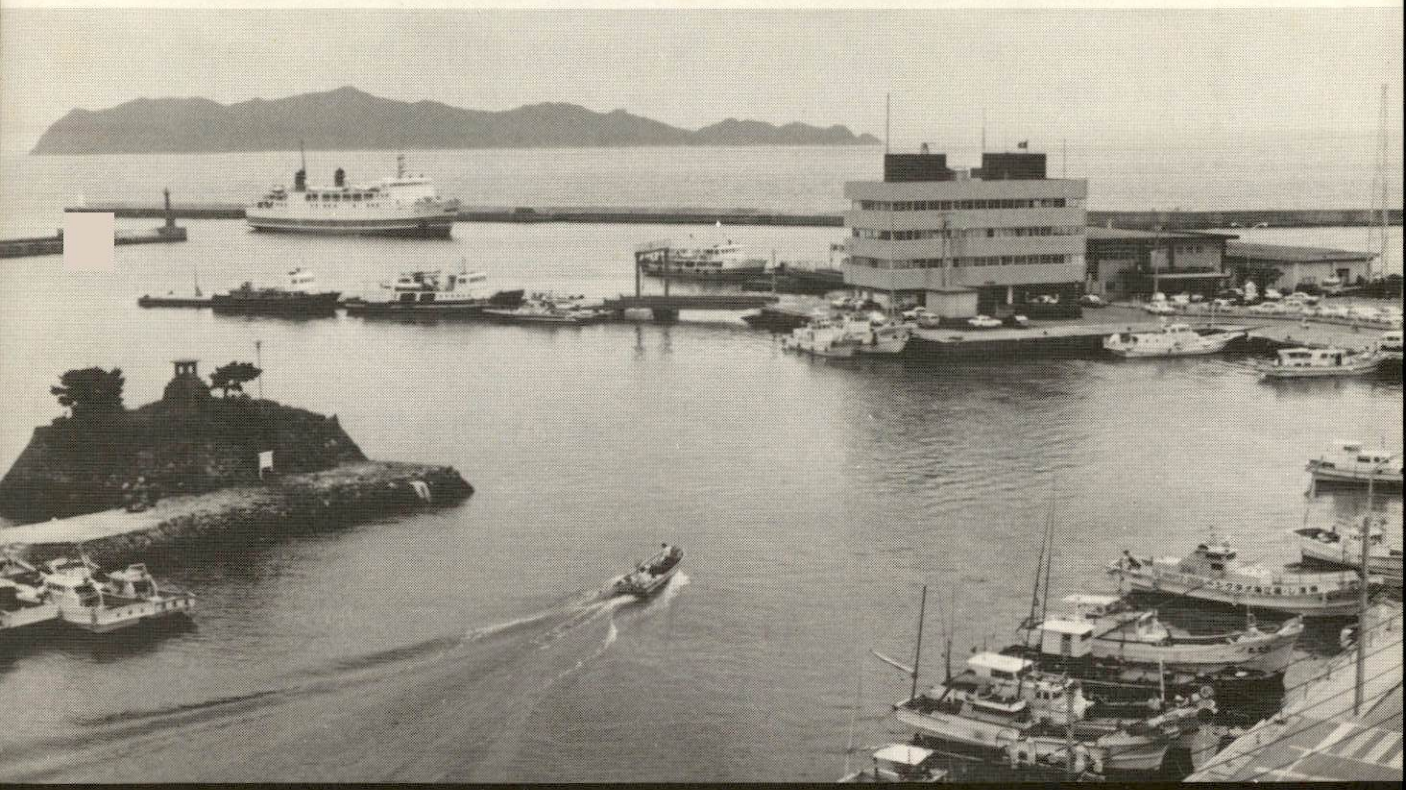
6番めが地区に国際共同委員会を作り国際親善と理解を深めようというものです。

とにかく「みつけましょう奉仕の新生面」という事で私たちに6つの挑戦課題を与えられたわけです。時間になりましたのでこの位で私の卓話を終らせていただきます。ご静聴ありがとうございました。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 7 月 20 日
1984～1985年週報第 3 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8 － 4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員 52 名			前回の欠席者 9 名								
本日	出席 48 名			欠席 4 名			出席率 92.31 %					
前回	出席 43 名			MAKE UP 8 名			修正出席率 98.08 %					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度												
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◆点　鐘
◆ロータリーソング（我等の生業）
◆ビジター紹介
◆誕生祝　山下　昇君　（T14. 7.18）
◆食事懇談
◆出席報告
◆スマイルボックス報告
◆愛の古切手報告
◆会長の時間
◆幹事報告
◆委員会報告
◆本年度事業計画及び地区協議会報告
　職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕各委員会
◆点　鐘

誕生祝

山下　昇君

誕生祝ありがとうございました。私は大正14年生れでございますので59歳になりました。50歳の最後の年でありますので悔のない一年を送りたいと思っております。又、今年度は国際奉仕委員長でいろいろお世話になります。よろしくお願い致します。

出席報告

安永　克己委員長

◆ビジター紹介
藤原　正廣君（福江中央ＲＣ）
◆欠席者
畑中　一徳君　　才津　為夫君
水田　亘昭君　　松本　繁男君
◆メークアップ
中村　繁春君　　水田　亘昭君
井関　哲郎君　　杉山　　巌君
安永　克己君　（７月17日福江中央ＲＣへ）
松本　繁男君　ローターアクト出席分で補塡

スマイルボックス報告

才津　卯喜男委員長

◆藤原　正広君　今年初めてのメークアップです。よろしく。
◆松林　行一君　社屋が新築落成しました。
◆山下　　昇君　誕生祝ありがとうございました。
◆山口七之助君　交通安全協会長として福小緑小交通少年団の結成、下五島交通安全協会新聞発刊の二大事業をやりました。
◆安永　克己君　出席委員長になりましたのでよろしく。
◆山本　鶴男君　次男が帰郷しました。
◆特別奉仕金　才津　祐造君　北島千代福君
　合計　18,500円

愛の古切手報告

山下　昇国際奉仕委員長

早瀬　博道君　　200枚
宇本　　功君　　1158枚
山下　　昇君　　1850枚　　合計　3208枚

幹事報告

佐々野　邦久幹事

●例会変更の通知がきております。福江中央ロータリークラブ７月24日(火)クラブ協議会の為時間を５：30～６：30に変更し、７月31日(火)の例会を公式訪問の為、７月28日(土)に日程変更。時間は12：30～13：30になります。
●国際ロータリー日本支局より連絡が入っております。１９８４年７月１日より１９８５年６月30日内に追加寄附をした全ポール・ハリス・フェローに、新しいポール・ハリス・フェロー襟ピンを贈るという事です。この襟ピンは金色のふちで、米貨 1,000ドル寄附するごとにブルーのサファイアが一つ付き、最高５個のサファイアが付くとの事で、米貨5000ドル以上寄附者は５個どまりだそうです。現ポール・ハリス・フェローの会員の方いかが

でしょうか。
同じく国際ロータリー日本支局より「公式名簿」の注文カードが届いております。当クラブには無料で1冊いただけるとの事ですが、個人で必要な方があれば私の方まで申し込んで下さい。

●大自然の法則研究会という所より「大自然の法則」と言う本が届いてます。回覧しておりますが、読みたい方があれば、しばらく持ち帰られて結構です。

●甘木ロータリークラブより「季報」と「週報」が届いてます。回覧中です。

●7月14日の青少年健全育成協議会防犯市中パレードには、池田敏郎、牟田恒昭、藤田七郎、池田忠志、才津卯喜男、山口七之助、才津祐造、山本鶴男、早瀬博道の各会員さんと私の10名が参加致しました。

本年度事業計画及び地区協議会報告

◆職業奉仕委員会◆

川口　博正委員長

協議会の報告を致します。設問事項が5項目ありましたが、その中で職業奉仕の意義の理解と4つのテストの2項目が主な話しあいとなりました。

(1)職業奉仕の意義の理解

ロータリークラブの職業奉仕は他の団体と違って「奉仕」するという事はロータリアン個人個人が自分に与えられた天職を通じて「奉仕」することである。例えば実業人は物を製造したり、サービスすることによって利益の追求を得ながら社会に奉仕し、2専門職業人は自分の専門を生かし、それによって利益を受けながら社会に「奉仕」するものである。従って自分の持てる天職の責任感をよく理解し今後も勉強してもらいたいことを強調されていた。

(2)「4つのテスト」について

最近景気の低迷で倒産、自殺という最悪の事態が多く発生している。私達は常に善悪の岐路に立って物事を判断し、かつ実行に移している訳であるが、もし間違って最悪の事態を迎えたとしても「4つのテスト」を忠実にしかも素直に理解し勇気をもって実行に移すならばいかなる難局ものり切れるのではないでしょうか。その意味で職業奉仕委員会は会員の皆様に「4つのテスト」の周知徹底をはかるよう努力してもらいたい。

その他、「奉仕こそわが務め」という本にかわって「ロータリアン必携、職業奉仕」という本が出版され大へん好評でどのクラブも取揃えて研究されているようですので予算があれば取寄せ配付したいと思っています。

今年度職業奉仕は川口、山本、中村、引地の4君構成メンバーです。よろしくお願いします。

◆社会奉仕委員会◆

才津　圭策委員長

地区協議会での社会奉仕部会アンケートの結果についてふれておきます。

(1)社会奉仕の在り方に就いて、貴クラブは当年度中、会員に対してどの様に提唱し、又委員会として如何様な計画をお持ちですか。

(イ)会員個人の呼びかけ

◆社会奉仕が大事な奉仕活動である事を理解してもらい各人が個人生活を通じて活動して貰う。そのための情報を提供する。(16クラブ)

◆会員全員が参加できるプログラムを多く作り、活動計画書を例会場に掲示し又週報に

青山とも子さんありがとう。
記念品を贈呈

「昨年1年間20周年というむつかしい年に、よく忠実にあなたの職務を果していただき、当クラブとして大へん助かりました。本当にありがとうございました。粗品ですがどうぞお受け取り下さい」と才津金人前会長より青山さんに記念品が贈呈されました。

て呼びかける。（3クラブ）など。

(ロ)委員会計画、これは省略して次に(ハ)の**委員会予算**では10万円迄5クラブ、20万円迄4クラブ、40万円迄9クラブ、50万円迄　5クラブ、60万円迄3クラブ、なかには 256万円というクラブが一つありました。

(2)クラブで奉仕活動をして、支障となる点、又成功例では

◆在宅老人慰問の時に老人からは喜ばれたが老人をかかえた家族にとってはけむたい活動ではなかったろうか。というクラブがあり（支障例）

◆成功例として福江ＲＣの慈恵院慰問の餅つき、以前慰問の時に撮影した映画の観賞したことが発表されていました。

(3)その他ロータリー全般的なご意見、ご質問では

◆個人研鑽を高めるため月一回会員宅で交替であらゆる事を討論している。

◆会員の健康増進のため、各自何かを必ず実行するように仕向けられたら。

◆地域社会におけるオピニオンリーダーとしてのロータリアンの存在意義を改めて探さなければならないのではなかろうか。

などの意見がありました。

◆青少年奉仕委員会◆

牟田　恒昭委員長

7月7日「社会を明るくする運動、下五島地区中学高校弁論決選大会」が富江町民センターで行なわれました。当クラブより池田副会長、佐々野幹事、才津圭策、山口七之助、才津卯喜男の皆さんと私計6名が出席しました。入賞した中学生3名の論題がそれぞれ友人、本人及び姉の非行を扱っていて、青少年の非行が他人ごとでなくなっていることを感じました。

7月14日青少年健全育成協主催「防犯市中パレードに参加しました。新しく結成された交通少年団も途中から合流し各団体多数の出席がありました。

8月4日5日　ローターアクトキャンプ参加場所トン泊。

8月25日26日　五島曹洞宗青年会主催「子供座禅会」会場金福寺（岐宿）

その他子供相撲大会、青少年剣道大会、ライラ大会、ローターアクトの市内清掃などに参加します。また新しく自転車競技大会を計画しております。

ローターアクトの件ですが今年もローターアクト例会への出席をお一人1回程度お願いすると思いますがご協力よろしくお願いいたします。又今年は会員が15名と少人数になっておりますので会員増強についてもご協力お願いいたします。

囲碁大会について

堀本　一造君

去る6月25日畑中に於て5時より7名の参加者で囲碁大会を開催いたしました。

成績を発表いたします。同点1位が2人となり、決勝戦をやる時間がなく、又才津金人前会長より2個のトロフィーの寄贈をいただきましたので、引地親和支店長と私、堀本の2人を優勝者としました。2位は中村和正君残りの者は同点3位でした。

才津前会長には毎年御世話になり囲碁愛好者に代り私より厚く御礼申し上げます。

授賞式を終へまして懇親会に移り、盃を交しながら碁談義や雑談などで本当に楽しいふんいきで大会を終りました。

親睦委員長を始め委員の方々ありがとうございました。

含蓄ある助言

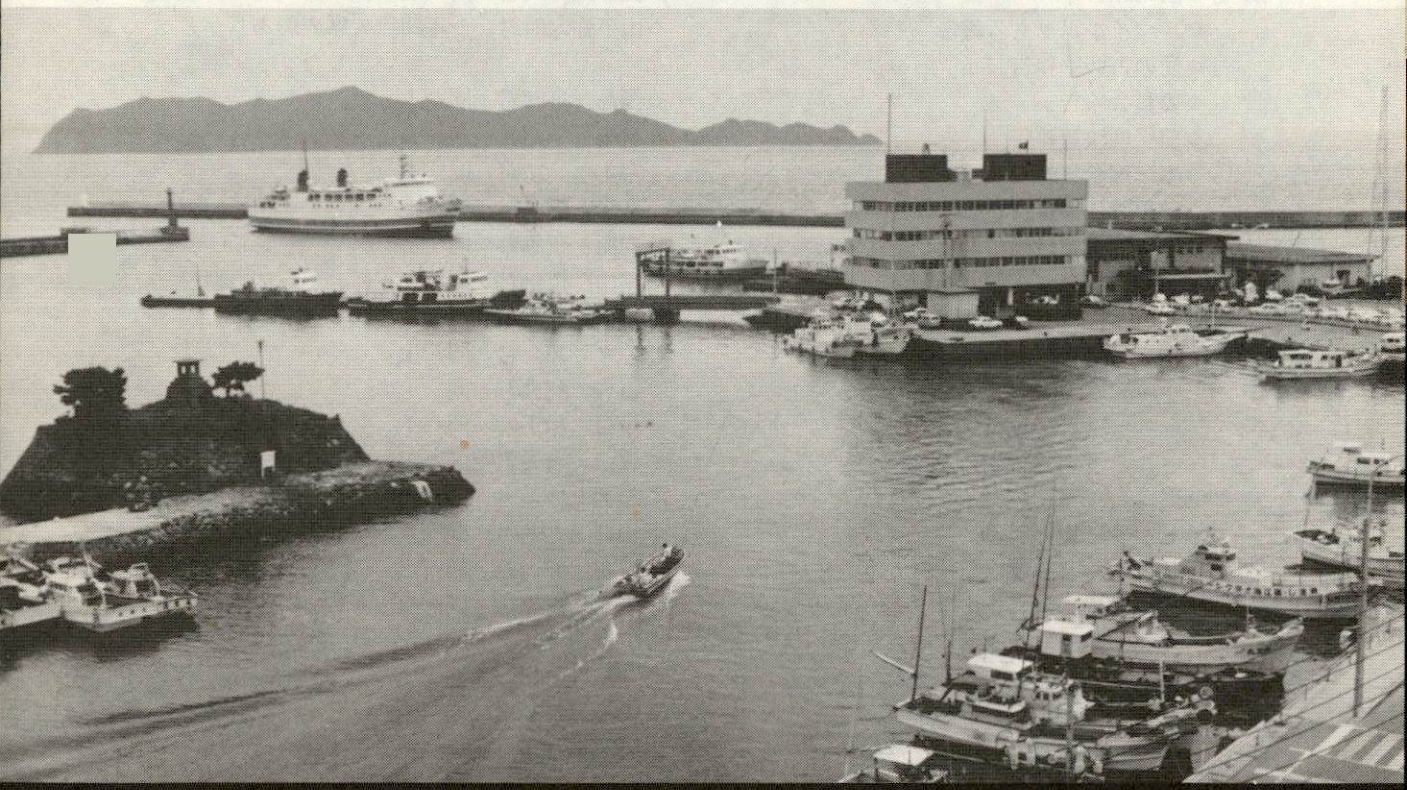
「人々のところにゆき、人々のなかに住み、人々から学び、人々とともに計画をたて、人々とともにはたらきなさい。彼らが知っているところからスタートし、彼らのもっているもののうえに建てるのです。

—第1回ロータリー国際理解賞受賞者
岩村　昇博士

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 7 月 13 日
1984～1985年週報第 2 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町 8－4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員	52 名	前回の欠席者	8 名
本日	出席 43 名	欠席 9 名	出席率	82.69 %
前回	出席 44 名	MAKE UP 8 名	修正出席率	100 %

月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度												
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

◇点　鐘
◇ロータリーソング（手に手つないで）
◇ビジター紹介
◇食事懇談
◇出席報告
◇スマイルボックス報告
◇愛の古切手報告
◇委員会報告
◇前年度決算報告
◇本年度予算報告
◇幹事就任挨拶及び幹事報告
◇本年度事業計画報告及び地区協議会報告
◇点　鐘

出席報告

池田　忠志副委員長

◇ビジター紹介

佐々木　善喜君（愛媛県　西条ＲＣ）
山下　信泰君　　山下　太一郎君
中尾　剛一君　（福江中央ＲＣ）

◇欠席者

清滝　実雄君　　福島　義範君
才津　圭策君　　安永　克己君
中村　繁春君　　才津　祐造君
杉山　　巌君　　牟田　宣昭君
井関　哲郎君

◇メークアップ

福島　義範君　　才津　圭策君
才津　為夫君　　藤田　七郎君
江川　京次君　　北島千代福君
牟田　宣昭君　　安永　克己君
（７月10日　福江中央ＲＣへ）
清滝　実雄君
（ローターアクト出席分で補塡）

スマイルボックス報告

才津　卯喜男委員長

◇水田　亘昭君　デズニーランド入場券ありがとうございました。
◇佐々野邦久君　同　上
◇山下弥太郎君　一年間無欠席表彰ありがとうございました。
◇福島　良岡君　同　上
◇牟田　恒昭君　同　上
◇宇本　　功君　同　上
◇久米　哲彦君　同　上
◇向原　正雄君　同　上
◇平山　徳一君　同　上
◇平山　禎己君　同　上
◇佐々野邦久君　同　上
◇貞方　利夫君　同　上
◇中村　和正君　同　上
◇青山　岩夫君　同　上
◇早瀬　博道君　同　上
◇山口七之助君　同　上
◇長谷川庫一君　同　上
◇池田　忠志君　同　上
◇才津　金人君　同　上
◇才津卯喜男君　同　上
◇井上　　晃君　同　上
◇特別奉仕金　山下　昇君　松林　行一君
久米　哲彦君
◇山下　信泰君　（福江中央ＲＣ）
中央ＲＣ幹事として１年間よろしくお願いします。

合計　24,500円

委員会報告

◇青少年奉仕委員会

牟田　恒昭委員長

７月14日青少年育成協議会の「防犯パレード」が実施されます。当クラブには７名以上の会員参加要請があっております。２時30分外濠公園集合、３時出発、市中をパレードして４時30分終了。ふるってご参加願います。

58年度決算報告

引地　寛君

59年度予算報告

藤田　七郎君

(紙面の都合により割愛します。詳細はガバナー公式訪問クラブ現況、活動報告書P25—28をごらん下さい。)

幹事就任挨拶及び幹事報告

佐々野邦久幹事

ふなれですが、会長さんからぜひともと言われましてお引き受け致しました。若く時々トチリますがどうぞよろしくご協力お願いします。会長さん今年は親睦中心でというお考えですので、その線にそってやって行きたいと思っています。よろしくお願い致します.

◇報告事項

○「ロータリー入門」購入の案内が来ております。一部 500円、購入希望の方は幹事まで。

○ 274地区年次大会事務局開設案内が来ております。長崎ＲＣ事務局内との事です。

○お隣りの 273地区年次大会の開催案内が来ております。10月27日より28日都城市市民会館でとの事です。案内状を廻覧しております。

○クラブ協議会を行います。次週金曜日午後6時半、会場「はたなか」です。各理事さん各委員長さん、会計さん、ぜひ参加をお願い致します。葉書で再度ご連絡致します。

○７月10日午後２時から六方海水浴場と大浜海水浴場の雑草刈りを社会奉仕委員会で行いました。才津、早瀬、江川、堀本、水田の社会奉仕委員会のメンバーの諸君と池田副会長佐々野幹事、北島、的野、会長令息、委員長事業所の諸君の加勢がありました。

本年度事業計画及び地区協議会報告

◇クラブ奉仕委員会

平山　徳一担当理事

ロータリーは、始めに親睦がありそこから職業奉仕が生まれると言われますが、本年度の会長の重点施策であります親睦を出発点として例会を楽しいものにしてゆきたいと思います。

そのためには、会員相互の自覚が基盤になると思いますが、そこに

- ○ 職業分類、増強、選考の各委員会があり、親睦の効果をあげるために
- ○ 出席、親睦、会報、ＳＡＡの各委員会があり、奉仕の理想を強めるために
- ○ 情報、広報、雑誌、記録保存の各委員会があります。

これらの各委員会の個性を尊重しながら、活動の促進をはかるため、横の調整をはかると同時に、理事会との接点にあって扇の要としての役割を演ずるよう努力したいと思います。

各委員会の事業計画については後日各委員長さんから詳細にわたってご報告があると思います。

地区協議会のご報告を簡単にいたしておきます。

問題点をしぼって話し合いがなされました。

(ア)婦人の集会を促進してほしい。

(イ)会報、月報などをぜひ読むように。

(ウ)親睦のための例会変更はなるべくさける。

(エ)例会時間60％出席すれば無欠席になるということについては36分例会におれば良いのだという観念が出来るのが心配され、これまで審議未了となっていたが一応通過をみることになった。充分に自覚を願いたい。

(オ)長期欠席の取扱いについて、長期の期間は４週間、１週間という発表があり復雑な問題がからんでいるので、課題として研究を進めてみたい。

◇国際奉仕委員会

山下　昇委員長

(1)ネパール結核患者へＢＣＧを送る基金として、愛の古切手運動を今年も強力に進める。

(2)地区内に在学する交換学生を招待し、ローターアクト、高校生との交歓の場を今年も作りたい。

(3)海外旅行をした会員から自分の職業を通じた外国の実態を発表してもらう。



7月10日六方、大浜海水浴場雑草刈り。詳細は幹事報告に。

郷土の知識(1)　福江港の歴史

年々発展、変貌を遂げていく福江港、この福江港の整備が始まったのは昭和７年のことでした。それまでは長崎からの汽船は沖がかりをし、現在の浜荘の處にあった汽船問屋からポンポン船やダンベ船で客の乗り降り、貨物の積みおろしがなされ不便きわまりないものでした。

７年国費35万円が投ぜられ防波堤が延びて港は大きく沖へ発展、昭和12年からは長崎県の工事となり始めて桟橋が設置され五島の中心港として面目を一新しました。

昭和25年から「大福江港計画」がスタート26年には重要港湾に指定され、43年から約11億円で港湾整備５カ年計画が始まりましたが五島の経済の成長発展はこの計画を追い越し50年度にかけて福江港新整備計画案がたてられ、大波止地区、大津地区、丸木地区、外港地区と大福江港への建設は今もなお続けられているのです。

この福江川の河口に発達してきた港の歴史はとても古く約 450年昔にさかのぼります。17代領主宇久盛定公が福江川南方の高台に江川城を築いた時にこの港が誕生したとみられ徳川時代、明治、大正と唐人橋あたりまでが港として利用されていたようです。埋めたてられてしまいましたが唐人橋ぎわのナタオレの木の下にはその当時の石段が残されてありましたが、荷物の揚げ下ろしに使用されたのでしょう。

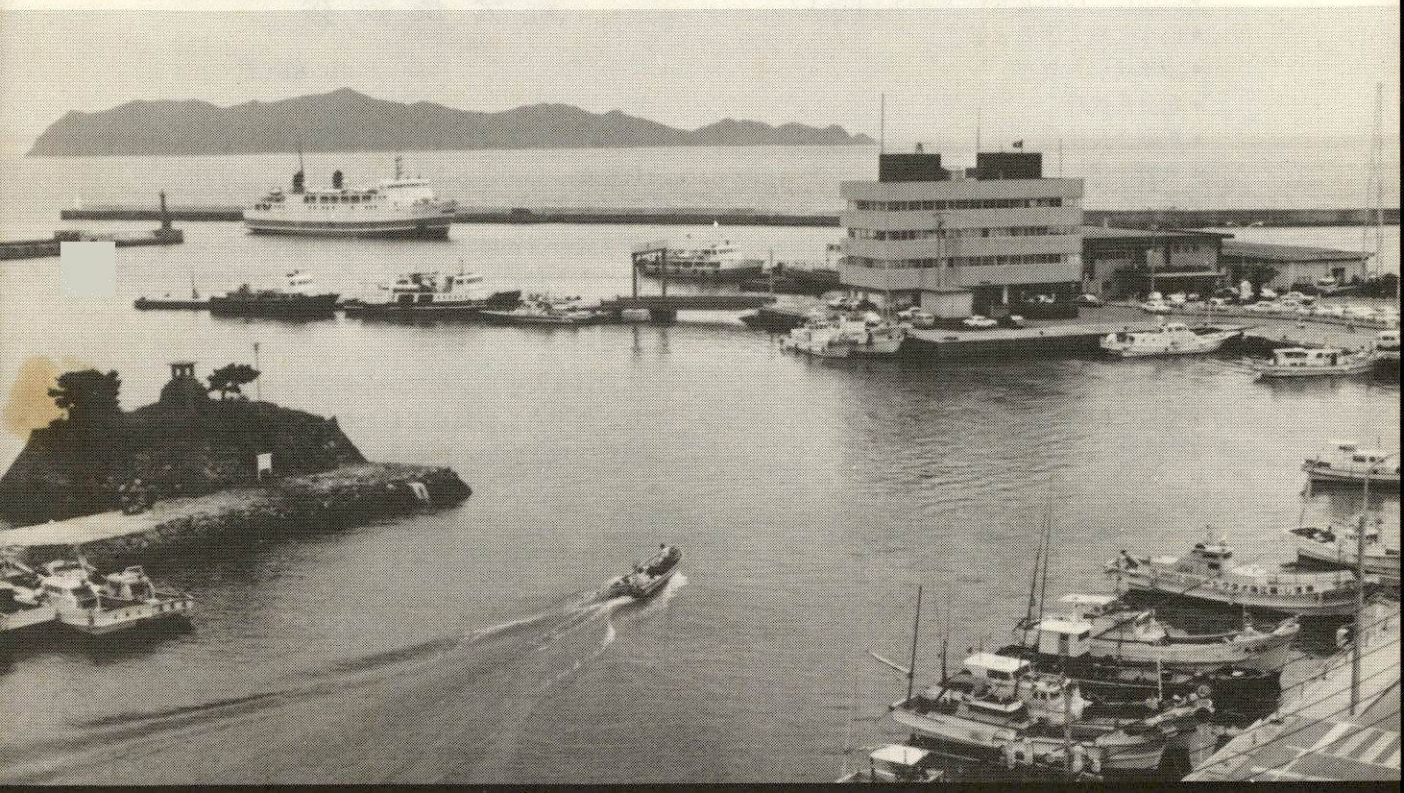
それでは、これ以前の港はどこにあったのでしょう。それは大津（唐津、坊の津など津は港の意味）の地名でもわかるように、天神崎から住吉神社の下そして善教寺前あたりまで深く入りこんだ深江の入江が港でした。そしてこの入江の奥にあった辰の口城が16代領主囲公の時家臣の判乱にあって焼失し、盛定公が江川城を築城するまでが福江の港だったのです。

現在港内に残る常灯と呼ばれる石垣造りの常夜灯明台は航行船舶の出入りの便を図るため（大波止ホテル裏、裁判所の石垣までが海でした）弘化３年（1866）完成をみたもので昔の港のようすを偲ぶことができる唯一のものなのです。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 7 月 6 日
1984～1985年週報第 1 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日 (12時30分～13時30分)
事務所 長崎県福江市末広町 8－4
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長	平山禎己
副会長	池田敏郎
幹 事	佐々野邦久
雑誌会報委員長	的野圭志

出席表													
本日	現在会員 52 名	出席 45 名		欠席 7 名			前回の欠席者 6 名	出席率 86.54 %					
前回		出席 46 名		MAKE UP 5 名			修正出席率	98.08 %					
月別出席率%		7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
	本年度												
	前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

- ♦点　鐘
- ♦国歌斉唱
- ♦ロータリーソング（奉仕の理想）
- ♦ビジター紹介
- ♦誕生祝　西津繁矢君（M43，7，1）
- ♦前年度無欠席者表彰
- ♦認承状引き継ぎ
- ♦新会長挨拶
- ♦新副会長挨拶
- ♦来賓挨拶
- ♦感謝状贈呈
- ♦食事懇談
- ♦出席報告
- ♦スマイルボックス報告
- ♦愛の古切手報告
- ♦幹事報告
- ♦委員会報告
- ♦点　鐘

誕生祝

西津　繁矢君

皆さん誕生祝ありがとうございました。私はいつものとおり、今年も皆様方より一番早く誕生祝をいただきましてありがとうございます。新しい会長さんの前でいただき本当にありがとうございました。

私は本年とりまして74歳という年をとることになりました。しかしながら74歳という年は平均年齢でございますのでよりいっそうこれからも頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

表彰状授与

♦１年間無欠席者

清滝実雄、野田久雄、山下弥太郎、宇本功長谷川庫一、山口七之助。嵩則雄。青山岩夫池田敏郎、才津卯喜男、福島義範。早瀬博道福島良岡。才津圭策。井上晃、山本鶴男。平山禎己、中村和正。才津金人、松本繁男、向原正雄、久米哲彦。貞方利夫、平山徳一、牟田宣昭、池田忠志、佐々野邦久、安永克己、井関哲郎、牟田恒昭、以上30名の諸君。

５年間無欠席者（貞方利夫、久米哲彦の両君）10年間無欠席者（早瀬博道君）は後日表彰。

清滝　実雄君代表して謝辞。

新会長挨拶

会長　平山　禎己君

まず挨拶に先だちまして、創立20周年という輝やかしい記念事業を担当されました才津会長さん。牟田幹事さん、さらに理事、役員の皆さん、又20周年特別委員会の委員長さん委員の方々に対しまして、会員一同に代り厚く御礼を申し上げます。本当に御苦労様でございました。

本日はまた中央クラブから新旧の会長、副会長、幹事さんが見えておられます。のち程御挨拶を戴きたいと存じます。特に中央クラブさんは今年度創立10周年という輝やかしい年度でもございます。当クラブとしましてもできる限りのお手伝いをさせて戴きたいと思っております。

以下本年度の抱負を若干申しのべてみたいと思います。

本年度はロータリーの理念に基づき親睦をもとに20年間大へん御苦労様でしたという事でお疲れさまでしたという年度にしたらどうかと考えています。広く会合の場を持ち。親睦の輪を拡げさらに交流を深めていきたいものだと思います。なお20年の長きにわたり歴代会長、会員の皆様が積み重ねてきた名誉と品位を傷つけることのないよう努力し。自信はございませんが皆様の御協力と御指導をいただき、勇気と信念をもって努力いたしますのでよろしくお願いいたします。

次に今年度に限ったものではありませんが会員夫人に、よりロータリーを理解していただくために

①11月の年次大会に目標として20組の同伴出席をお願いし、大会の雰囲気をぢかに味っていただきたいと思っています。

②なお、夫人だけの会合を持って、より深い理解を得るための模索をしてみたいと思って

おります。
③会員の増強につきましては６％４名を目標に努力しますが、増強につきましてはあくまでも現会員全員が歓迎する人物をと思っています。
以上簡単ではありますが御挨拶と、今年度の抱負にかえさせていただきます。

新副会長挨拶

池田　敏郎君

一年間本当に出張のはげしい平山会長さんにくらべまして私は全然出張というものがございません。そういう理由で副会長に就任させていただきました。例会のたびに席はどこかと探して廻らなくてよいような席を与えていただきありがとうございました。よろしくお願い致します。

来賓挨拶

◆　福江中央ＲＣ会長　山本　良勝君

ふりかえってみますと１９７５年５月スポンサークラブとして皆様方よりいろいろとご援助をいただき中央クラブが誕生いたしました。特別代表の野田先生始め、皆様方には暖かい御指導と御援助をたまわり私ども創立10年めを迎えるわけでございます。心から厚く御礼申し上げます。
なんとか一人だちしましたもののまだまだ勉強することばかりでございます。10周年の式典を行うよう準備を進めておりますが。又なにかとお世話をかけることと思いますが旧に倍しましてご指導をたまわりますよう簡単ではございますが御挨拶といたします。

◆　福江中央ＲＣ前会長　平山　浩三君

福江ＲＣの皆さんには大へんお世話になりました。皆さん方の暖いご支援とご協力によりまして一年間大過なくすごさせていただきましたことを心より厚く御礼申し上げます。
今年度の山本新会長にも変らぬご支援とご協力をたまわりますようお願い致します。
今後はロータリアンの暖い友情をもちましてご指導ごべんたつの程お願いします。１年間ありがとうございました。

感謝状贈呈

前会長才津金人君、前副会長平山禎己君、前幹事牟田宣昭君にそれぞれ一年間のご苦労を感謝して感謝状を贈呈。

出席報告

池田　忠志副委員長

◆**ビジター紹介**
山本　良勝君　山口　郁男君
平山　浩三君　中尾　盡一君
志田山久勝君　梁瀬　　栄君
（以上福江中央ＲＣ）
森川　鬼子男君（岐阜東ＲＣ）
◆**欠席者**　安永　克己君　中村　和正君
山本　鶴男君　水田　亘昭君
江川　京次君　藤田　七郎君
才津　為夫君
◆**メークアップ**
平山　禎己君　池田　敏郎君
堀本　一造君　才津　金人君
中村　和正君　山本　鶴男君
佐々野　邦久君
（７／３福江中央ＲＣへ）
水田　亘昭君
（７／５長崎ＲＣへ）

スマイルボックス報告

才津　卯喜男委員長

◆平山　禎己君　この１年間よろしくお願いします。
◆才津　金人君　大へんお世話になりました。
◆牟田　宣昭君　同　　上
◆佐々野邦久君　幹事です。よろしく。

拝啓　盛夏の候　ますますご機嫌うるわしくお過しのこととお慶び申し上げます。

さて、このたび6月30日をもちまして1年間にわたる国際ロータリー第274地区ガバナーの任期を満了いたしました。

当274地区（佐賀・長崎）は270地区（福岡）と分れ、2年目を迎えた大事な年度でありました。みな様の御期待にはそいえなかったものの幸い健康で、大過なく職責を果すことができました。

この1年間をふり返ると、たくさんのロータリアンとの出逢い、そして数々の友情のドラマが生まれました。

これも、私は生涯忘れることのできない大切な宝ものだと思っております。それも、ひとえにみな様のお力添えとご指導の賜ものと深く感謝いたしております。

心から厚くお礼を申し上げます。

これからも、1年の貴重な体験をもとに、ロータリー発展のためにお役にたてばと決意いたしております。

今後ともよろしくご交誼を賜わりますようお願い申し上げます。

末筆ながら、ますますのご活躍とご健勝をお祈り申し上げ、まずは書中をもちましてご挨拶申し上げます。　敬　具

昭和59年7月1日

国際ロータリー第274地区
直前ガバナー
逸　見　嘉　彦

- 池田　敏郎君　副会長です。よろしく。
- 貞方　利夫君　店舗改装が終了しました。
- 堀本　一造君　囲碁大会で優勝しました。
- 嵩　則雄君、野田　久雄君、福島　義範君　清滝　実雄君、無欠席表彰ありがとうございました。
- 池田　敏郎君　月信に魚拓の写真掲載。
- 中央ＲＣ山本会長、山口副会長、山下幹事お世話になります。今後ともよろしく。
- 中央ＲＣ平山前会長、川崎前副会長、中尾前幹事。1年間お世話になりました。
- 志田山　久勝君、梁瀬　栄君、今村　七雄君（いづれも中央ＲＣ）メークアップよろしく。
- 特別奉仕金　嵩　則雄君、堀本　一造君　合計７２,３００円

愛の古切手報告

山下　昇国際奉仕委員長

佐々野　邦久君　1,284枚
才津　　祐造君　142枚　合計1,426枚

幹事報告

佐々野　邦久幹事

◆到着文書

- 逸見直前ガバナーより任期満了挨拶。
- 栗林英雄地区職業奉仕委員長より就任挨拶
- 大村ＲＣ、壱岐中央ＲＣより週報。
- 米山記念奨学会より米山奨学生名簿。

◆ガバナー公式訪問時のクラブ協議会

本年度は理事、各委員長、入会2年未満の会員及び前理事を出席義務者とし、他の会員は希望出席。出席義務者はぜひ、他の会員もなるべく出席のこと。

委員会報告

◆　社会奉仕委員会

7月10日午後2時、六方海水浴場の雑草刈りをします。お手伝いをお願いします。

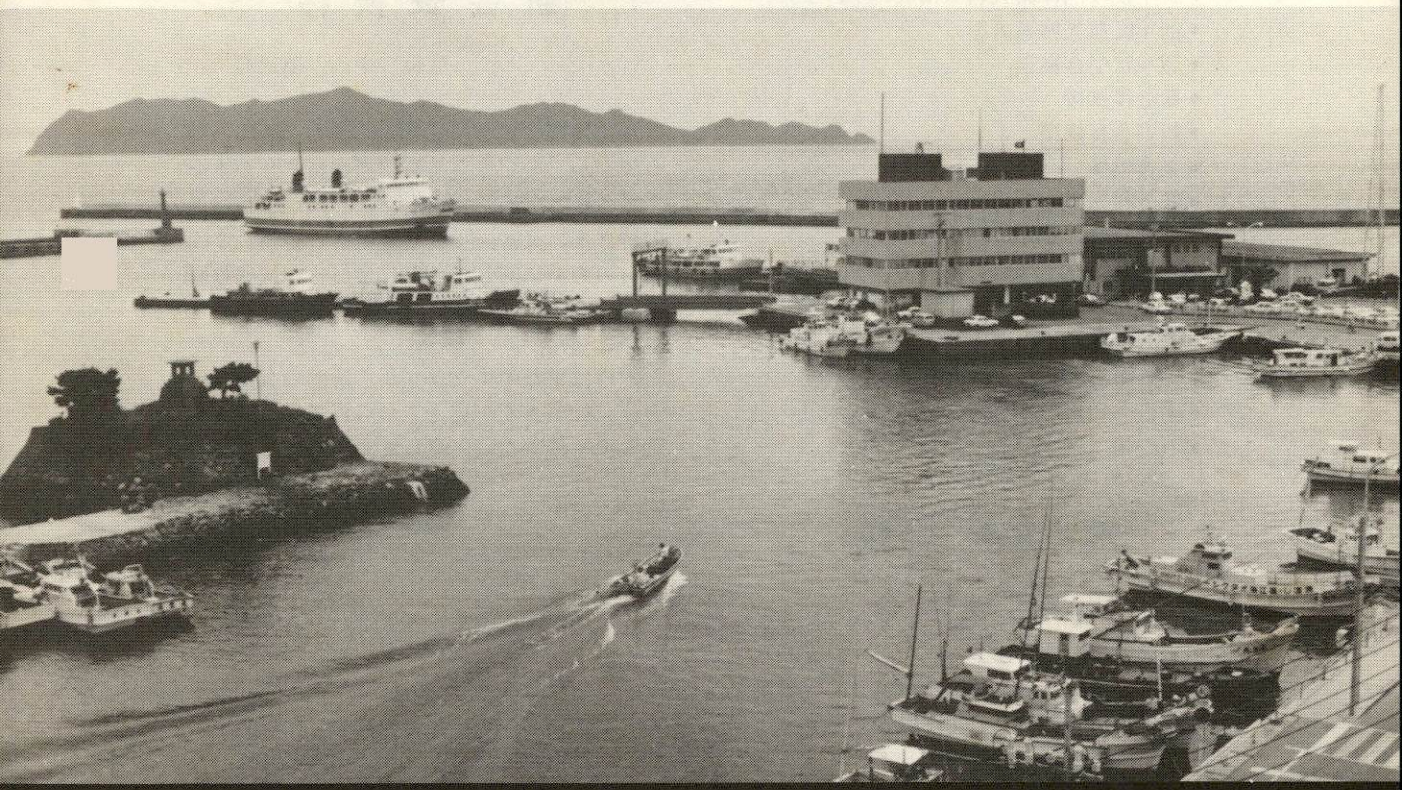
◆　青少年奉仕委員会

下五島保護司会主催「社会を明るくする運動下五島中、高生辯論大会」は7月7日午後1時富江町町民センターで、都合のつく方はご出席下さい。

週報

福江ロータリークラブ
昭和 59 年 7 月 6 日
1984～1985年週報第 1 号

Discover a New World of Service



見つけよう 奉仕の新生面

1984－85年度
国際ロータリーのテーマ

例会場 観光ビル はたなか
TEL(09597)②5737
例 会 金曜日（12時30分～13時30分）
事務所 長崎県福江市末広町８－４
福江商工会議所内 TEL(09597)②3108

会 長 平山禎己
副会長 池田敏郎
幹 事 佐々野邦久
雑誌会報委員長 的野圭志

出席表	現在会員	52 名	前回の欠席者	6 名
本日	出席 45 名	欠席 7 名	出席率	86.54 %
前回	出席 46 名	MAKE UP 5 名	修正出席率	98.08 %

月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
本年度												
前年度	96.0	92.0	94.50	93.23	94.61	94.99	98.11	96.06	95.85	97.17	97.64	98.46

プログラム

- ♦点　鐘
- ♦国歌斉唱
- ♦ロータリーソング（奉仕の理想）
- ♦ビジター紹介
- ♦誕生祝　西津繁矢君（M43，7，1）
- ♦前年度無欠席者表彰
- ♦認承状引き継ぎ
- ♦新会長挨拶
- ♦新副会長挨拶
- ♦来賓挨拶
- ♦感謝状贈呈
- ♦食事懇談
- ♦出席報告
- ♦スマイルボックス報告
- ♦愛の古切手報告
- ♦幹事報告
- ♦委員会報告
- ♦点　鐘

誕生祝

西津　繁矢君

皆さん誕生祝ありがとうございました。私はいつものとおり、今年も皆様方より一番早く誕生祝をいただきましてありがとうございます。新しい会長さんの前でいただき本当にありがとうございました。

私は本年とりまして74歳という年をとることになりました。しかしながら74歳という年は平均年齢でございますのでよりいっそうこれからも頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

表彰状授与

♦１年間無欠席者

清滝実雄、野田久雄、山下弥太郎、宇本功長谷川庫一、山口七之助。嵩則雄。青山岩夫池田敏郎、才津卯喜男、福島義範。早瀬博道福島良岡。才津圭策。井上晃、山本鶴男。平山禎己、中村和正。才津金人、松本繁男、向原正雄、久米哲彦。貞方利夫、平山徳一、牟田宣昭、池田忠志、佐々野邦久、安永克己、井関哲郎、牟田恒昭、以上30名の諸君。

５年間無欠席者（貞方利夫、久米哲彦の両君）

10年間無欠席者（早瀬博道君）は後日表彰。

清滝　実雄君代表して謝辞。

新会長挨拶

会長　平山　禎己君

まず挨拶に先だちまして、創立20周年という輝やかしい記念事業を担当されました才津会長さん。牟田幹事さん、さらに理事、役員の皆さん、又20周年特別委員会の委員長さん委員の方々に対しまして、会員一同に代り厚く御礼を申し上げます。本当に御苦労様でございました。

本日はまた中央クラブから新旧の会長、副会長、幹事さんが見えておられます。のち程御挨拶を戴きたいと存じます。特に中央クラブさんは今年度創立10周年という輝やかしい年度でもございます。当クラブとしましてもできる限りのお手伝いをさせて戴きたいと思っております。

以下本年度の抱負を若干申しのべてみたいと思います。

本年度はロータリーの理念に基づき親睦をもとに20年間大へん御苦労様でしたという事でお疲れさまでしたという年度にしたらどうかと考えています。広く会合の場を持ち。親睦の輪を拡げさらに交流を深めていきたいものだと思います。なお20年の長きにわたり歴代会長、会員の皆様が積み重ねてきた名誉と品位を傷つけることのないよう努力し。自信はございませんが皆様の御協力と御指導をいただき、勇気と信念をもって努力いたしますのでよろしくお願いいたします。

次に今年度に限ったものではありませんが会員夫人に、よりロータリーを理解していただくために

①11月の年次大会に目標として20組の同伴出席をお願いし、大会の雰囲気をぢかに味っていただきたいと思っています。

②なお、夫人だけの会合を持って、より深い理解を得るための模索をしてみたいと思って

おります。
③会員の増強につきましては６％４名を目標に努力しますが、増強につきましてはあくまでも現会員全員が歓迎する人物をと思っています。
以上簡単ではありますが御挨拶と、今年度の抱負にかえさせていただきます。

新副会長挨拶

池田　敏郎君

一年間本当に出張のはげしい平山会長さんにくらべまして私は全然出張というものがございません。そういう理由で副会長に就任させていただきました。例会のたびに席はどこかと探して廻らなくてよいような席を与えていただきありがとうございました。よろしくお願い致します。

来賓挨拶

◆　福江中央ＲＣ会長　山本　良勝君

ふりかえってみますと１９７５年５月スポンサークラブとして皆様方よりいろいろとご援助をいただき中央クラブが誕生いたしました。特別代表の野田先生始め、皆様方には暖かい御指導と御援助をたまわり私ども創立10年めを迎えるわけでございます。心から厚く御礼申し上げます。
なんとか一人だちしましたもののまだまだ勉強することばかりでございます。10周年の式典を行うよう準備を進めておりますが。又なにかとお世話をかけることと思いますが旧に倍しましてご指導をたまわりますよう簡単ではございますが御挨拶といたします。

◆　福江中央ＲＣ前会長　平山　浩三君

福江ＲＣの皆さんには大へんお世話になりました。皆さん方の暖いご支援とご協力によりまして一年間大過なくすごさせていただきましたことを心より厚く御礼申し上げます。
今年度の山本新会長にも変らぬご支援とご協力をたまわりますようお願い致します。
今後はロータリアンの暖い友情をもちましてご指導ごべんたつの程お願いします。１年間ありがとうございました。

感謝状贈呈

前会長才津金人君、前副会長平山禎己君、
前幹事牟田宣昭君にそれぞれ一年間のご苦労を感謝して感謝状を贈呈。

出席報告

池田　忠志副委員長

◆**ビジター紹介**
山本　良勝君　山口　郁男君
平山　浩三君　中尾　盡一君
志田山久勝君　梁瀬　　栄君
（以上福江中央ＲＣ）
森川　鬼子男君（岐阜東ＲＣ）
◆**欠席者**　安永　克己君　中村　和正君
山本　鶴男君　水田　亘昭君
江川　京次君　藤田　七郎君
才津　為夫君
◆**メークアップ**
平山　禎己君　池田　敏郎君
堀本　一造君　才津　金人君
中村　和正君　山本　鶴男君
佐々野　邦久君
（７／３福江中央ＲＣへ）
水田　亘昭君
（７／５長崎ＲＣへ）

スマイルボックス報告

才津　卯喜男委員長

◆平山　禎己君　この１年間よろしくお願いします。
◆才津　金人君　大へんお世話になりました。
◆牟田　宣昭君　同　　上
◆佐々野邦久君　幹事です。よろしく。

拝啓　盛夏の候　ますますご機嫌うるわしくお過しのこととお慶び申し上げます。

さて、このたび6月30日をもちまして1年間にわたる国際ロータリー第274地区ガバナーの任期を満了いたしました。

当274地区（佐賀・長崎）は270地区（福岡）と分れ、2年目を迎えた大事な年度でありました。みな様の御期待にはそいえなかったものの幸い健康で、大過なく職責を果すことができました。

この1年間をふり返ると、たくさんのロータリアンとの出逢い、そして数々の友情のドラマが生まれました。

これも、私は生涯忘れることのできない大切な宝ものだと思っております。それも、ひとえにみな様のお力添えとご指導の賜ものと深く感謝いたしております。

心から厚くお礼を申し上げます。

これからも、1年の貴重な体験をもとに、ロータリー発展のためにお役にたてばと決意いたしております。

今後ともよろしくご交誼を賜わりますようお願い申し上げます。

末筆ながら、ますますのご活躍とご健勝をお祈り申し上げ、まずは書中をもちましてご挨拶申し上げます。　敬具

昭和59年7月1日

国際ロータリー第274地区
直前ガバナー
逸見嘉彦

- 池田　敏郎君　副会長です。よろしく。
- 貞方　利夫君　店舗改装が終了しました。
- 堀本　一造君　囲碁大会で優勝しました。
- 嵩　則雄君、野田　久雄君、福島　義範君　清滝　実雄君、無欠席表彰ありがとうございました。
- 池田　敏郎君　月信に魚拓の写真掲載。
- 中央ＲＣ山本会長、山口副会長、山下幹事お世話になります。今後ともよろしく。
- 中央ＲＣ平山前会長、川崎前副会長、中尾前幹事。1年間お世話になりました。
- 志田山　久勝君、梁瀬　栄君、今村　七雄君（いづれも中央ＲＣ）メークアップよろしく。
- 特別奉仕金　嵩　則雄君、堀本　一造君　合計７２,３００円

愛の古切手報告

山下　昇国際奉仕委員長

佐々野　邦久君　1,284枚
才津　祐造君　142枚　合計1,426枚

幹事報告

佐々野　邦久幹事

◆到着文書

- 逸見直前ガバナーより任期満了挨拶。
- 栗林英雄地区職業奉仕委員長より就任挨拶
- 大村ＲＣ、壱岐中央ＲＣより週報。
- 米山記念奨学会より米山奨学生名簿。

◆ガバナー公式訪問時のクラブ協議会

本年度は理事、各委員長、入会2年未満の会員及び前理事を出席義務者とし、他の会員は希望出席。出席義務者はぜひ、他の会員もなるべく出席のこと。

委員会報告

◆　社会奉仕委員会

7月10日午後2時、六方海水浴場の雑草刈りをします。お手伝いをお願いします。

◆　青少年奉仕委員会

下五島保護司会主催「社会を明るくする運動下五島中、高生辯論大会」は7月7日午後1時富江町町民センターで、都合のつく方はご出席下さい。